

飯能市
まちづくりに関するアンケート調査結果
報告書

令和6年12月

飯 能 市

【目次】

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象及び調査方法.....	1
3	調査票の回収結果.....	1
4	報告書の見方.....	1
5	標本誤差について.....	2
II	調査の結果.....	3
1	回答者の属性.....	3
問1	回答者の属性.....	3
(1)	性別.....	3
(2)	年齢.....	3
(3)	職業.....	4
(4)	居住地区.....	5
(5)	居住年数.....	6
(6)	同居家族.....	7
(7)	居住形態.....	8
2	飯能市の住みよさや今後の居住意向について.....	9
問2	飯能市の住みよさ.....	9
問3	住みよさの理由.....	13
問4	住みにくさの理由.....	14
問5	今後の居住意向.....	15
問6	飯能市への転入理由.....	19
3	生活上の実感や考え方について.....	20
問7	日々の暮らしでの実感.....	20
問8	日々の暮らしで大切にしたいもの.....	42
問9	日々の暮らしの満足度.....	43
問10	日々の暮らしでの幸福感.....	46
4-1	飯能市の取組について.....	49
問11	飯能市の取組の評価.....	49
1	森林文化・産業・経済部門.....	49
2	子育て・教育・文化スポーツ部門.....	52
3	健康づくり・福祉・防災部門.....	55
4	環境・公共インフラ・建設部門.....	59
5	協働・共生・行政経営部門.....	63
4-2	飯能市の取組（「満足度」と「重要度」）について.....	67
1	森林文化・産業・経済部門.....	68
2	子育て・教育・文化スポーツ部門.....	69
3	健康づくり・福祉・防災部門.....	70
4	環境・公共インフラ・建設部門.....	72
5	協働・共生・行政経営部門.....	74

5	協働によるまちづくりについて.....	78
問 12	協働によるまちづくりについての考え.....	78
問 13	まちづくり活動への参加意向.....	83
問 14	まちづくり活動への不参加理由.....	87
問 15	協働によるまちづくりを進めるために必要な行政の取組.....	90
6	飯能市や飯能市の行政サービスについて.....	94
問 16	持続可能なまちづくりを進めるために必要な施策.....	94
問 17	飯能市が提供する行政サービスの水準・種類・市民負担について.....	98
1.	サービスの水準.....	98
2.	サービスの種類.....	102
3.	市民の負担.....	106
問 18	飯能市で自慢できるものや誇れるもの.....	110
1.	飯能地区.....	110
2.	精明地区.....	113
3.	加治地区.....	114
4.	南高麗地区.....	117
5.	吾野地区.....	118
6.	東吾野地区.....	119
7.	原市場地区.....	120
8.	名栗地区.....	122
9.	地区名不記載.....	123
問 19	飯能市のまちづくりへの意見や提案.....	124
1.	飯能地区.....	124
2.	精明地区.....	129
3.	加治地区.....	132
4.	南高麗地区.....	138
5.	吾野地区.....	140
6.	東吾野地区.....	141
7.	原市場地区.....	144
8.	名栗地区.....	146
9.	地区名不記載.....	150

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第6次飯能市総合振興計画」策定の基礎資料として活用することを目的として実施しました。

2 調査対象及び調査方法

- ①調査地域 : 飯能市全域
- ②調査対象 : 飯能市在住者
- ③標本数 : 2,000人
- ④標本抽出方法 : 住民基本台帳から無作為抽出
- ⑤調査期間 : 令和6年7月19日(金)～8月2日(土)
※なお、8月5日(月)までに返却された回答票は有効としました。
- ⑥調査方法 : 郵送配布・郵送回収またはWEB回答

3 調査票の回収結果

配布数	2,000件
有効回収数	735件
回収率	36.8%

(※うちWEB回答 127件、17.3%)

4 報告書の見方

- ・グラフ・表中の「n」はアンケートの回収数を示しています。
- ・比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ、表として示したもののうち、選択肢の文章を簡略化してある場合があります。
- ・各設問において、次の略称を使用しています。

SA : シングルアンサー (一つだけ選択回答)

OLA : リミテッドアンサー (O以内の選択回答)

MA : マルチアンサー (すべての選択回答)

- ・クロス集計表において、色分け表記の区分は、以下のとおりとします。

属性内での1位 : **XX.X** 属性内での2位 : **XX.X**

※属性内での1位が複数項目ある場合は、属性内での2位には色分けしていません。

※属性内での1位が単数項目であり、かつ属性内での2位が複数項目ある場合は、属性内での2位にはすべて色分けしています。

※「その他」「無回答」は除外しています。

5 標本誤差について

- ・今回の調査では、18歳以上の住民2,000人を対象としていますが、回収数から見た標本誤差は以下のとおりです。
- ・したがって、回答割合は最大で±3.60の誤差がある可能性があり、その点に留意する必要があります。

回答比率 基数 (n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
☞ 735人	±2.16	±2.88	±3.30	±3.52	±3.60
1,000人	±1.85	±2.46	±2.82	±3.01	±3.08
500人	±2.62	±3.49	±4.00	±4.28	±4.37
100人	±5.88	±7.83	±8.97	±9.59	±9.79

※母集団である18歳以上人口を、68,222人（令和6年5月1日現在）として計算。

II 調査の結果

1 回答者の属性

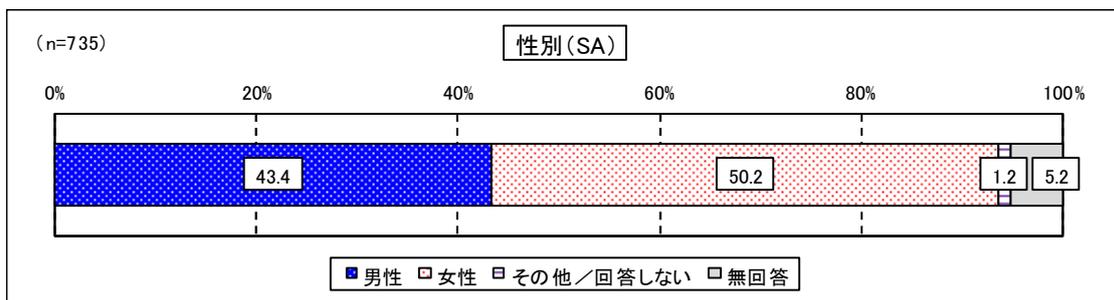
【問1】それぞれの項目ごとに、あてはまる番号を選んでください。

(1)性別

〔全体〕

回答者の性別は、「男性」が43.4%（319人）、「女性」が50.2%（369人）、「その他／回答しない」が1.2%（9名）でした。

なお、無回答は5.2%（38人）となっています。

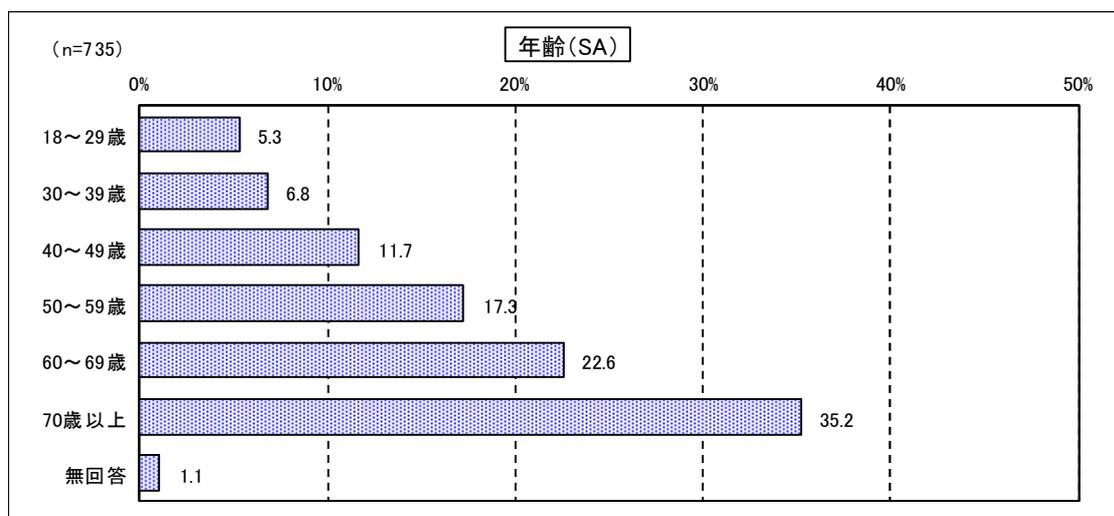


(2)年齢

〔全体〕

回答者の年齢は、「18～29歳」が5.3%（39人）、「30～39歳」が6.8%（50人）、「40～49歳」が11.7%（86人）、「50～59歳」が17.3%（127人）、「60～69歳」が22.6%（166人）、「70歳以上」が35.2%（259人）でした。

なお、「無回答」は1.1%（8人）となっています。

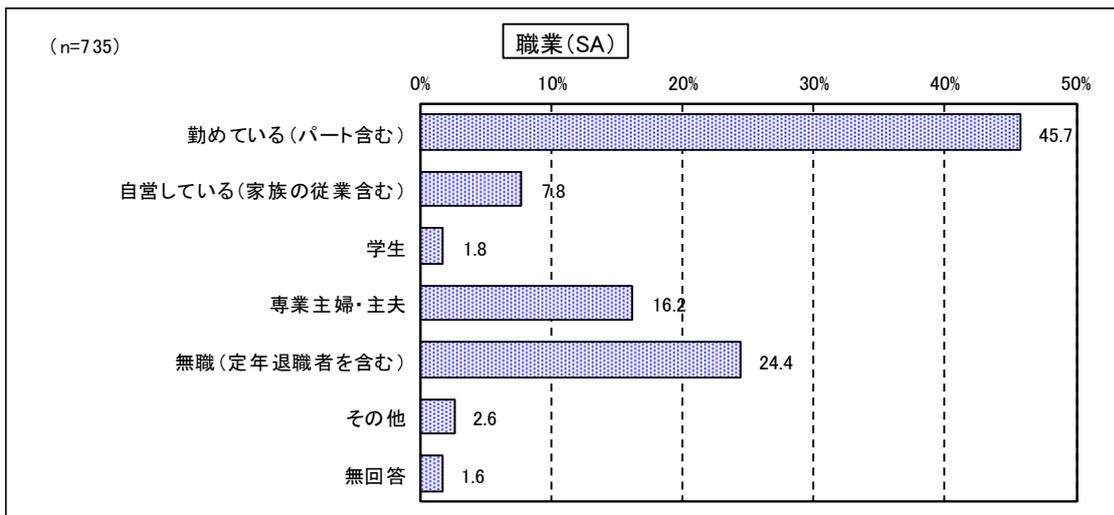


(3)職業

〔全体〕

回答者の職業は、「勤めている（パート含む）」が45.7%（336人）、「自営している（家族の従業含む）」が7.8%（57人）、「学生」が1.8%（13人）、「専業主婦・主夫」が16.2%（119人）、「無職（定年退職者を含む）」が24.4%（179人）、「その他」が2.6%（19人）でした。

なお、「無回答」は1.6%（12人）となっています。

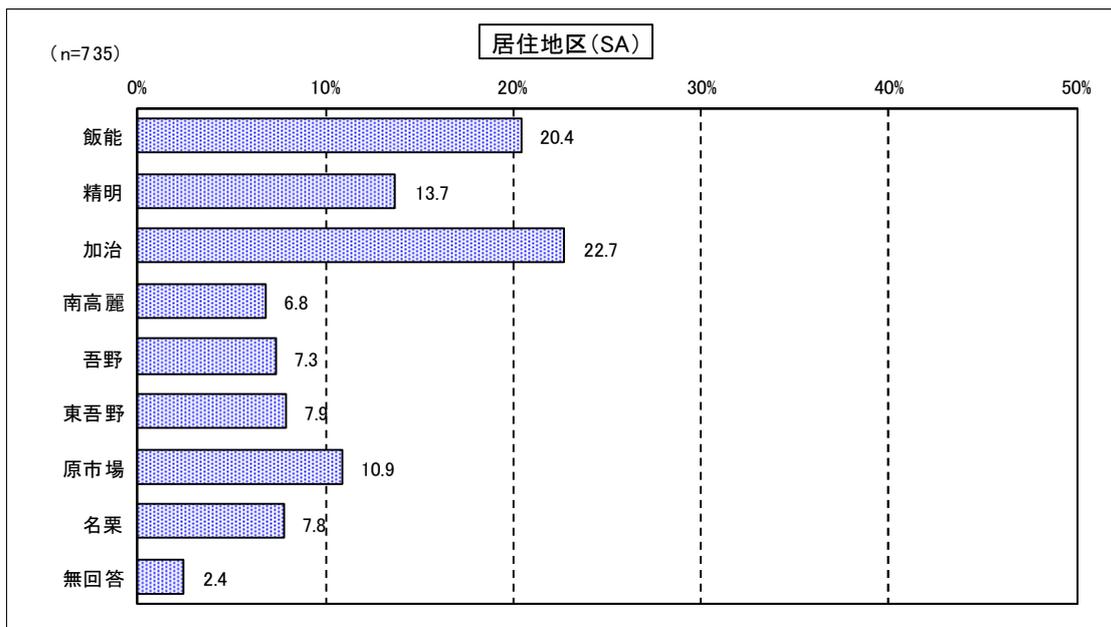


(4)居住地区

〔全体〕

回答者の居住地区は、「飯能」地区が 20.4% (150 人)、「精明」地区が 13.7% (101 人)、「加治」地区が 22.7% (167 人)、「南高麗」地区が 6.8% (50 人)、「吾野」地区が 7.3% (54 人)、「東吾野」地区が 7.9% (58 人)、「原市場」が 10.9% (80 人)、「名栗」地区が 7.8% (57 人) でした。

なお、「無回答」は 2.4% (18 人) となっています。

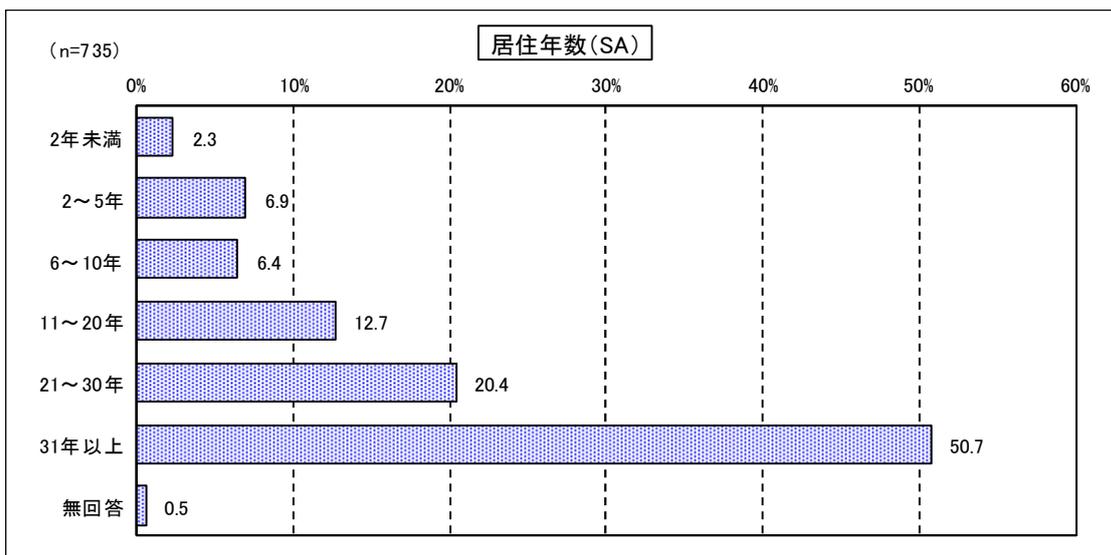


(5)居住年数

〔全体〕

回答者の居住年数は、「2年未満」が2.3%（17人）、「2～5年」が6.9%（51人）、「6～10年」が6.4%（47人）、「11～20年」が12.7%（93人）、「21～30年」が20.4%（150人）、「31年以上」が50.7%（373人）でした。

なお、「無回答」は0.5%（4人）となっています。

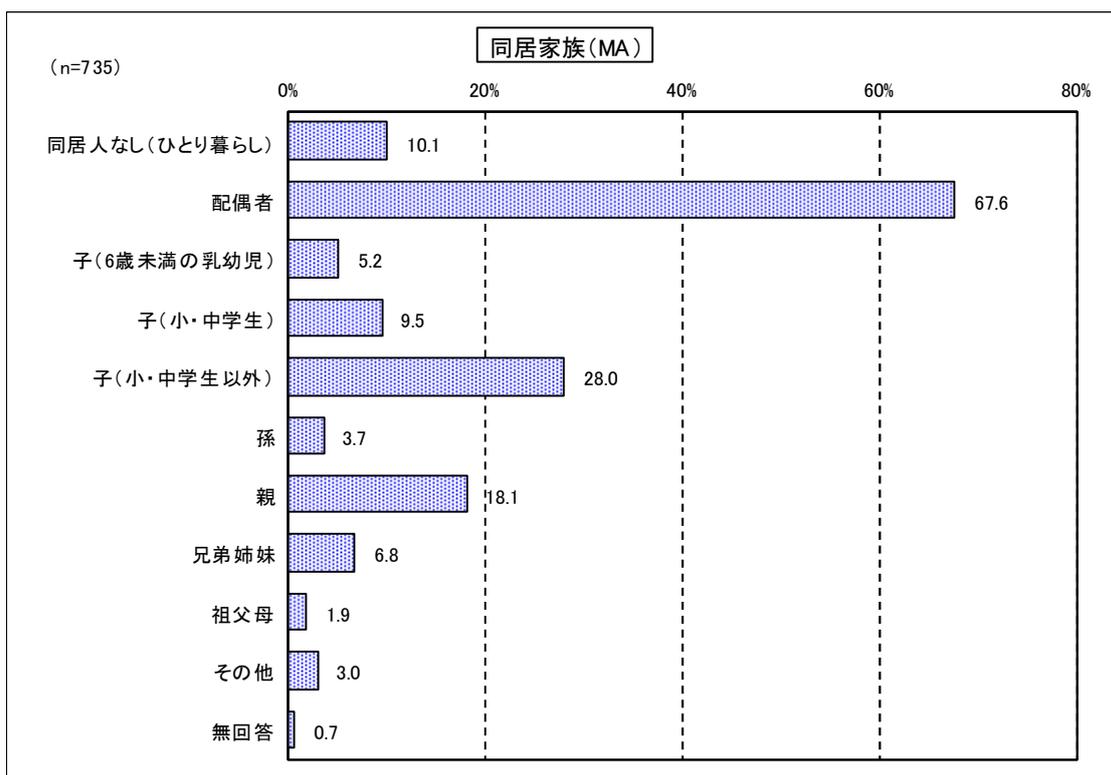


(6)同居家族

〔全体〕

回答者の同居家族は、「同居人なし（ひとり暮らし）」が10.1%（74人）、「配偶者」が67.6%（497人）、「子（6歳未満の乳幼児）」が5.2%（38人）、「子（小・中学生）」が9.5%（70人）、「子（小・中学生以外）」が28.0%（206人）、「孫」が3.7%（27人）、「親」が18.1%（133人）、「兄弟姉妹」が6.8%（50人）、「祖父母」が1.9%（14人）、「その他」が3.0%（22人）でした。

なお「無回答」は0.7%（5人）となっています。

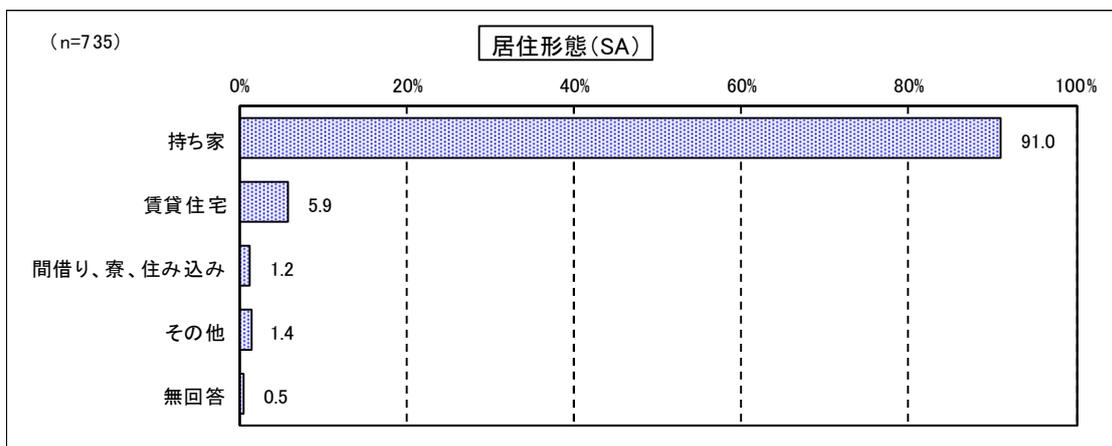


(7)居住形態

〔全体〕

回答者の居住形態は、「持ち家」が91.0%（669人）、「賃貸住宅」が5.9%（43人）、「間借り、寮、住み込み」が1.2%（9人）、「その他」が1.4%（10人）でした。

なお、「無回答」が0.5%（4人）となっています。



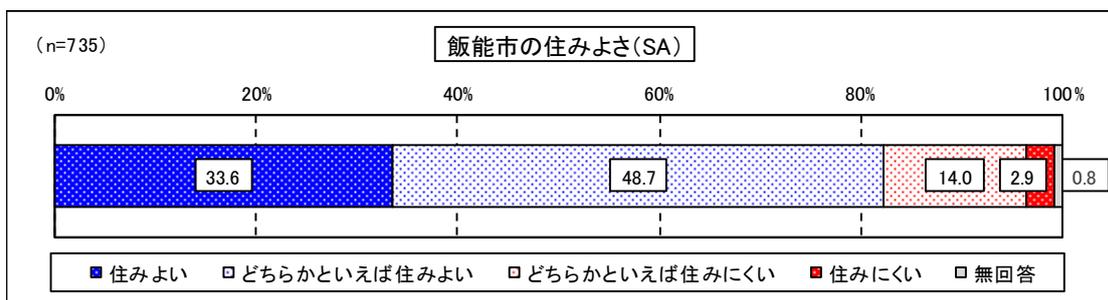
2 飯能市の住みよさや今後の居留意向について

【問2】あなたにとって、飯能市は住みよいまちですか。1つ選んでください。

〔全体〕

飯能市の住みよさについて、「住みよい」が33.6%、「どちらかといえば住みよい」が48.7%となっており、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた“住みよい”は82.3%となっており、8割を超える結果となっています。

一方、「どちらかといえば住みにくい」が14.0%、「住みにくい」が2.9%となっており、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合わせた“住みにくい”は16.9%となっています。



〔属性別〕

飯能市の住みよさについて、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた“住みよい”の全体の回答割合は82.3%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

単位：%

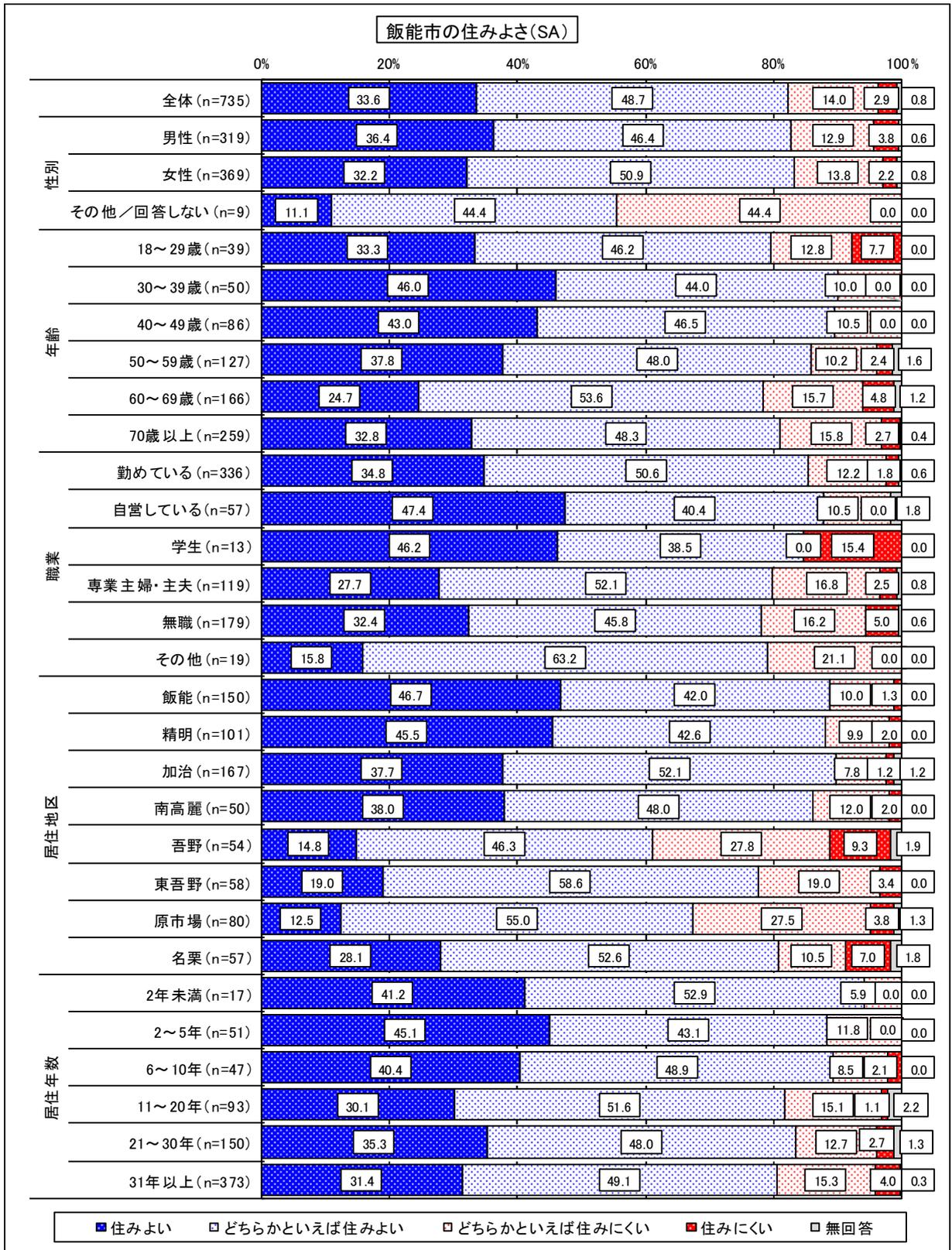
		回答割合 “住みよい”	全体回答割合 との差異
全体 (n=735)		82.3	
性別	男性 (n=319)	82.8	0.4
	女性 (n=369)	83.2	0.9
	その他/回答しない (n=9)	55.6	-26.8
年齢	18～29歳 (n=39)	79.5	-2.8
	30～39歳 (n=50)	90.0	7.7
	40～49歳 (n=86)	89.5	7.2
	50～59歳 (n=127)	85.8	3.5
	60～69歳 (n=166)	78.3	-4.0
	70歳以上 (n=259)	81.1	-1.2
職業	勤めている (n=336)	85.4	3.1
	自営している (n=57)	87.7	5.4
	学生 (n=13)	84.6	2.3
	専業主婦・主夫 (n=119)	79.8	-2.5
	無職 (n=179)	78.2	-4.1
	その他 (n=19)	78.9	-3.4

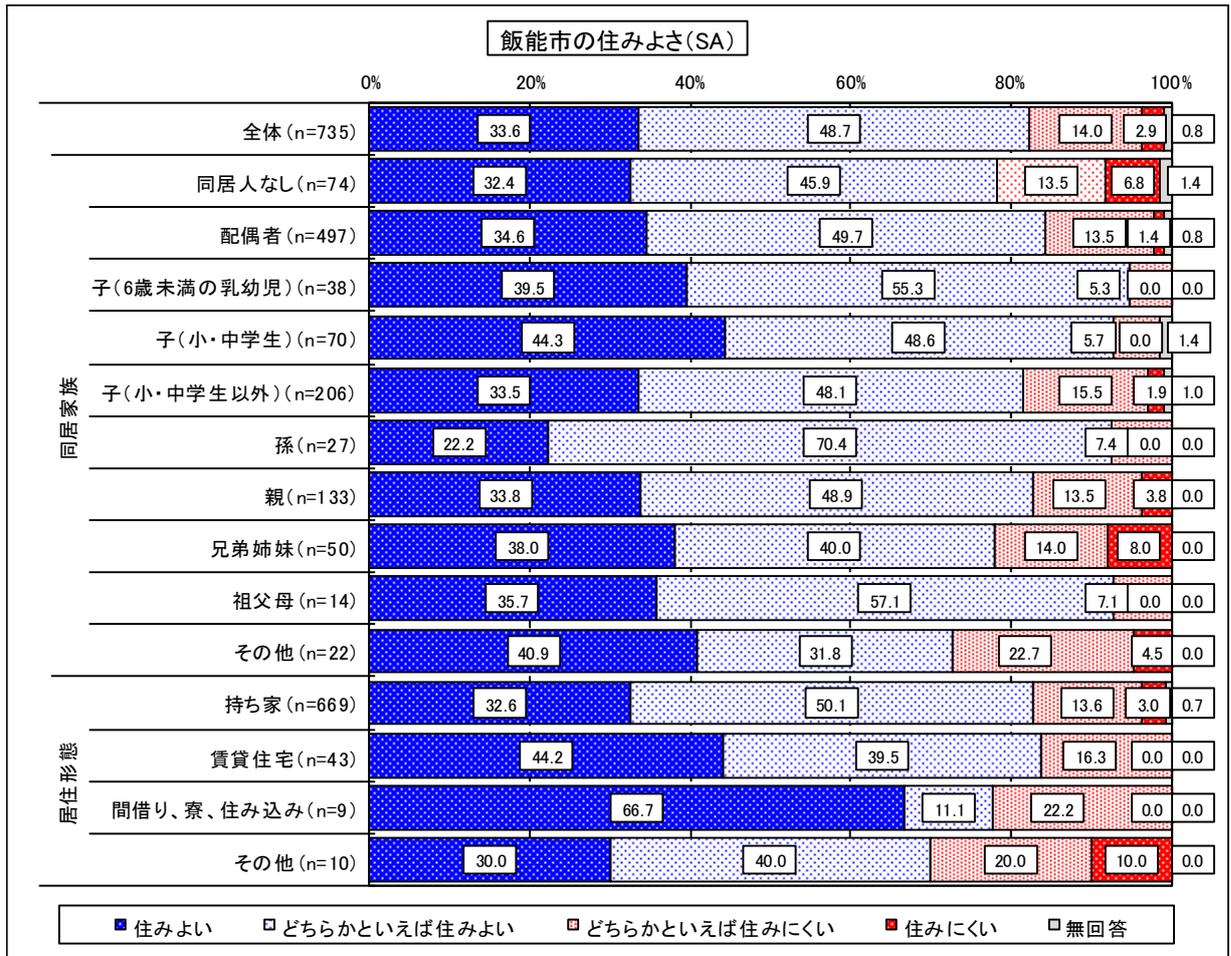
単位：%

		回答割合 “住みよい”	全体回答割合 との差異
居住地区	飯能 (n=150)	88.7	6.4
	精明 (n=101)	88.1	5.8
	加治 (n=167)	89.8	7.5
	南高麗 (n=50)	86.0	3.7
	吾野 (n=54)	61.1	-21.2
	東吾野 (n=58)	77.6	-4.7
	原市場 (n=80)	67.5	-14.8
	名栗 (n=57)	80.7	-1.6
居住年数	2年未満 (n=17)	94.1	11.8
	2～5年 (n=51)	88.2	5.9
	6～10年 (n=47)	89.4	7.0
	11～20年 (n=93)	81.7	-0.6
	21～30年 (n=150)	83.3	1.0
	31年以上 (n=373)	80.4	-1.9
同居家族	同居人なし (n=74)	78.4	-3.9
	配偶者 (n=497)	84.3	2.0
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	94.7	12.4
	子 (小・中学生) (n=70)	92.9	10.5
	子 (小・中学生以外) (n=206)	81.6	-0.8
	孫 (n=27)	92.6	10.3
	親 (n=133)	82.7	0.4
	兄弟姉妹 (n=50)	78.0	-4.3
	祖父母 (n=14)	92.9	10.5
	その他 (n=22)	72.7	-9.6
居住形態	持ち家 (n=669)	82.7	0.3
	賃貸住宅 (n=43)	83.7	1.4
	間借り、寮、住み込み (n=9)	77.8	-4.5
	その他 (n=10)	70.0	-12.3

全体回答割合より10ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性ということができることから、居住地区における「吾野」及び「原市場」は、他の属性に比べ“住みよさ”が低いといえます。

なお、回答数(n)が少ない(20未満の)属性結果は参考値としてみる必要があります。

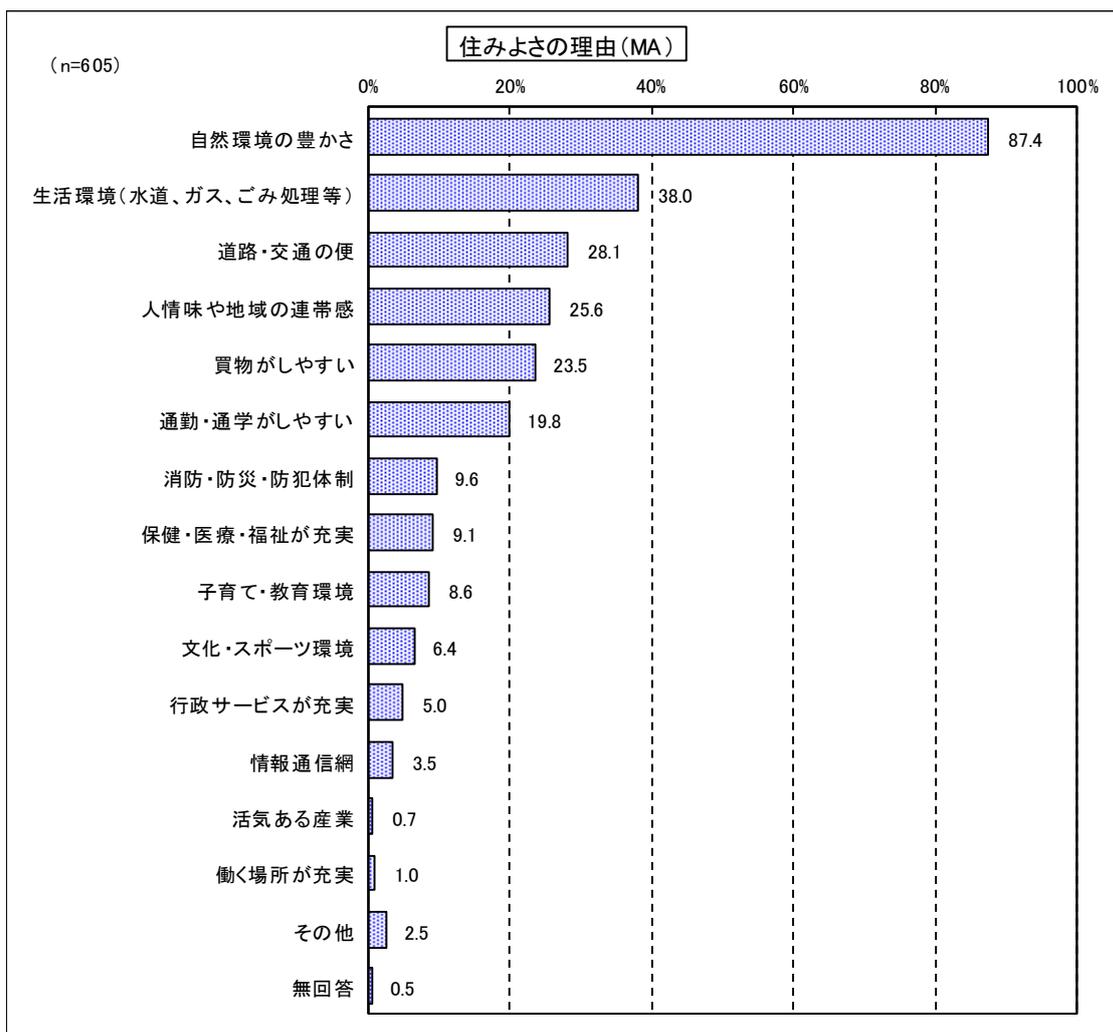




【問3】前問（問2）で「1. 住みよい」または「2. どちらかといえば住みよい」を選択した方にお聞きします。あなたは、飯能市のどのようなところに住みよさを感じますか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔全体〕

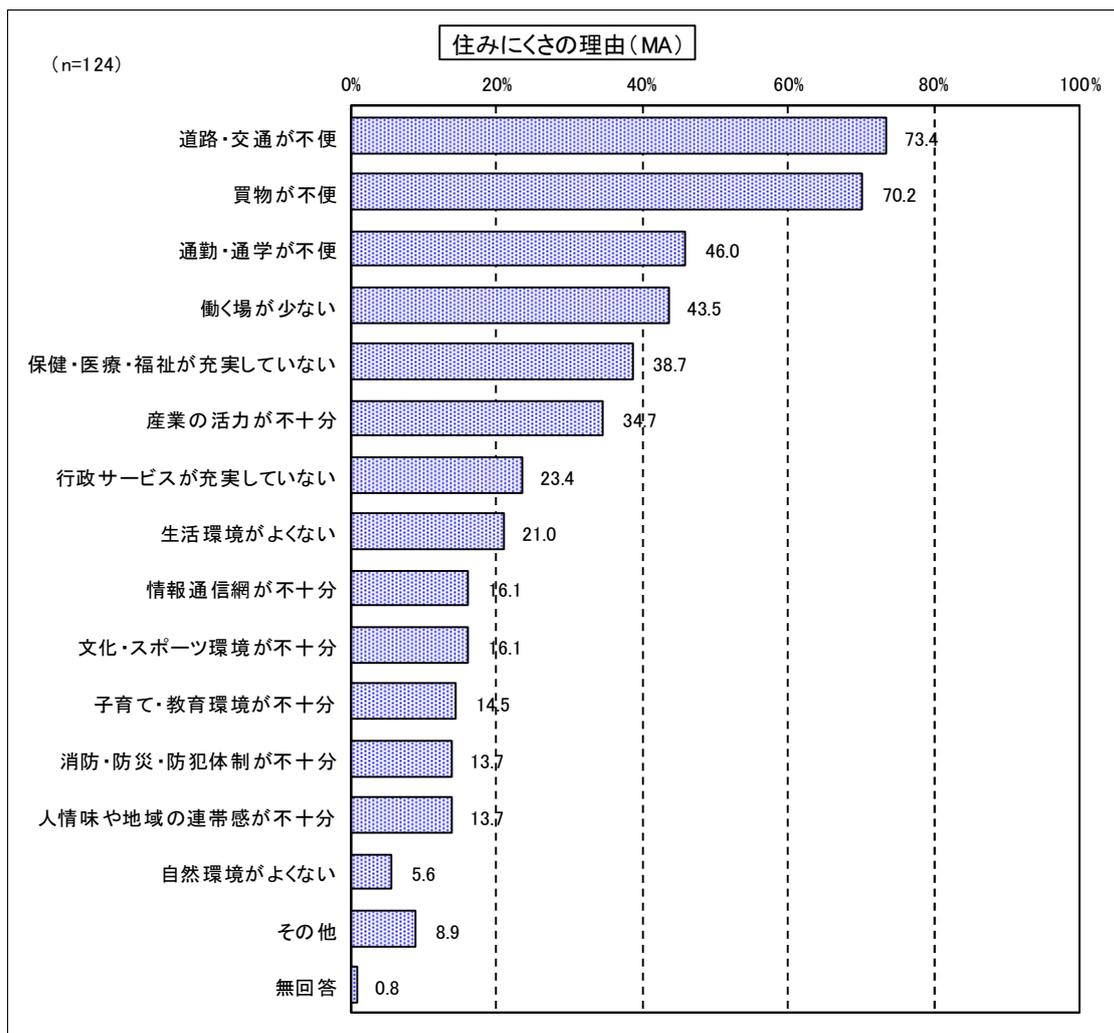
前問（問2）で“住みよい”と回答した方に、住みよさの理由をお聞きしたところ、「自然環境の豊かさ」への回答割合が最も高く 87.4%となっており、次いで、「生活環境（水道、ガス、ごみ処理等）」が 38.0%、「道路・交通の便」が 28.1%、「人情味や地域の連帯感」が 25.6%、「買物がしやすい」が 23.5%と続いています。



【問4】前問（問2）で、「3. どちらかといえば住みにくい」または「4. 住みにくい」を選択した方にお聞きします。その理由は何ですか。 あてはまるものをすべて選んでください。

〔全体〕

前問（問2）で“住みにくい”と回答した方に、住みにくさの理由をお聞きしたところ、「道路・交通が不便」への回答割合が最も高く73.4%となっており、次いで、「買物が不便」が70.2%、「通勤・通学が不便」が46.0%、「働く場が少ない」が43.5%、「保健・医療・福祉が充実していない」が38.7%、「産業の活力が不十分」が34.7%と続いています。

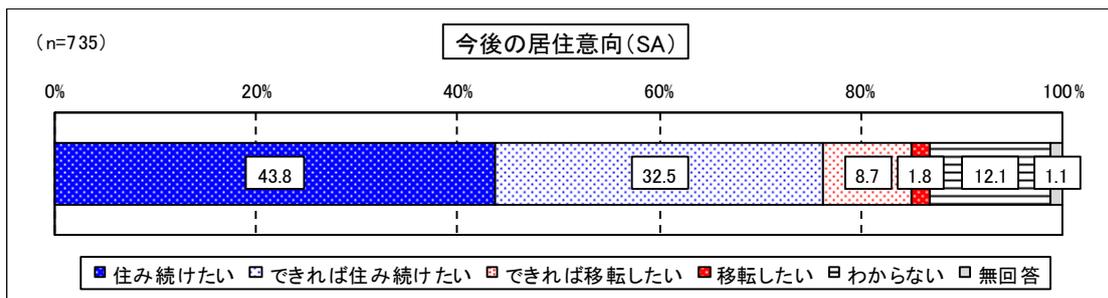


【問5】あなたは、今後も飯能市に住み続けたいと思いますか。1つ選んでください。

〔全体〕

飯能市での今後の居留意向について、「住み続けたい」が43.8%、「できれば住み続けたい」が32.5%となっており、「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”は76.3%となっており、回答者の約4人に3人が住み続けたいと回答しています。

一方、「できれば移転したい」が8.7%、「移転したい」が1.8%となっており、「できれば移転したい」と「移転したい」を合わせた“移転したい”は10.5%となっています。

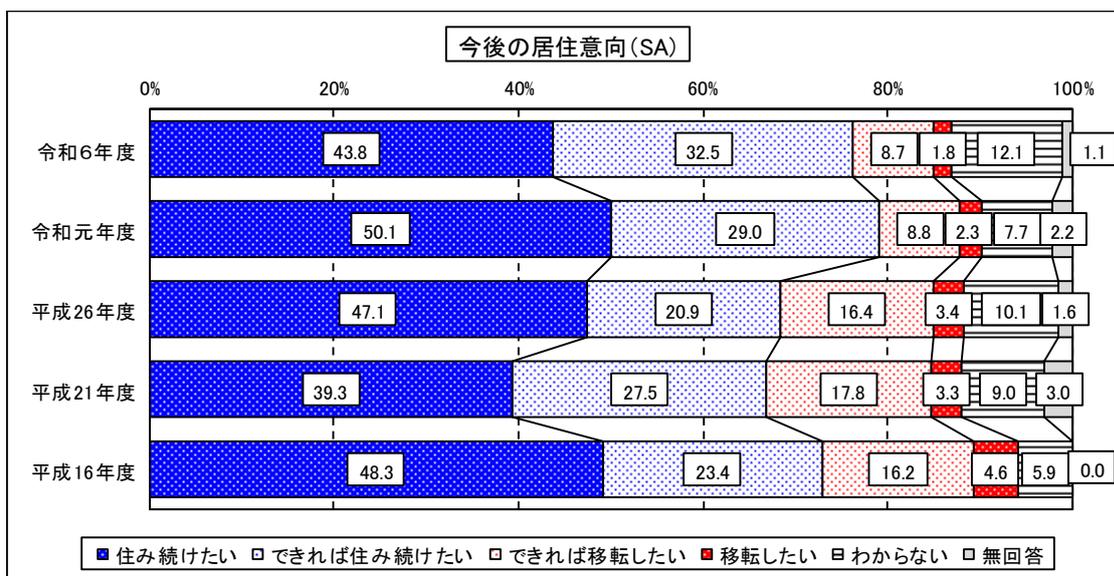


〔全体（経年比較）〕

飯能市での今後の居留意向について、これまでの調査結果と比較すると、「住み続けたい」は多少減少傾向にあり、「できれば住み続けたい」は増加傾向にあります。

「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”は、平成21年度以降増加傾向にあります。

一方、「できれば移転したい」と「移転したい」は、平成21年度以降ともに減少傾向にあります。



〔属性別〕

飯能市の住みよさについて、「住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた“住み続けたい”の全体の回答割合は76.3%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

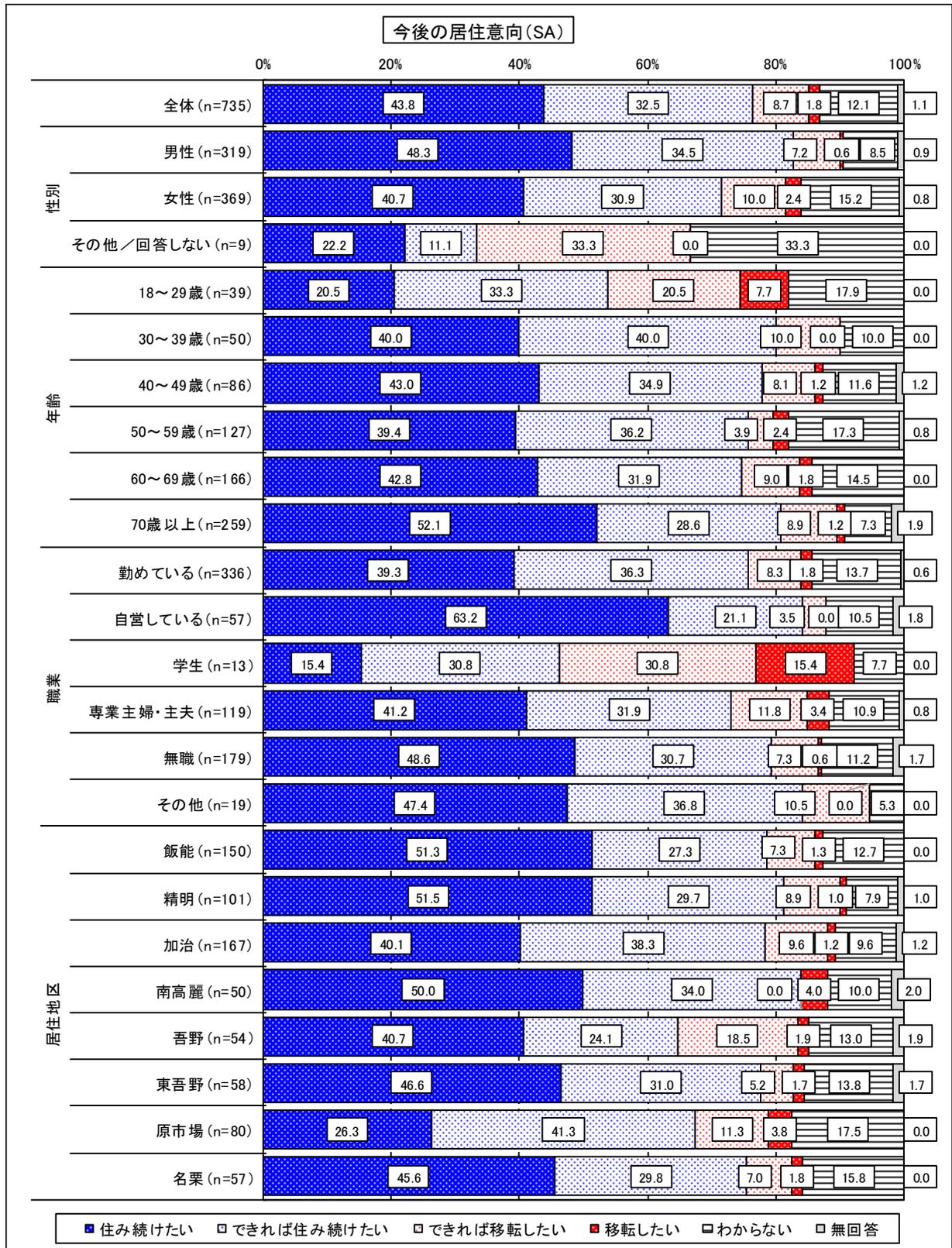
※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

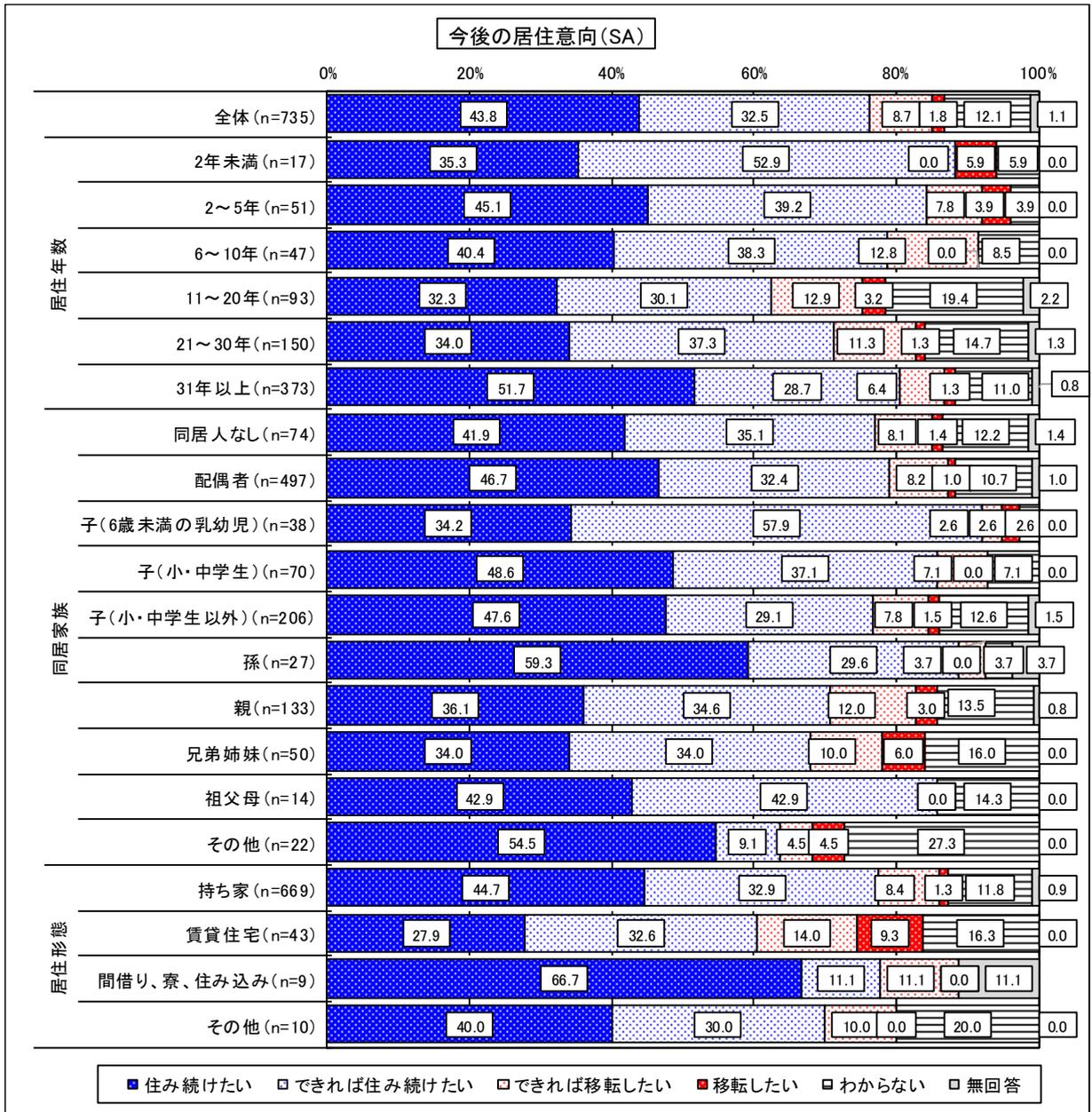
単位：%

		回答割合 “居住意向”	全体回答割合 との差異
全体 (n=735)		76.3	
性別	男性 (n=319)	82.8	6.4
	女性 (n=369)	71.5	-4.8
	その他/回答しない (n=9)	33.3	-43.0
年齢	18～29歳 (n=39)	53.8	-22.5
	30～39歳 (n=50)	80.0	3.7
	40～49歳 (n=86)	77.9	1.6
	50～59歳 (n=127)	75.6	-0.7
	60～69歳 (n=166)	74.7	-1.6
	70歳以上 (n=259)	80.7	4.4
職業	勤めている (n=336)	75.6	-0.7
	自営している (n=57)	84.2	7.9
	学生 (n=13)	46.2	-30.2
	専業主婦・主夫 (n=119)	73.1	-3.2
	無職 (n=179)	79.3	3.0
	その他 (n=19)	84.2	7.9
居住地区	飯能 (n=150)	78.7	2.3
	精明 (n=101)	81.2	4.9
	加治 (n=167)	78.4	2.1
	南高麗 (n=50)	84.0	7.7
	吾野 (n=54)	64.8	-11.5
	東吾野 (n=58)	77.6	1.3
	原市場 (n=80)	67.5	-8.8
	名栗 (n=57)	75.4	-0.9
居住年数	2年未満 (n=17)	88.2	11.9
	2～5年 (n=51)	84.3	8.0
	6～10年 (n=47)	78.7	2.4
	11～20年 (n=93)	62.4	-14.0
	21～30年 (n=150)	71.3	-5.0
	31年以上 (n=373)	80.4	4.1
同居家族	同居人なし (n=74)	77.0	0.7
	配偶者 (n=497)	79.1	2.7
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	92.1	15.8
	子 (小・中学生) (n=70)	85.7	9.4
	子 (小・中学生以外) (n=206)	76.7	0.4
	孫 (n=27)	88.9	12.6
	親 (n=133)	70.7	-5.6
	兄弟姉妹 (n=50)	68.0	-8.3
	祖父母 (n=14)	85.7	9.4
その他 (n=22)	63.6	-12.7	
居住形態	持ち家 (n=669)	77.6	1.3
	賃貸住宅 (n=43)	60.5	-15.9
	間借り、寮、住み込み (n=9)	77.8	1.5
	その他 (n=10)	70.0	-6.3

全体回答割合より10ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性ということができることから、年齢における「18～29歳」、居住地区における「吾野」、居住年数「11～20年」、居住形態における「賃貸住宅」は、他の属性に比べ“今後の居住意向”が低いといえます。

なお、回答数(n)が少ない(20未満の)属性結果は参考値としてみる必要があります。

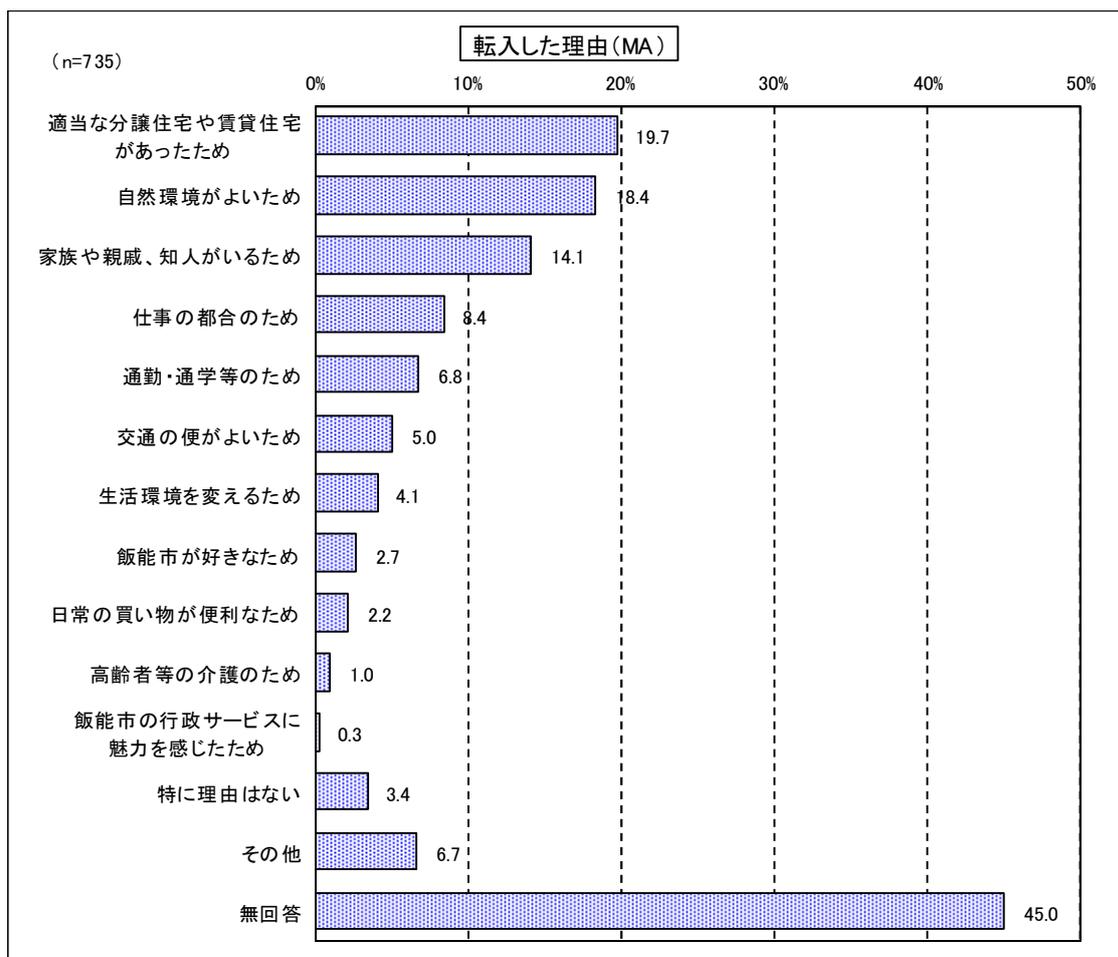




【問6】飯能市に転入された方（時期を問わず）にお聞きします。その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔全体〕

飯能市に転入された方にその理由をお聞きしたところ、「適当な分譲住宅や賃貸住宅があったため」への回答割合が最も高く、19.7%となっており、次いで、「自然環境がよいため」が18.4%、「家族や親戚、知人がいるため」が14.1%、「仕事の都合のため」が8.4%と続いています。

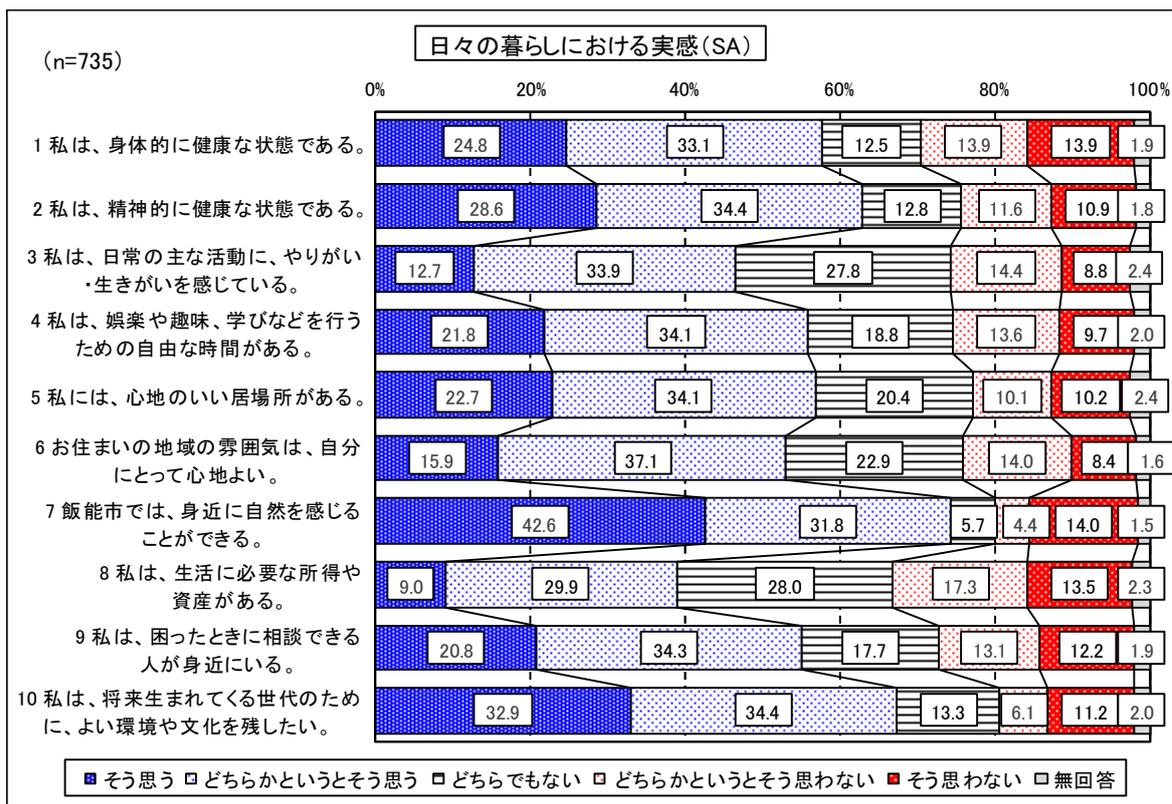


3 生活上の実感や考え方について

【問7】日々の暮らしにおけるあなたの実感について、お聞かせください。あなたの主観であてはまる番号をそれぞれ1つ選んでください。

〔全体〕

日々の暮らしにおける実感についてお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“そう思う”と、「どちらかといえはそう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”、及び“そう思う”と“そう思わない”の差異は以下のとおりです。

単位：%

	“そう思う” (A)	“そう思わない” (B)	(A) - (B)
1 私は、身体的に健康な状態である。	57.8	27.8	30.1
2 私は、精神的に健康な状態である。	63.0	22.4	40.5
3 私は、日常の主な活動に、やりがい・生きがいを感じている。	46.5	23.3	23.3
4 私は、娯楽や趣味、学びなどを行うための自由な時間がある。	55.9	23.3	32.7
5 私には、心地のいい居場所がある。	56.9	20.3	36.6
6 お住まいの地域の雰囲気は、自分にとって心地よい。	53.1	22.4	30.6
7 飯能市では、身近に自然を感じることができる。	74.4	18.4	56.1
8 私は、生活に必要な所得や資産がある。	38.9	30.7	8.2
9 私は、困ったときに相談できる人が身近にいる。	55.1	25.3	29.8
10 私は、将来生まれてくる世代のために、よい環境や文化を残したい。	67.3	17.3	50.1

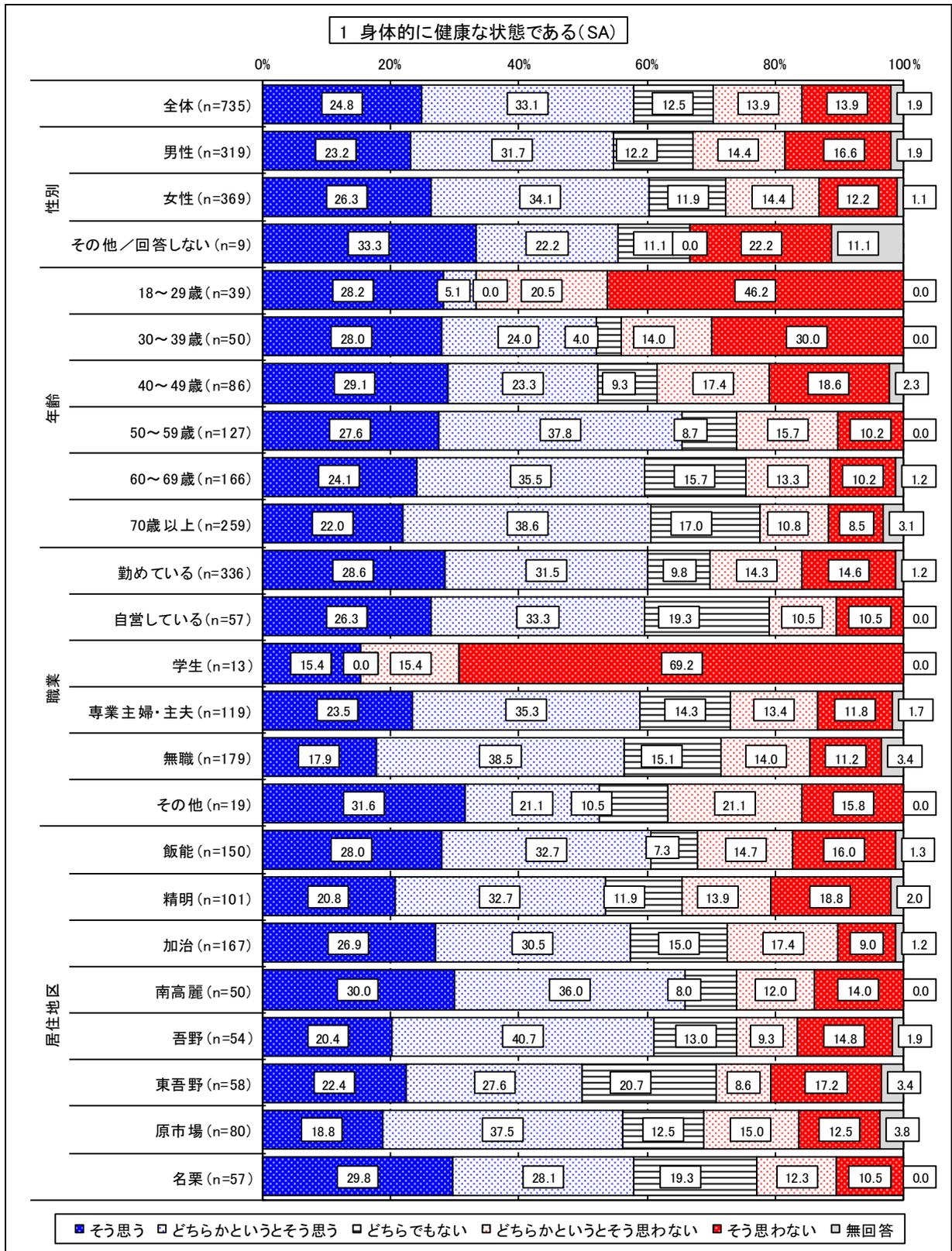
“そう思う”と“そう思わない”の差異（割合）が大きい項目は、

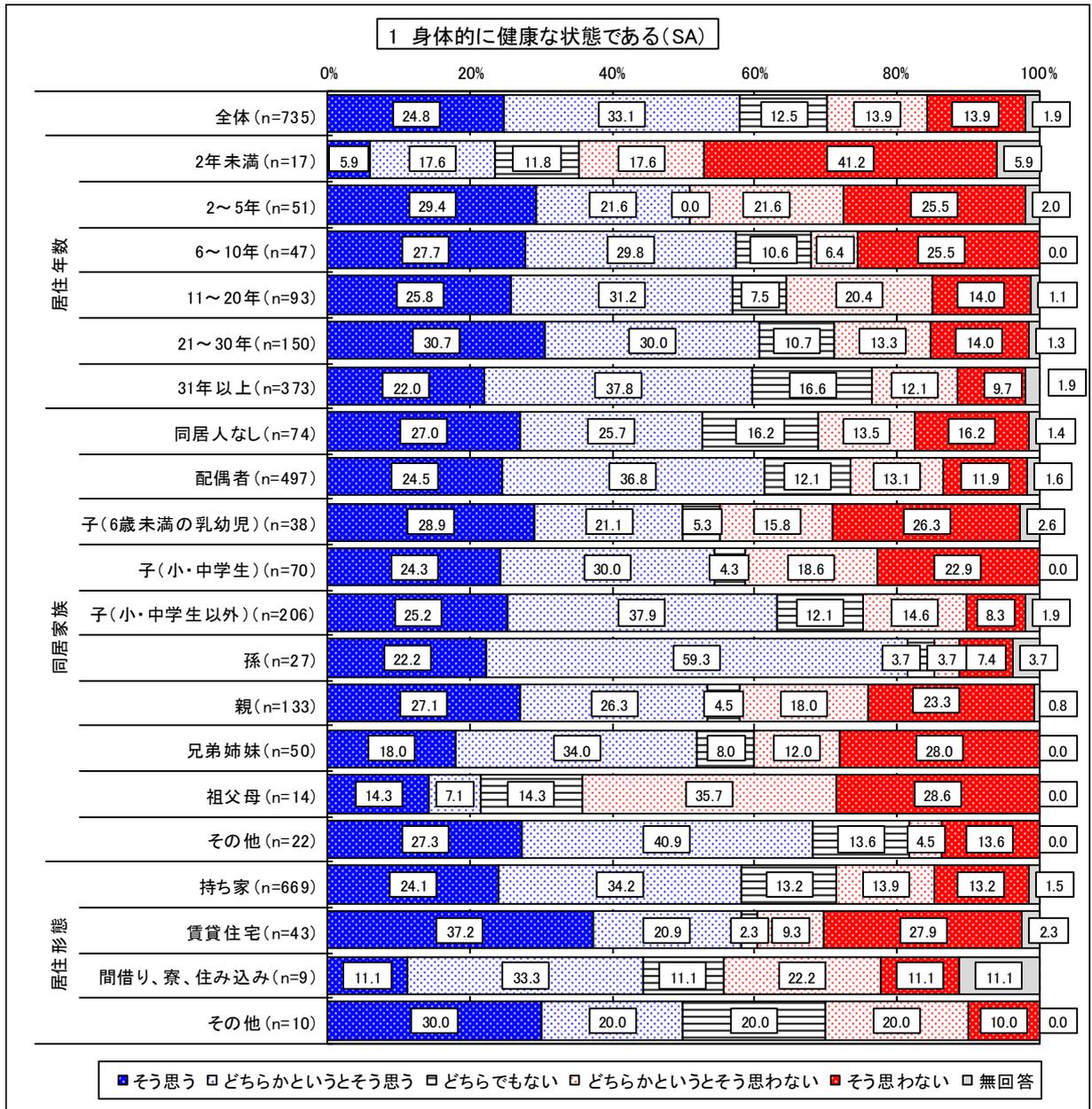
飯能市では、身近に自然を感じることができる。	…56.1%
私は、将来生まれてくる世代のために、よい環境や文化を残したい。	…50.1%
私は、精神的に健康な状態である。	…40.5%
私には、心地のいい居場所がある。	…36.6%
お住まいの地域の雰囲気は、自分にとって心地よい。	…30.6%
私は、身体的に健康な状態である。	…30.1%

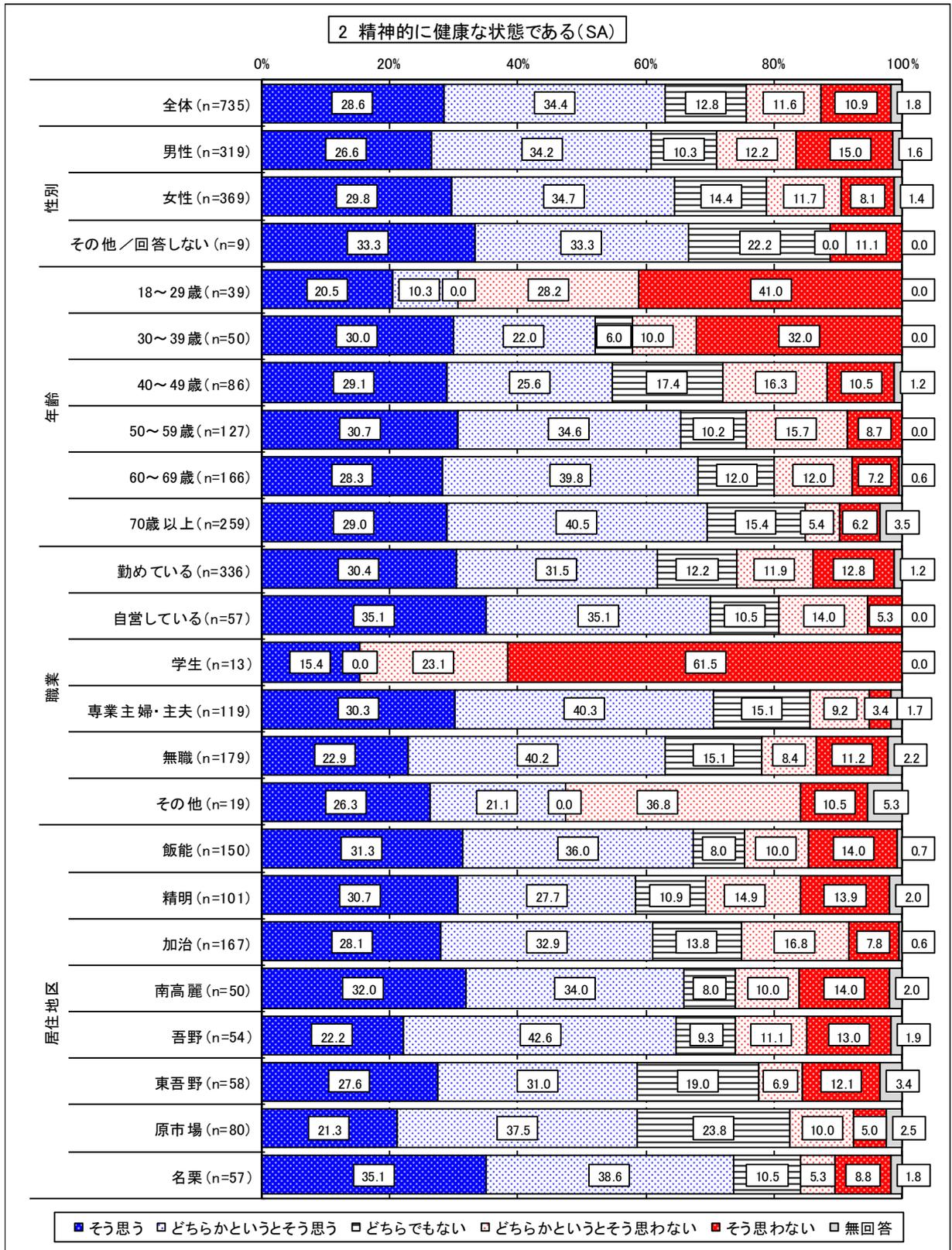
となっています。

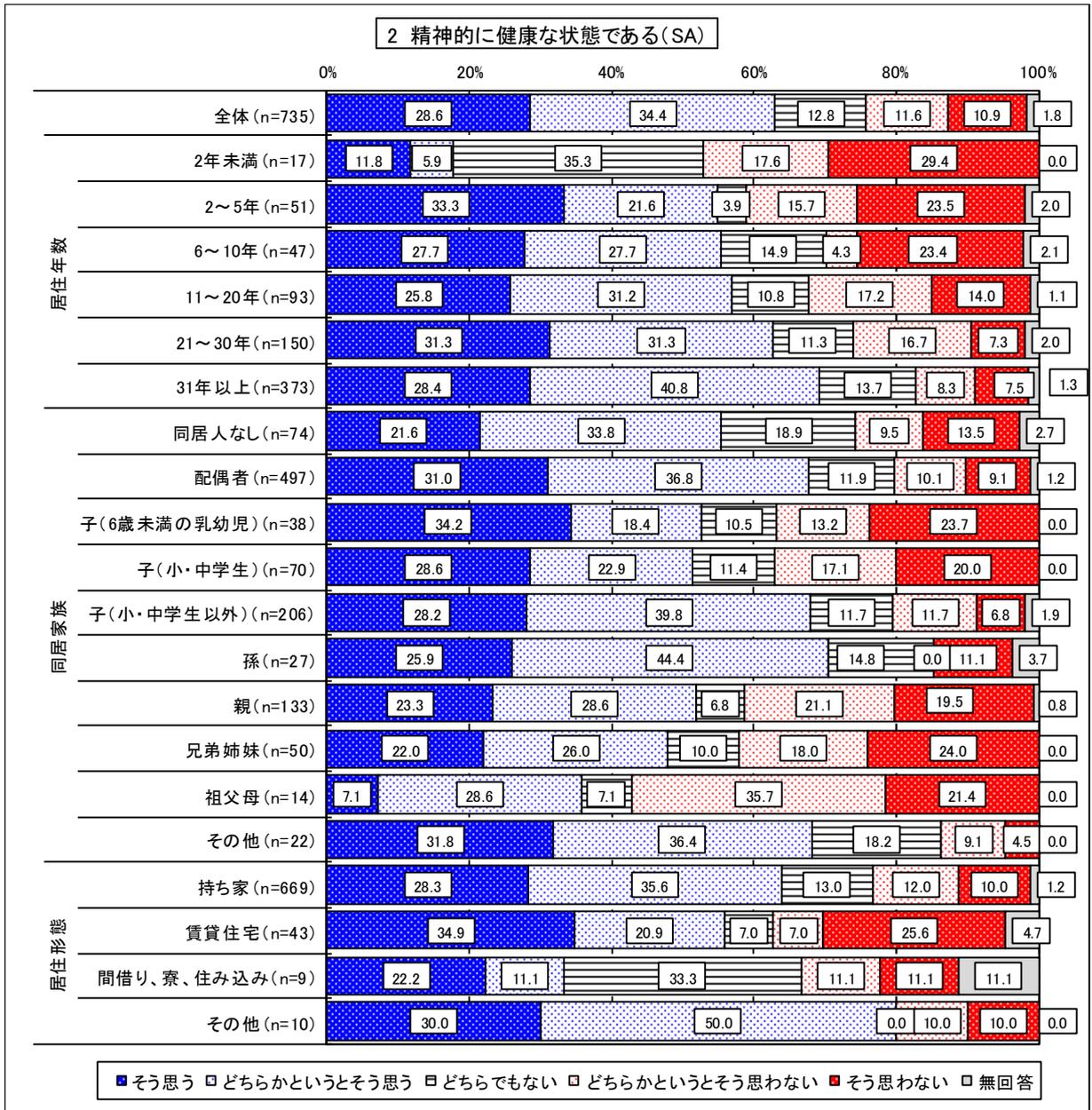
〔属性別〕

日々の暮らしにおける回答者自身の実感について、各項目の回答割合は以下のとおりでした。

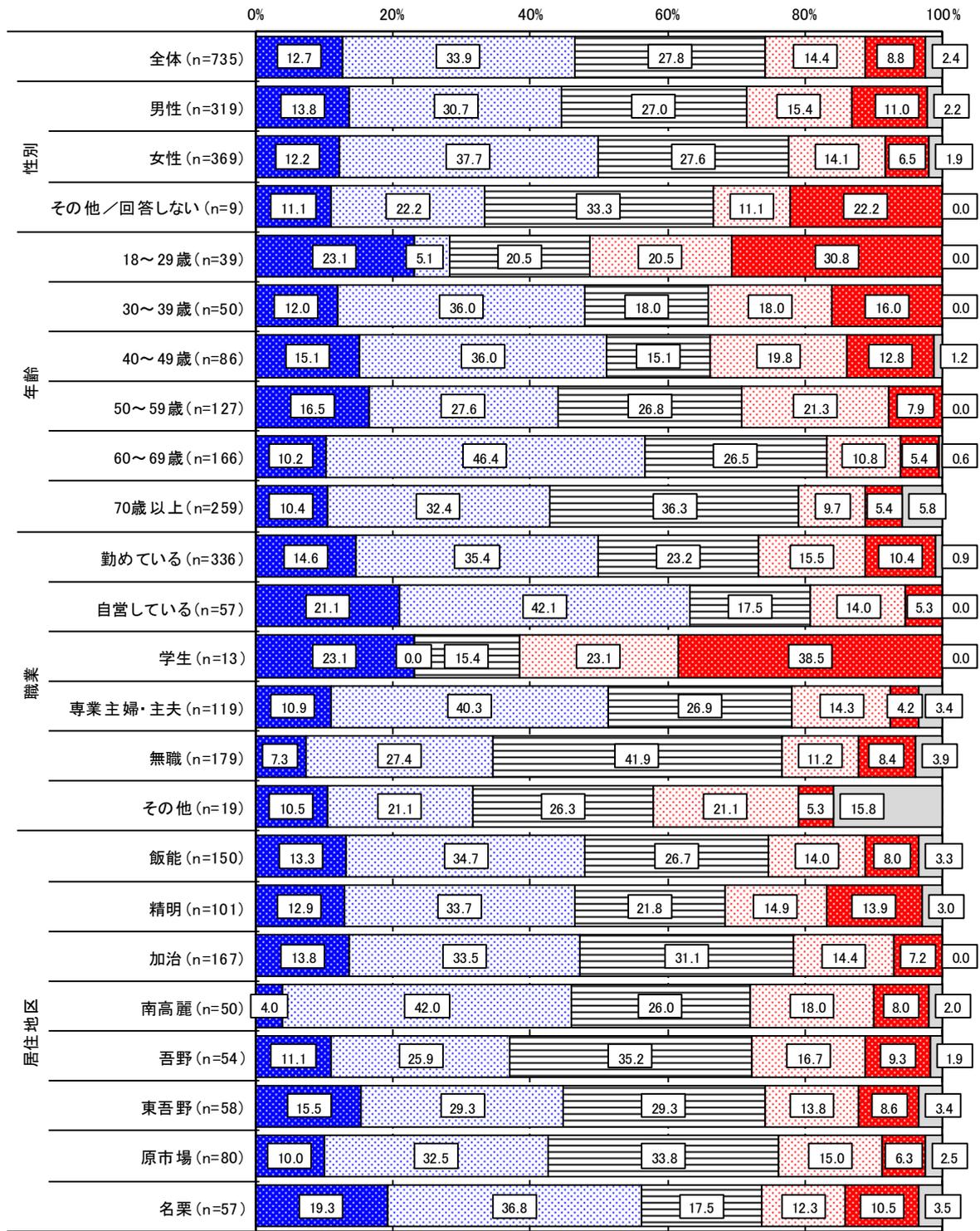






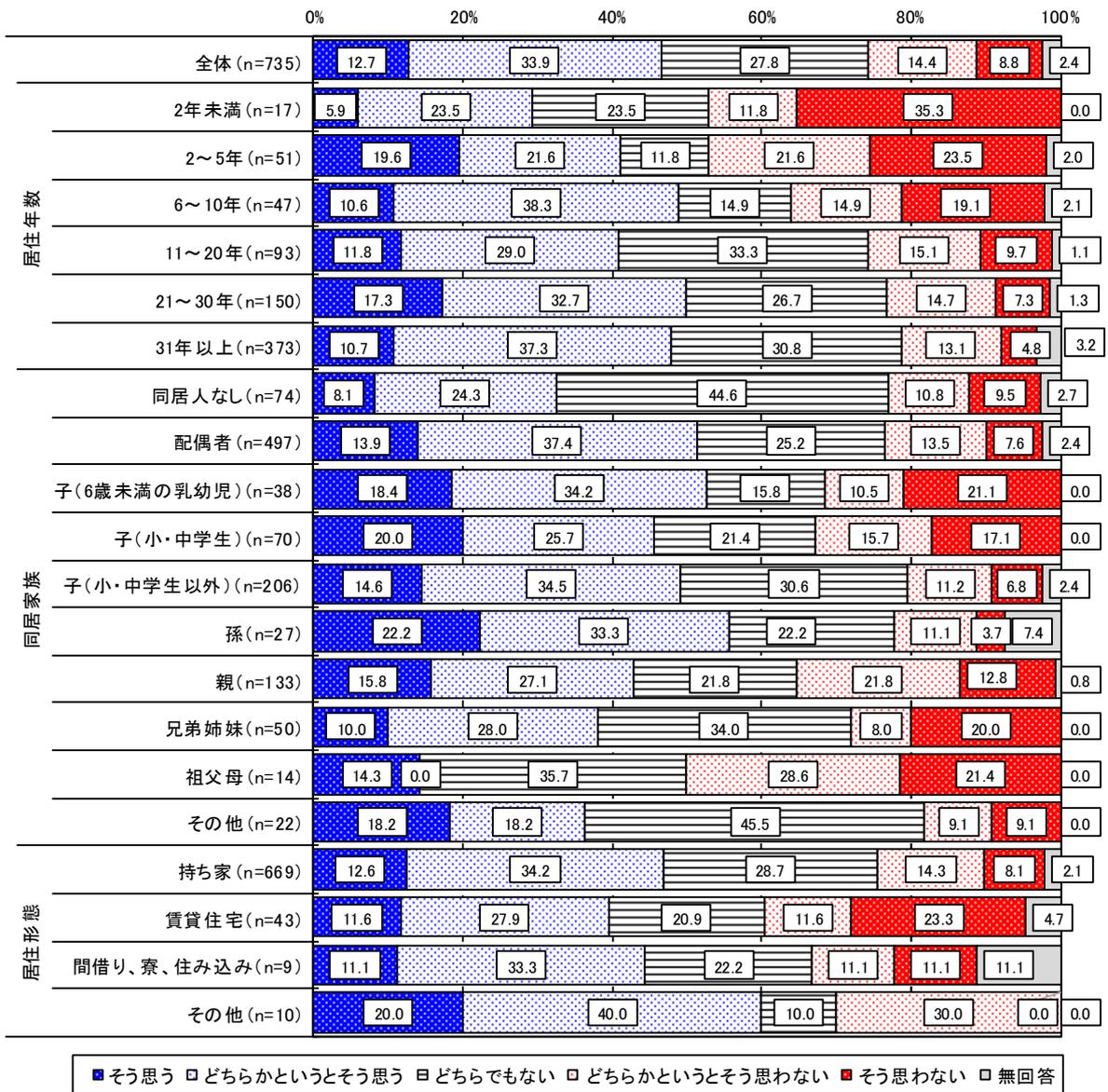


3 日常の主な活動に、やりがい・生きがいを感じている(SA)

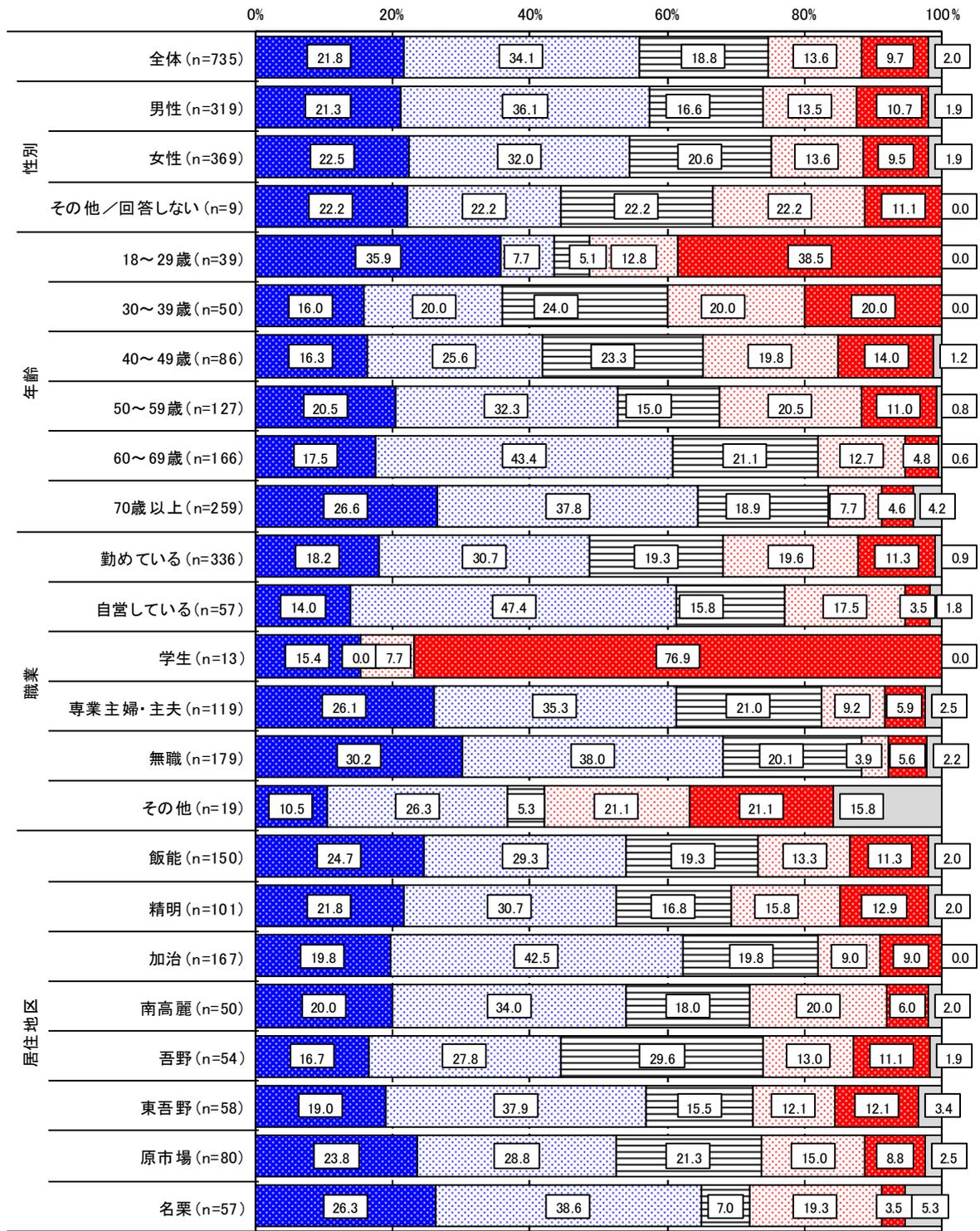


■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらでもない □ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

3 日常の主な活動に、やりがい・生きがいを感じている(SA)

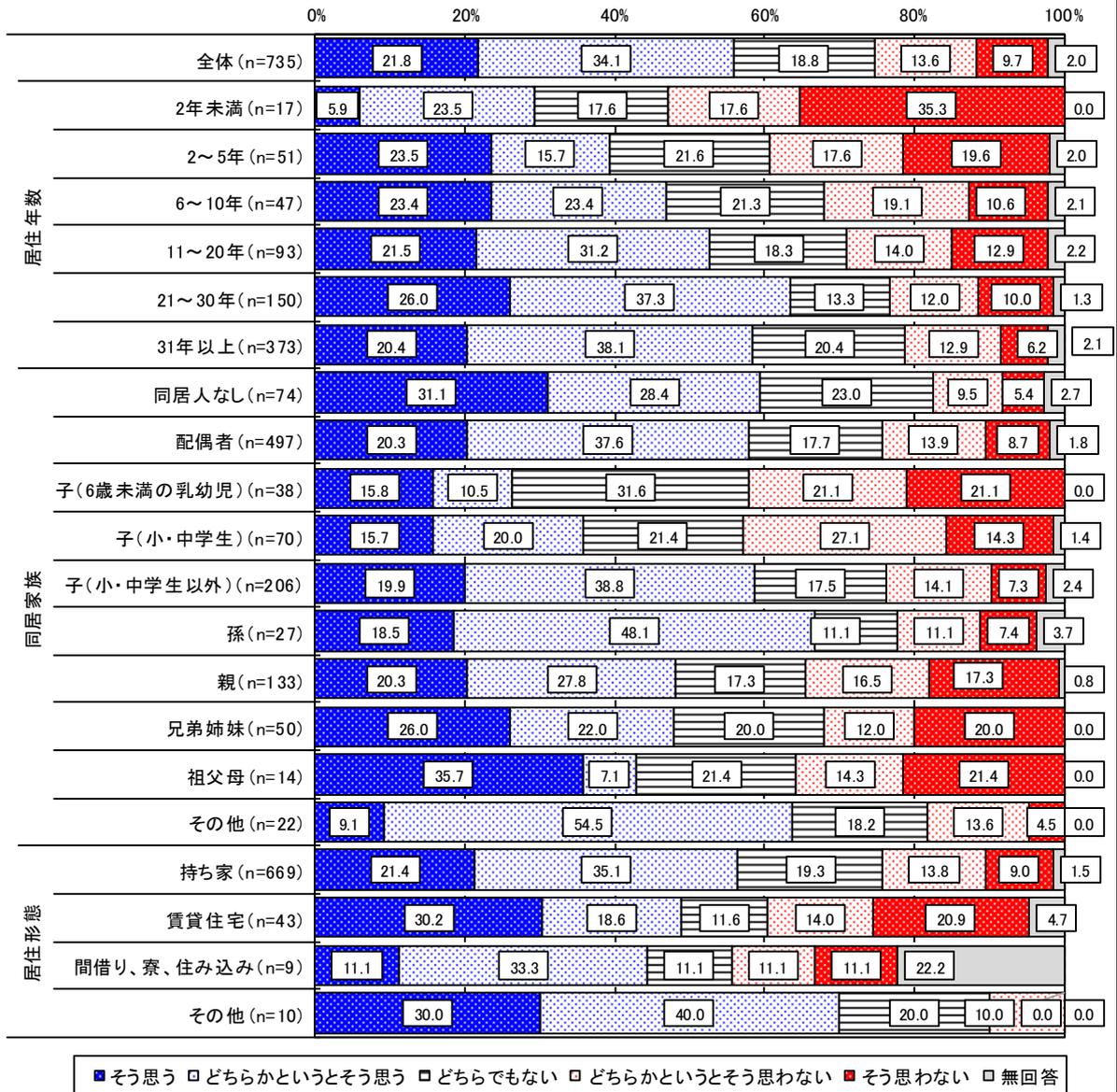


4 娯楽や趣味、学びなどを行うための自由な時間がある (SA)

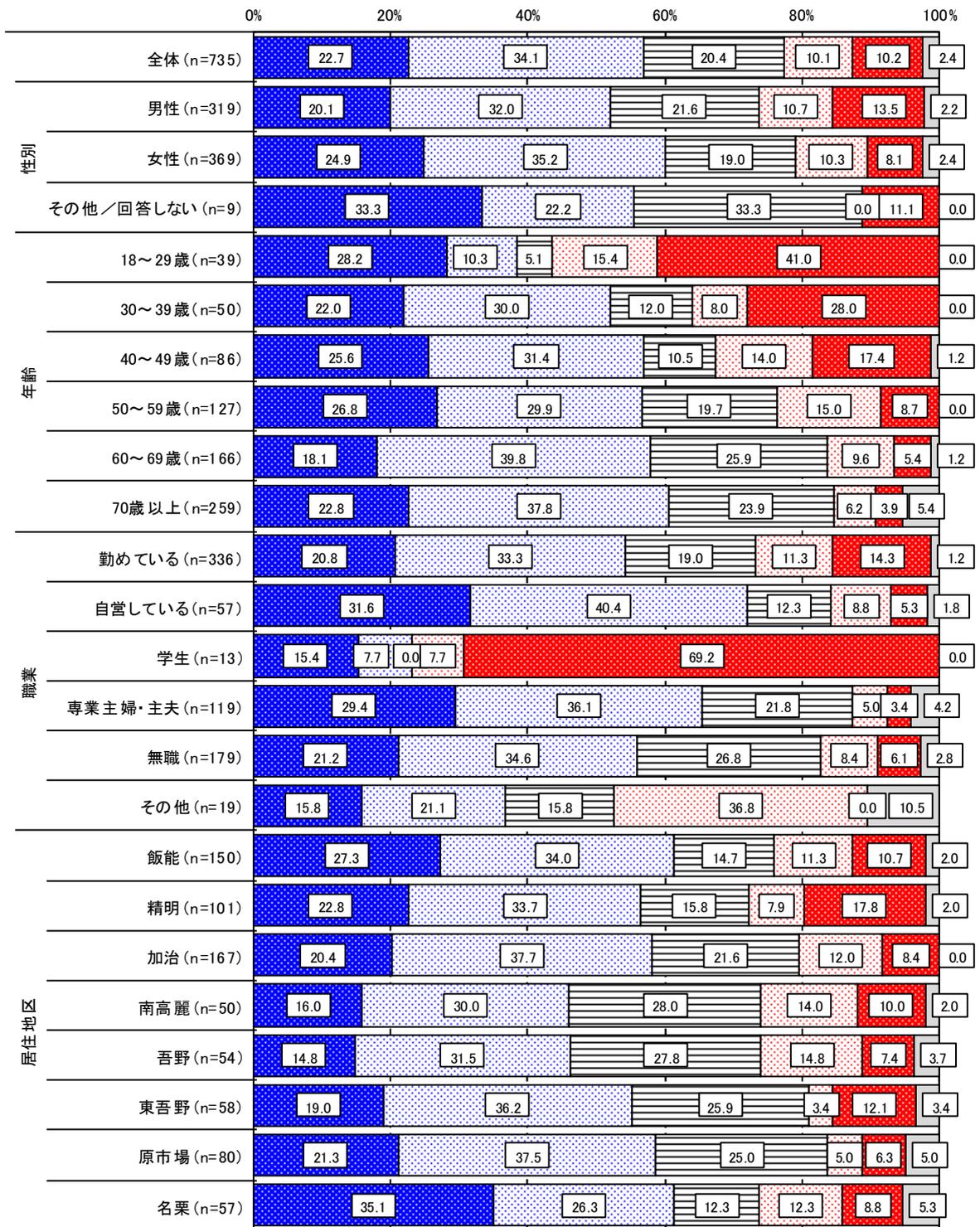


■ そう思う □ どちらかというと思う ▨ どちらでもない ▩ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

4 娯楽や趣味、学びなどを行うための自由な時間がある(SA)

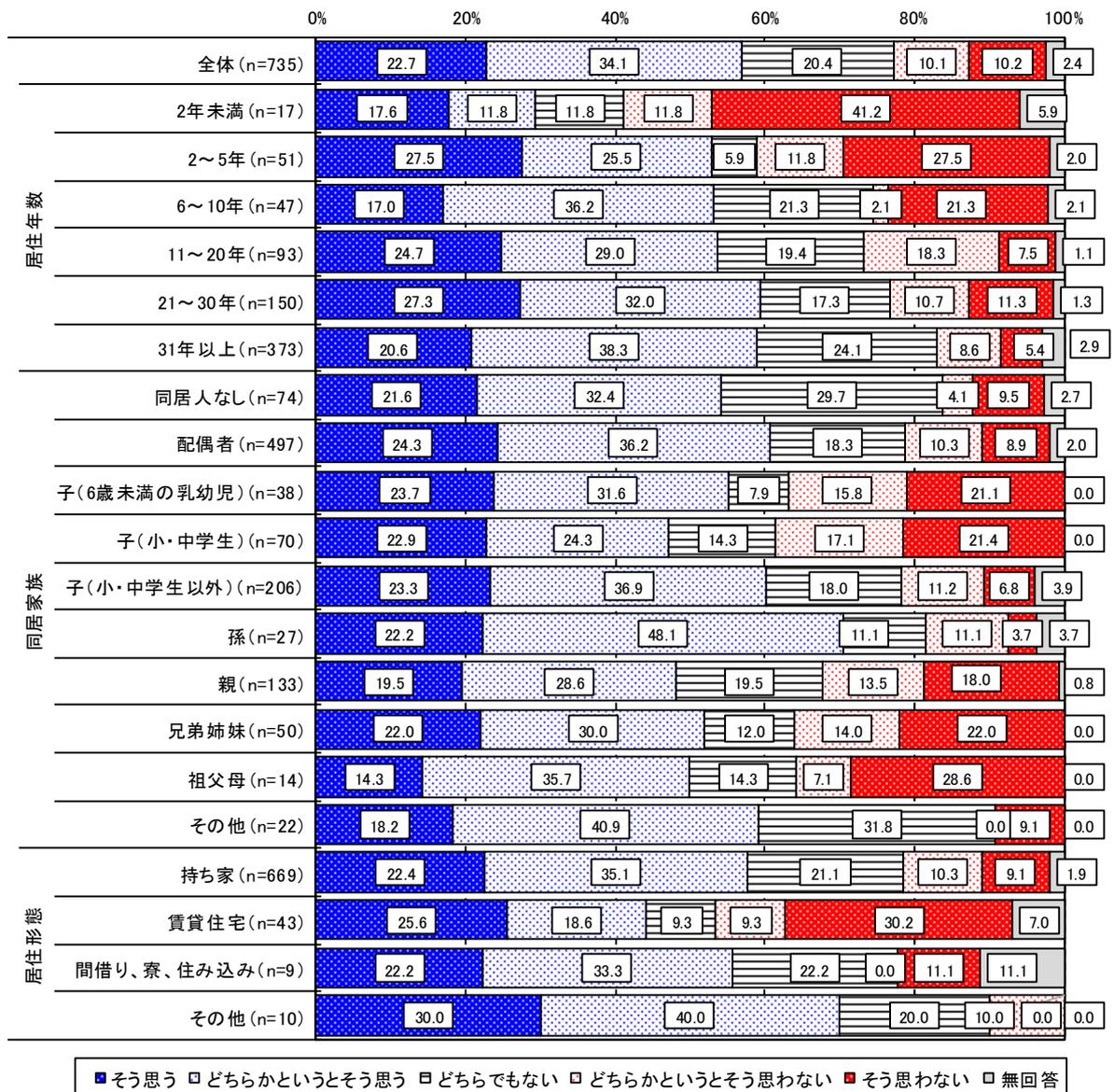


5 自分には、心地のいい居場所がある(SA)

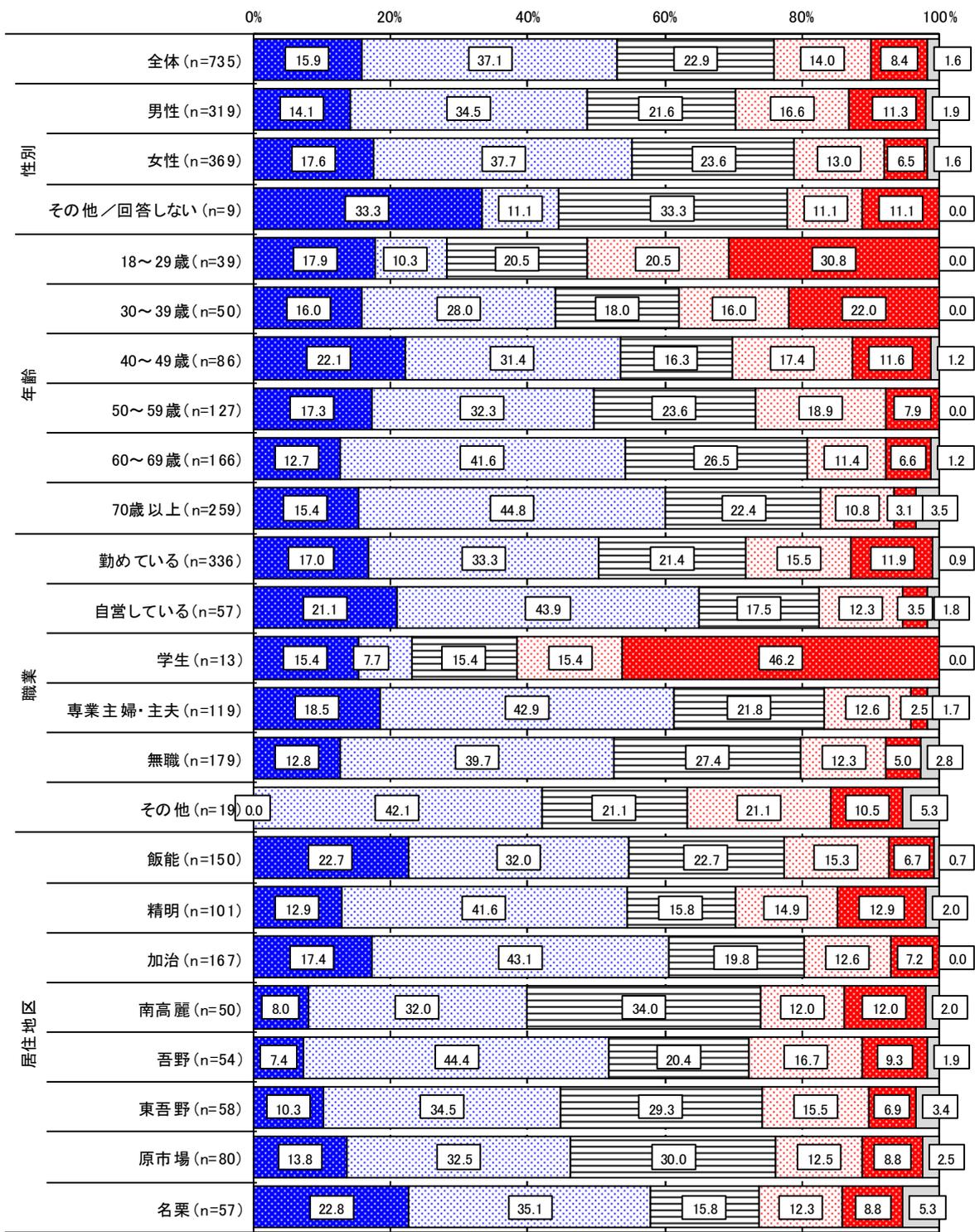


■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらでもない □ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

5 自分には、心地のいい居場所がある(SA)

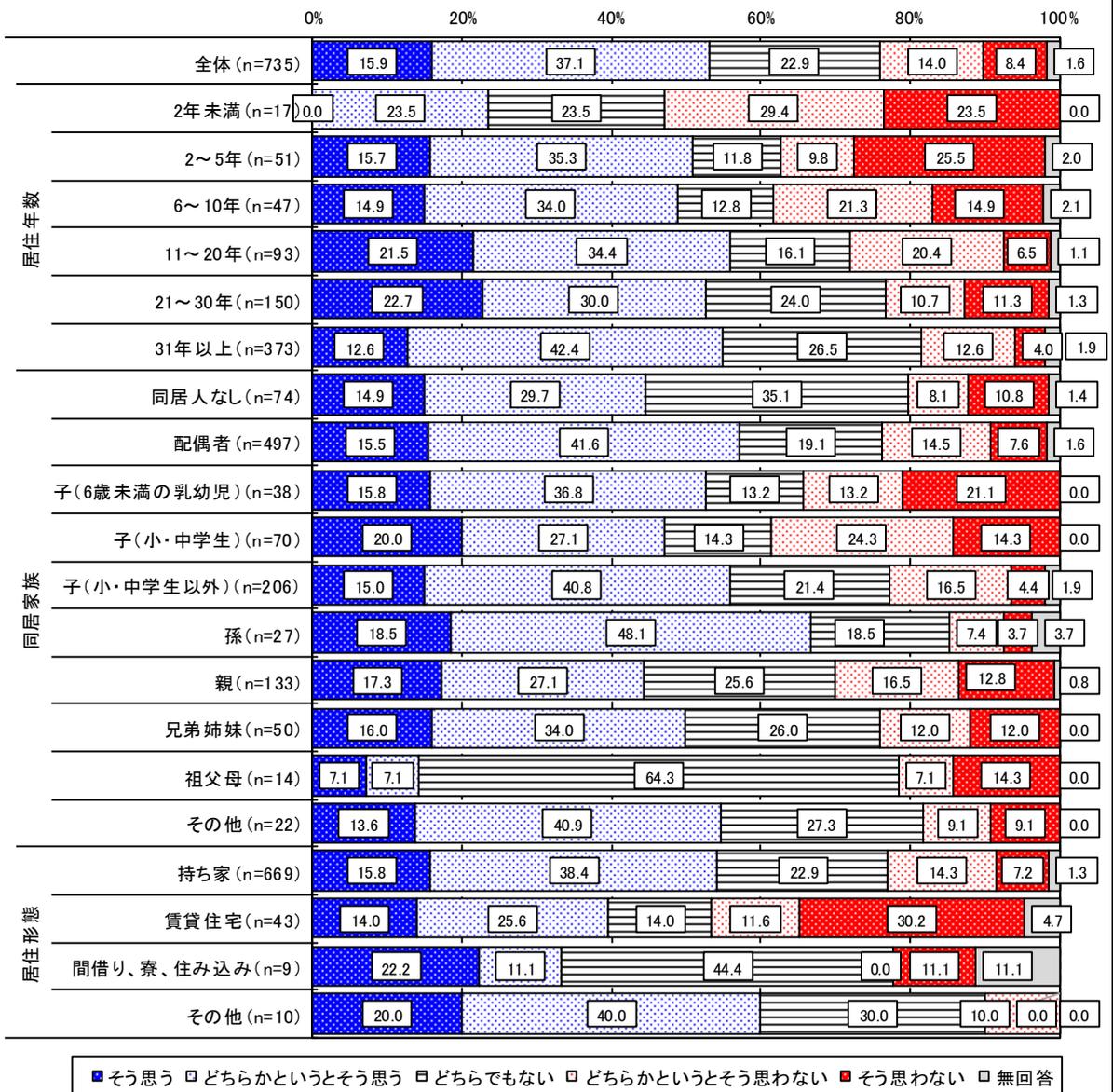


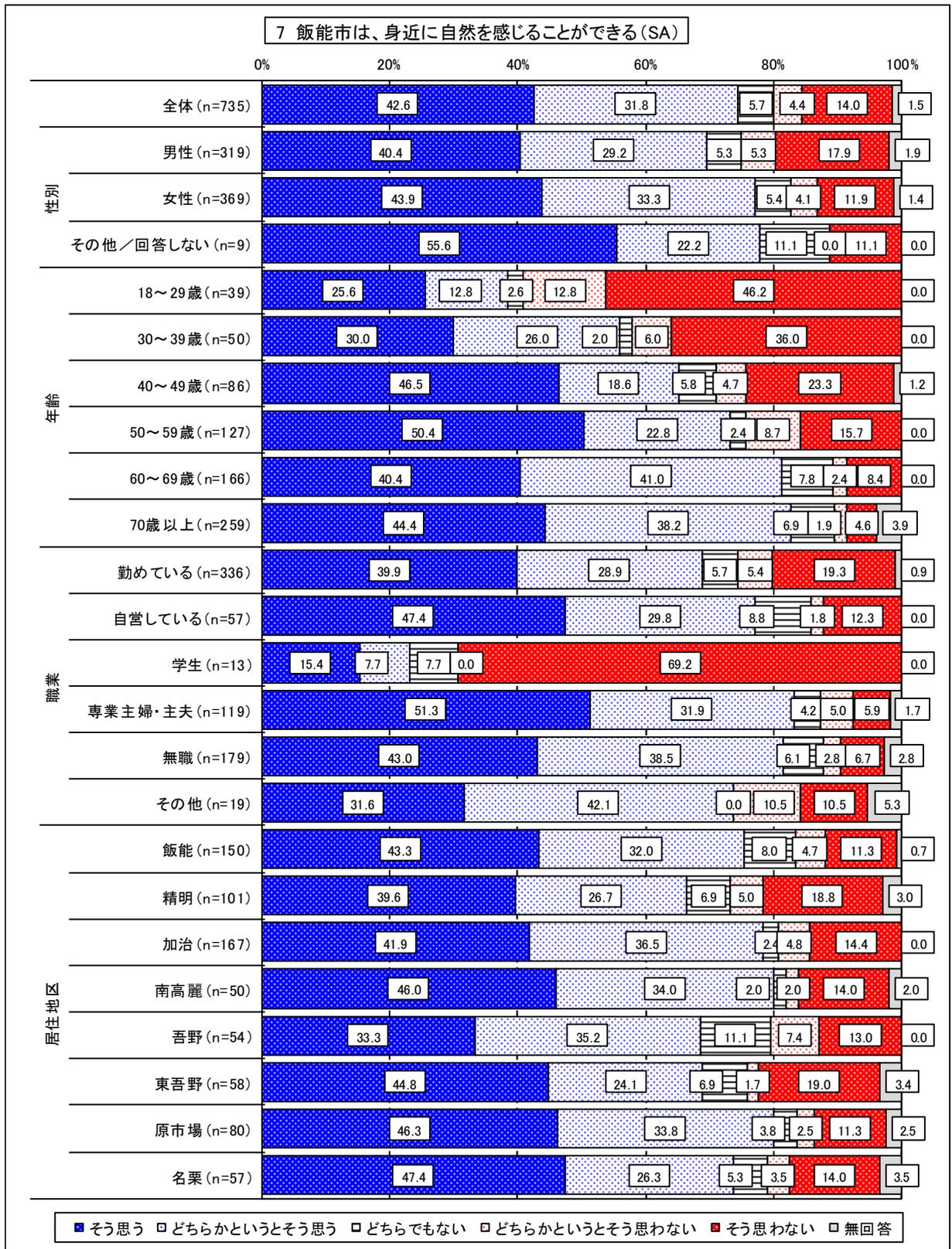
6 地域の雰囲気は、自分にとって心地よい(SA)



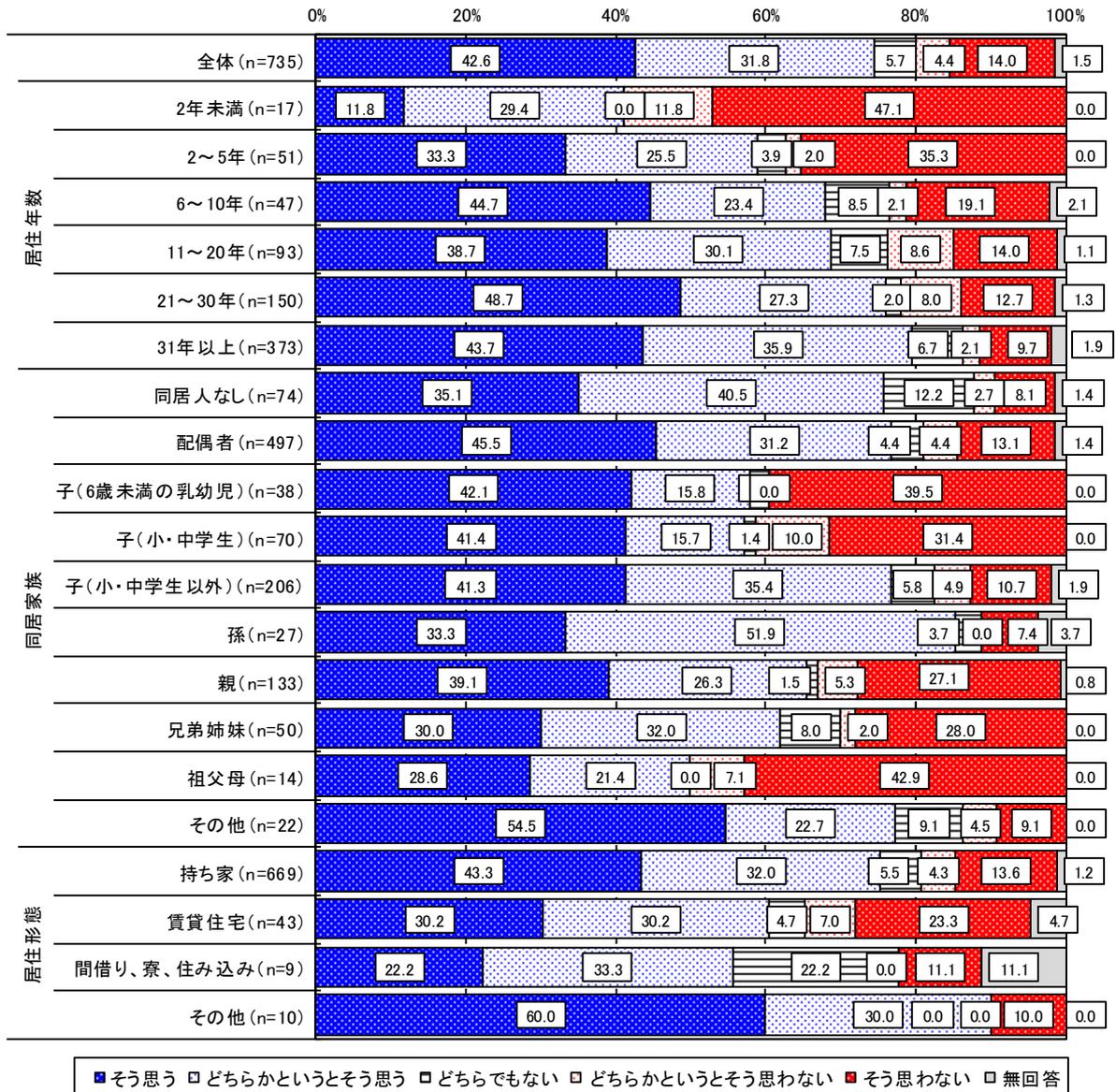
■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらでもない □ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

6 地域の雰囲気は、自分にとって心地よい(SA)

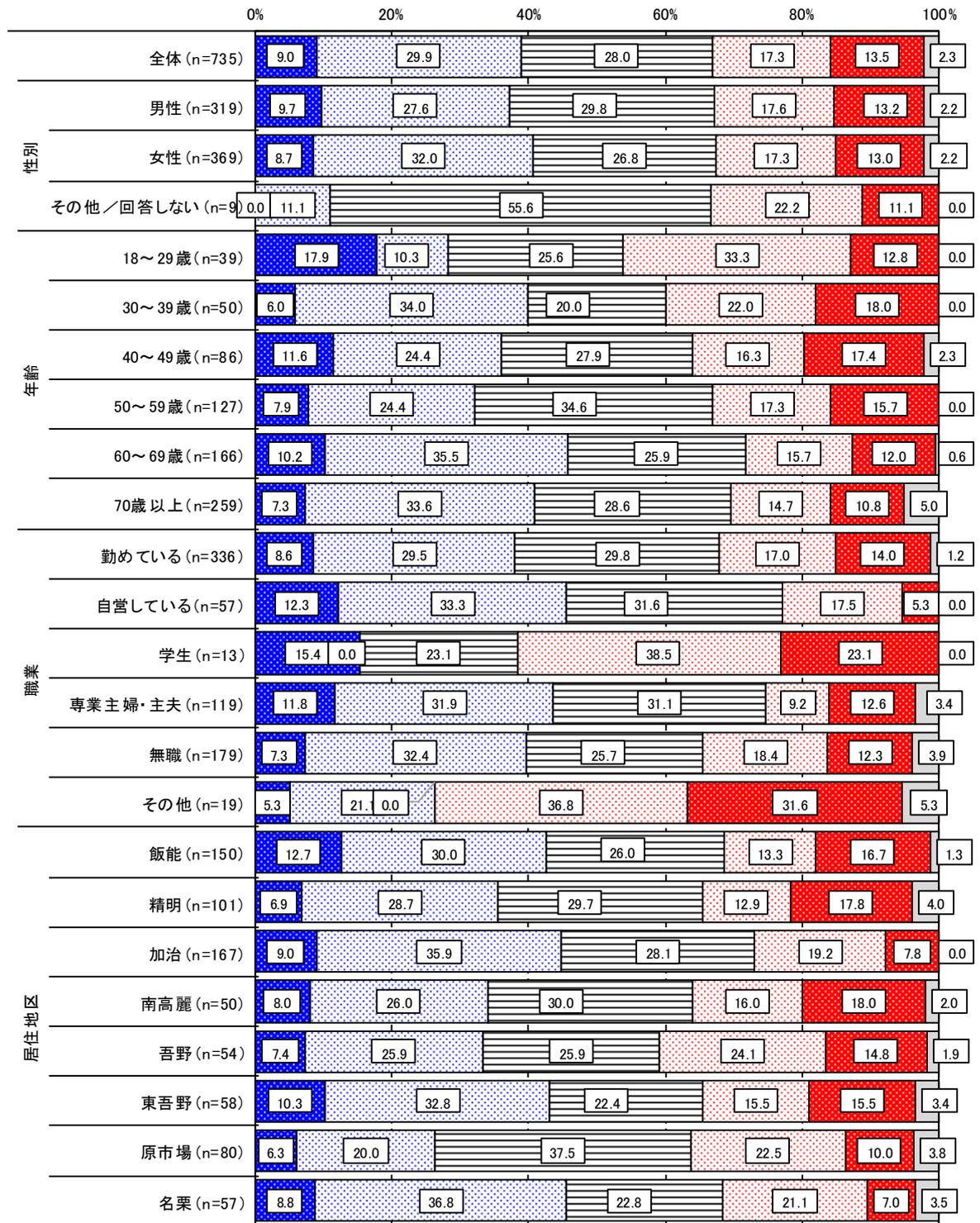




7 飯能市は、身近に自然を感じることができる(SA)

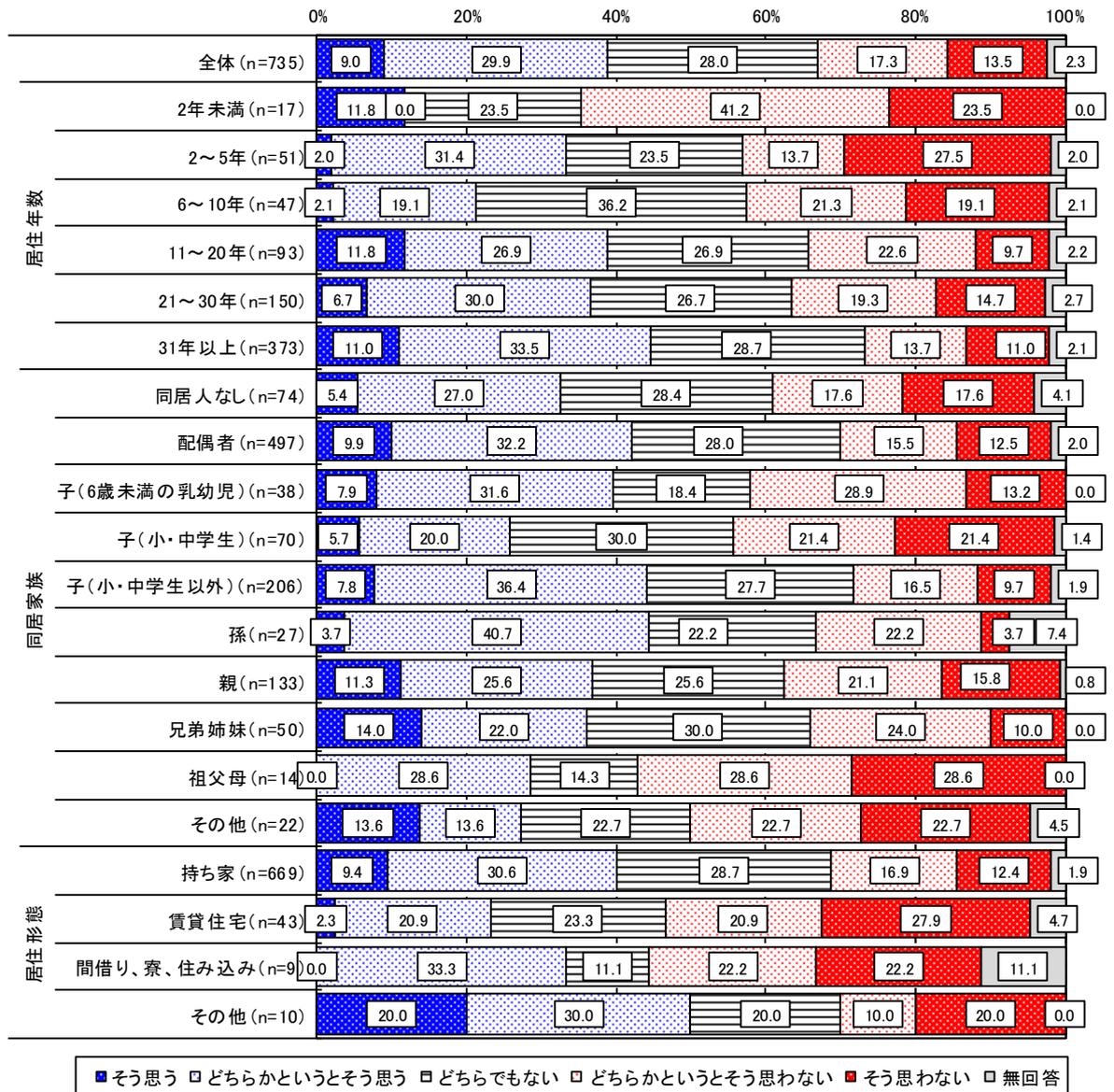


8 自分には、生活に必要な所得や資産がある(SA)

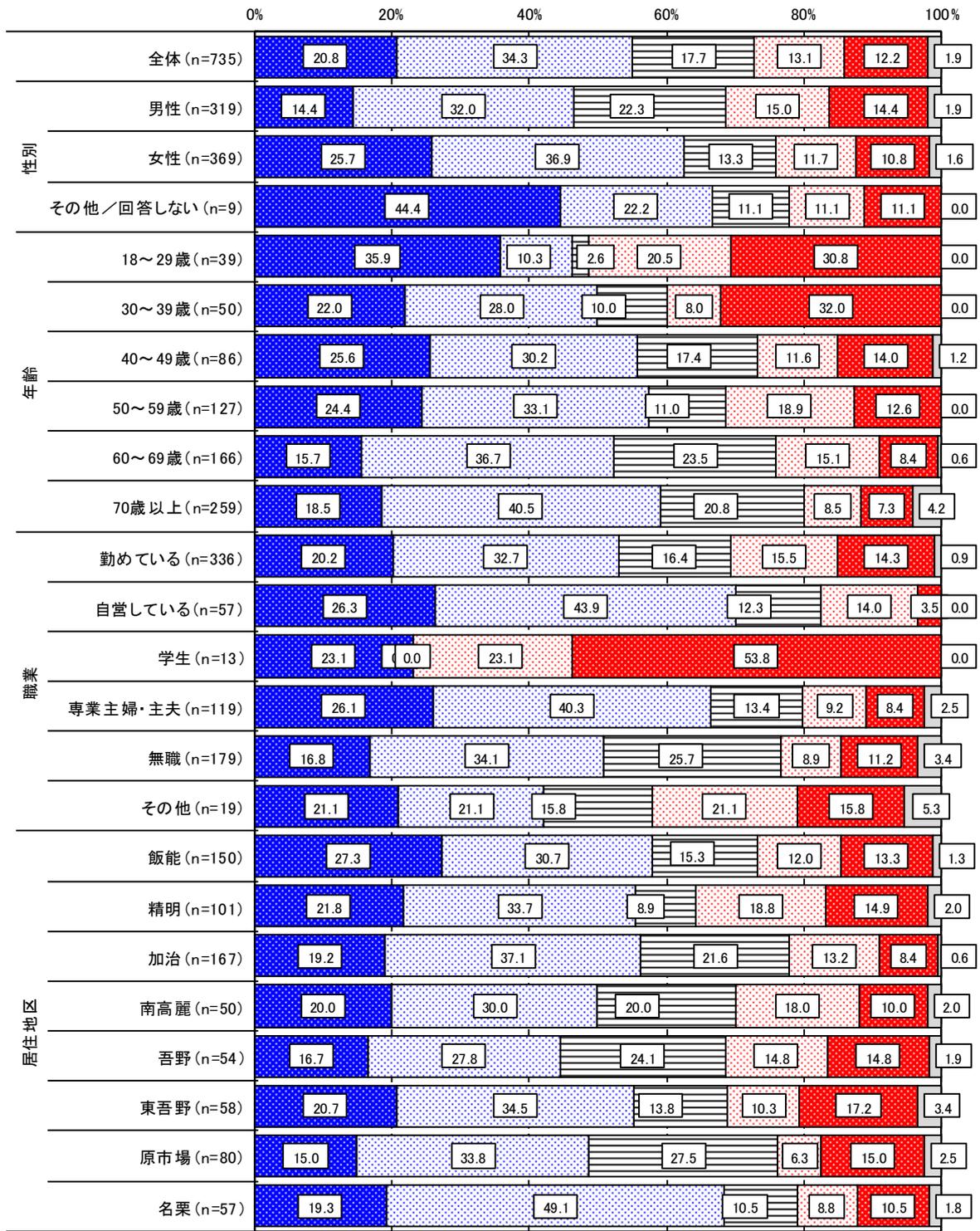


■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらでもない □ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

8 自分には、生活に必要な所得や資産がある(SA)

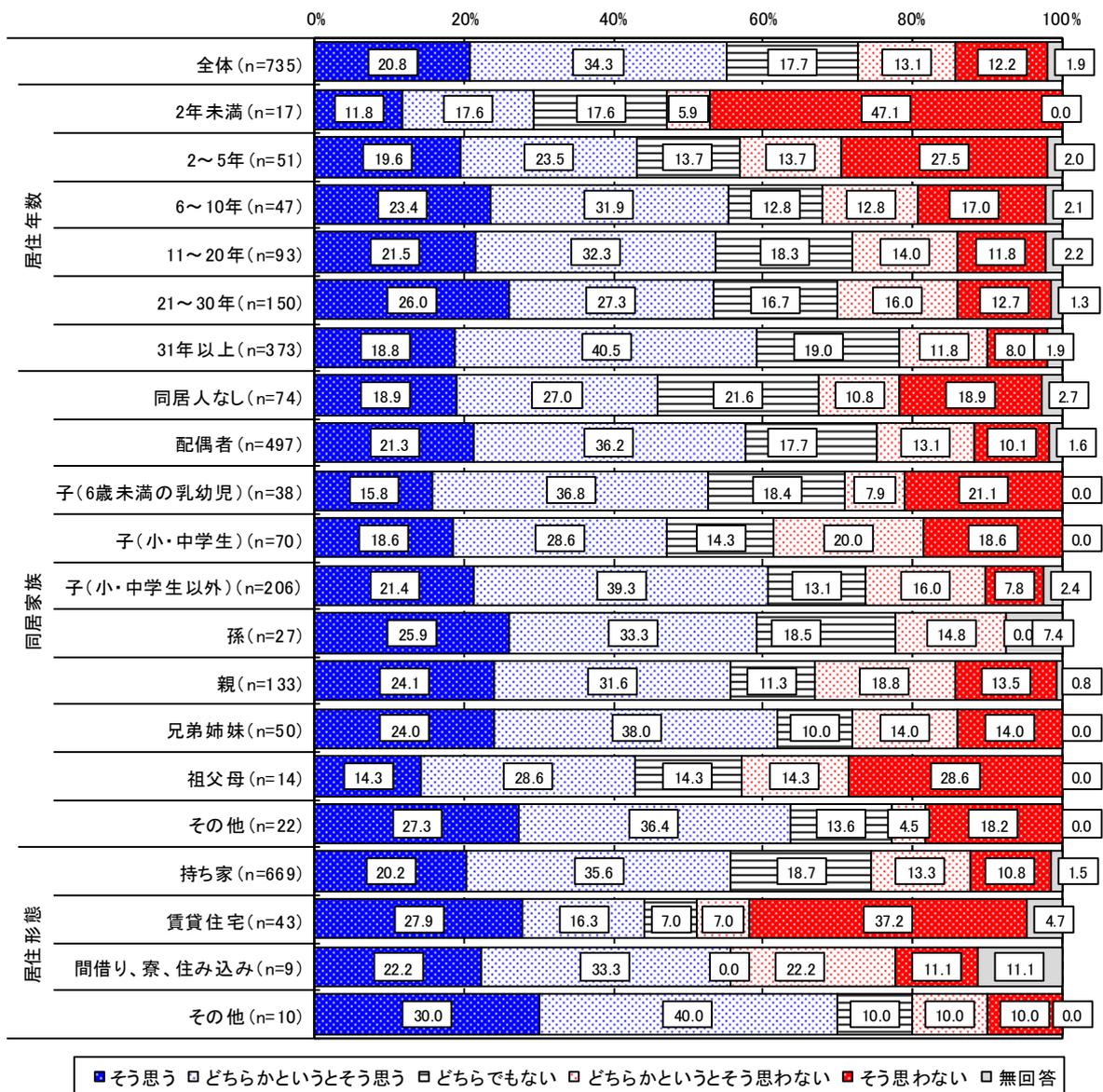


9 自分には、困ったときに、相談できる人が身近にいる(SA)

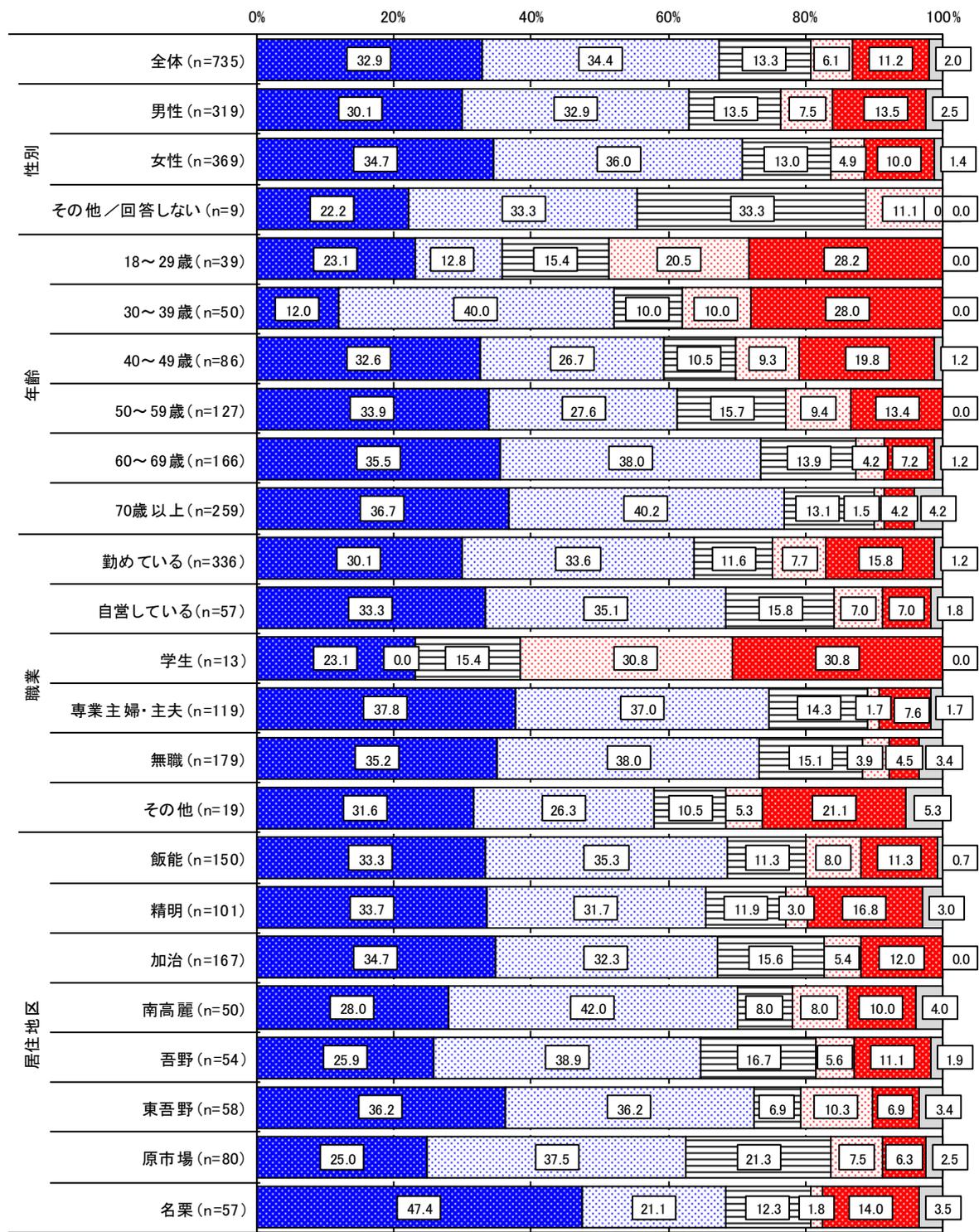


■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらでもない □ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

9 自分には、困ったときに、相談できる人が身近にいる(SA)

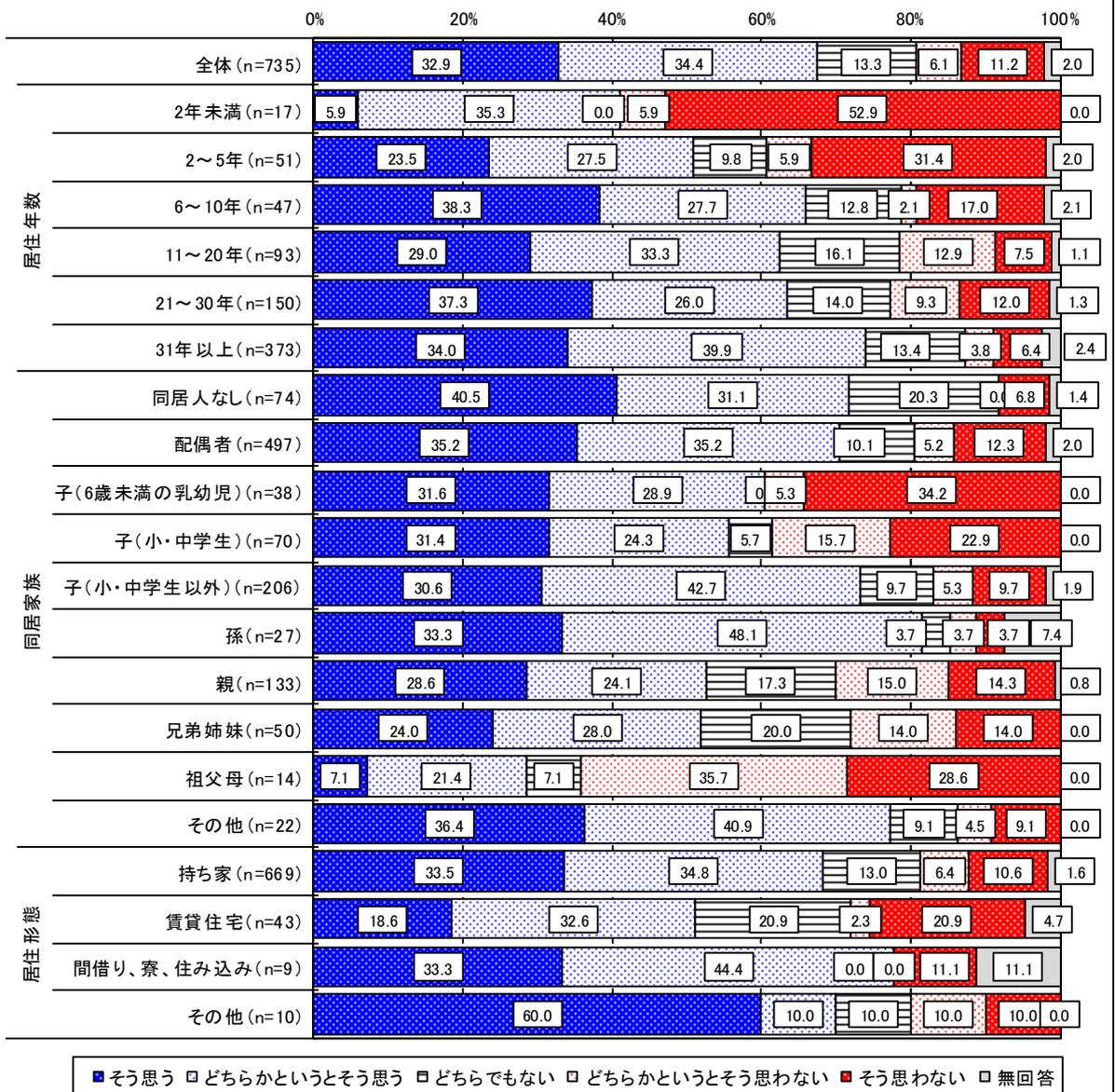


10 将来生まれてくる世代のために、よい環境や文化を残したい(SA)



■ そう思う □ どちらかというと思う □ どちらでもない □ どちらかというと思わない ■ そう思わない □ 無回答

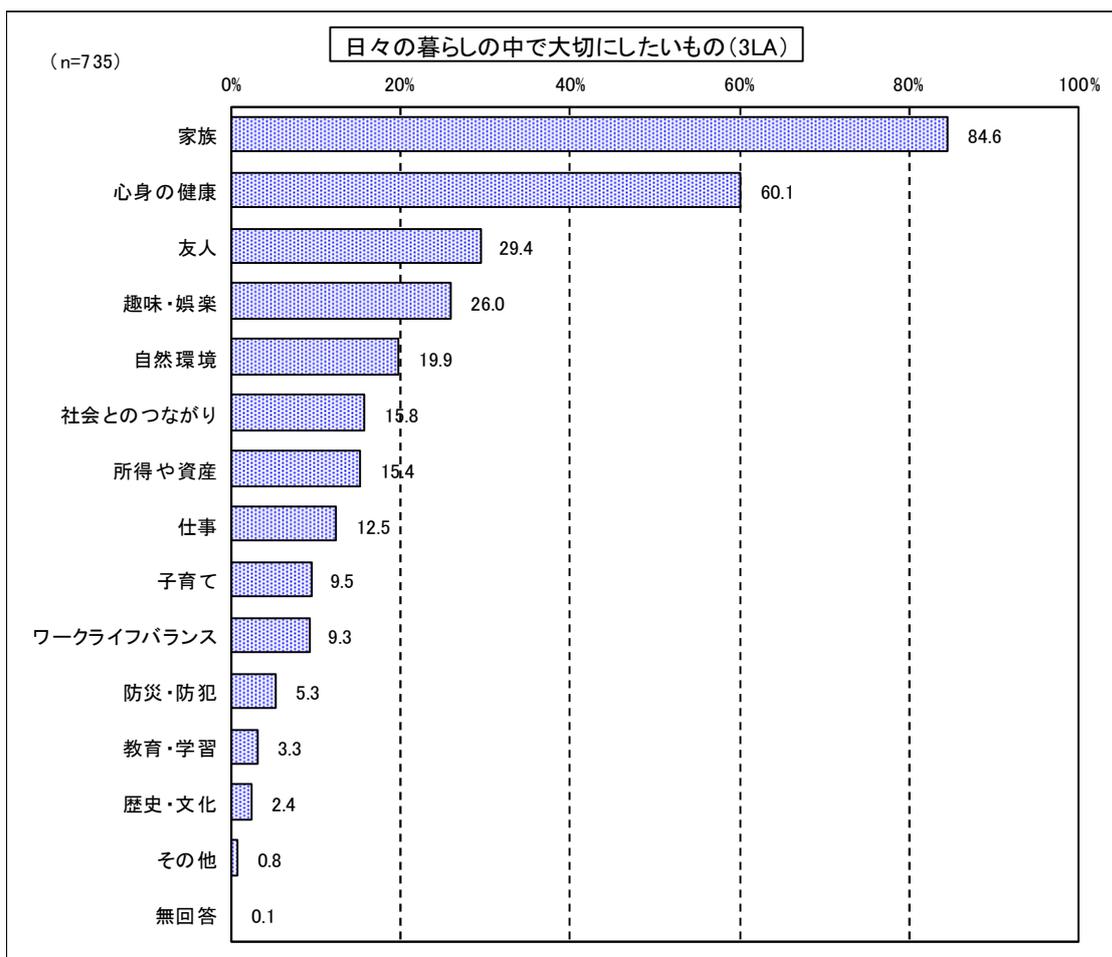
10 将来生まれてくる世代のために、よい環境や文化を残したい(SA)



【問8】 あなたの価値観について、お聞かせください。あなたが日々の暮らしの中で大切にしたいものは何ですか。3つまで選んでください。

〔全体〕

日々の暮らしの中で大切にしたいもの（価値観）についてお聞きしたところ、「家族」への回答割合が最も高く84.6%となっており、次いで、「心身の健康」が60.1%、「友人」が29.4%、「趣味・娯楽」が26.0%、「自然環境」が19.9%と続いています。

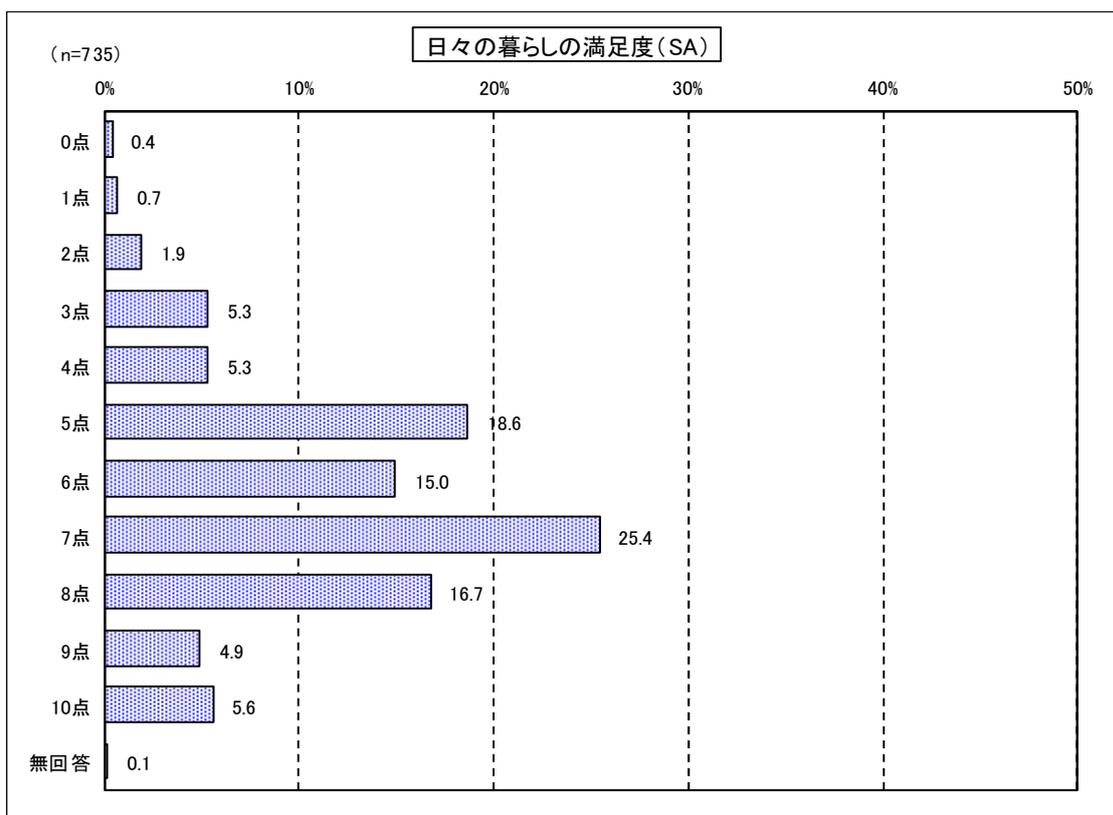


【問9】 あなたの日々の暮らしの満足度（生活に満足しているか）について、お聞かせください。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点として、最も近い感覚の数字を1つ選んでください。

〔全体〕

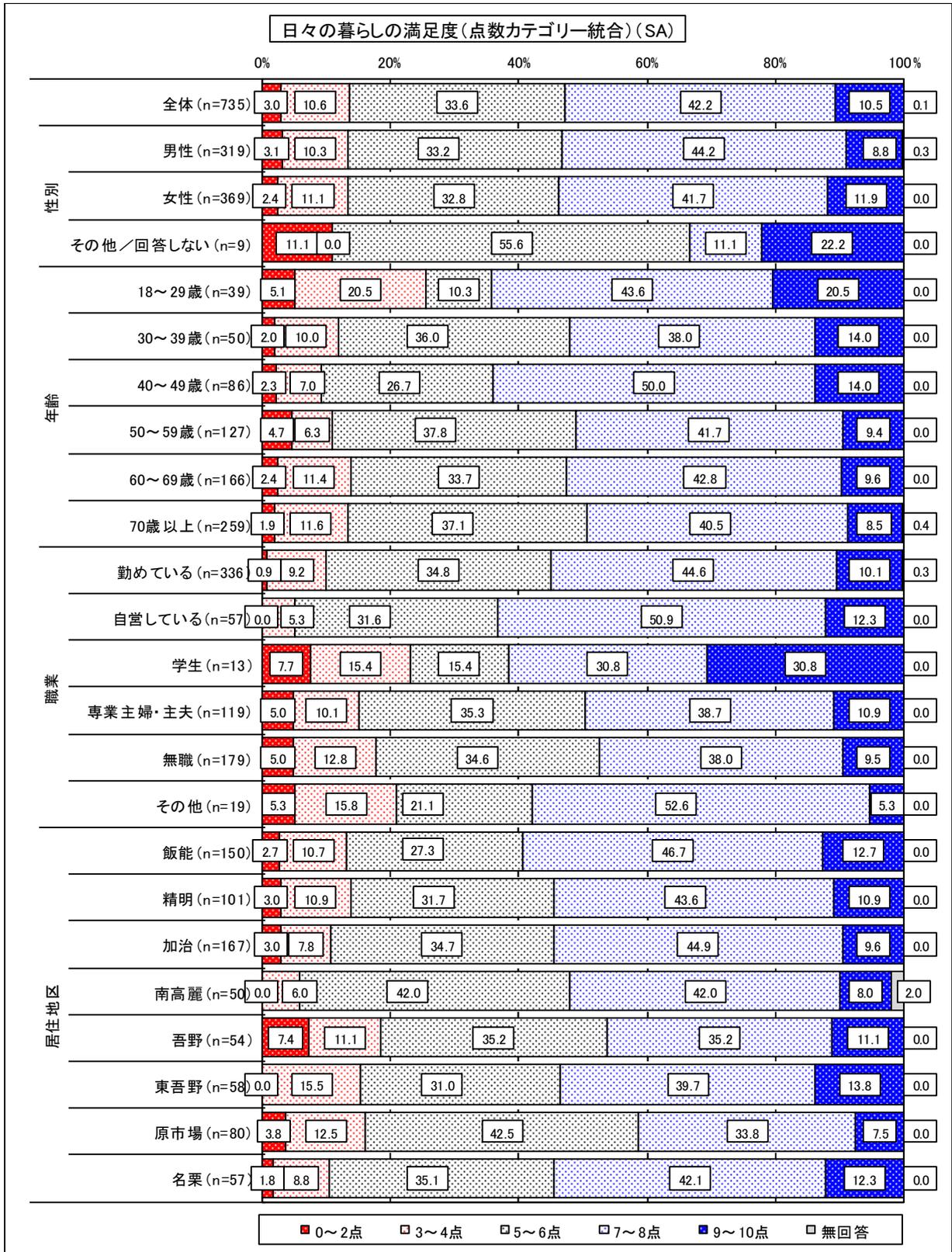
飯能市での日々の暮らしの「満足度」について10点満点で評価していただいたところ、7点への回答割合が最も高く25.4%となっており、次いで、5点が18.6%、8点が16.7%、6点が15.0%と続いています。

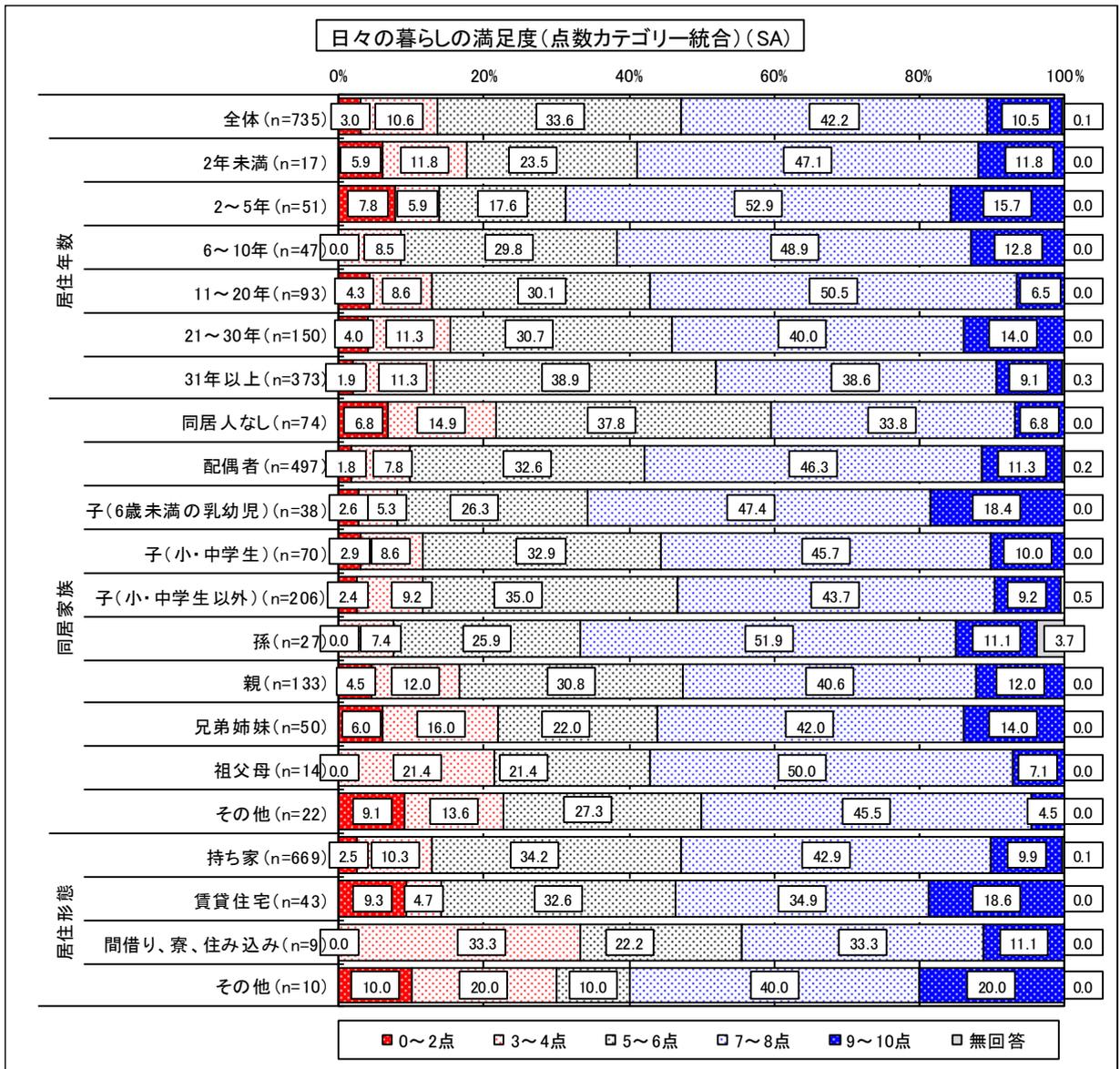
なお、全体の平均点は6.37点となっています。



〔属性別〕

飯能市での日々の暮らしの「満足度」について、点数のカテゴリーを「低い：0点～2点」、「やや低い：3点～4点」、「普通：5点～6点」、「やや高い：7点～8点」、「高い：9点～10点」に統合し、属性別にみると以下の通りとなっています。



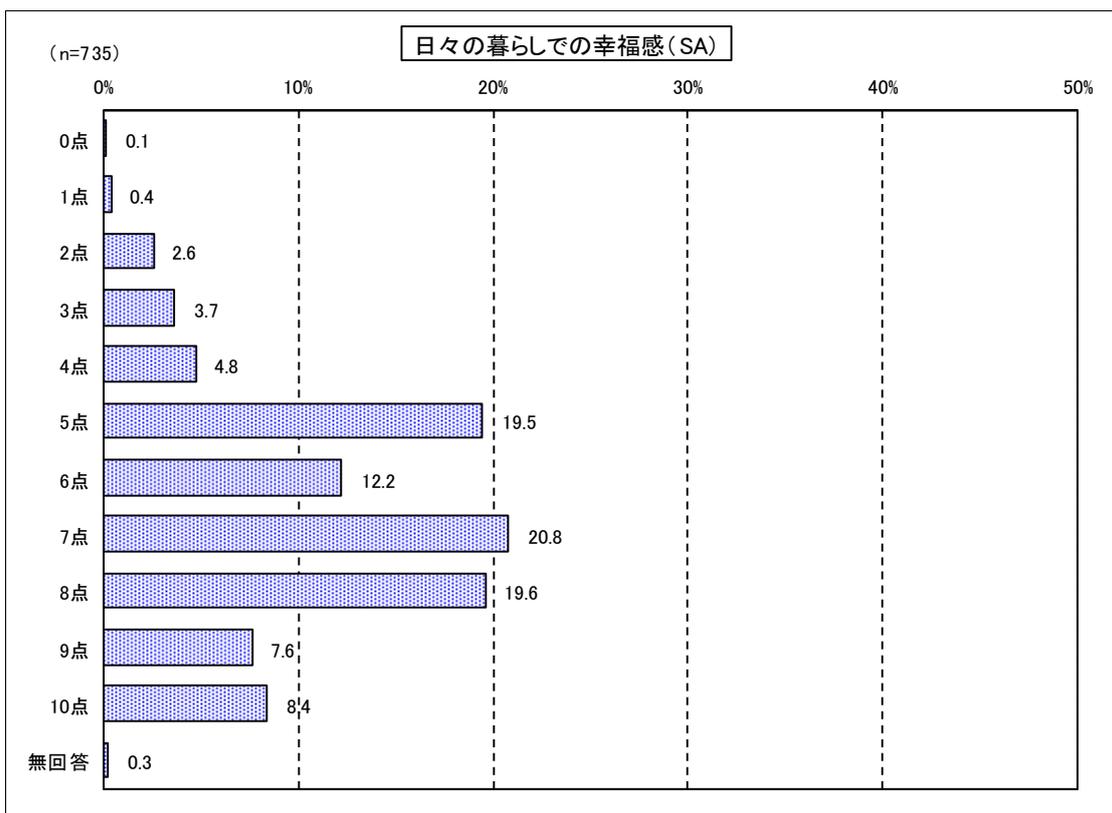


【問10】 日々の暮らしの中でのあなた自身の幸福感（幸せと感じているか）について、お聞かせください。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点として、最も近い感覚の数字を1つ選んでください。

〔全体〕

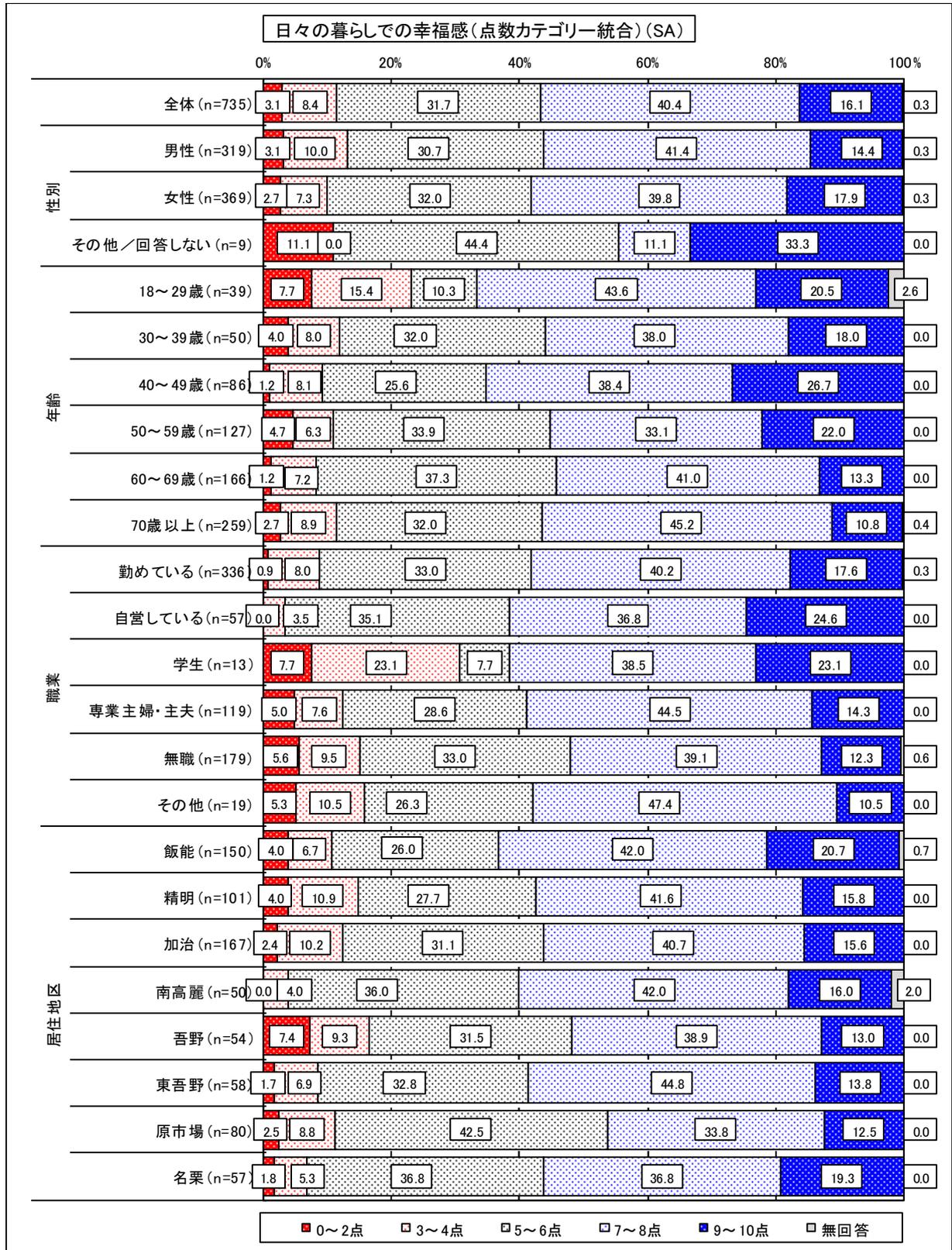
日々の暮らしの中での、回答者自身の「幸福感」について10点満点で評価していただいたところ、7点への回答割合が最も高く20.8%となっており、次いで、8点が19.6%、5点が19.5%、6点が12.2%と続いています。

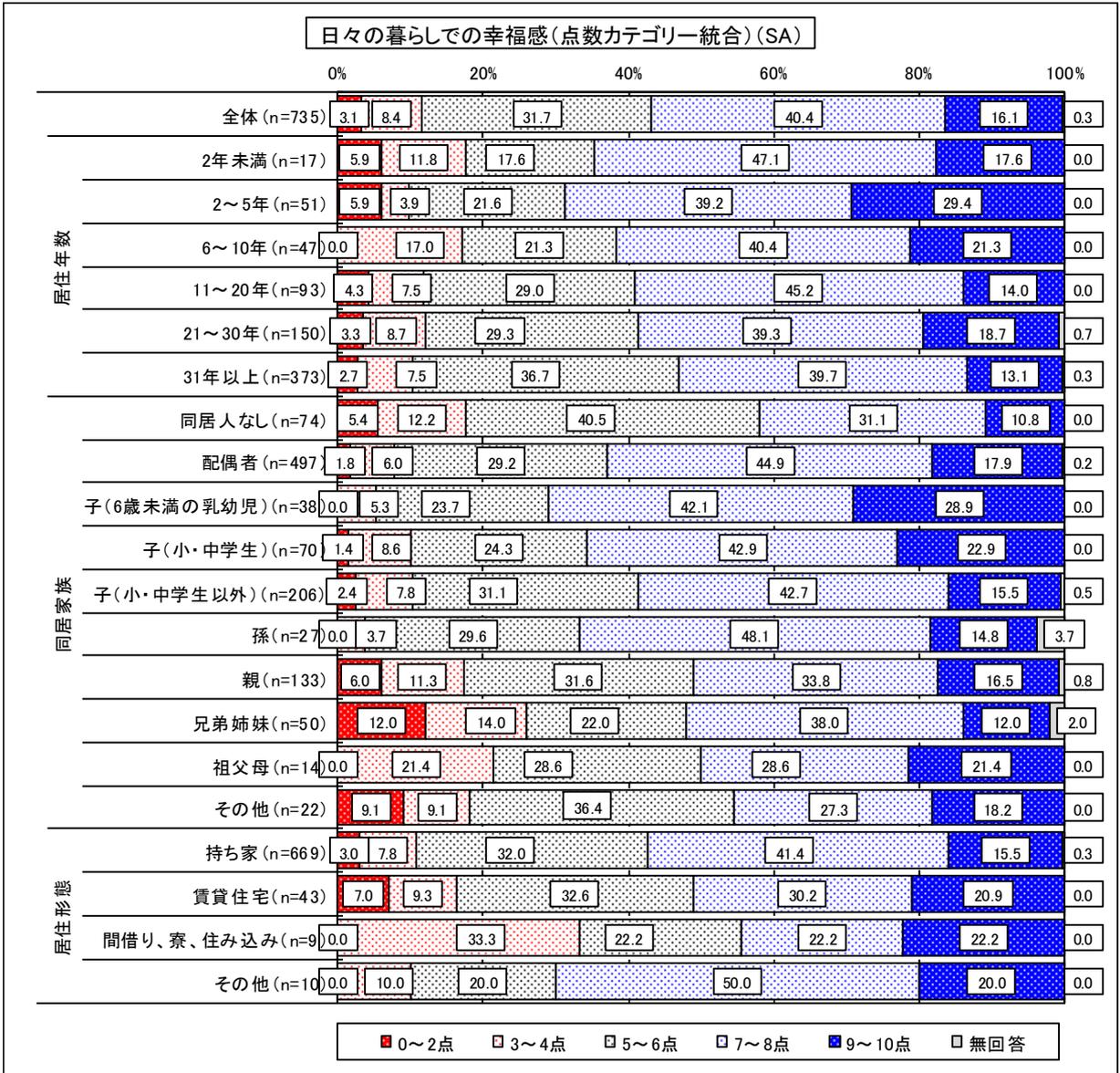
なお、全体の平均点は6.64点となっています。



〔属性別〕

日々の暮らしの中での、回答者自身の「幸福感」について、点数のカテゴリーを「低い：0点～2点」、「やや低い：3点～4点」、「普通：5点～6点」、「やや高い：7点～8点」、「高い：9点～10点」に統合し、属性別にみると以下の通りとなっています。





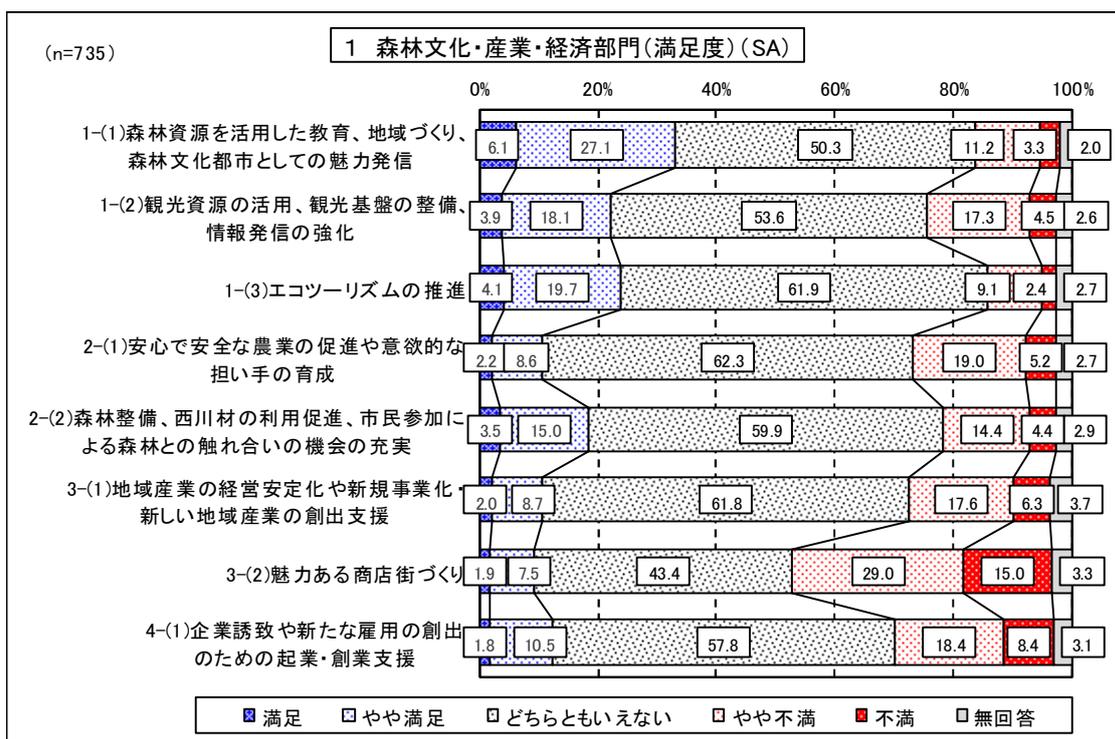
4-1 飯能市の取組について

【問11】あなたは、飯能市の次の取組について、どのように評価していますか。各項目における「満足度」及び「重要度」について、それぞれ1つずつ選んでください。

1 森林文化・産業・経済部門

〔満足度全体〕

「森林文化・産業・経済部門」における8項目について「満足度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”、及び“満足”と“不満”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“満足” (A)	“不満” (B)	(A) - (B)
1-1-(1)森林資源を活用した教育、地域づくり、森林文化都市としての魅力発信	33.2	14.4	18.8
1-1-(2)観光資源の活用、観光基盤の整備、情報発信の強化	22.0	21.8	0.3
1-1-(3)エコツーリズムの推進	23.8	11.6	12.2
1-2-(1)安心して安全な農業の促進や意欲的な担い手の育成	10.7	24.2	-13.5
1-2-(2)森林整備、西川材の利用促進、市民参加による森林との触れ合いの機会の充実	18.5	18.8	-0.3
1-3-(1)地域産業の経営安定化や新規事業化・新しい地域産業の創出支援	10.7	23.8	-13.1
1-3-(2)魅力ある商店街づくり	9.4	43.9	-34.6
1-4-(1)企業誘致や新たな雇用の創出のための起業・創業支援	12.2	26.8	-14.6

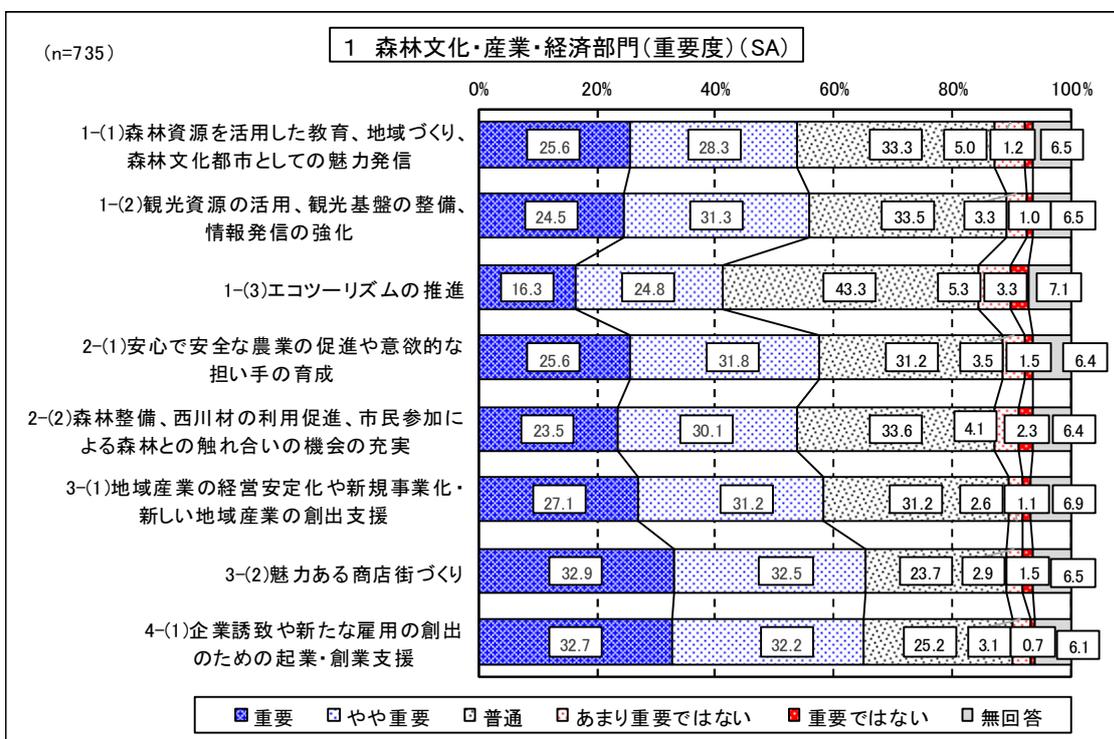
不満（“満足”-“不満”の差異）の割合が大きい項目は、

1-3-(2)魅力ある商店街づくり	-34.6%
1-4-(1)企業誘致や新たな雇用の創出のための起業・創業支援	-14.6%
1-2-(1)安心して安全な農業の促進や意欲的な担い手の育成	-13.5%
1-3-(1)地域産業の経営安定化や新規事業化・新しい地域産業の創出支援	-13.1%
1-2-(2)森林整備、西川材の利用促進、市民参加による森林との触れ合いの機会の充実	-0.3%

となっています。

〔重要度全体〕

「森林文化・産業・経済部門」における8項目について「重要度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「重要」と「やや重要」を合わせた“重要”と、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた“非重要”、及び“重要”と“非重要”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“重要” (A)	“非重要” (B)	(A) - (B)
1-1-(1)森林資源を活用した教育、地域づくり、森林文化都市としての魅力発信	53.9	6.3	47.6
1-1-(2)観光資源の活用、観光基盤の整備、情報発信の強化	55.8	4.2	51.6
1-1-(3)エコツーリズムの推進	41.1	8.6	32.5
1-2-(1)安心して安全な農業の促進や意欲的な担い手の育成	57.4	5.0	52.4
1-2-(2)森林整備、西川材の利用促進、市民参加による森林との触れ合いの機会の充実	53.6	6.4	47.2
1-3-(1)地域産業の経営安定化や新規事業化・新しい地域産業の創出支援	58.2	3.7	54.6
1-3-(2)魅力ある商店街づくり	65.4	4.4	61.1
1-4-(1)企業誘致や新たな雇用の創出のための起業・創業支援	64.9	3.8	61.1

重要（“重要”－“非重要”の差異）の割合が大きい上位3項目は、

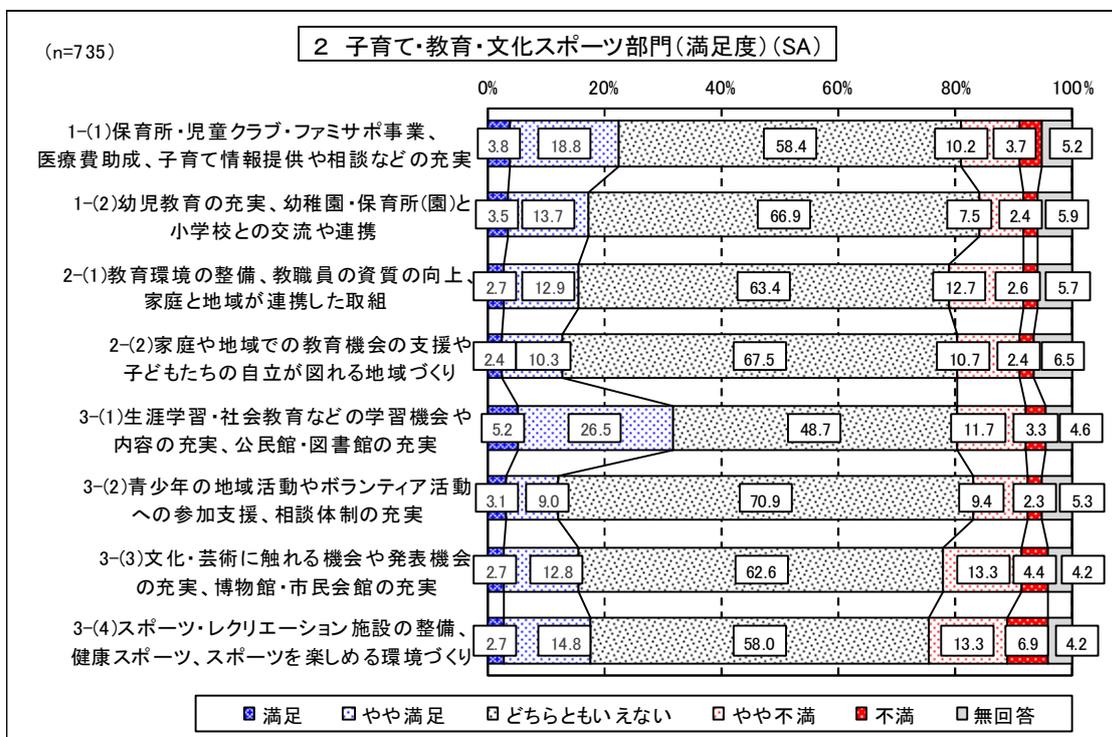
1-3-(2)魅力ある商店街づくり	61.1%
1-4-(1)企業誘致や新たな雇用の創出のための起業・創業支援	61.1%
1-3-(1)地域産業の経営安定化や新規事業化・新しい地域産業の創出支援	54.6%

となっています。

2 子育て・教育・文化スポーツ部門

〔満足度全体〕

「子育て・教育・文化スポーツ部門」における8項目について「満足度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”、及び“満足”と“不満”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“満足” (A)	“不満” (B)	(A) - (B)
2-1-(1)保育所・児童クラブ・ファミサポ事業、医療費助成、子育て情報提供や相談などの充実	22.6	13.9	8.7
2-1-(2)幼児教育の充実、幼稚園・保育所(園)と小学校との交流や連携	17.3	9.9	7.3
2-2-(1)教育環境の整備、教職員の資質の向上、家庭と地域が連携した取組	15.6	15.2	0.4
2-2-(2)家庭や地域での教育機会の支援や子どもたちの自立が図れる地域づくり	12.8	13.2	-0.4
2-3-(1)生涯学習・社会教育などの学習機会や内容の充実、公民館・図書館の充実	31.7	15.0	16.7
2-3-(2)青少年の地域活動やボランティア活動への参加支援、相談体制の充実	12.1	11.7	0.4
2-3-(3)文化・芸術に触れる機会や発表機会の充実、博物館・市民会館の充実	15.5	17.7	-2.2
2-3-(4)スポーツ・レクリエーション施設の整備、健康スポーツ、スポーツを楽しめる環境づくり	17.6	20.3	-2.7

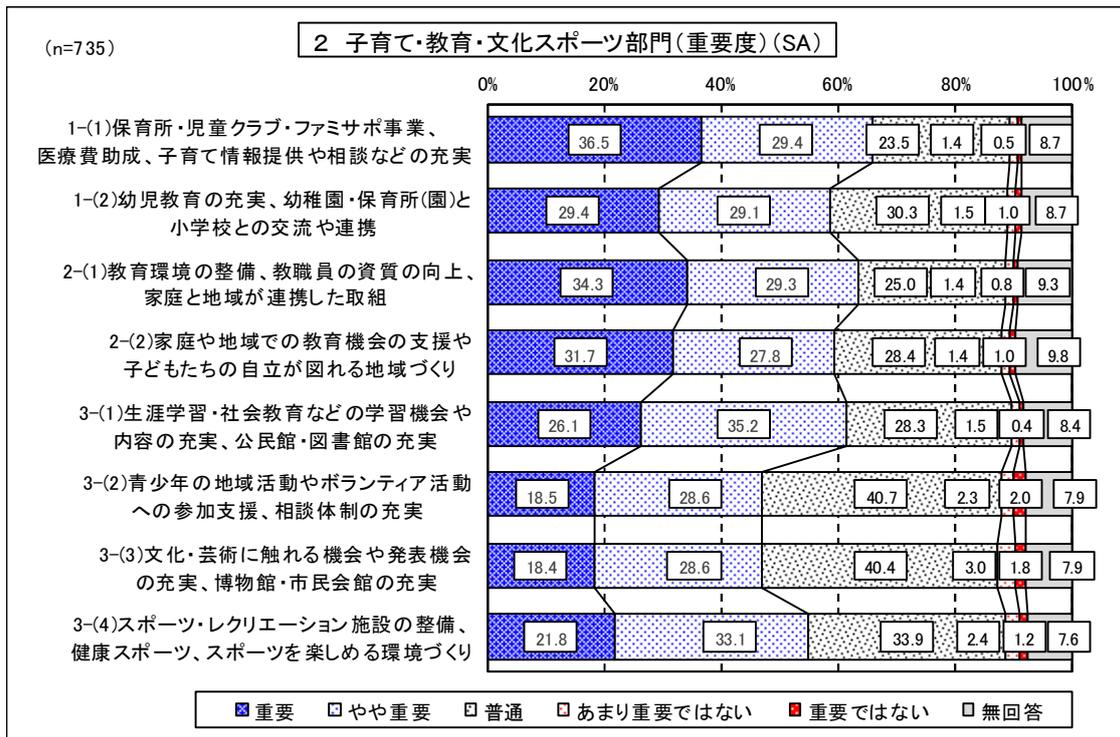
不満（満足”－”不満”の差異）の割合が大きい項目は、

2-3-(4)スポーツ・レクリエーション施設の整備、健康スポーツ、スポーツを楽しめる環境づくり	-2.7%
2-3-(3)文化・芸術に触れる機会や発表機会の充実、博物館・市民会館の充実	-2.2%
2-2-(2)家庭や地域での教育機会の支援や子どもたちの自立が図れる地域づくり	-0.4%

となっています。

〔重要度全体〕

「子育て・教育・文化スポーツ部門」における8項目について「重要度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「重要」と「やや重要」を合わせた“重要”と、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた“非重要”、及び“重要”と“非重要”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“重要” (A)	“非重要” (B)	(A) - (B)
2-1-(1)保育所・児童クラブ・ファミサポ事業、医療費助成、子育て情報提供や相談などの充実	65.9	1.9	63.9
2-1-(2)幼児教育の充実、幼稚園・保育所(園)と小学校との交流や連携	58.5	2.4	56.1
2-2-(1)教育環境の整備、教職員の資質の向上、家庭と地域が連携した取組	63.5	2.2	61.4
2-2-(2)家庭や地域での教育機会の支援や子どもたちの自立が図れる地域づくり	59.5	2.3	57.1
2-3-(1)生涯学習・社会教育などの学習機会や内容の充実、公民館・図書館の充実	61.4	1.9	59.5
2-3-(2)青少年の地域活動やボランティア活動への参加支援、相談体制の充実	47.1	4.4	42.7
2-3-(3)文化・芸術に触れる機会や発表機会の充実、博物館・市民会館の充実	46.9	4.8	42.2
2-3-(4)スポーツ・レクリエーション施設の整備、健康スポーツ、スポーツを楽しめる環境づくり	54.8	3.7	51.2

重要（“重要”－“非重要”の差異）の割合が大きい上位3項目は、

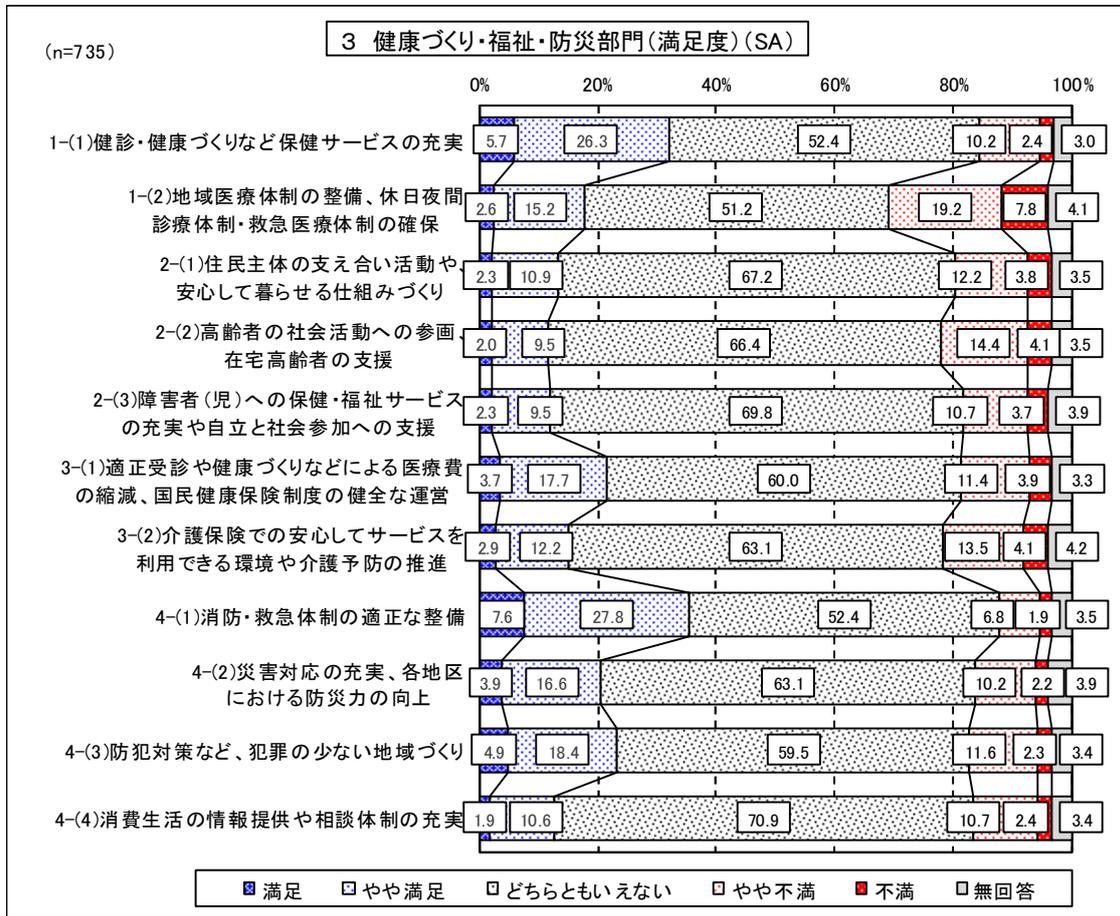
2-1-(1)保育所・児童クラブ・ファミサポ事業、医療費助成、子育て情報提供や相談などの充実	63.9%
2-2-(1)教育環境の整備、教職員の資質の向上、家庭と地域が連携した取組	61.4%
2-3-(1)生涯学習・社会教育などの学習機会や内容の充実、公民館・図書館の充実	59.5%

となっています。

3 健康づくり・福祉・防災部門

〔満足度全体〕

「健康づくり・福祉・防災部門」における11項目について「満足度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”、及び“満足”と“不満”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“満足” (A)	“不満” (B)	(A) - (B)
3-1-(1)健診・健康づくりなど保健サービスの充実	32.0	12.7	19.3
3-1-(2)地域医療体制の整備、休日夜間診療体制・救急医療体制の確保	17.8	26.9	-9.1
3-2-(1)住民主体の支え合い活動や、安心して暮らせる仕組みづくり	13.2	16.1	-2.9
3-2-(2)高齢者の社会活動への参画、在宅高齢者の支援	11.6	18.5	-6.9
3-2-(3)障害者（児）への保健・福祉サービスの充実や自立と社会参加への支援	11.8	14.4	-2.6
3-3-(1)適正受診や健康づくりなどによる医療費の縮減、国民健康保険制度の健全な運営	21.4	15.4	6.0
3-3-(2)介護保険での安心してサービスを利用できる環境や介護予防の推進	15.1	17.6	-2.4
3-4-(1)消防・救急体制の適正な整備	35.4	8.7	26.7
3-4-(2)災害対応の充実、各地区における防災力の向上	20.5	12.4	8.2
3-4-(3)防犯対策など、犯罪の少ない地域づくり	23.3	13.9	9.4
3-4-(4)消費生活の情報提供や相談体制の充実	12.5	13.2	-0.7

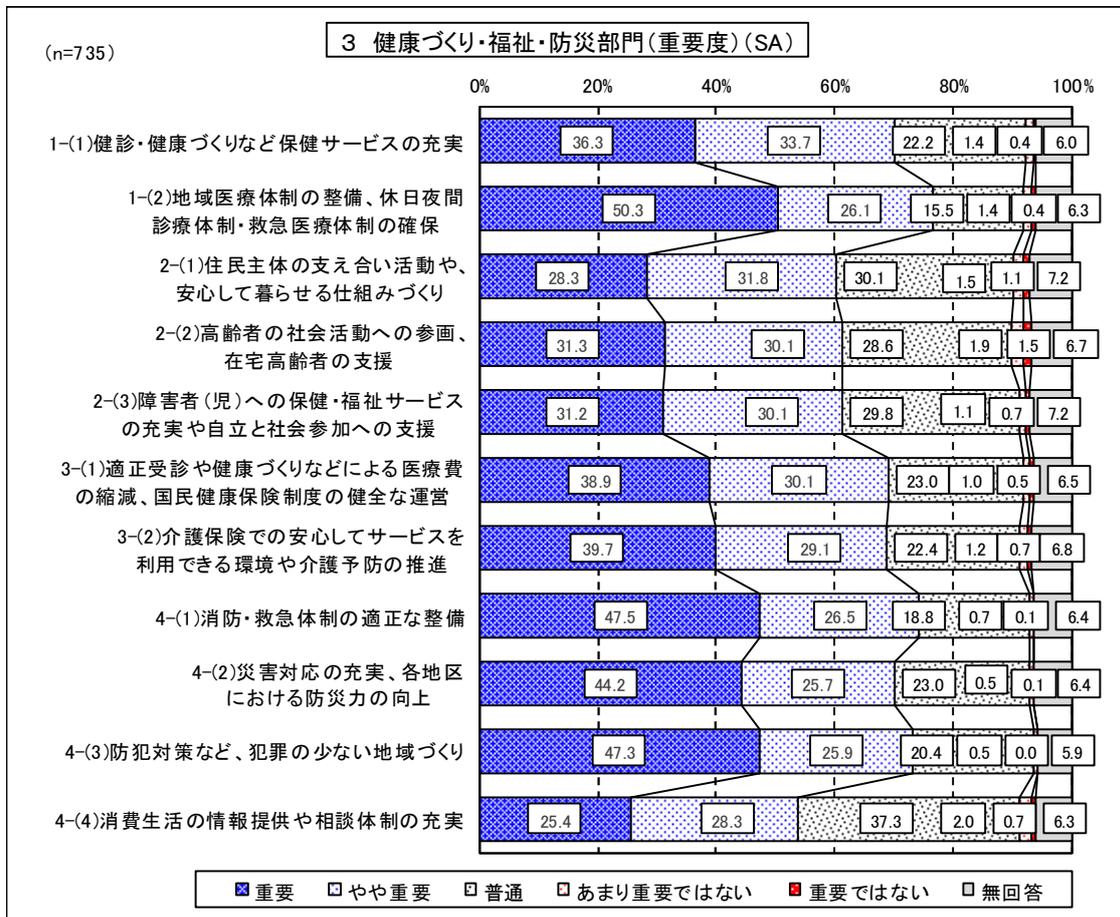
不満（“満足”－“不満”の差異）の割合が大きい項目は、

3-1-(2)地域医療体制の整備、休日夜間診療体制・救急医療体制の確保	-9.1%
3-2-(2)高齢者の社会活動への参画、在宅高齢者の支援	-6.9%
3-2-(1)住民主体の支え合い活動や、安心して暮らせる仕組みづくり	-2.9%
3-2-(3)障害者（児）への保健・福祉サービスの充実や自立と社会参加への支援	-2.6%
3-3-(2)介護保険での安心してサービスを利用できる環境や介護予防の推進	-2.4%
3-4-(4)消費生活の情報提供や相談体制の充実	-0.7%

となっています。

〔重要度全体〕

「健康づくり・福祉・防災部門」における 11 項目について「重要度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「重要」と「やや重要」を合わせた“重要”と、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた“非重要”、及び“重要”と“非重要”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“重要” (A)	“非重要” (B)	(A) - (B)
3-1-(1)健診・健康づくりなど保健サービスの充実	70.1	1.8	68.3
3-1-(2)地域医療体制の整備、休日夜間診療体制・救急医療体制の確保	76.5	1.8	74.7
3-2-(1)住民主体の支え合い活動や、安心して暮らせる仕組みづくり	60.1	2.6	57.6
3-2-(2)高齢者の社会活動への参画、在宅高齢者の支援	61.4	3.4	58.0
3-2-(3)障害者（児）への保健・福祉サービスの充実や自立と社会参加への支援	61.2	1.8	59.5
3-3-(1)適正受診や健康づくりなどによる医療費の縮減、国民健康保険制度の健全な運営	69.0	1.5	67.5
3-3-(2)介護保険での安心してサービスを利用できる環境や介護予防の推進	68.8	1.9	66.9
3-4-(1)消防・救急体制の適正な整備	74.0	0.8	73.2
3-4-(2)災害対応の充実、各地区における防災力の向上	69.9	0.7	69.3
3-4-(3)防犯対策など、犯罪の少ない地域づくり	73.2	0.5	72.7
3-4-(4)消費生活の情報提供や相談体制の充実	53.7	2.7	51.0

重要（“重要”－“非重要”の差異）の割合が大きい上位3項目は、

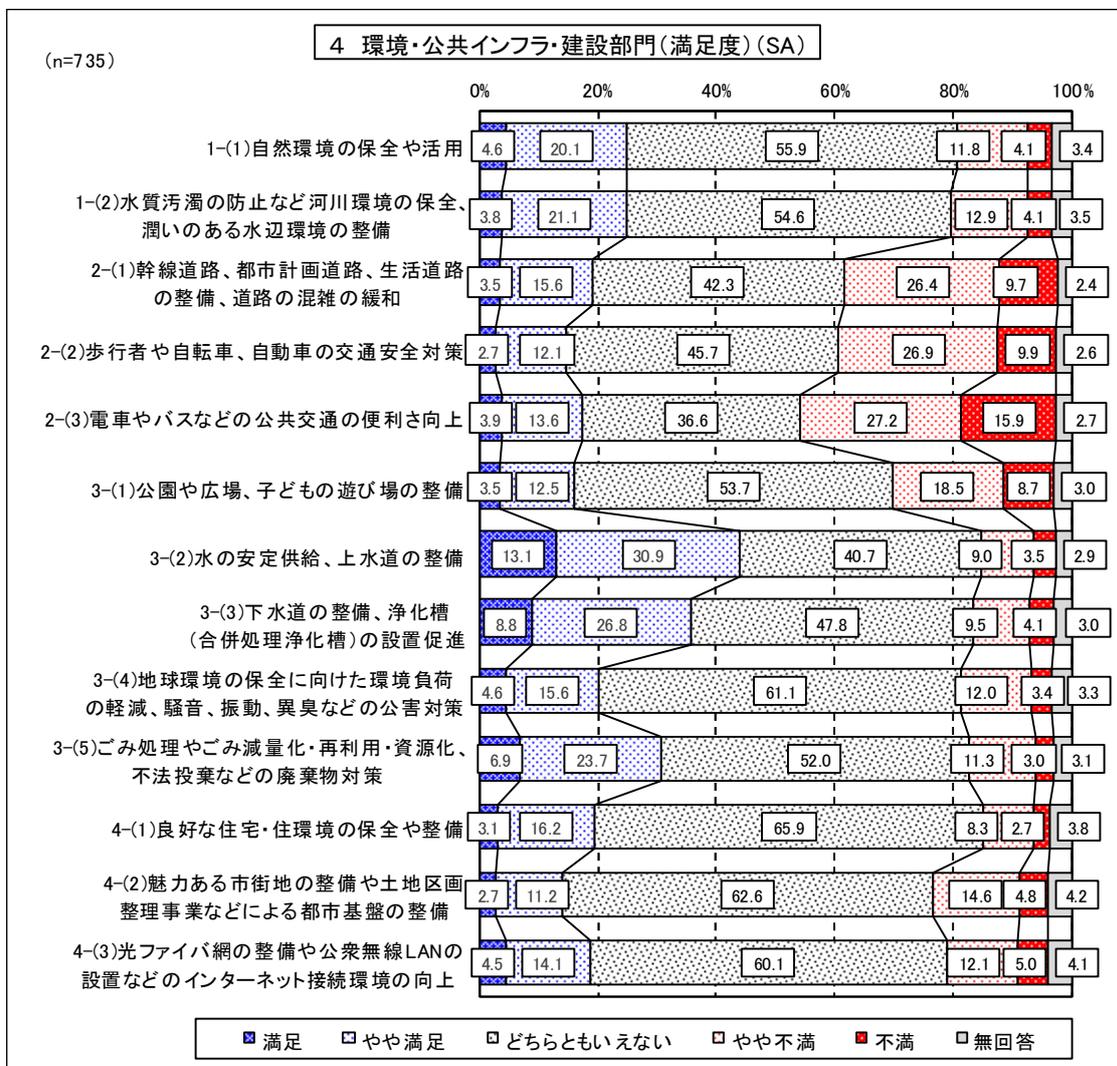
3-1-(2)地域医療体制の整備、休日夜間診療体制・救急医療体制の確保	74.7%
3-4-(1)消防・救急体制の適正な整備	73.2%
3-4-(3)防犯対策など、犯罪の少ない地域づくり	72.7%

となっています。

4 環境・公共インフラ・建設部門

〔満足度全体〕

「環境・公共インフラ・建設部門」における13項目について「満足度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”、及び“満足”と“不満”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“満足” (A)	“不満” (B)	(A) - (B)
4-1-(1)自然環境の保全や活用	24.8	15.9	8.8
4-1-(2)水質汚濁の防止など河川環境の保全、潤いのある水辺環境の整備	24.9	17.0	7.9
4-2-(1)幹線道路、都市計画道路、生活道路の整備、道路の混雑の緩和	19.2	36.1	-16.9
4-2-(2)歩行者や自転車、自動車の交通安全対策	14.8	36.9	-22.0
4-2-(3)電車やバスなどの公共交通の利便性向上	17.6	43.1	-25.6
4-3-(1)公園や広場、子どもの遊び場の整備	16.1	27.2	-11.2
4-3-(2)水の安定供給、上水道の整備	43.9	12.5	31.4
4-3-(3)下水道の整備、浄化槽（合併処理浄化槽）の設置促進	35.6	13.6	22.0
4-3-(4)地球環境の保全に向けた環境負荷の軽減、騒音、振動、異臭などの公害対策	20.3	15.4	4.9
4-3-(5)ごみ処理やごみ減量化・再利用・資源化、不法投棄などの廃棄物対策	30.6	14.3	16.3
4-4-(1)良好な住宅・住環境の保全や整備	19.3	11.0	8.3
4-4-(2)魅力ある市街地の整備や土地区画整理事業などによる都市基盤の整備	13.9	19.3	-5.4
4-4-(3)光ファイバ網の整備や公衆無線 LAN の設置などのインターネット接続環境の向上	18.6	17.1	1.5

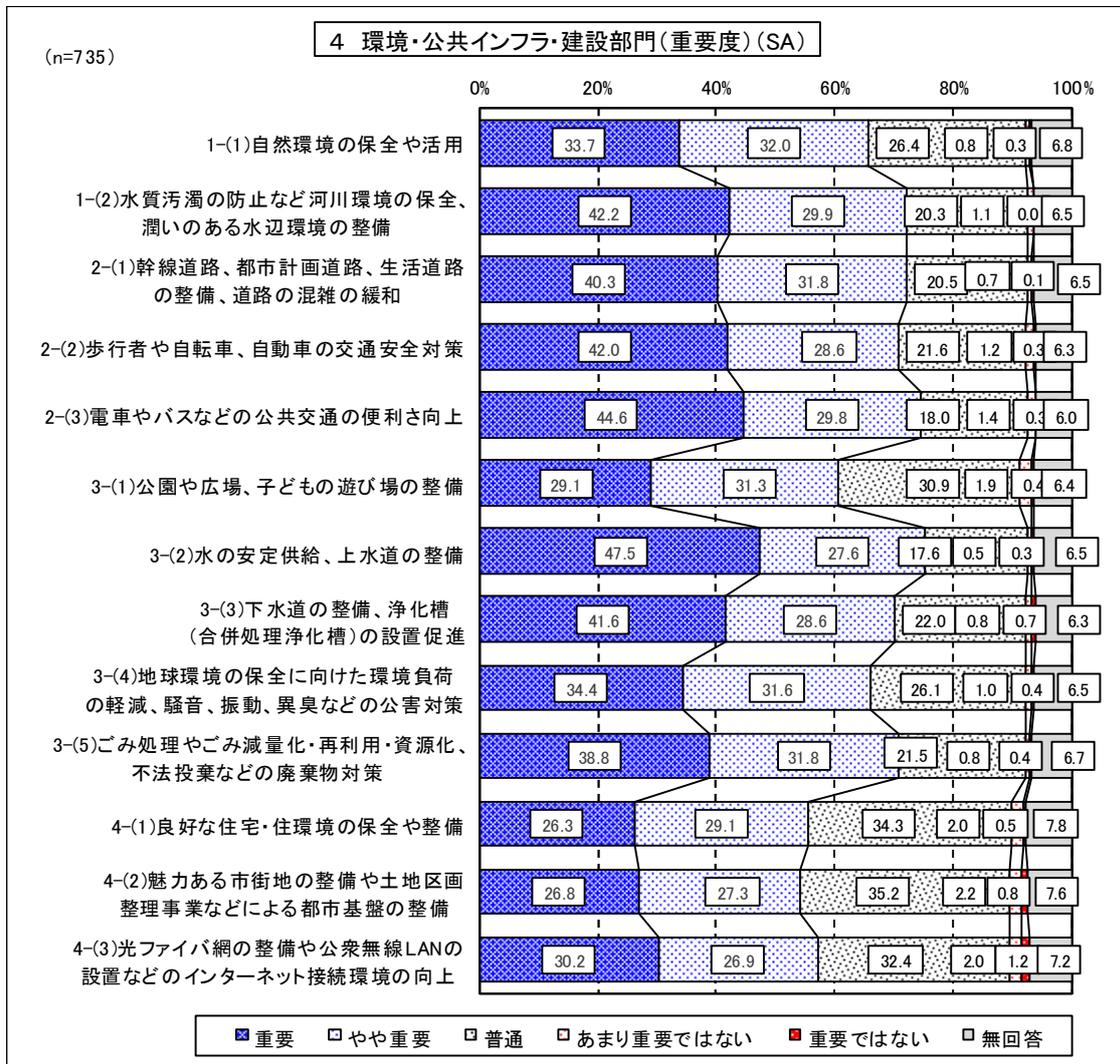
不満（“満足”－“不満”の差異）の割合が大きい項目は、

4-2-(3)電車やバスなどの公共交通の利便性向上	-25.6%
4-2-(2)歩行者や自転車、自動車の交通安全対策	-22.0%
4-2-(1)幹線道路、都市計画道路、生活道路の整備、道路の混雑の緩和	-16.9%
4-3-(1)公園や広場、子どもの遊び場の整備	-11.2%
4-4-(2)魅力ある市街地の整備や土地区画整理事業などによる都市基盤の整備	-5.4%

となっています。

〔重要度全体〕

「環境・公共インフラ・建設部門」における13項目について「重要度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「重要」と「やや重要」を合わせた“重要”と、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた“非重要”、及び“重要”と“非重要”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“重要” (A)	“非重要” (B)	(A) - (B)
4-1-(1)自然環境の保全や活用	65.7	1.1	64.6
4-1-(2)水質汚濁の防止など河川環境の保全、潤いのある水辺環境の整備	72.1	1.1	71.0
4-2-(1)幹線道路、都市計画道路、生活道路の整備、道路の混雑の緩和	72.1	0.8	71.3
4-2-(2)歩行者や自転車、自動車の交通安全対策	70.6	1.5	69.1
4-2-(3)電車やバスなどの公共交通の利便性向上	74.4	1.6	72.8
4-3-(1)公園や広場、子どもの遊び場の整備	60.4	2.3	58.1
4-3-(2)水の安定供給、上水道の整備	75.1	0.8	74.3
4-3-(3)下水道の整備、浄化槽（合併処理浄化槽）の設置促進	70.2	1.5	68.7
4-3-(4)地球環境の保全に向けた環境負荷の軽減、騒音、振動、異臭などの公害対策	66.0	1.4	64.6
4-3-(5)ごみ処理やごみ減量化・再利用・資源化、不法投棄などの廃棄物対策	70.6	1.2	69.4
4-4-(1)良好な住宅・住環境の保全や整備	55.4	2.6	52.8
4-4-(2)魅力ある市街地の整備や土地区画整理事業などによる都市基盤の整備	54.1	3.0	51.2
4-4-(3)光ファイバ網の整備や公衆無線 LAN の設置などのインターネット接続環境の向上	57.1	3.3	53.9

重要（“重要”－“非重要”の差異）の割合が大きい上位3項目は、

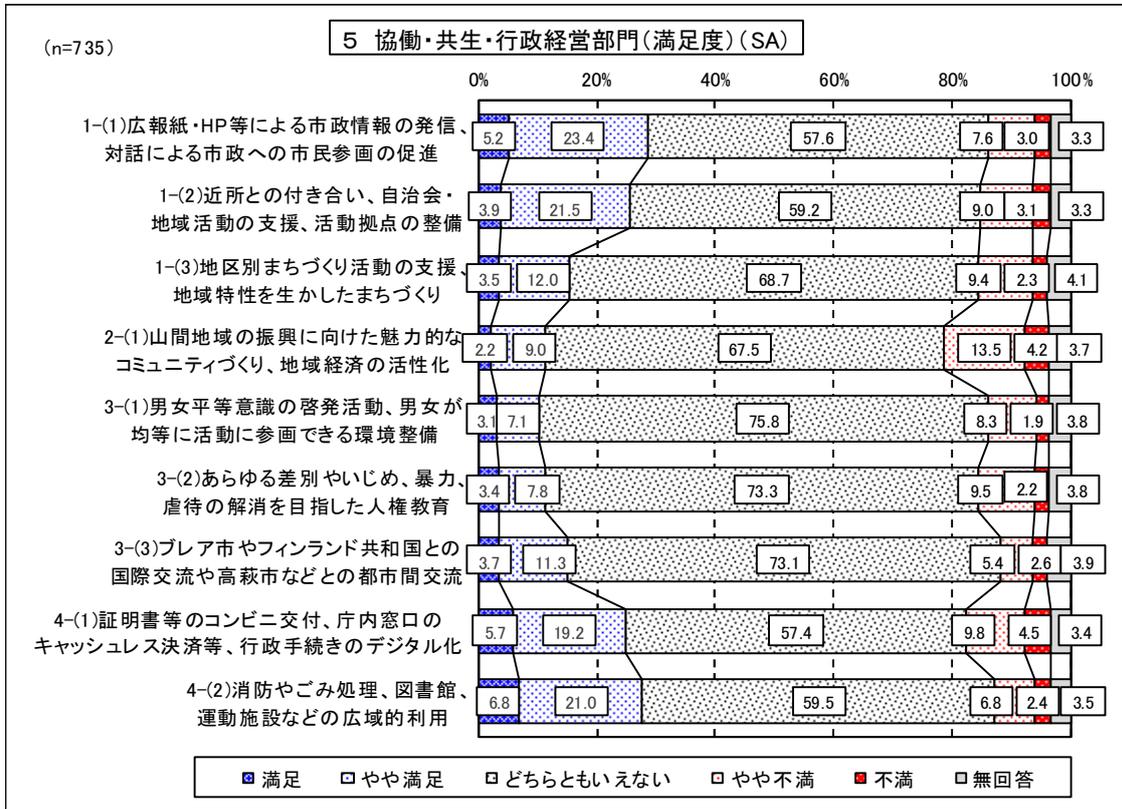
4-3-(2)水の安定供給、上水道の整備	74.3%
4-2-(3)電車やバスなどの公共交通の利便性向上	72.8%
4-2-(1)幹線道路、都市計画道路、生活道路の整備、道路の混雑の緩和	71.3%

となっています。

5 協働・共生・行政経営部門

〔満足度全体〕

「協働・共生・行政経営部門」における9項目について「満足度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”と、「やや不満」と「不満」を合わせた“不満”、及び“満足”と“不満”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“満足” (A)	“不満” (B)	(A) - (B)
5-1-(1)広報紙・HP等による市政情報の発信、対話による市政への市民参画の促進	28.6	10.6	18.0
5-1-(2)近所との付き合い、自治会・地域活動の支援、活動拠点の整備	25.4	12.1	13.3
5-1-(3)地区別まちづくり活動の支援、地域特性を生かしたまちづくり	15.5	11.7	3.8
5-2-(1)山間地域の振興に向けた魅力的なコミュニティづくり、地域経済の活性化	11.2	17.7	-6.5
5-3-(1)男女平等意識の啓発活動、男女が均等に活動に参画できる環境整備	10.2	10.2	0.0
5-3-(2)あらゆる差別やいじめ、暴力、虐待の解消を目指した人権教育	11.2	11.7	-0.5
5-3-(3)ブレア市やフィンランド共和国との国際交流や高萩市などとの都市間交流	15.0	8.0	6.9
5-4-(1)証明書等のコンビニ交付、庁内窓口のキャッシュレス決済等、行政手続きのデジタル化	24.9	14.3	10.6
5-4-(2)消防やごみ処理、図書館、運動施設などの広域的利用	27.8	9.3	18.5

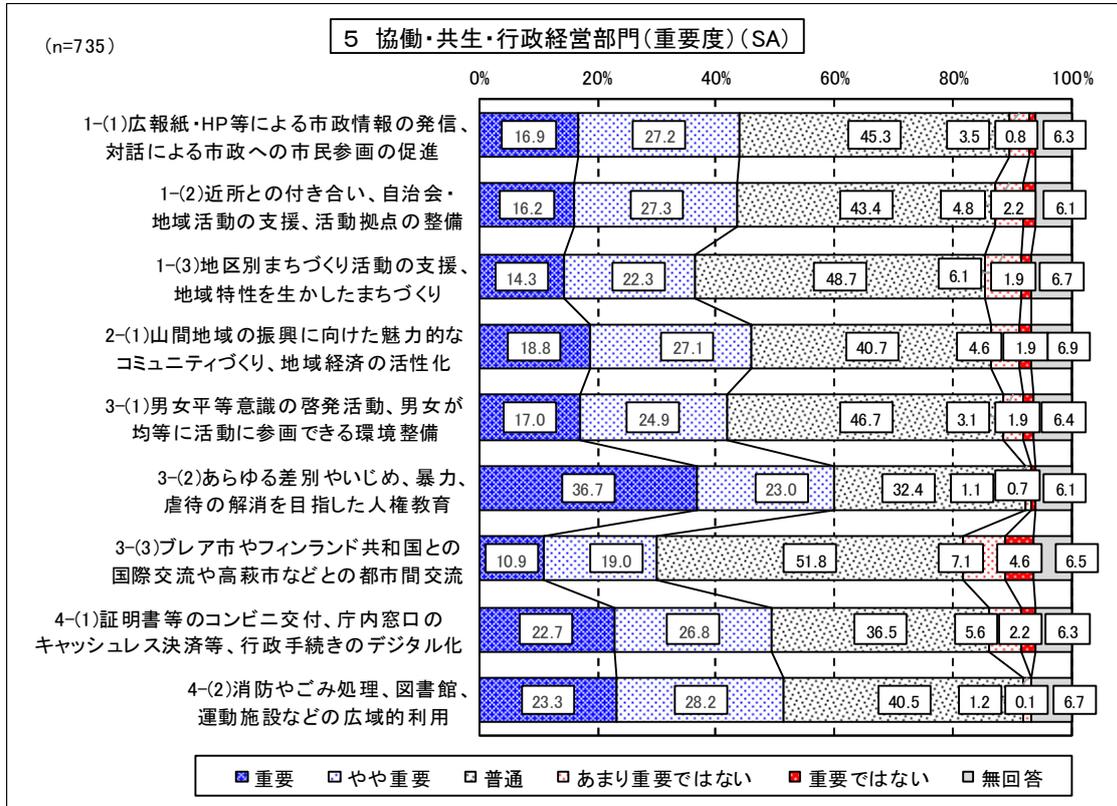
不満（“満足”－“不満”の差異）の割合が大きい項目は、

5-2-(1)山間地域の振興に向けた魅力的なコミュニティづくり、地域経済の活性化	-6.5%
5-3-(2)あらゆる差別やいじめ、暴力、虐待の解消を目指した人権教育	-0.5%

となっています。

〔重要度全体〕

「協働・共生・行政経営部門」における9項目について「重要度」をお聞きしたところ、各項目の回答割合は以下のとおりでした。



また、「重要」と「やや重要」を合わせた“重要”と、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせた“非重要”、及び“重要”と“非重要”の差異は以下のとおりです。

単位：％

	“重要” (A)	“非重要” (B)	(A) - (B)
5-1-(1)広報紙・HP等による市政情報の発信、対話による市政への市民参画の促進	44.1	4.4	39.7
5-1-(2)近所との付き合い、自治会・地域活動の支援、活動拠点の整備	43.5	6.9	36.6
5-1-(3)地区別まちづくり活動の支援、地域特性を生かしたまちづくり	36.6	8.0	28.6
5-2-(1)山間地域の振興に向けた魅力的なコミュニティづくり、地域経済の活性化	45.9	6.5	39.3
5-3-(1)男女平等意識の啓発活動、男女が均等に活動に参画できる環境整備	41.9	5.0	36.9
5-3-(2)あらゆる差別やいじめ、暴力、虐待の解消を目指した人権教育	59.7	1.8	58.0
5-3-(3)ブレア市やフィンランド共和国との国際交流や高萩市などの都市間交流	29.9	11.7	18.2
5-4-(1)証明書等のコンビニ交付、庁内窓口のキャッシュレス決済等、行政手続きのデジタル化	49.5	7.8	41.8
5-4-(2)消防やごみ処理、図書館、運動施設などの広域的利用	51.4	1.4	50.1

重要（“重要”-“非重要”の差異）の割合が大きい上位3項目は、

5-3-(2)あらゆる差別やいじめ、暴力、虐待の解消を目指した人権教育	58.0%
5-4-(2)消防やごみ処理、図書館、運動施設などの広域的利用	50.1%
5-4-(1)証明書等のコンビニ交付、庁内窓口のキャッシュレス決済等、行政手続きのデジタル化	41.8%

となっています。

4-2 飯能市の取組(「満足度」と「重要度」)について

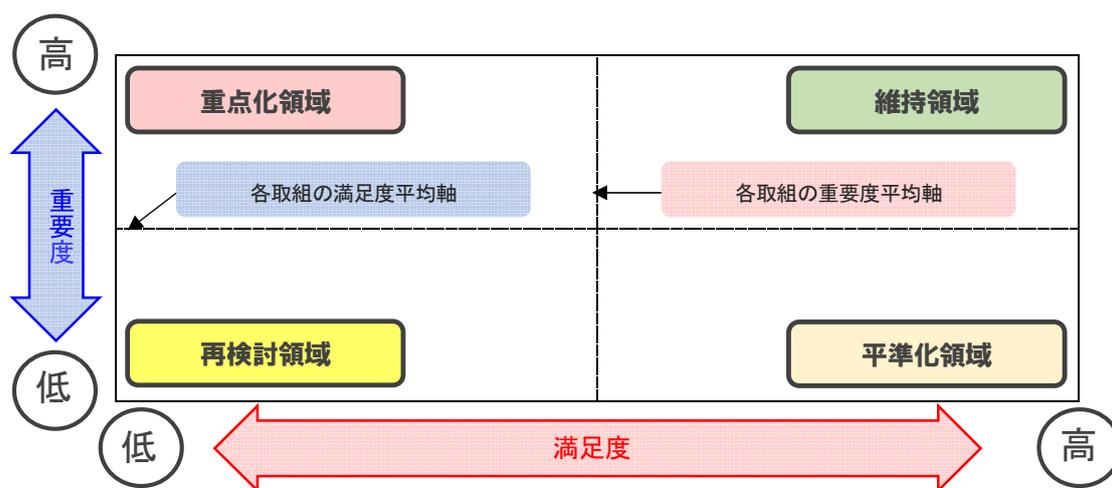
本調査の問 11 では、飯能市の取組に対して、飯能市民が現時点でどれほど満足しているのか、また、これから先どの程度重要と考えているのかを把握することを目的としています。

そのため、各項目における「満足度」及び「重要度」について、それぞれの回答選択肢に以下の点数を設定し、その平均値を算出しています。

得点	満足度	重要度
5点	満足	重要
4点	やや満足	やや重要
3点	どちらともいえない	普通
2点	やや不満	あまり重要ではない
1点	不満	重要ではない

以上の平均点算出の結果に基づいて、満足度スコアを横軸に、重要度スコアを縦軸にとり、各調査項目の数値を座標点として、散布図により5部門ごとに示しています。

また、グラフ中の横軸、縦軸については満足度・重要度スコアの平均値をあらわしており、マトリックスグラフ(散布図)によって各取組を配置していくと、以下の4つの領域に位置づけられます。



上記4つの領域ごとに、施策の今後の取組は異なります。一般に、領域ごとに必要と考えられる対応は、以下のとおりです。

維持領域	重要度も満足度も相対的に高い領域であり、ここに含まれる施策は、現在の水準を維持すればよい項目と考えることができます。
平準化領域	満足度は高いが重要度は低い領域であり、その施策や事業の水準について改めて検討を行う必要がある項目であると考えられます。
重点化領域	満足度が低く、重要度が高い領域であり、ここに含まれる施策は、市民は重要だと思っているが、満足していない傾向にあり、今度積極的に対応すべき項目であると考えられます。
再検討領域	重要度も満足度も相対的に低い領域であり、その施策や事業のあり方を含めて、改めて検討することが必要であると考えられる項目です。

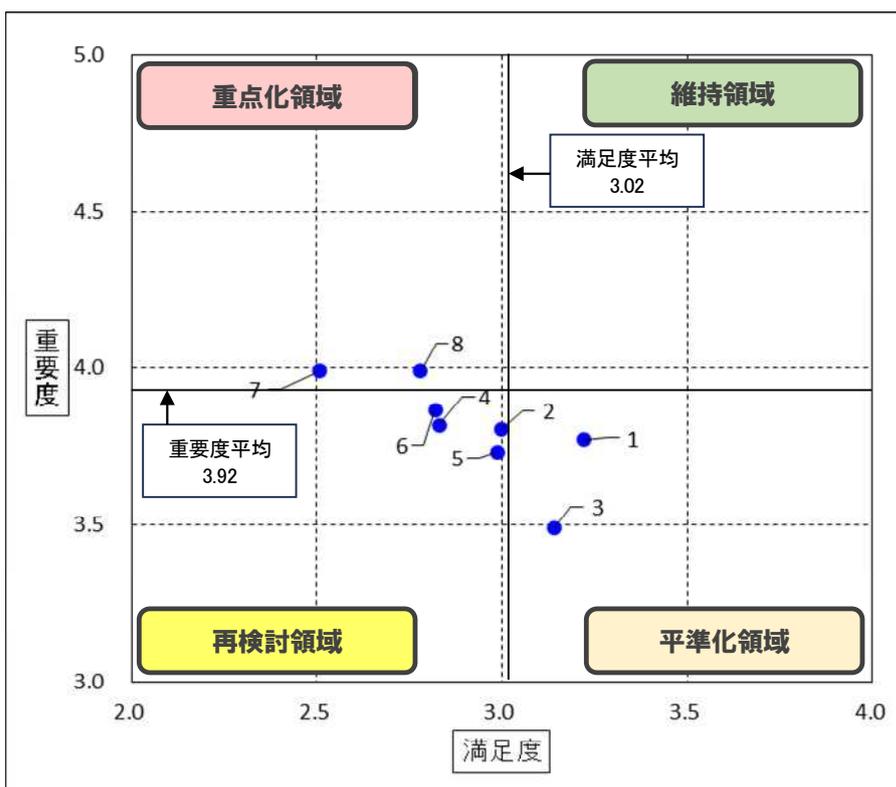
1 森林文化・産業・経済部門

「森林文化・産業・経済部門」における8項目の「満足度」と「重要度」の平均点は以下のとおりです。

単位：点

No.	項目	満足度 平均点	重要度 平均点
1	1-1-(1)森林資源を活用した教育、地域づくり、森林文化都市としての魅力発信	3.22	3.77
2	1-1-(2)観光資源の活用、観光基盤の整備、情報発信の強化	3.00	3.80
3	1-1-(3)エコツーリズムの推進	3.14	3.49
4	1-2-(1)安心して安全な農業の促進や意欲的な担い手の育成	2.83	3.82
5	1-2-(2)森林整備、西川材の利用促進、市民参加による森林との触れ合いの機会の充実	2.99	3.73
6	1-3-(1)地域産業の経営安定化や新規事業化・新しい地域産業の創出支援	2.82	3.87
7	1-3-(2)魅力ある商店街づくり	2.51	3.99
8	1-4-(1)企業誘致や新たな雇用の創出のための起業・創業支援	2.78	3.99
「森林文化・産業・経済部門」平均点		2.91	3.81

また、各項目の「満足度」と「重要度」の平均点をクロスした結果をマトリックス図で示すと、以下のとおりとなります。（※図中の平均点ラインは、飯能市の取組として設定した全49項目の平均点（「満足度」3.02点、「重要度」3.92点）です。）



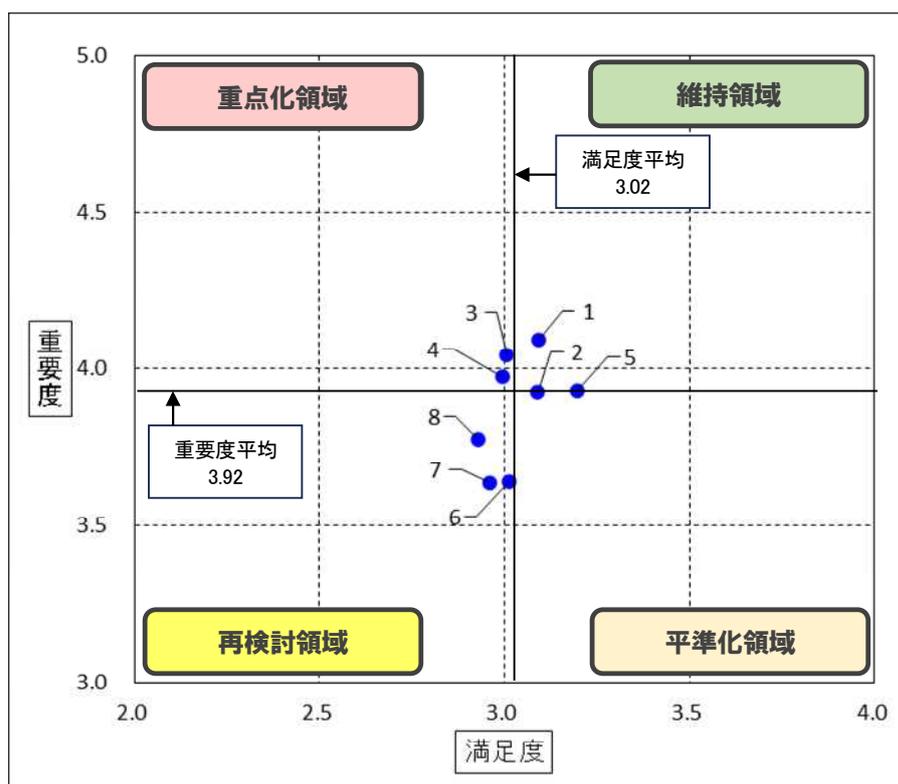
2 子育て・教育・文化スポーツ部門

「子育て・教育・文化スポーツ部門」における8項目の「満足度」と「重要度」の平均点は以下のとおりです。

単位：点

No.	項目	満足度 平均点	重要度 平均点
1	2-1-(1)保育所・児童クラブ・ファミサポ事業、医療費助成、子育て情報提供や相談などの充実	3.09	4.09
2	2-1-(2)幼児教育の充実、幼稚園・保育所(園)と小学校との交流や連携	3.09	3.93
3	2-2-(1)教育環境の整備、教職員の資質の向上、家庭と地域が連携した取組	3.01	4.04
4	2-2-(2)家庭や地域での教育機会の支援や子どもたちの自立が図れる地域づくり	3.00	3.97
5	2-3-(1)生涯学習・社会教育などの学習機会や内容の充実、公民館・図書館の充実	3.20	3.93
6	2-3-(2)青少年の地域活動やボランティア活動への参加支援、相談体制の充実	3.01	3.64
7	2-3-(3)文化・芸術に触れる機会や発表機会の充実、博物館・市民会館の充実	2.96	3.64
8	2-3-(4)スポーツ・レクリエーション施設の整備、健康スポーツ、スポーツを楽しめる環境づくり	2.93	3.78
「子育て・教育・文化スポーツ部門」平均点		3.04	3.81

また、各項目の「満足度」と「重要度」の平均点をクロスした結果をマトリックス図で示すと、以下のとおりとなります。（※図中の平均点ラインは、飯能市の取組として設定した全49項目の平均点（「満足度」3.02点、「重要度」3.92点）です。）



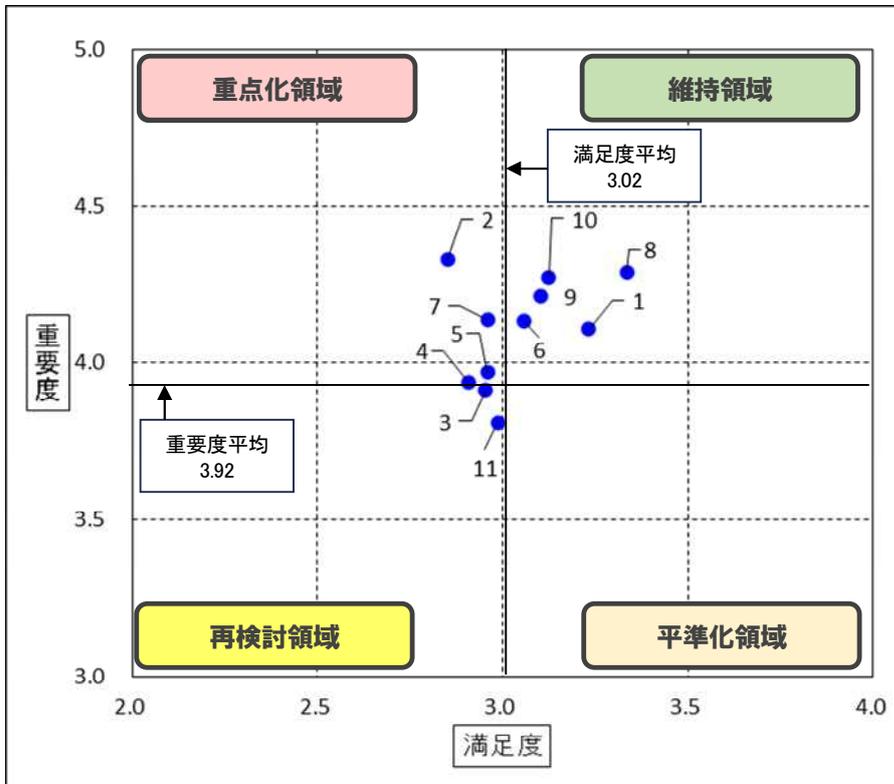
3 健康づくり・福祉・防災部門

「健康づくり・福祉・防災部門」における 11 項目の「満足度」と「重要度」の平均点は以下のとおりです。

単位：点

No.	項目	満足度 平均点	重要度 平均点
1	3-1-(1)健診・健康づくりなど保健サービスの充実	3.23	4.11
2	3-1-(2)地域医療体制の整備、休日夜間診療体制・救急医療体制の確保	2.85	4.33
3	3-2-(1)住民主体の支え合い活動や、安心して暮らせる仕組みづくり	2.95	3.91
4	3-2-(2)高齢者の社会活動への参画、在宅高齢者の支援	2.91	3.94
5	3-2-(3)障害者（児）への保健・福祉サービスの充実や自立と社会参加への支援	2.96	3.97
6	3-3-(1)適正受診や健康づくりなどによる医療費の縮減、国民健康保険制度の健全な運営	3.06	4.13
7	3-3-(2)介護保険での安心してサービスを利用できる環境や介護予防の推進	2.96	4.14
8	3-4-(1)消防・救急体制の適正な整備	3.34	4.29
9	3-4-(2)災害対応の充実、各地区における防災力の向上	3.10	4.21
10	3-4-(3)防犯対策など、犯罪の少ない地域づくり	3.12	4.27
11	3-4-(4)消費生活の情報提供や相談体制の充実	2.99	3.81
「健康づくり・福祉・防災部門」平均点		3.04	4.10

また、各項目の「満足度」と「重要度」の平均点をクロスした結果をマトリックス図で示すと、以下のとおりとなります。（※図中の平均点ラインは、飯能市の取組として設定した全49項目の平均点（「満足度」3.02点、「重要度」3.92点）です。）



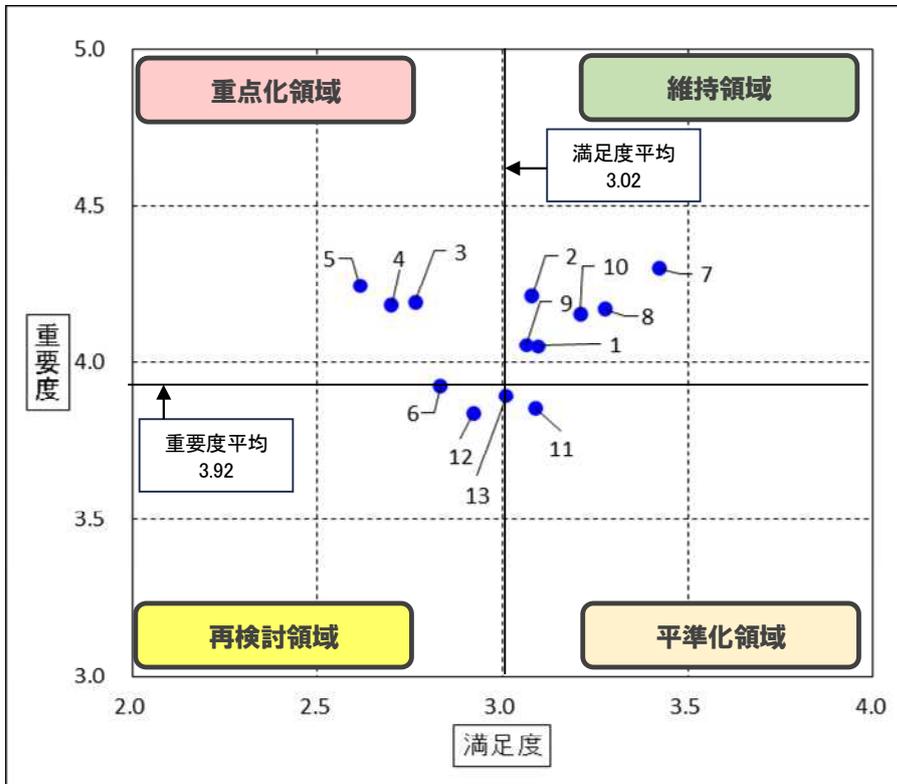
4 環境・公共インフラ・建設部門

「環境・公共インフラ・建設部門」における13項目の「満足度」と「重要度」の平均点は以下のとおりです。

単位：点

No.	項目	満足度 平均点	重要度 平均点
1	4-1-(1)自然環境の保全や活用	3.10	4.05
2	4-1-(2)水質汚濁の防止など河川環境の保全、潤いのある水辺環境の整備	3.08	4.21
3	4-2-(1)幹線道路、都市計画道路、生活道路の整備、道路の混雑の緩和	2.76	4.19
4	4-2-(2)歩行者や自転車、自動車の交通安全対策	2.70	4.18
5	4-2-(3)電車やバスなどの公共交通の利便さ向上	2.61	4.25
6	4-3-(1)公園や広場、子どもの遊び場の整備	2.83	3.93
7	4-3-(2)水の安定供給、上水道の整備	3.42	4.30
8	4-3-(3)下水道の整備、浄化槽（合併処理浄化槽）の設置促進	3.28	4.17
9	4-3-(4)地球環境の保全に向けた環境負荷の軽減、騒音、振動、異臭などの公害対策	3.06	4.06
10	4-3-(5)ごみ処理やごみ減量化・再利用・資源化、不法投棄などの廃棄物対策	3.21	4.15
11	4-4-(1)良好な住宅・住環境の保全や整備	3.09	3.85
12	4-4-(2)魅力ある市街地の整備や土地区画整理事業などによる都市基盤の整備	2.92	3.84
13	4-4-(3)光ファイバ網の整備や公衆無線 LAN の設置などのインターネット接続環境の向上	3.01	3.89
「環境・公共インフラ・建設部門」平均点		3.01	4.08

また、各項目の「満足度」と「重要度」の平均点をクロスした結果をマトリックス図で示すと、以下のとおりとなります。（※図中の平均点ラインは、飯能市の取組として設定した全49項目の平均点（「満足度」3.02点、「重要度」3.92点）です。）



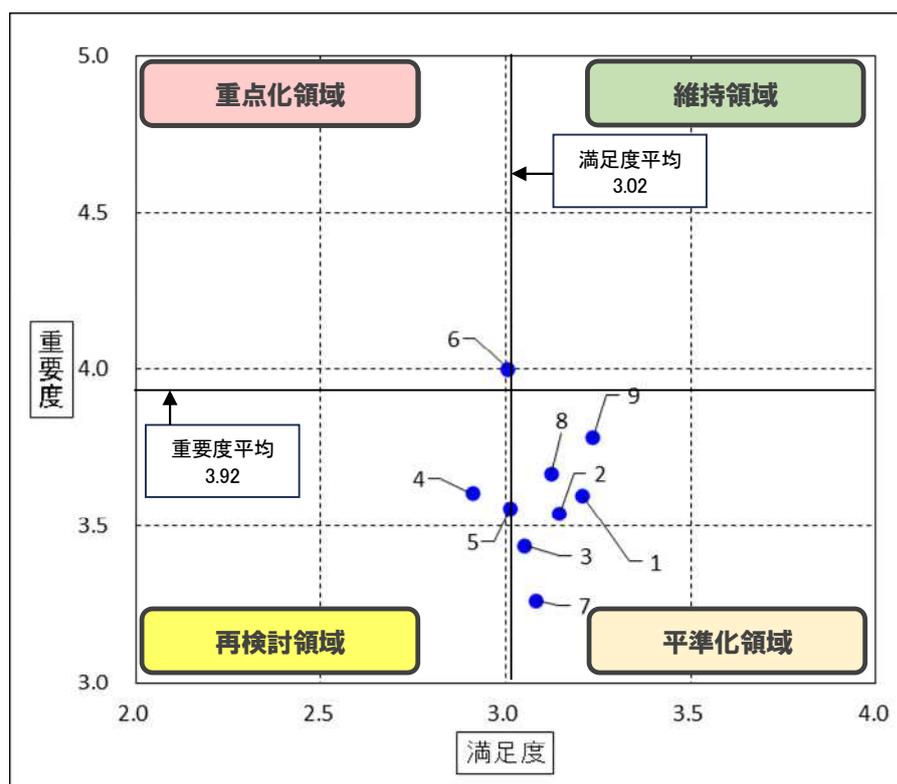
5 協働・共生・行政経営部門

「協働・共生・行政経営部門」における9項目の「満足度」と「重要度」の平均点は以下のとおりです。

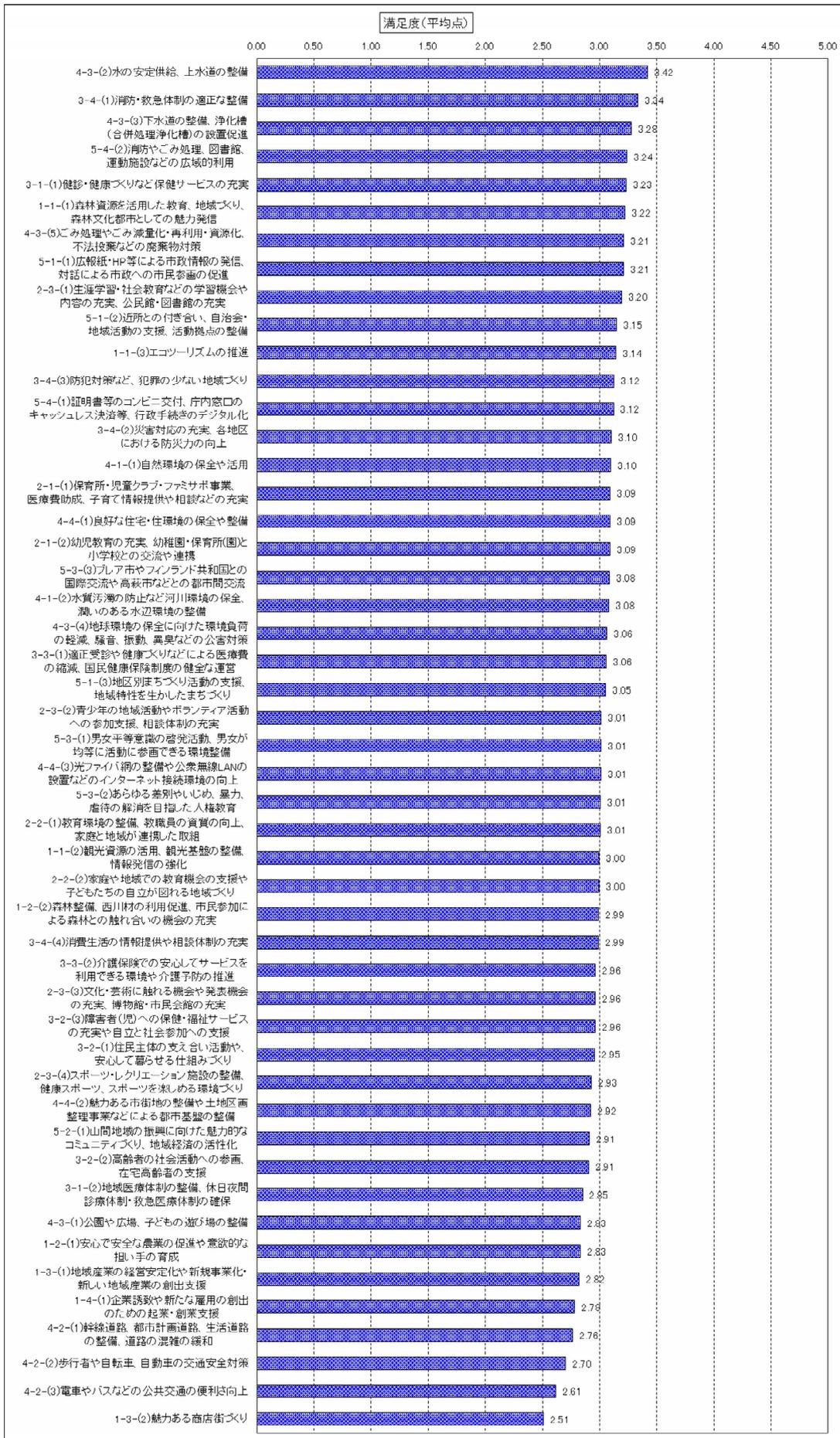
単位：点

No.	項目	満足度 平均点	重要度 平均点
1	5-1-(1)広報紙・HP等による市政情報の発信、対話による市政への市民参画の促進	3.21	3.60
2	5-1-(2)近所との付き合い、自治会・地域活動の支援、活動拠点の整備	3.15	3.54
3	5-1-(3)地区別まちづくり活動の支援、地域特性を生かしたまちづくり	3.05	3.44
4	5-2-(1)山間地域の振興に向けた魅力的なコミュニティづくり、地域経済の活性化	2.91	3.60
5	5-3-(1)男女平等意識の啓発活動、男女が均等に活動に参画できる環境整備	3.01	3.56
6	5-3-(2)あらゆる差別やいじめ、暴力、虐待の解消を目指した人権教育	3.01	4.00
7	5-3-(3)ブレア市やフィンランド共和国との国際交流や高萩市などとの都市間交流	3.08	3.26
8	5-4-(1)証明書等のコンビニ交付、庁内窓口のキャッシュレス決済等、行政手続きのデジタル化	3.12	3.66
9	5-4-(2)消防やごみ処理、図書館、運動施設などの広域利用	3.24	3.78
「協働・共生・行政経営部門」平均点		3.15	3.60

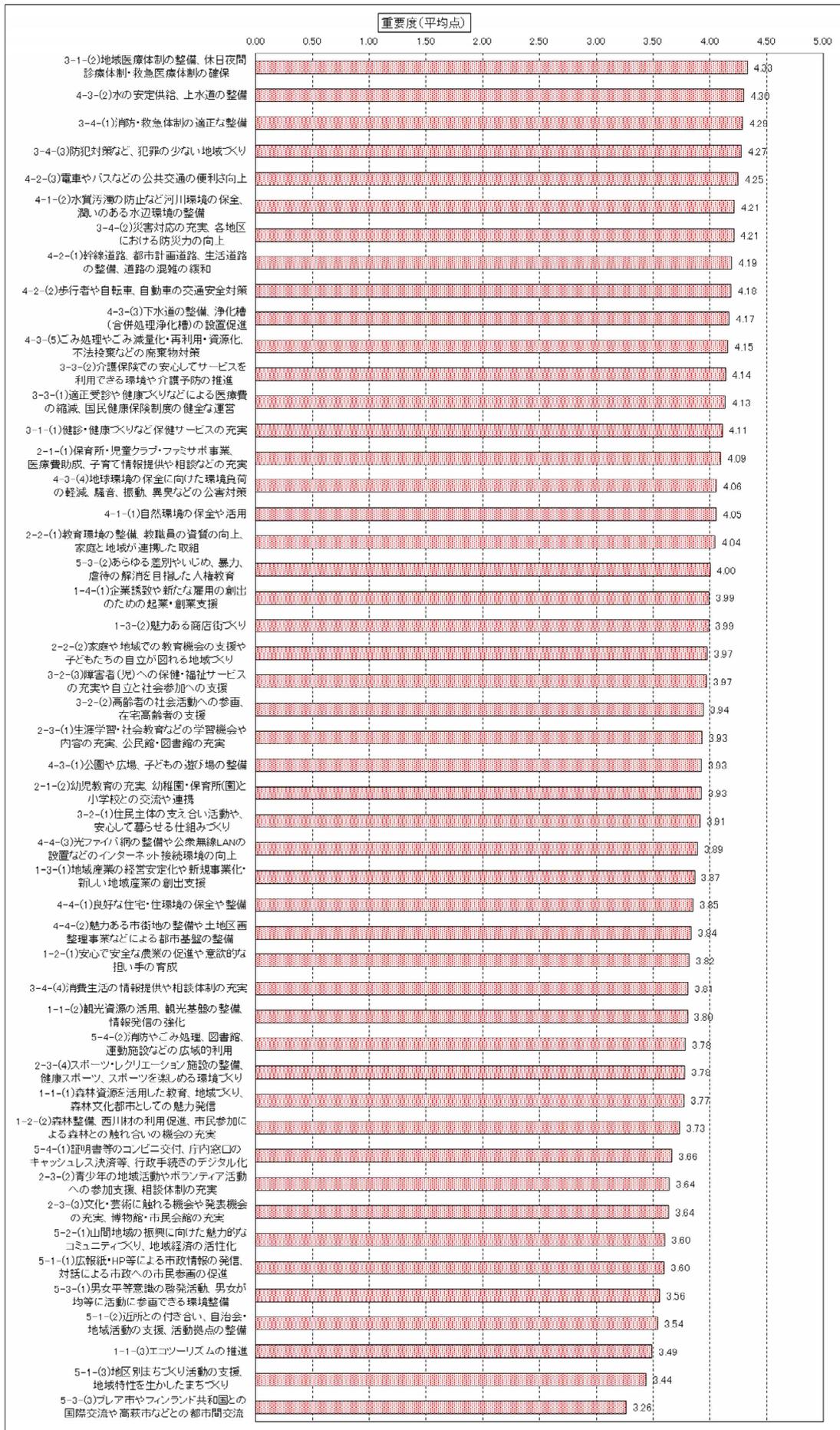
また、各項目の「満足度」と「重要度」の平均点をクロスした結果をマトリックス図で示すと、以下のとおりとなります。（※図中の平均点ラインは、飯能市の取組として設定した全49項目の平均点（「満足度」3.02点、「重要度」3.92点）です。）



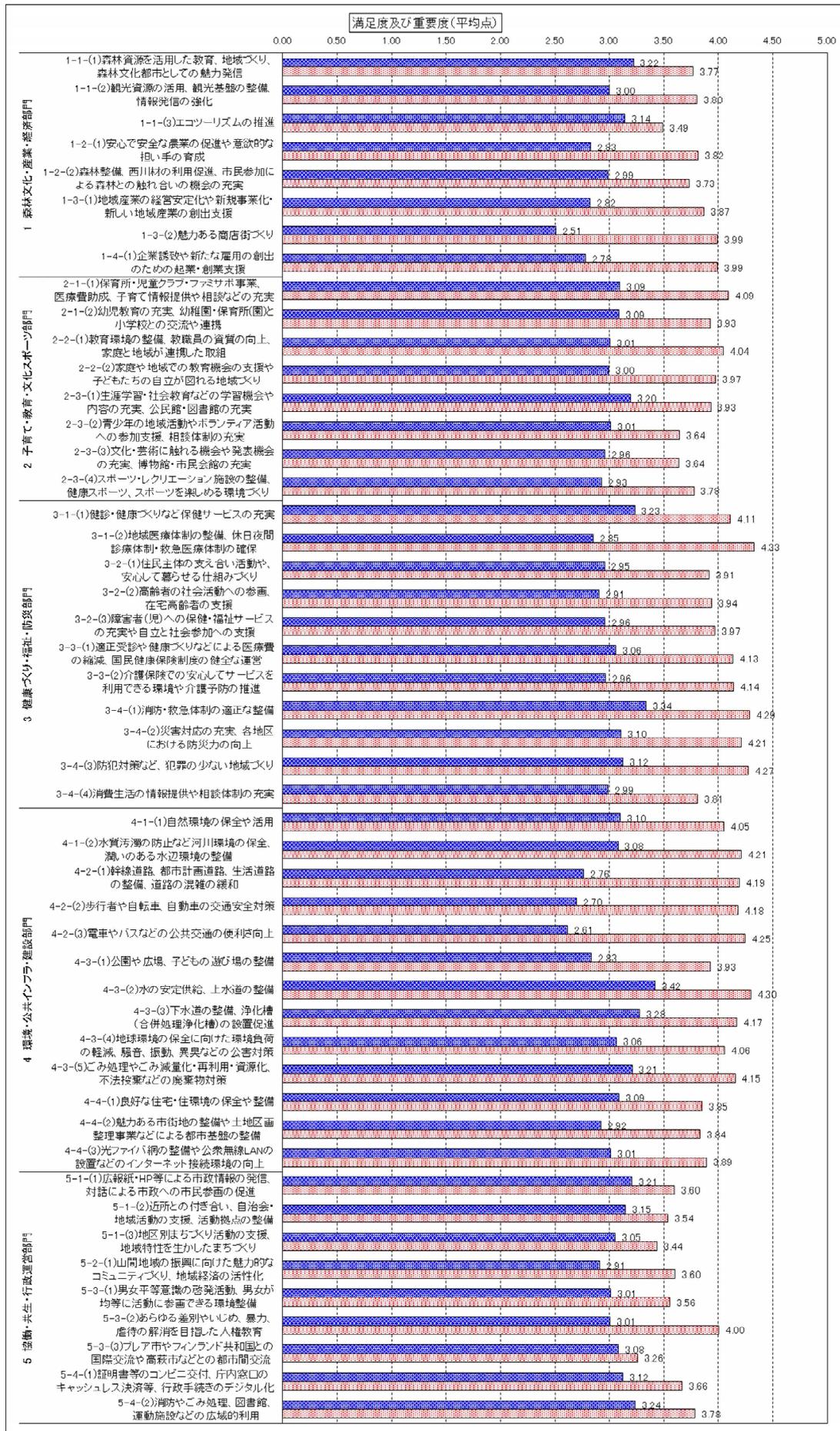
〔満足度全体：平均点〕



[重要度全体：平均点]



〔満足度×重要度全体：平均点〕



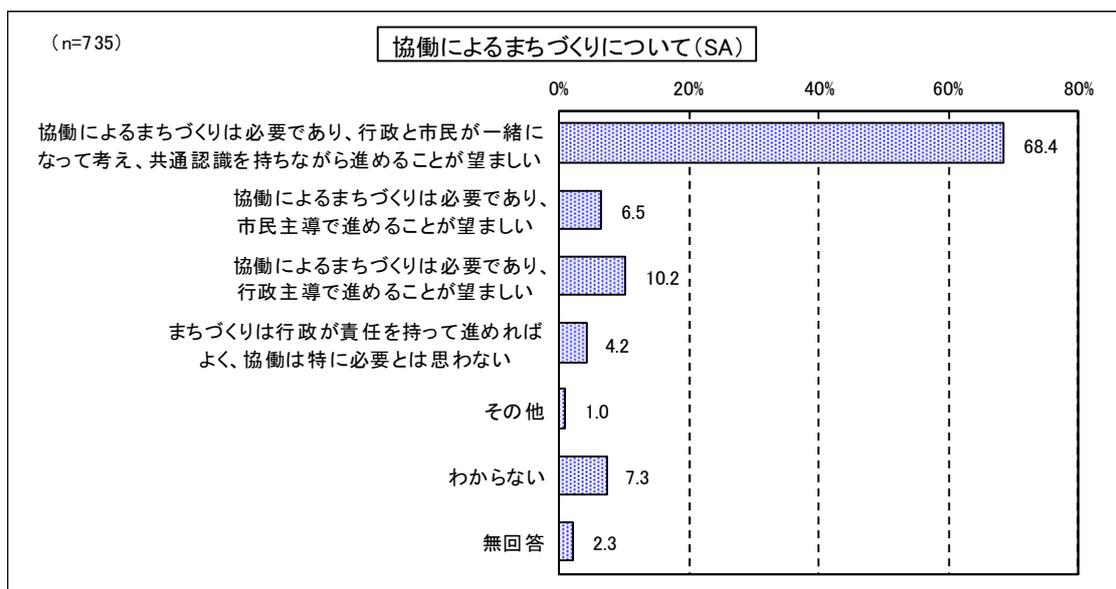
5 協働によるまちづくりについて

【問12】 少子化、超高齢社会を踏まえたこれからのまちづくりには市民の参加・協力がより重要となり、市民一人ひとりのちょっとした取組が、まちを変えていく大きな力になると考えます。市民と行政の「協働によるまちづくり」について、あなたのお考えに近いものはどれですか。1つ選んでください。

〔全体〕

市民と行政の「協働によるまちづくり」について、回答者の考えに近いものをお聞きしたところ、「協働によるまちづくりは必要であり、行政と市民が一緒になって考え、共通認識を持ちながら進めることが望ましい」が68.4%と非常に高い結果となっています。

次いで、「協働によるまちづくりは必要であり、行政主導で進めることが望ましい」が10.2%、「協働によるまちづくりは必要であり、市民主導で進めることが望ましい」が6.5%、「まちづくりは行政が責任を持って進めればよく、協働は特に必要とは思わない」が4.2%と続いています。いずれも1割もしくは1割以下となっています。



〔属性別〕

市民と行政の「協働によるまちづくり」について、「協働によるまちづくりは必要であり、行政と市民が一緒になって考え、共通認識を持ちながら進めることが望ましい」の全体の回答割合は68.4%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

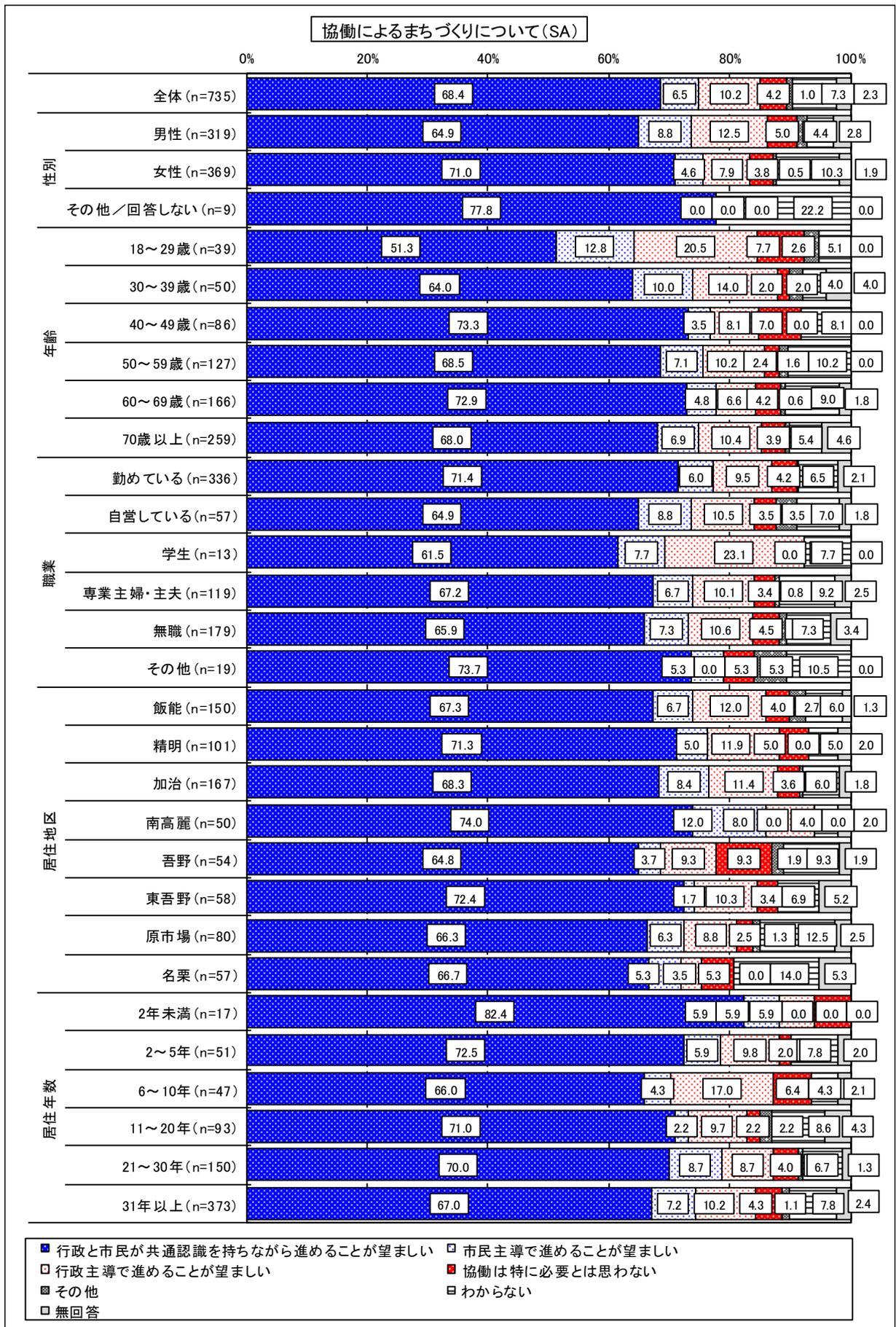
単位：％

		回答割合 “共通認識を持ちながら進める”	全体回答割合との差異
全体 (n=735)		68.4	
性別	男性 (n=319)	64.9	-3.5
	女性 (n=369)	71.0	2.6
	その他/回答しない (n=9)	77.8	9.3
年齢	18～29歳 (n=39)	51.3	-17.2
	30～39歳 (n=50)	64.0	-4.4
	40～49歳 (n=86)	73.3	4.8
	50～59歳 (n=127)	68.5	0.1
	60～69歳 (n=166)	72.9	4.5
	70歳以上 (n=259)	68.0	-0.5
職業	勤めている (n=336)	71.4	3.0
	自営している (n=57)	64.9	-3.5
	学生 (n=13)	61.5	-6.9
	専業主婦・主夫 (n=119)	67.2	-1.2
	無職 (n=179)	65.9	-2.5
	その他 (n=19)	73.7	5.2
居住地区	飯能 (n=150)	67.3	-1.1
	精明 (n=101)	71.3	2.9
	加治 (n=167)	68.3	-0.2
	南高麗 (n=50)	74.0	5.6
	吾野 (n=54)	64.8	-3.6
	東吾野 (n=58)	72.4	4.0
	原市場 (n=80)	66.3	-2.2
	名栗 (n=57)	66.7	-1.8
居住年数	2年未満 (n=17)	82.4	13.9
	2～5年 (n=51)	72.5	4.1
	6～10年 (n=47)	66.0	-2.5
	11～20年 (n=93)	71.0	2.5
	21～30年 (n=150)	70.0	1.6
	31年以上 (n=373)	67.0	-1.4
同居家族	同居人なし (n=74)	63.5	-4.9
	配偶者 (n=497)	71.6	3.2
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	71.1	2.6
	子 (小・中学生) (n=70)	68.6	0.1
	子 (小・中学生以外) (n=206)	74.3	5.8
	孫 (n=27)	81.5	13.0
	親 (n=133)	63.2	-5.3
	兄弟姉妹 (n=50)	56.0	-12.4
	祖父母 (n=14)	71.4	3.0
その他 (n=22)	68.2	-0.3	

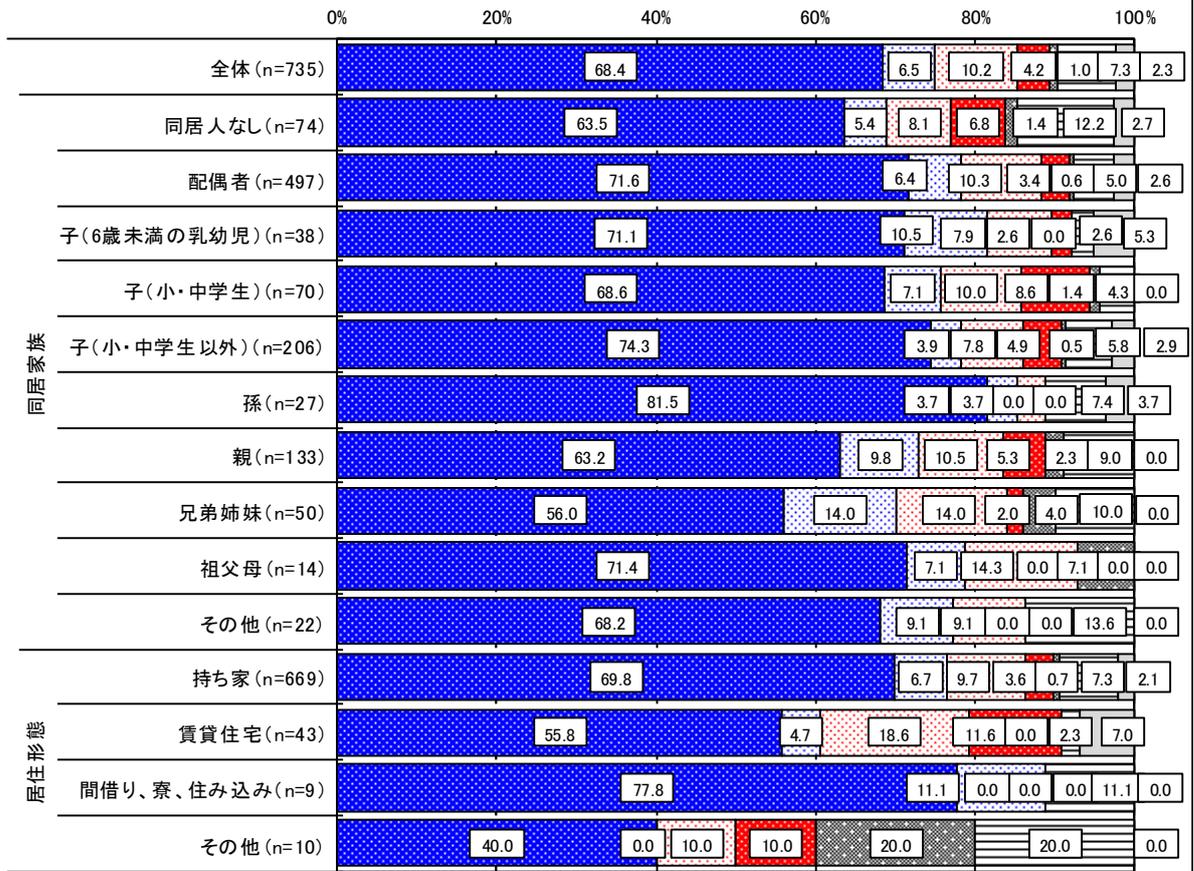
		回答割合 “共通認識を持ち ながら進める”	全体回答割合 との差異
居住形態	持ち家 (n=669)	69.8	1.4
	賃貸住宅 (n=43)	55.8	-12.6
	間借り、寮、住み込み (n=9)	77.8	9.3
	その他 (n=10)	40.0	-28.4

全体回答割合より 10 ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性ということができることから、年齢における「18～29 歳」、同居家族における「兄弟姉妹」は、他の属性に比べ「協働によるまちづくりは必要であり、行政と市民が一緒になって考え、共通認識を持ちながら進めることが望ましい」という意向が弱いといえます。

なお、回答数 (n) が少ない (20 未満の) 属性結果は参考値としてみる必要があります。



協働によるまちづくりについて(SA)

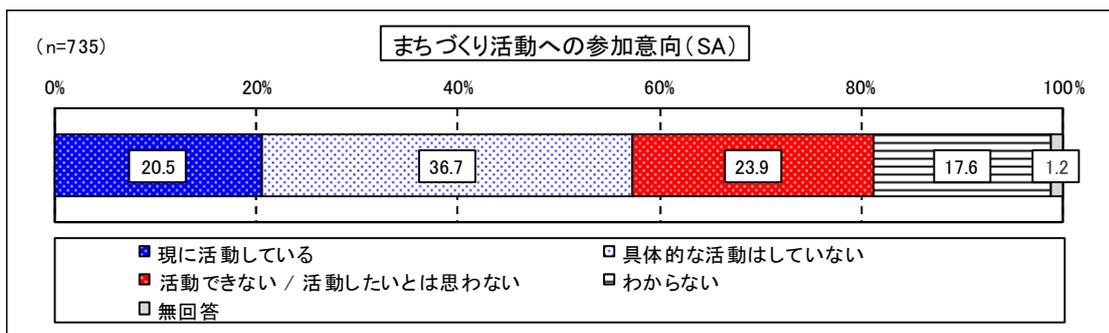


- 行政と市民が共通認識を持ちながら進めることが望ましい
- 市民主導で進めることが望ましい
- 行政主導で進めることが望ましい
- 協働は特に必要とは思わない
- その他
- 目わからない
- 無回答

【問13】あなたは、今後、自分の知識や経験、時間的ゆとりを活かして、まちづくり活動をしたいと
 思いますか。1つ選んでください。

〔全体〕

まちづくり活動への参加意向についてお聞きしたところ、「現に活動している」が20.5%、「活動したいと思っているが、具体的な活動はしていない」が36.7%、「活動できない/活動したいとは思わない」が23.9%、「わからない」が17.6%となっています。



〔属性別〕

まちづくり活動への参加意向について、「活動したいと思っているが、具体的な活動はしていない」の全体の回答割合は36.7%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

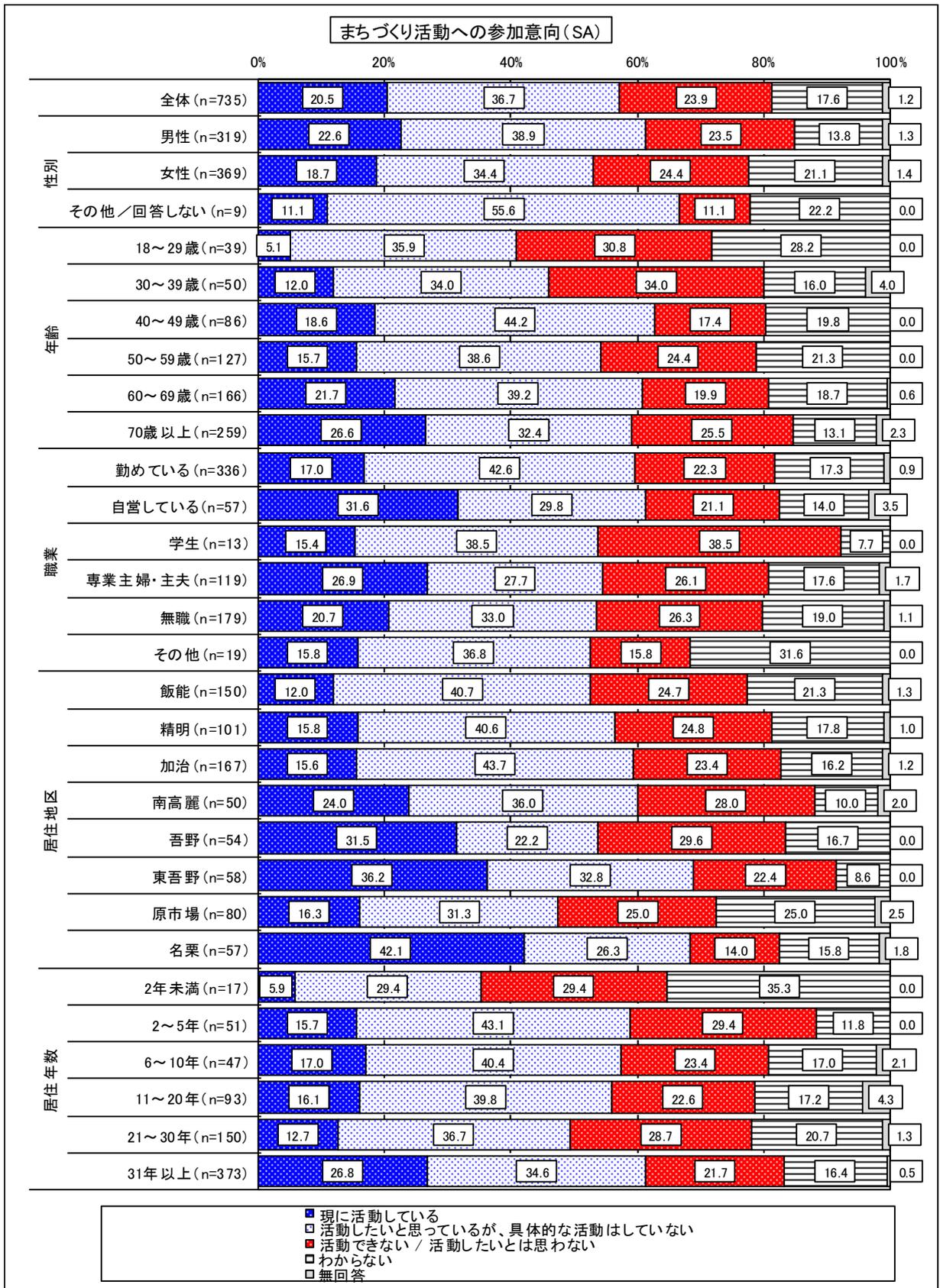
単位：%

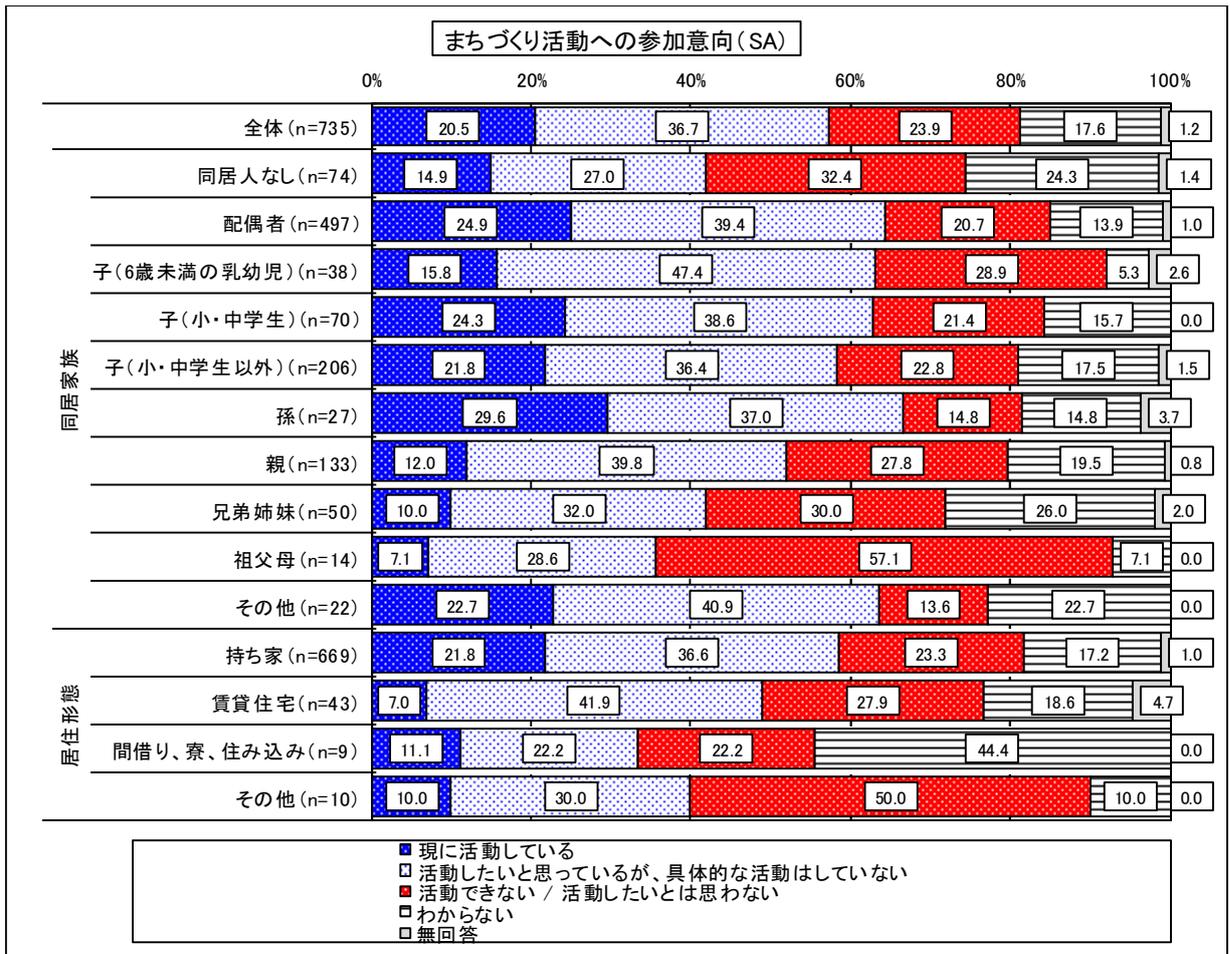
		回答割合 “具体的な活動は していない”	全体回答割合 との差異
全体 (n=735)		36.7	
性別	男性 (n=319)	38.9	2.1
	女性 (n=369)	34.4	-2.3
	その他/回答しない (n=9)	55.6	18.8
年齢	18~29歳 (n=39)	35.9	-0.8
	30~39歳 (n=50)	34.0	-2.7
	40~49歳 (n=86)	44.2	7.5
	50~59歳 (n=127)	38.6	1.8
	60~69歳 (n=166)	39.2	2.4
	70歳以上 (n=259)	32.4	-4.3
職業	勤めている (n=336)	42.6	5.8
	自営している (n=57)	29.8	-6.9
	学生 (n=13)	38.5	1.7
	専業主婦・主夫 (n=119)	27.7	-9.0
	無職 (n=179)	33.0	-3.8
	その他 (n=19)	36.8	0.1

		回答割合 “具体的な活動は していない”	全体回答割合 との差異
居住地区	飯能 (n=150)	40.7	3.9
	精明 (n=101)	40.6	3.9
	加治 (n=167)	43.7	7.0
	南高麗 (n=50)	36.0	-0.7
	吾野 (n=54)	22.2	-14.5
	東吾野 (n=58)	32.8	-4.0
	原市場 (n=80)	31.3	-5.5
	名栗 (n=57)	26.3	-10.4
居住年数	2年未満 (n=17)	29.4	-7.3
	2～5年 (n=51)	43.1	6.4
	6～10年 (n=47)	40.4	3.7
	11～20年 (n=93)	39.8	3.1
	21～30年 (n=150)	36.7	-0.1
	31年以上 (n=373)	34.6	-2.2
同居家族	同居人なし (n=74)	27.0	-9.7
	配偶者 (n=497)	39.4	2.7
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	47.4	10.6
	子 (小・中学生) (n=70)	38.6	1.8
	子 (小・中学生以外) (n=206)	36.4	-0.3
	孫 (n=27)	37.0	0.3
	親 (n=133)	39.8	3.1
	兄弟姉妹 (n=50)	32.0	-4.7
	祖父母 (n=14)	28.6	-8.2
	その他 (n=22)	40.9	4.2
居住形態	持ち家 (n=669)	36.6	-0.1
	賃貸住宅 (n=43)	41.9	5.1
	間借り、寮、住み込み (n=9)	22.2	-14.5
	その他 (n=10)	30.0	-6.7

全体回答割合より10ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性といえることから、居住地区における「吾野」及び「名栗」は、他の属性に比べ「活動したいと思っているが、具体的な活動はしていない」という傾向が低い一方で、同居家族における「子（6歳未満の乳幼児）」は、「活動したいと思っているが、具体的な活動はしていない」という傾向が高い結果となっています。

なお、回答数（n）が少ない（20未満の）属性結果は参考値としてみる必要があります。

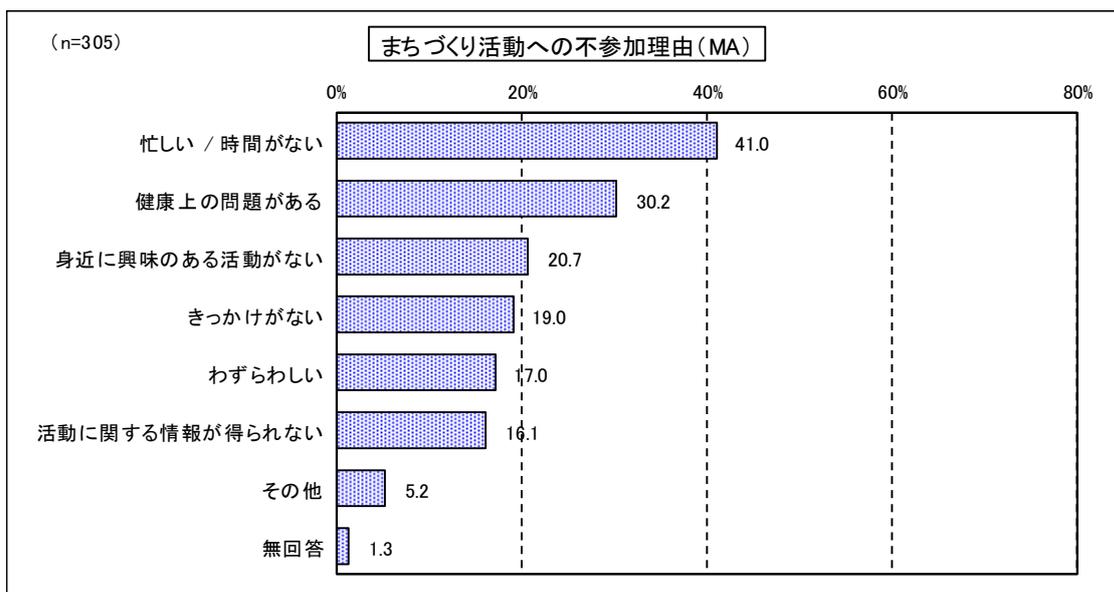




【問14】前問（問13）で「3. 活動できない/活動したいとは思わない」または「4. わからない」と回答した方にうかがいます。その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

〔全体〕

前問（問13）で「活動できない/活動したいとは思わない」または「わからない」と回答した方にその理由をお聞きしたところ、「忙しい/時間がない」への回答割合が最も高く41.0%となっており、次いで、「健康上の問題がある」が30.2%、「身近に興味のある活動がない」が20.7%、「きっかけがない」が19.0%、「わずらわしい」が17.0%、「活動に関する情報が得られない」が16.1%と続いています。



〔性別〕

不参加理由を性別で見ると、男女ともに「忙しい/時間がない」への回答割合が最も高く、次いで「健康上の問題がある」への回答割合が続いています。

	身近に興味のある活動がない	きっかけがない	忙しい／時間がない	わずらわしい	健康上の問題がある	活動に関する情報が得られない	その他	無回答
全体 (n=305)	20.7	19.0	41.0	17.0	30.2	16.1	5.2	1.3
男性 (n=119)	21.0	22.7	37.8	12.6	31.9	17.6	3.4	0.8
女性 (n=168)	21.4	17.9	43.5	19.0	29.8	16.1	5.4	1.8
その他/回答しない (n=3)	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0

※「その他/回答しない」の回答数(n=3)は少ないため参考値。

〔年齢別〕

年齢別で見ると、「70歳以上」を除き各年代ともに「忙しい/時間がない」への回答割合が最も高くなっていますが、「70歳以上」では「健康上の問題がある」への回答割合が最も高くなっています。

また、「18～29歳」及び「30～39歳」では「きっかけがない」への回答割合も比較的高く、「30～39歳」では「身近に興味のある活動がない」への回答割合も比較的高くなっています。「40～49歳」では、「活動に関する情報が得られない」への回答割合が比較的高くなっています。

	身近に興味のある活動がない	きっかけがない	忙しい／時間がない	わずらわしい	健康上の問題がある	活動に関する情報が得られない	その他	無回答
全体 (n=305)	20.7	19.0	41.0	17.0	30.2	16.1	5.2	1.3
18～29歳 (n=23)	30.4	43.5	52.2	4.3	4.3	21.7	4.3	0.0
30～39歳 (n=25)	32.0	32.0	92.0	12.0	8.0	16.0	4.0	0.0
40～49歳 (n=32)	25.0	18.8	62.5	25.0	15.6	28.1	6.3	6.3
50～59歳 (n=58)	20.7	19.0	56.9	17.2	17.2	13.8	0.0	0.0
60～69歳 (n=64)	18.8	14.1	32.8	21.9	29.7	17.2	6.3	0.0
70歳以上 (n=100)	16.0	14.0	15.0	16.0	54.0	12.0	7.0	2.0

〔居住地区別〕

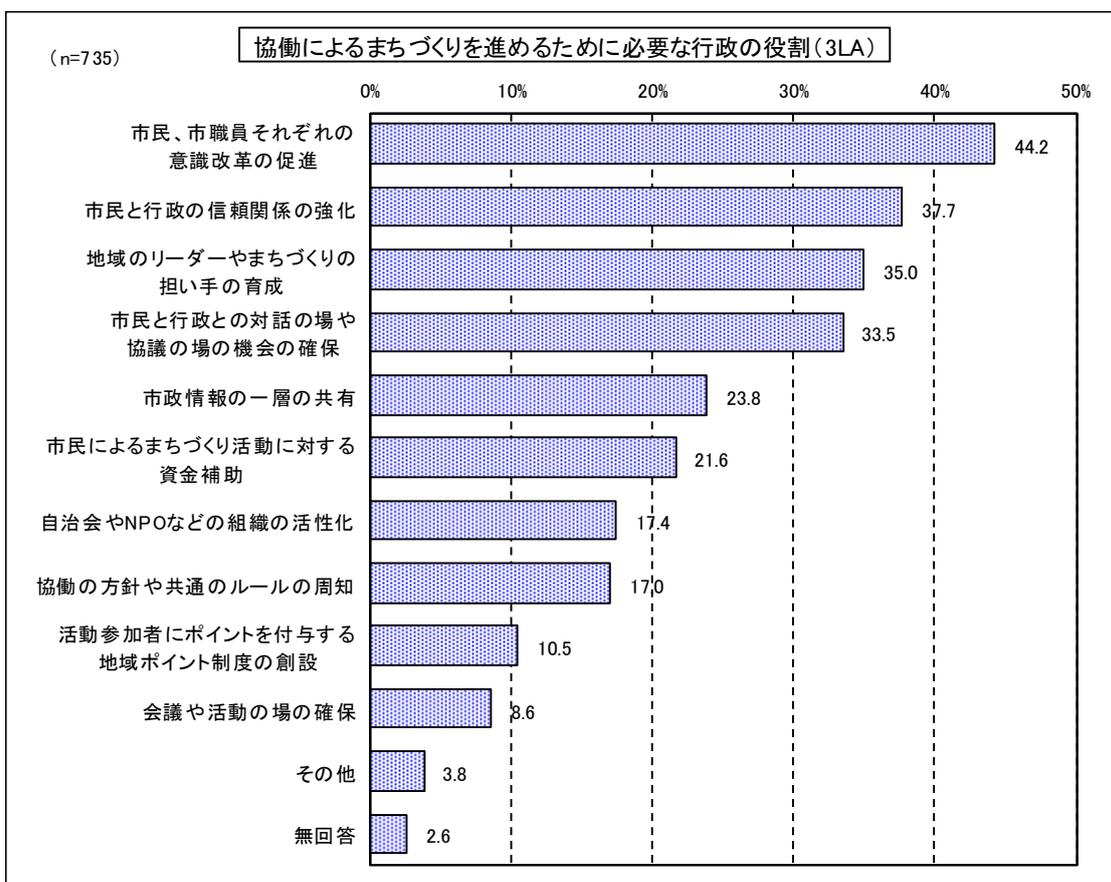
居住地区別でみると、「飯能」地区、「精明」地区、「加治」地区、「南高麗」地区及び「原市場」地区においては「忙しい/時間がない」への回答割合が最も高くなっていますが、「吾野」地区、「東吾野」地区及び「名栗」地区では「健康上の問題がある」への回答割合が最も高くなっています。

	身近に興味のある活動がない	きっかけがない	忙しい／時間がない	わずらわしい	健康上の問題がある	活動に関する情報が得られない	その他	無回答
全体 (n=305)	20.7	19.0	41.0	17.0	30.2	16.1	5.2	1.3
飯能 (n=69)	20.3	23.2	43.5	14.5	27.5	11.6	7.2	0.0
精明 (n=43)	14.0	30.2	39.5	20.9	23.3	25.6	7.0	2.3
加治 (n=66)	16.7	24.2	43.9	12.1	31.8	15.2	4.5	3.0
南高麗 (n=19)	26.3	10.5	52.6	10.5	15.8	10.5	0.0	0.0
吾野 (n=25)	24.0	8.0	32.0	24.0	40.0	16.0	4.0	0.0
東吾野 (n=18)	27.8	5.6	38.9	16.7	55.6	22.2	0.0	0.0
原市場 (n=40)	25.0	12.5	40.0	27.5	22.5	12.5	5.0	0.0
名栗 (n=17)	23.5	11.8	29.4	17.6	41.2	23.5	5.9	5.9

【問 15】まちづくり活動に参加しやすくし、より一層、市民と行政の「協働によるまちづくり」を進めていくために、今後行政においてどのような取組が必要だと思えますか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

〔全体〕

市民と行政の「協働によるまちづくり」を進めていくために、今後行政において必要な取組をお聞きしたところ、「市民、市職員それぞれの意識改革の促進」への回答割合が最も高く44.2%となっており、次いで、「市民と行政の信頼関係の強化」が37.7%、「地域のリーダーやまちづくりの担い手の育成」が35.0%、「市民と行政との対話の場や協議の場の機会の確保」が33.5%、「市政情報の一層の共有」が23.8%、「市民によるまちづくり活動に対する資金補助」が17.4%と続いています。



〔性別〕

協働によるまちづくりを進めていくために、今後行政において必要な取組について性別で見ると、男女ともに「市民、市職員それぞれの意識改革の促進」への回答割合が最も高くなっています。

また、「男性」では「市民と行政との対話の場や協議の場の機会の確保」への回答割合が続いており、「女性」では「市民と行政の信頼関係の強化」への回答割合が続いています。

	市民、市職員それぞれの意識改革の促進	市民と行政との対話の場や協議の場の機会の確保	市民と行政の信頼関係の強化	市政情報の一層の共有	地域のリーダーやまちづくりの担い手の育成	市民によるまちづくり活動に対する資金補助
全体 (n=735)	44.2	33.5	37.7	23.8	35.0	21.6
男性 (n=319)	45.8	37.0	36.1	24.8	35.1	21.6
女性 (n=369)	43.1	29.0	39.8	23.8	33.6	22.0
その他/回答しない (n=9)	33.3	55.6	33.3	22.2	22.2	11.1

	自治会やNPOなどの組織の活性化	活動参加者にポイントを付与する地域ポイント制度の創設	会議や活動の場の確保	協働の方針や共通のルールの周知	その他	無回答
全体 (n=735)	17.4	10.5	8.6	17.0	3.8	2.6
男性 (n=319)	18.8	11.3	8.2	12.2	3.8	2.2
女性 (n=369)	14.9	10.6	9.2	21.7	4.1	3.3
その他/回答しない (n=9)	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0

※「その他/回答しない」の回答数(n=9)は少ないため参考値。

〔年齢別〕

年齢別でみると、各年代ともに「市民、市職員それぞれの意識改革の促進」への回答割合が最も高くなっています。

また、「18～29歳」、「30～39歳」、「50～59歳」及び「60～69歳」では「市民と行政の信頼関係の強化」への回答割合も比較的高くなっています。

「40～49歳」では、「市民と行政との対話の場や協議の場の機会の確保」への回答割合が比較的高くなっており、「70歳以上」では「地域のリーダーやまちづくりの担い手の育成」への回答割合も比較的高くなっています。

	市民、市職員それぞれの意識改革の促進	市民と行政との対話の場や協議の場の機会の確保	市民と行政の信頼関係の強化	市政情報の一層の共有	地域のリーダーやまちづくりの担い手の育成	市民によるまちづくり活動に対する資金補助
全体 (n=735)	44.2	33.5	37.7	23.8	35.0	21.6
18～29歳 (n=39)	43.6	30.8	38.5	17.9	35.9	17.9
30～39歳 (n=50)	40.0	24.0	36.0	24.0	16.0	24.0
40～49歳 (n=86)	38.4	37.2	30.2	19.8	31.4	23.3
50～59歳 (n=127)	42.5	29.9	41.7	21.3	29.9	22.0
60～69歳 (n=166)	44.0	38.6	39.8	28.3	28.9	25.9
70歳以上 (n=259)	47.9	33.2	37.8	23.9	45.9	18.5

	活性化 自治会やNPOなどの組織の	活動参加者にポイントを付与する地域ポイント制度の創設	会議や活動の場の確保	周知 協働の方針や共通のルールの	その他	無回答
全体 (n=735)	17.4	10.5	8.6	17.0	3.8	2.6
18～29歳 (n=39)	10.3	17.9	17.9	23.1	7.7	0.0
30～39歳 (n=50)	8.0	18.0	14.0	28.0	4.0	6.0
40～49歳 (n=86)	9.3	16.3	8.1	26.7	10.5	1.2
50～59歳 (n=127)	15.0	14.2	9.4	19.7	3.1	1.6
60～69歳 (n=166)	16.3	9.6	6.0	14.5	3.0	0.0
70歳以上 (n=259)	24.7	4.6	7.7	10.8	1.9	4.6

〔居住地区別〕

居住地区別でみると、「南高麗」地区及び「東吾野」地区を除き、「市民、市職員それぞれの意識改革の促進」への回答割合が最も高くなっていますが、「加治」地区及び「南高麗」地区では「市民と行政の信頼関係の強化」への回答割合が最も高くなっています。

また、「吾野」地区、「東吾野」地区及び「名栗」地区では「地域のリーダーやまちづくりの担い手の育成」への回答割合が最も高くなっています。

	市民、市職員それぞれの意識改革の促進	市民と行政との対話の場や協議の場の機会の確保	市民と行政の信頼関係の強化	市政情報の一層の共有	地域のリーダーやまちづくりの担い手の育成	市民によるまちづくり活動に対する資金補助
全体 (n=735)	44.2	33.5	37.7	23.8	35.0	21.6
飯能 (n=150)	46.7	34.7	31.3	24.7	27.3	20.7
精明 (n=101)	45.5	37.6	28.7	27.7	35.6	18.8
加治 (n=167)	43.1	31.7	43.1	23.4	34.7	13.8
南高麗 (n=50)	30.0	36.0	42.0	30.0	34.0	24.0
吾野 (n=54)	44.4	31.5	40.7	14.8	44.4	35.2
東吾野 (n=58)	41.4	39.7	36.2	20.7	43.1	27.6
原市場 (n=80)	51.3	27.5	47.5	22.5	36.3	20.0
名栗 (n=57)	38.6	29.8	35.1	22.8	38.6	31.6

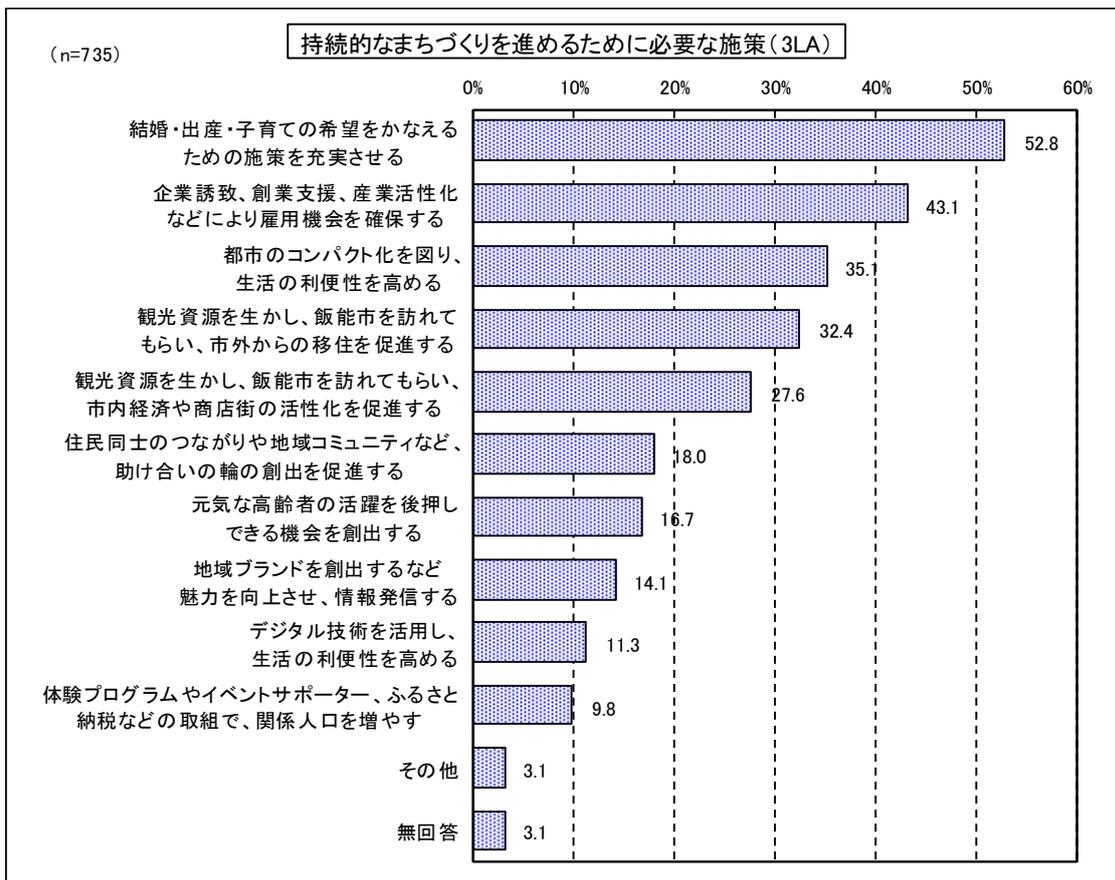
	自治会やNPOなどの組織の活性化	活動参加者にポイントを付与する地域ポイント制度の創設	会議や活動の場の確保	協働の方針や共通のルールの周知	その他	無回答
全体 (n=735)	17.4	10.5	8.6	17.0	3.8	2.6
飯能 (n=150)	18.0	12.0	13.3	17.3	4.7	2.7
精明 (n=101)	19.8	13.9	5.9	17.8	3.0	2.0
加治 (n=167)	14.4	12.0	9.0	19.8	4.8	2.4
南高麗 (n=50)	18.0	10.0	8.0	22.0	0.0	6.0
吾野 (n=54)	16.7	7.4	11.1	13.0	3.7	1.9
東吾野 (n=58)	17.2	10.3	3.4	12.1	1.7	1.7
原市場 (n=80)	18.8	7.5	5.0	11.3	5.0	2.5
名栗 (n=57)	21.1	7.0	10.5	19.3	3.5	1.8

6 飯能市や飯能市の行政サービスについて

【問16】全国的に人口減少期を迎えており、飯能市においても、2050年の将来推計人口が2020年の人口（約80,000人）の20%減となる約64,000人と見込まれています。飯能市はこうした人口減少の予測がある中、未来につなぐ、持続可能なまちづくりに向けてどのような施策に力を入れるべきだとお考えですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。

〔全体〕

人口減少の予測がある中、未来につなぐ、持続可能なまちづくりに向けてどのような施策に力を入れるべきかをお聞きしたところ、「結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる」への回答割合が最も高く52.8%となっており、次いで、「企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する」が43.1%、「都市のコンパクト化を図り、生活の利便性を高める」が35.1%、「観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市外からの移住を促進する」が32.4%、「観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市内経済や商店街の活性化を促進する」が27.6%と続いています。



〔性別〕

持続可能なまちづくりを進めるために必要な施策について性別で見ると、男女ともに「結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる」への回答割合が最も高く、次いで「企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する」への回答割合が続いています。

	結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる	住民同士のつながりや地域コミュニティなど、助け合いの輪の創出を促進する	観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市外からの移住を促進する	観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市内経済や商店街の活性化を促進する	体験プログラムやイベントサポーター、ふるさと納税などの取組で、関係人口を増やす	企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する
全体 (n=735)	52.8	18.0	32.4	27.6	9.8	43.1
男性 (n=319)	56.1	19.1	37.9	25.1	8.5	46.7
女性 (n=369)	49.9	17.3	28.5	30.4	11.4	40.4
その他／回答しない (n=9)	55.6	11.1	44.4	33.3	11.1	22.2

	地域ブランドを創出するなど魅力を向上させ、情報発信する	都市のコンパクト化を図り、生活の利便性を高める	元気な高齢者の活躍を後押しできる機会を創出する	デジタル技術を活用し、生活の利便性を高める	その他	無回答
全体 (n=735)	14.1	35.1	16.7	11.3	3.1	3.1
男性 (n=319)	12.9	29.8	14.4	12.2	1.9	3.1
女性 (n=369)	14.9	39.0	19.0	10.8	4.3	1.9
その他／回答しない (n=9)	22.2	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0

※「その他／回答しない」の回答数(n=9)は少ないため参考値。

〔年齢別〕

年齢別でみると、「18～29歳」、「30～39歳」、「50～59歳」及び「70歳以上」では、「結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる」への回答割合が最も高くなっています。

また、「40～49歳」及び「60～69歳」では、「企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する」への回答割合が最も高くなっています。

	結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる	住民同士のつながりや地域コミュニティなど、助け合いの輪の創出を促進する	観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市外からの移住を促進する	観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市内経済や商店街の活性化を促進する	体験プログラムやイベントサポーター、ふるさと納税などの取組で、関係人口を増やす	企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する
全体 (n=735)	52.8	18.0	32.4	27.6	9.8	43.1
18～29歳 (n=39)	69.2	15.4	38.5	28.2	10.3	28.2
30～39歳 (n=50)	82.0	18.0	14.0	36.0	14.0	36.0
40～49歳 (n=86)	39.5	24.4	31.4	37.2	12.8	44.2
50～59歳 (n=127)	48.8	12.6	34.6	37.0	11.8	36.2
60～69歳 (n=166)	47.6	15.1	30.7	27.1	6.6	48.8
70歳以上 (n=259)	54.8	20.5	34.7	18.5	9.3	45.9

	地域ブランドを創出するなど魅力を向上させ、情報発信する	都市のコンパクト化を図り、生活の利便性を高める	元気な高齢者の活躍を後押しできる機会を創出する	デジタル技術を活用し、生活の利便性を高める	その他	無回答
全体 (n=735)	14.1	35.1	16.7	11.3	3.1	3.1
18～29歳 (n=39)	15.4	20.5	10.3	23.1	5.1	5.1
30～39歳 (n=50)	18.0	32.0	6.0	12.0	0.0	0.0
40～49歳 (n=86)	16.3	29.1	10.5	17.4	7.0	0.0
50～59歳 (n=127)	14.2	34.6	21.3	11.0	3.1	1.6
60～69歳 (n=166)	17.5	36.1	22.9	9.0	4.8	3.0
70歳以上 (n=259)	10.8	38.2	15.8	9.3	1.2	5.4

〔居住地区別〕

居住地区別でみると、「吾野」地区を除き、「結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる」への回答割合が最も高くなっています。

また、「吾野」地区では「企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する」への回答割合が最も高くなっています。

	結婚・出産・子育ての希望をかなえるための施策を充実させる	住民同士のつながりや地域コミュニティなど、助け合いの輪の創出を促進する	観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市外からの移住を促進する	観光資源を生かし、飯能市を訪れてもらい、市内経済や商店街の活性化を促進する	体験プログラムやイベントサポーター、ふるさと納税などの取組で、関係人口を増やす	企業誘致、創業支援、産業活性化などにより雇用機会を確保する
全体 (n=735)	52.8	18.0	32.4	27.6	9.8	43.1
飯能 (n=150)	52.7	16.7	34.0	36.7	12.7	46.7
精明 (n=101)	62.4	16.8	29.7	24.8	11.9	38.6
加治 (n=167)	49.1	14.4	31.7	28.1	9.6	46.1
南高麗 (n=50)	46.0	20.0	32.0	30.0	6.0	30.0
吾野 (n=54)	46.3	24.1	33.3	24.1	5.6	48.1
東吾野 (n=58)	67.2	22.4	34.5	20.7	10.3	43.1
原市場 (n=80)	51.3	13.8	25.0	23.8	7.5	45.0
名栗 (n=57)	47.4	21.1	42.1	26.3	8.8	38.6

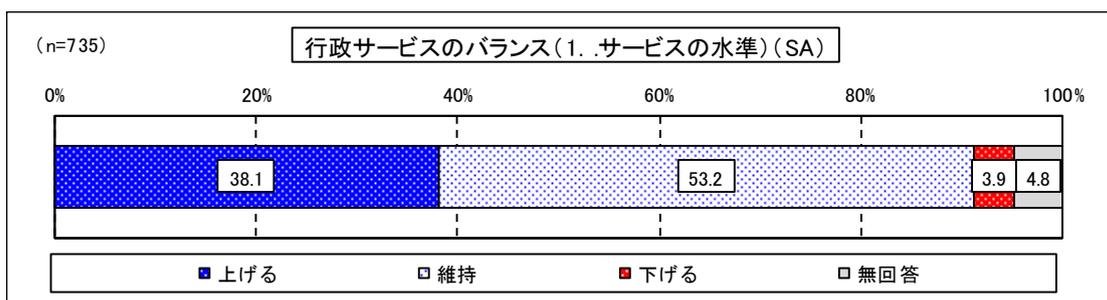
	地域コフレンドを創出するなど魅力を向上させ、情報発信する	都市のコンパクト化を図り、生活の利便性を高める	元気な高齢者の活躍を後押しできる機会を創出する	デジタル技術を活用し、生活の利便性を高める	その他	無回答
全体 (n=735)	14.1	35.1	16.7	11.3	3.1	3.1
飯能 (n=150)	16.7	28.7	13.3	8.0	2.7	2.7
精明 (n=101)	10.9	33.7	20.8	16.8	3.0	2.0
加治 (n=167)	17.4	41.3	16.2	10.8	3.6	0.6
南高麗 (n=50)	14.0	44.0	18.0	10.0	0.0	8.0
吾野 (n=54)	7.4	29.6	20.4	14.8	1.9	1.9
東吾野 (n=58)	10.3	27.6	17.2	12.1	5.2	1.7
原市場 (n=80)	16.3	37.5	18.8	8.8	3.8	10.0
名栗 (n=57)	10.5	31.6	14.0	14.0	3.5	3.5

【問 17】 今後、人口減少の進行などにより、市の財政状況が厳しさを増していくことが予想される中で、飯能市が提供する行政サービスの水準・種類・市民負担は、どのようにバランスをとるべきと考えますか。それぞれ1つずつ選んでください。

1. サービスの水準

〔全体〕

飯能市が提供する行政サービスは、どのようにバランスをとるべきかとお聞きしたところ、「上げる」が38.1%、「維持」が53.2%、「下げる」が3.9%となっています。



〔属性別〕

飯能市が提供する行政サービスにおいて、「サービスの水準」を「上げる」回答割合は38.1%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

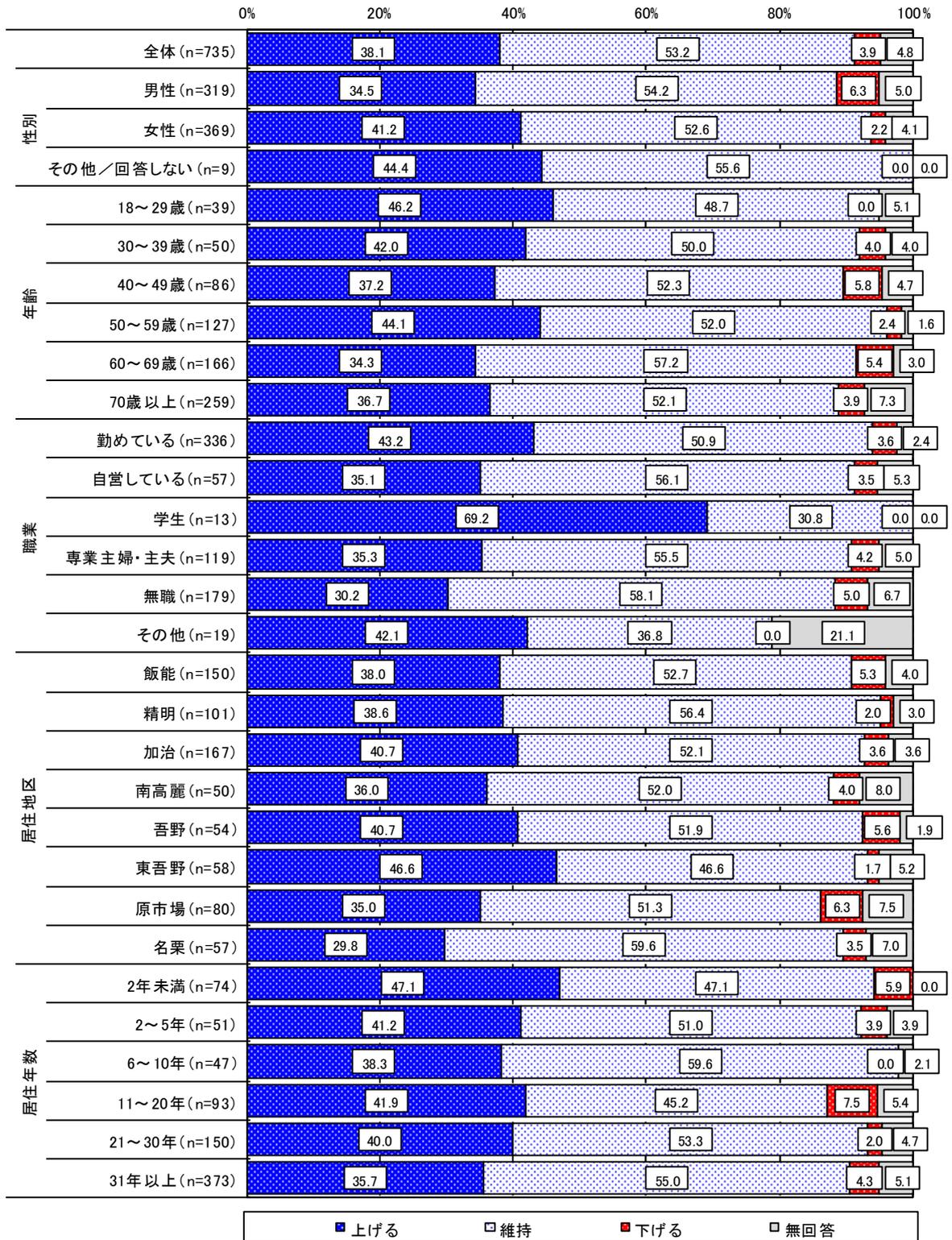
		回答割合 「上げる」	全体回答割合 との差異
全体 (n=735)		38.1	
性別	男性 (n=319)	34.5	-3.6
	女性 (n=369)	41.2	3.1
	その他/回答しない (n=9)	44.4	6.3
年齢	18~29歳 (n=39)	46.2	8.1
	30~39歳 (n=50)	42.0	3.9
	40~49歳 (n=86)	37.2	-0.9
	50~59歳 (n=127)	44.1	6.0
	60~69歳 (n=166)	34.3	-3.8
	70歳以上 (n=259)	36.7	-1.4
職業	勤めている (n=336)	43.2	5.1
	自営している (n=57)	35.1	-3.0
	学生 (n=13)	69.2	31.1
	専業主婦・主夫 (n=119)	35.3	-2.8
	無職 (n=179)	30.2	-7.9
	その他 (n=19)	42.1	4.0

		回答割合 「上げる」	全体回答割合 との差異
居住地区	飯能 (n=150)	38.0	-0.1
	精明 (n=101)	38.6	0.5
	加治 (n=167)	40.7	2.6
	南高麗 (n=50)	36.0	-2.1
	吾野 (n=54)	40.7	2.6
	東吾野 (n=58)	46.6	8.5
	原市場 (n=80)	35.0	-3.1
	名栗 (n=57)	29.8	-8.3
居住年数	2年未満 (n=74)	47.1	9.0
	2～5年 (n=51)	41.2	3.1
	6～10年 (n=47)	38.3	0.2
	11～20年 (n=93)	41.9	3.8
	21～30年 (n=150)	40.0	1.9
	31年以上 (n=373)	35.7	-2.4
同居家族	同居人なし (n=74)	35.1	-3.0
	配偶者 (n=497)	37.6	-0.5
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	52.6	14.5
	子 (小・中学生) (n=70)	44.3	6.2
	子 (小・中学生以外) (n=206)	41.3	3.2
	孫 (n=27)	29.6	-8.5
	親 (n=133)	37.6	-0.5
	兄弟姉妹 (n=50)	36.0	-2.1
	祖父母 (n=14)	50.0	11.9
	その他 (n=22)	45.5	7.4
居住形態	持ち家 (n=669)	38.0	-0.1
	賃貸住宅 (n=43)	39.5	1.4
	間借り、寮、住み込み (n=9)	66.7	28.6
	その他 (n=10)	10.0	-28.1

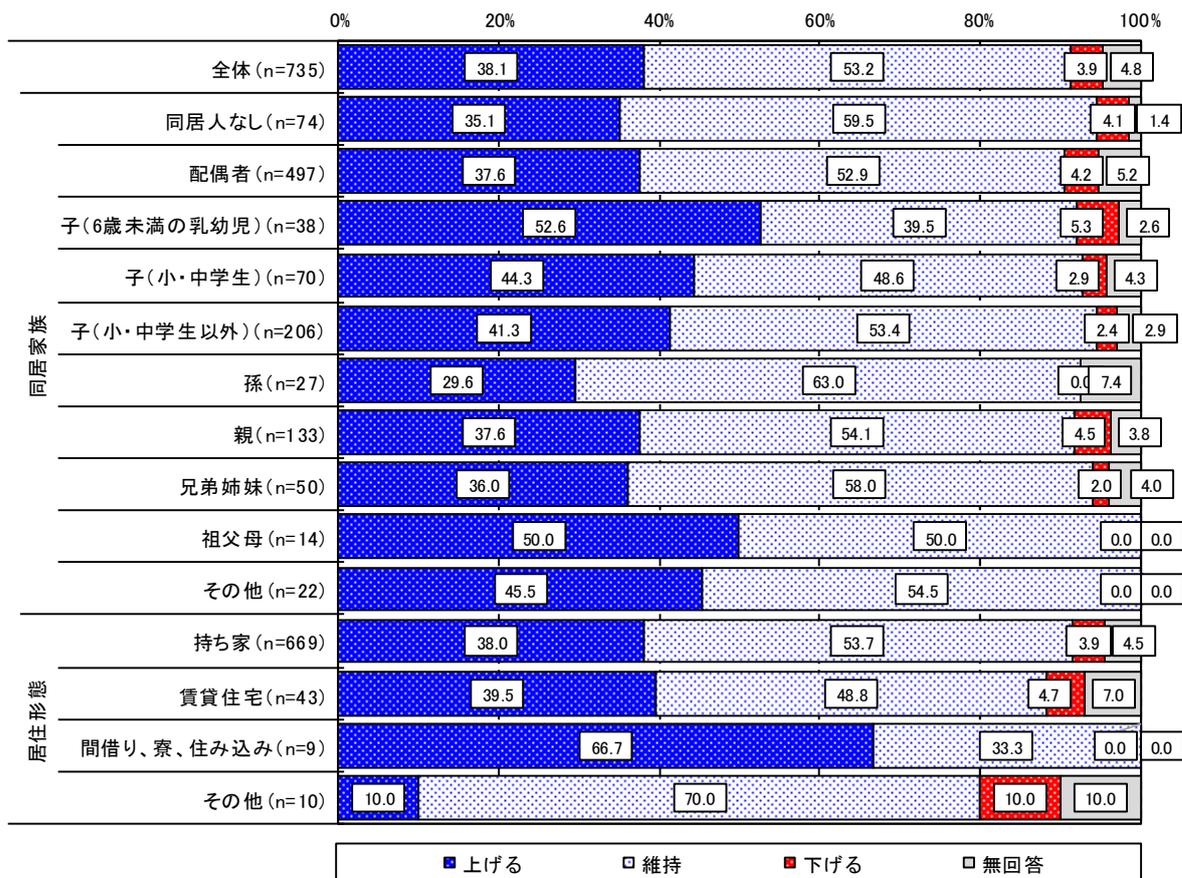
全体回答割合より10ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性といえることから、同居家族における「子(6歳未満の乳幼児)」は、他の属性に比べ「サービスの水準」を「上げる」意向が高いといえます。

なお、回答数(n)が少ない(20未満の)属性結果は参考値としてみる必要があります。

行政サービスのバランス(1. サービスの水準)(SA)



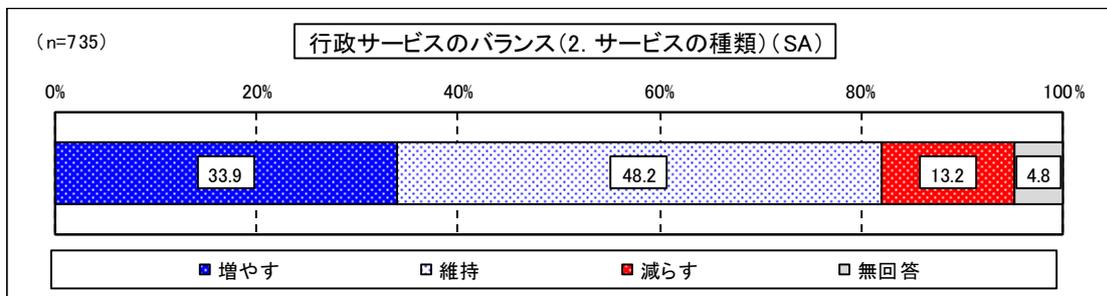
行政サービスのバランス(1. サービスの水準)(SA)



2. サービスの種類

〔全体〕

飯能市が提供する行政サービスの種類は、どのようにバランスをとるべきかとお聞きしたところ、「増やす」が33.9%、「維持」が48.2%、「減らす」が13.2%となっています。



〔属性別〕

飯能市が提供する行政サービスにおいて、「サービスの種類」を「増やす」回答割合は33.9%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

単位：%

		回答割合 「増やす」	全体回答割合 との差異
全体 (n=735)		33.9	
性別	男性 (n=319)	30.4	-3.5
	女性 (n=369)	36.9	3.0
	その他/回答しない (n=9)	33.3	-0.5
年齢	18~29歳 (n=39)	59.0	25.1
	30~39歳 (n=50)	38.0	4.1
	40~49歳 (n=86)	36.0	2.2
	50~59歳 (n=127)	34.6	0.8
	60~69歳 (n=166)	28.3	-5.6
	70歳以上 (n=259)	32.0	-1.8
職業	勤めている (n=336)	35.1	1.2
	自営している (n=57)	29.8	-4.1
	学生 (n=13)	69.2	35.4
	専業主婦・主夫 (n=119)	37.0	3.1
	無職 (n=179)	30.2	-3.7
	その他 (n=19)	31.6	-2.3
居住地区	飯能 (n=150)	37.3	3.5
	精明 (n=101)	36.6	2.8
	加治 (n=167)	38.3	4.4
	南高麗 (n=50)	20.0	-13.9
	吾野 (n=54)	35.2	1.3
	東吾野 (n=58)	39.7	5.8
	原市場 (n=80)	30.0	-3.9
	名栗 (n=57)	22.8	-11.1

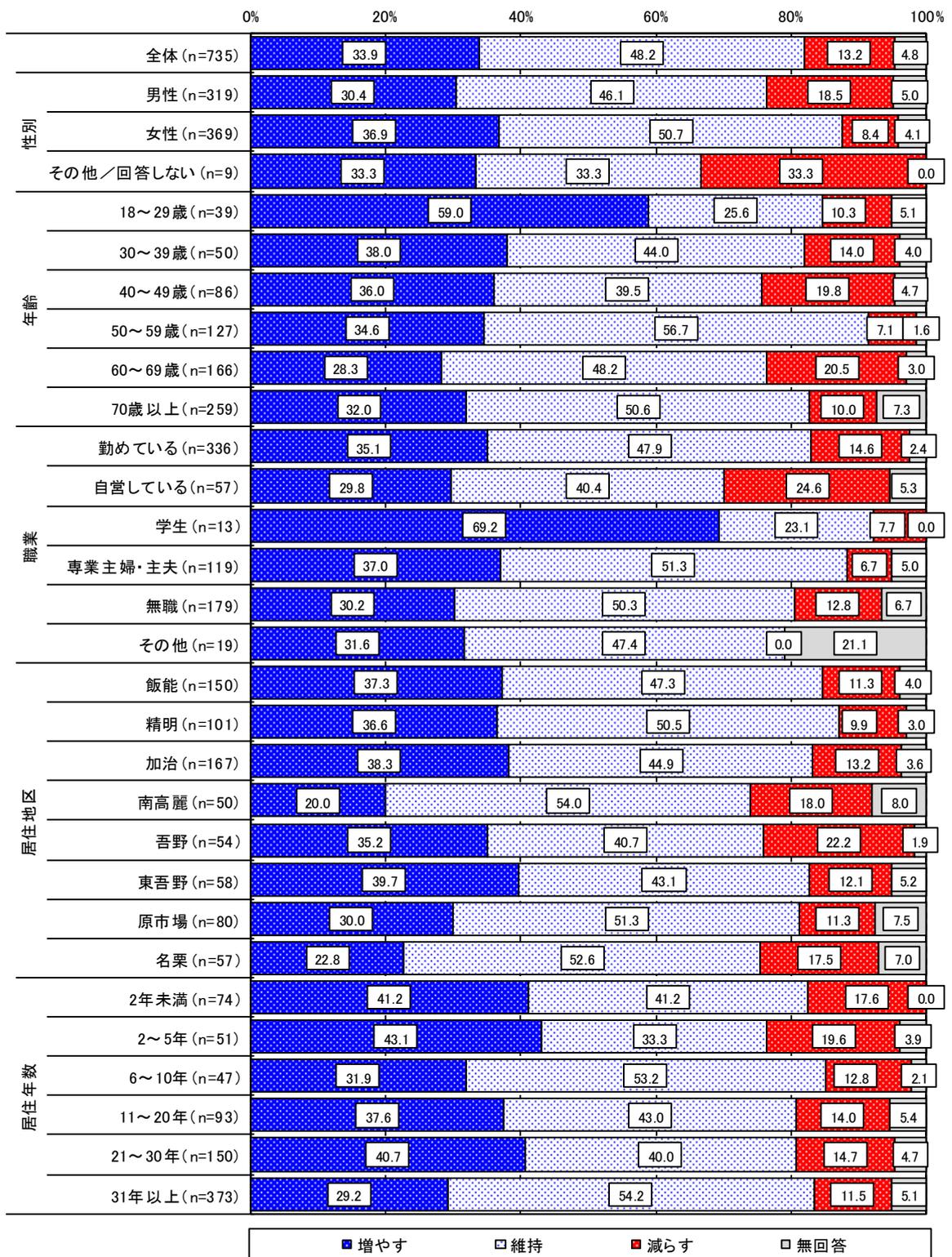
		回答割合 「増やす」	全体回答割合 との差異
居住年数	2年未満 (n=74)	41.2	7.3
	2～5年 (n=51)	43.1	9.3
	6～10年 (n=47)	31.9	-2.0
	11～20年 (n=93)	37.6	3.8
	21～30年 (n=150)	40.7	6.8
	31年以上 (n=373)	29.2	-4.7
同居家族	同居人なし (n=74)	27.0	-6.9
	配偶者 (n=497)	34.2	0.3
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	44.7	10.9
	子 (小・中学生) (n=70)	32.9	-1.0
	子 (小・中学生以外) (n=206)	35.0	1.1
	孫 (n=27)	29.6	-4.2
	親 (n=133)	35.3	1.5
	兄弟姉妹 (n=50)	42.0	8.1
	祖父母 (n=14)	35.7	1.8
	その他 (n=22)	45.5	11.6
	居住形態	持ち家 (n=669)	34.1
賃貸住宅 (n=43)		32.6	-1.3
間借り、寮、住み込み (n=9)		55.6	21.7
その他 (n=10)		20.0	-13.9

全体回答割合より10ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性といえることから、年齢における「18～29歳」及び同居家族における「子(6歳未満の乳幼児)」は、他の属性に比べ「サービスの種類」を「増やす」意向が高いといえます。

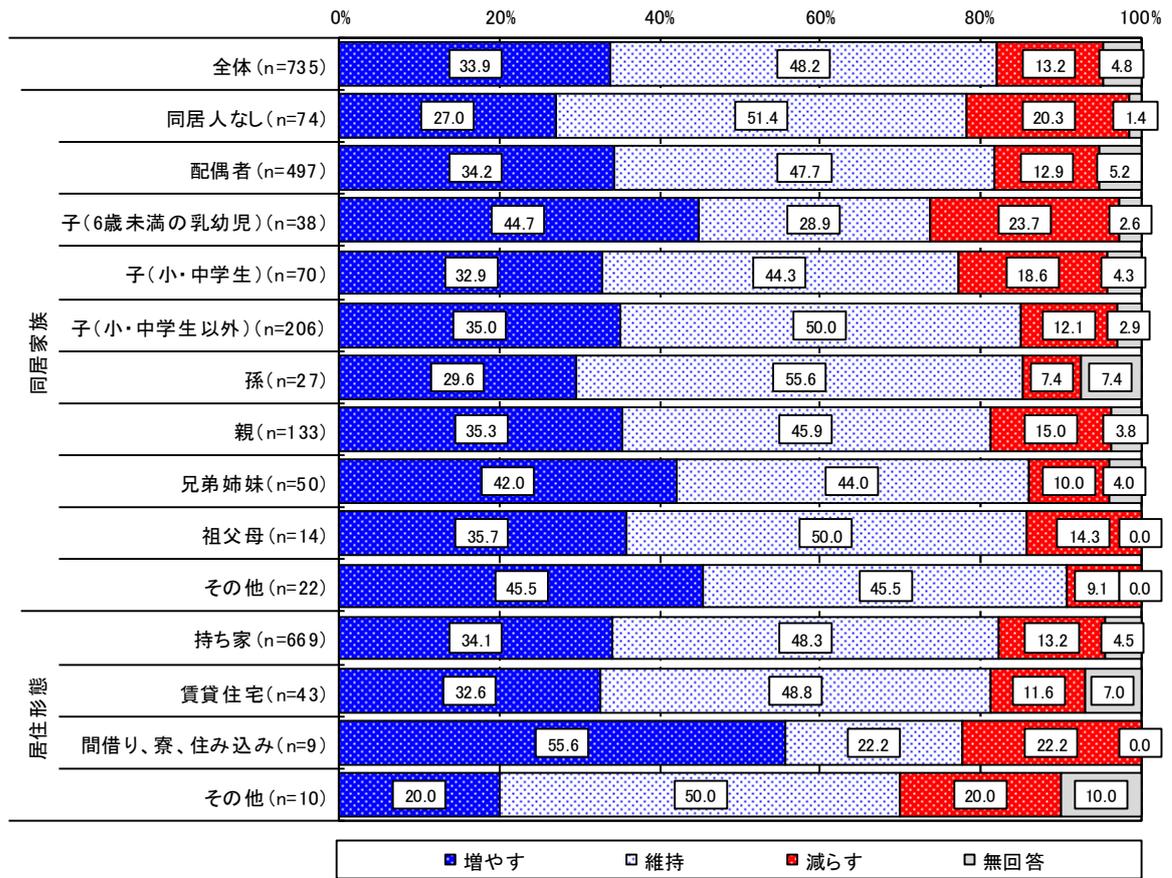
一方で、居住地区における「南高麗」及び「名栗」は、他の属性に比べ「サービスの種類」を「増やす」意向が低いといえます。

なお、回答数(n)が少ない(20未満の)属性結果は参考値としてみる必要があります。

行政サービスのバランス(2. サービスの種類)(SA)



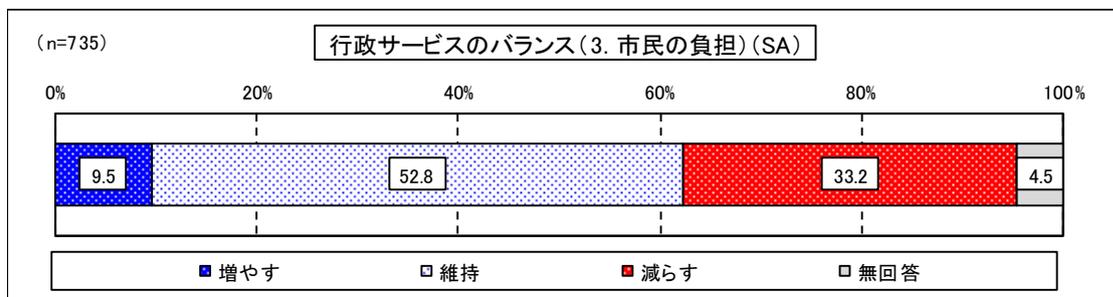
行政サービスのバランス(2. サービスの種類)(SA)



3. 市民の負担

〔全体〕

飯能市が提供する行政サービスへの市民負担は、どのようにバランスをとるべきかとお聞きしたところ、「増やす」が9.5%、「維持」が52.8%、「減らす」が33.2%となっています。



〔属性別〕

飯能市が提供する行政サービスにおいて、「市民の負担」を「減らす」回答割合は33.2%となっていますが、その回答割合を各属性の回答割合と比較すると、以下のとおりとなっています。

※青字は全体の回答割合よりも高い回答割合

※赤字は全体の回答割合よりも低い回答割合

単位：%

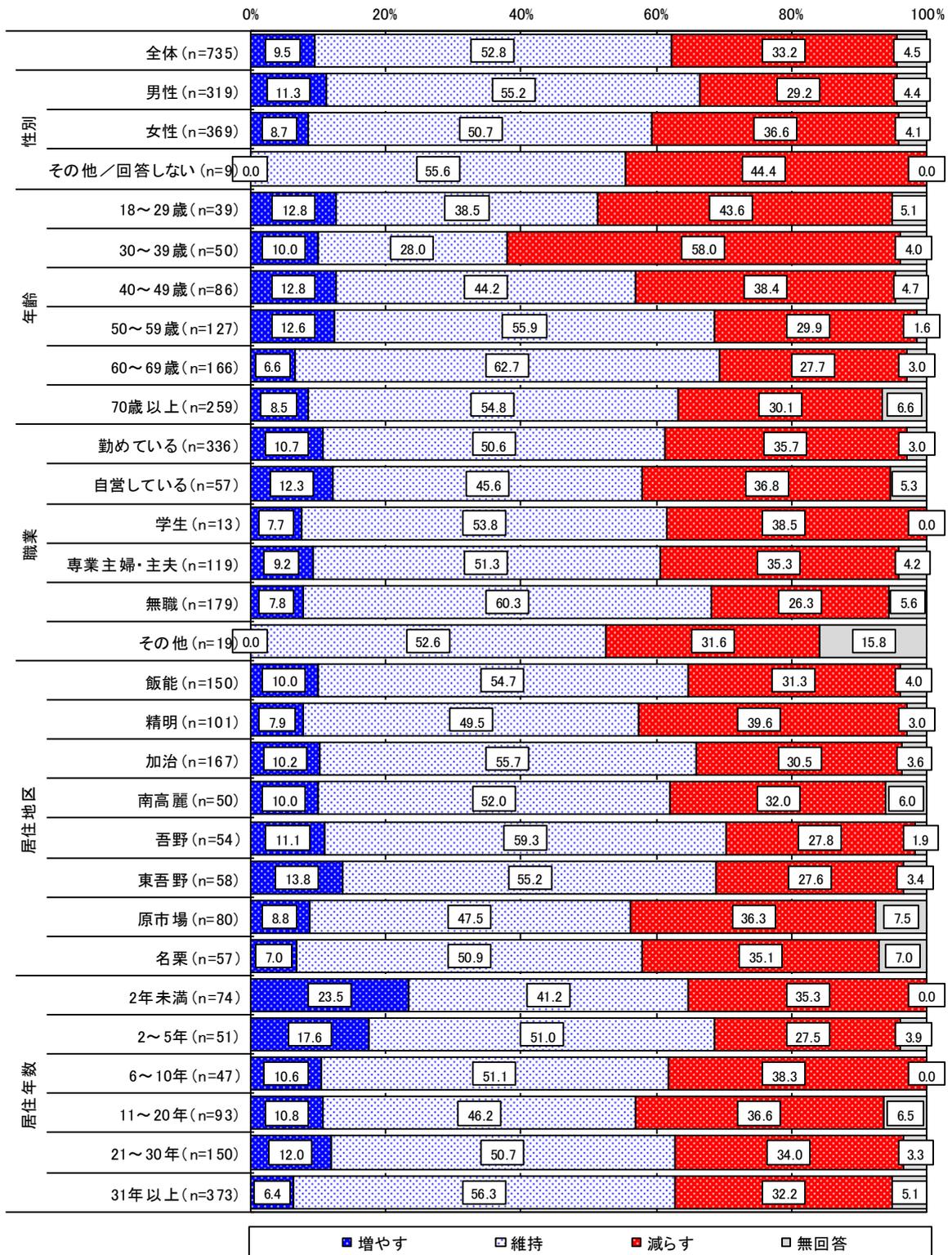
		回答割合 「減らす」	全体回答割合 との差異
全体 (n=735)		33.2	
性別	男性 (n=319)	29.2	-4.0
	女性 (n=369)	36.6	3.4
	その他/回答しない (n=9)	44.4	11.2
年齢	18~29歳 (n=39)	43.6	10.4
	30~39歳 (n=50)	58.0	24.8
	40~49歳 (n=86)	38.4	5.2
	50~59歳 (n=127)	29.9	-3.3
	60~69歳 (n=166)	27.7	-5.5
	70歳以上 (n=259)	30.1	-3.1
職業	勤めている (n=336)	35.7	2.5
	自営している (n=57)	36.8	3.6
	学生 (n=13)	38.5	5.3
	専業主婦・主夫 (n=119)	35.3	2.1
	無職 (n=179)	26.3	-6.9
	その他 (n=19)	31.6	-1.6
居住地区	飯能 (n=150)	31.3	-1.9
	精明 (n=101)	39.6	6.4
	加治 (n=167)	30.5	-2.7
	南高麗 (n=50)	32.0	-1.2
	吾野 (n=54)	27.8	-5.4
	東吾野 (n=58)	27.6	-5.6
	原市場 (n=80)	36.3	3.1
	名栗 (n=57)	35.1	1.9

		回答割合 「減らす」	全体回答割合 との差異
居住年数	2年未満 (n=74)	35.3	2.1
	2～5年 (n=51)	27.5	-5.7
	6～10年 (n=47)	38.3	5.1
	11～20年 (n=93)	36.6	3.4
	21～30年 (n=150)	34.0	0.8
	31年以上 (n=373)	32.2	-1.0
同居家族	同居人なし (n=74)	29.7	-3.5
	配偶者 (n=497)	31.0	-2.2
	子 (6歳未満の乳幼児) (n=38)	44.7	11.5
	子 (小・中学生) (n=70)	40.0	6.8
	子 (小・中学生以外) (n=206)	33.5	0.3
	孫 (n=27)	22.2	-11.0
	親 (n=133)	40.6	7.4
	兄弟姉妹 (n=50)	42.0	8.8
	祖父母 (n=14)	71.4	38.2
	その他 (n=22)	40.9	7.7
	居住形態	持ち家 (n=669)	32.9
賃貸住宅 (n=43)		32.6	-0.6
間借り、寮、住み込み (n=9)		55.6	22.4
その他 (n=10)		30.0	-3.2

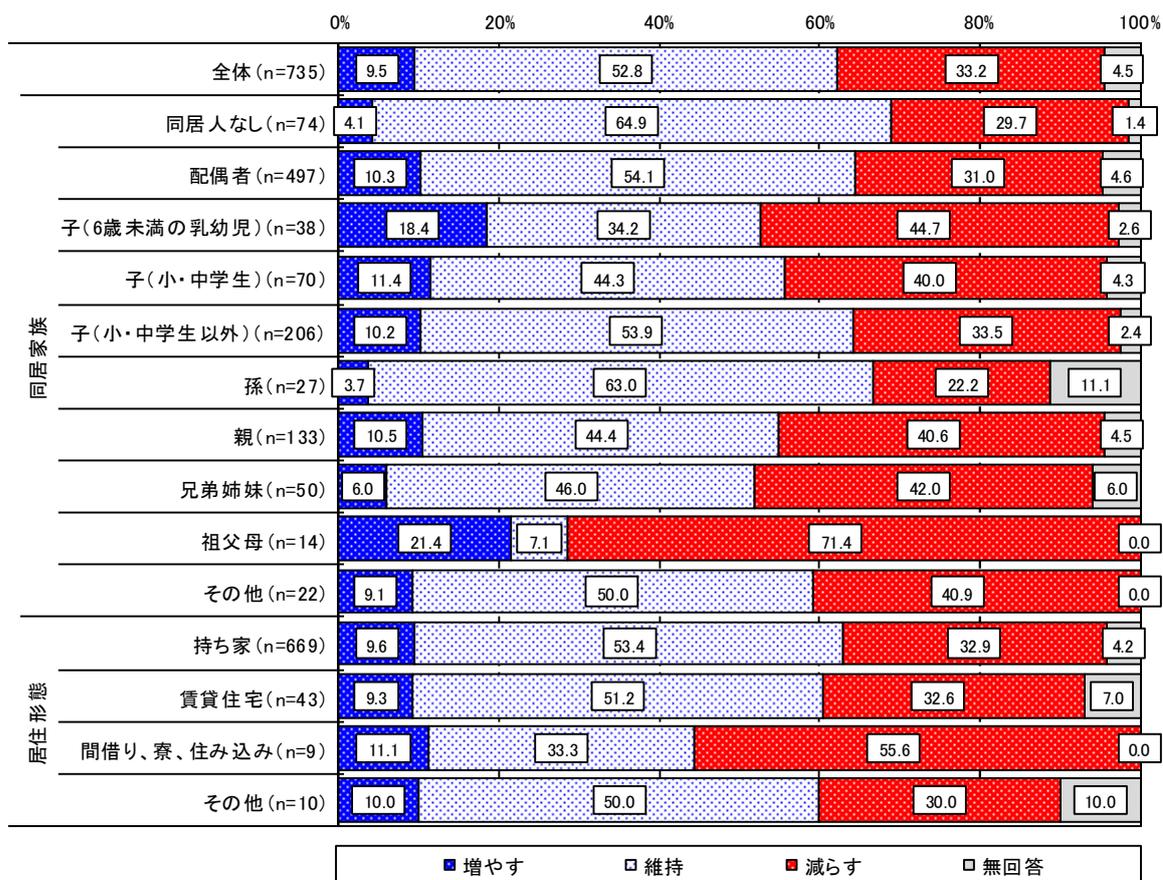
全体回答割合より10ポイント以上の差異がある回答割合の属性は、特徴のある属性といえることから、年齢における「18～29歳」及び「30～39歳」、同居家族における「子(6歳未満の乳幼児)」は、他の属性に比べ「市民の負担」を「減らす」意向が高いといえます。

なお、回答数(n)が少ない(20未満の)属性結果は参考値としてみる必要があります。

行政サービスのバランス(3. 市民の負担)(SA)



行政サービスのバランス(3. 市民の負担)(SA)



【問 18】あなたは、飯能市または地域において、歴史・文化・産業・環境等で自慢できるもの、誇れるものとして何があると思いますか。下欄にお書きください。

〔地区別〕

歴史・文化・産業・環境等で自慢できるもの、誇れるものを挙げていただきましたが、各地区における性別、年齢別の意見は以下のとおりです。

1. 飯能地区

18～29 歳	男性	西川材・自然の豊かさ・飯能まつり・都内へのアクセスのしやすさ
18～29 歳	男性	メツツア
18～29 歳	男性	何も無い
18～29 歳	男性	喧騒感もない地域で都心にも行きやすい
18～29 歳	男性	なし
18～29 歳	女性	自然豊かな所
18～29 歳	女性	東京に近いが山や川などの自然が身近にあるということ。犬の散歩場所にはあまり困らない。
18～29 歳	女性	自然
18～29 歳	女性	ない
18～29 歳	その他	水がきれい
30～39 歳	男性	西川材
30～39 歳	男性	自然の豊かさ
30～39 歳	男性	コロナ数年できていなかった「祭」というイベント
30～39 歳	男性	歴史・文化・・・飯能祭りを通して人々（地域）のかかわりがより密になったり子供達が自分の住む街に親しみや愛着をもって生活を送ることができています。すばらしい伝統です。河川の環境整備なども進められとても住みよい街になっています。
30～39 歳	女性	豊かな自然
30～39 歳	女性	（名栗川）上流の水の美しさ、透明度、うまさ 町の美しさ（ゴミが落ちていない）
30～39 歳	女性	おまつり、人のあたたかさ
30～39 歳	女性	ムーミンバレーパーク 芋はん まほらマルシェ 中央公園などでのマルシェ等のイベント
30～39 歳	女性	住みやすさ
30～39 歳	女性	豊かな自然環境と都心部からのアクセスの良さを生かしたアウトドアアクティビティの充実。
30～39 歳	女性	環境
30～39 歳	女性	環境が良いと感じる
30～39 歳	女性	飯能市民が飯能市を好きなおところ。地域が生きていく、育っていくのにとっても大切なことだと思います。都会からの距離も絶妙で、自然を活かしたアクティビティや程よい田舎感を満喫できる所も魅力的です。飯能市は今後、観光地としてさらなる発展をするかと思いますが、是非とも観光に寄りかかるまちづくりではなく、市民が輝けるまちづくり、より好きになるまちづくりをしてほしいと思います。
40～49 歳	男性	自然と住環境のバランスの良さ。都内へも電車1本でアクセスできる点。
40～49 歳	男性	山、川、神社、江戸時代から継承されているお祭り。ムーミンというブランド。飯能焼。とても飯能市を気に入っています。
40～49 歳	男性	・自然の豊かさ ・地盤の強さ

40～49 歳	男性	自然が多い（山が近い、駅から歩いて河原に行ける） ムーミン・バレーパークがある
40～49 歳	男性	・自然豊かなところ
40～49 歳	男性	祭り
40～49 歳	男性	山、川などの自然が多いこと。
40～49 歳	男性	都会過ぎず、田舎過ぎず、程よく住みやすい 水がおいしい
40～49 歳	女性	木材再利用ベンチ
40～49 歳	女性	ゴルフ場の数 地盤の硬さ 西武線終点
40～49 歳	女性	自然・山・川
40～49 歳	女性	飯能河原や天覧山、OH!、メッツア
40～49 歳	女性	・祭り ・山、川、湖の自然環境
40～49 歳	女性	山と川がある。
40～49 歳	女性	自然の豊かさや治安の良さ、野鳥がたくさん見れる所
40～49 歳	女性	身近な自然
50～59 歳	男性	自然が豊かな所。わりと都内へのアクセスが良い所。
50～59 歳	男性	環境 自然豊かな中で散歩ができたり、手軽に低山登山ができる。仕事と、休みのバランスをこちよくとれる。
50～59 歳	男性	都内へ向かって行く時に電車で座って行ける。特急電車が止まる駅がある。
50～59 歳	男性	・自然環境（森林、川、湖）の豊かさ・歴史・文化（飯能まつり）
50～59 歳	男性	自然。飯能河原や天覧山など、魅力的な場所が多い おまつり 夏の祭りや冬の祭り、まつりのときに出る底抜け屋台や山車なども誇れるものだと思う。
50～59 歳	男性	自然。
50～59 歳	男性	豊かな自然と活気がある商店街
50～59 歳	女性	自然
50～59 歳	女性	・特に1番！というのとはなくても、ほどほどに揃っていてくらしやすいところ・ほど良い田舎をアピールして、都会にアクセス可能なくらしをアピールしているところ。・埼玉は地場産の野菜の種類が多く、これはなかなかない事だと県外の方からほめていただきました。
50～59 歳	女性	・山・川自然豊かな環境→ハイキング、トレッキングコース ・都心まで1時間以内で通勤便利 ・幼稚園から大学まで文化的に整備されている ・ムーミンバレーパーク ・あけぼの子ども公園 等
50～59 歳	女性	自然が豊かである。
50～59 歳	女性	森林の多さ、西川材
50～59 歳	女性	自然が豊かで、特にコロナで規制があった時はここに住んでいて良かったと感じられました。また、福祉サービスにとっても助けられています。
50～59 歳	女性	歴史・・・あまりない 文化・・・各地域の伝統ある祭事 獅子舞、山車、寺、神社 産業・・・西川材 農のある暮らしの住宅、はしらベンチ 環境・・・飯能河原、ハイキング道
50～59 歳	女性	山、清流などの自然環境の良さ
50～59 歳	女性	飯能河原や里山などの自然環境
50～59 歳	女性	生まれ育った場所では無いため、特に何も無い
50～59 歳	-	飯能底抜け屋台 飯能名物（四里餅、うどん等） メッツア ツーデーマーチ
60～69 歳	男性	西川材の利用
60～69 歳	男性	歴史、文化、産業はあるがあまり知られていないのでは！！環境は山登りの人が多く訪れるので自慢できると思います。ツーデーマーチは遠方の人も来てくれるのでいいことだと思います。
60～69 歳	男性	ムーミンパーク
60～69 歳	男性	都市としての伝統があるので、この伝統を残していきたい。
60～69 歳	男性	観光資源

60～69 歳	男性	自然
60～69 歳	男性	豊かな自然環境と都市部へのアクセス利便性
60～69 歳	男性	豊かな自然
60～69 歳	女性	自然環境が素晴らしい。遊歩道も整備されていると思う。
60～69 歳	女性	自然が多い 災害が少ない 住みごこちのバランスが良い
60～69 歳	女性	山や川、ムーミン（メッツァ）
60～69 歳	女性	「戊辰戦争」のうちの一つ戦場が飯能でした。深谷出身の渋沢栄一のいここが率いる「振武軍」が中心でした。深谷市とコラボしてイベントを開いたり、飯能の歴史や特産品を活かした立ち寄り先が出来たらよいです。お祭り→祭り会館（商店街にあったら山歩きの方々が見てお祭に来てくれるかも・・・）
60～69 歳	女性	飯能祭 第九
60～69 歳	女性	自然が多い
60～69 歳	女性	ゆったりしている
60～69 歳	女性	緑豊かな自然 文化に造詣深い土壌 地震、災害に強い地盤 昔戦争があった景勝地から戦いから平和への離脱 多くの人の思い出（悲しい）から明るい未来への祈りをつなぐ気持ち
70 歳以上	男性	緑と清流
70 歳以上	男性	歴史 天覧山 能仁寺 コンパクトで駅から数十分で清流、緑の山々ハイキングを子供から高齢者まで楽しめる。
70 歳以上	男性	自然に恵まれた山々です
70 歳以上	男性	・自然環境 ・住民同士のつながり
70 歳以上	男性	自然、住民の助け合いの心
70 歳以上	男性	歩ける範囲でカブト虫など観察できる
70 歳以上	男性	駅から近くに低山が何ヶ所もあり、河原もありで住んでいるにはとっても良い所だと思います
70 歳以上	男性	歴史・文化等を積極的にアピール
70 歳以上	男性	自然災害にめぐまれている
70 歳以上	男性	自然環境は最高です。その自然を生かしてハイキングコース、サイクリングコースの充実、それにとりまなう道路整備。ハイキングして、美味しいランチをたべてゆっくりすごす。飯能河原も素晴らしいですが、知人がいったら何もなくておもしろくなかったと言っていました。
70 歳以上	女性	・ムーミンバレーパーク・さわらびの湯・パスポートが駅で取得できる
70 歳以上	女性	自然環境はいいと思います 子育てには向いていると思います
70 歳以上	女性	はっこうのところで、野菜が買える。パンも買えるし、ヨーグルトものめる。
70 歳以上	女性	都心に近い飯能、自然が多い飯能、東飯能が多くなるといい、駅がさびしい。
70 歳以上	女性	一年を通しての自然がとっても良いと思います。
70 歳以上	女性	飯能の歴史、林業、製糸業等の遺産を大切に
70 歳以上	女性	自然環境
70 歳以上	女性	安心して住めています
70 歳以上	女性	自然
70 歳以上	-	自然環境
70 歳以上	-	自然環境

2. 精明地区

18～29 歳	男性	緑の森と清流 地盤の強さ 美味しい飯能水 自然豊かな環境
18～29 歳	男性	豊かな自然
18～29 歳	男性	自然環境, コンテンツツーリズム
18～29 歳	男性	地盤が強い
18～29 歳	女性	ムーミンバレーパーク 温泉きらり 飯能市立図書館
18～29 歳	女性	西川材
18～29 歳	女性	自然豊か
18～29 歳	女性	居心地の良さ
30～39 歳	男性	自然の豊かさ、住みやすさ (交通の便など)
30～39 歳	男性	自然に近く、尚生活しやすい街。
30～39 歳	男性	西川材、自然が近い、都心にも乗り換えなしでいける立地
30～39 歳	男性	飯能河原やムーミンバレーパークに代表される自然やアクティビティ。フーコットなどの買い物の利便性。静かな住環境。
30～39 歳	女性	自然の豊かさ
30～39 歳	女性	西川材、川が綺麗、神武天皇
30～39 歳	女性	自然豊かで治安が良い。公園が多い。子育てしやすい。
40～49 歳	男性	・ムーミンバレーパーク ・飯能市立図書館 ・あけぼの子ども森公園
40～49 歳	男性	環境
40～49 歳	男性	自然が多い
40～49 歳	女性	・自然が豊か ・川遊び
40～49 歳	女性	自然が多いわりにスーパーも充実しており便利。駐輪場が無料 西川材がよい
40～49 歳	女性	西川材を使ったもの メッツァ・ムーミンバレーパーク
40～49 歳	女性	自然、ムーミンバレーパーク
40～49 歳	女性	自然豊かなまち
40～49 歳	女性	山が見える景色
40～49 歳	女性	豊かな自然、災害の少なさ、都市部へもほどほどの距離
50～59 歳	男性	ない
50～59 歳	男性	良い点は繁華街と自然環境との近さ。川の源流から中流までをカバーしている広さ。広い森林。しかし、広い植林が今やほとんど管理されずに放置されているのが勿体無い。民有地で手出しが難しいのかもしれないが、なんとかしたい。手入れして杉・檜の美林にするが、広葉樹を植林するか。
50～59 歳	女性	・ムーミンパーク・飯能河原
50～59 歳	女性	自然豊かな環境であるところ。
50～59 歳	女性	飯能祭り、山、河原
50～59 歳	女性	緑豊かな自然、天覧山、ムーミンパーク、西川材、能仁寺
50～59 歳	女性	住人が親切でやさしい 県水がまざったけど、美味しい水 終点・始発駅で座れる 特急が停車する 農産物が美味しい。レストランも美味しい
50～59 歳	女性	①「駅からマップ」- 飯能の観光スポットが分かりやすく書かれていると思う駅などに置いてもっと宣伝して良いと思う。②飯能マップに書かれているような観光スポット- 見所がたくさんあると思う③飯能の水- 埼玉県の他の地区の水に比べると。とても美味しいと思う。
50～59 歳	女性	ゆたかな自然
50～59 歳	女性	自然豊かなところ
50～59 歳	女性	西川材の家具など住宅建材に使った建物を無料開放して利用出来たりする。市民の手作り品を販売する場所の提供、あるいはオンライン販売出来るサイトの運営など

50～59 歳	女性	自然が豊か、人も優しい
50～59 歳	女性	人、街、森
60～69 歳	男性	自然環境
60～69 歳	男性	自然が緑が多い。自然災害がホントにない、など。
60～69 歳	男性	ムーミンバレーパークは良いですね。
60～69 歳	女性	ゆずりあいの精神で、えきのロータリー、八高線と西武線の重なる所などでクラクションのなるのをきたことがありません。すごいと思います。横断歩道（信号のない）を渡りたい時も車がすぐにとおしてくれます。
60～69 歳	女性	ホテルの住む川 飯能まつり バーベキューのできる川
60～69 歳	女性	森林 鉄道
60～69 歳	女性	・水がおいしい（他市に住んでわかったこと）・空気がすんでいる（他市に住んでわかったこと）
60～69 歳	女性	緑が美しく、水が澄み、空気がおいしいので自然の中で子供をのびのび育てられるところ
60～69 歳	-	清流の水・川かね
70 歳以上	男性	・自然環境
70 歳以上	男性	鳥の声で目ざめる幸せ！水田の水鏡。
70 歳以上	男性	神社、仏閣などが多く、自然環境がすぐれている。ゴルフ場も多く、森林も多い。
70 歳以上	男性	歴史 江戸、明治以前。環境 川と山。
70 歳以上	男性	天覧山、名栗川、阿須運動公園
70 歳以上	男性	自然の中の山や川、湖、自然保護、散歩道。
70 歳以上	男性	自然環境の保全
70 歳以上	男性	自然環境の豊かさ 観光資源
70 歳以上	男性	自然環境
70 歳以上	女性	自然豊かな所
70 歳以上	女性	自然豊か 災害が少ない
70 歳以上	女性	緑豊かな環境は人々のくらしの上で、とてもプラスになると思うので、豊かな森林は大切にしてほしいと思います。飯能の水道水は、とてもおいしいです、自慢できますネ！！
70 歳以上	女性	・地震に強い・住みやすい
-	男性	市立図書館、こども図書館、飯能河原

3. 加治地区

18～29 歳	男性	山の自然、川の美しさ、環境はすばらしいと思う。
18～29 歳	男性	交通の便の良さ、山々に囲まれた美しい自然。
18～29 歳	男性	池袋に直結の電車がある
18～29 歳	女性	環境：あけぼの子ども森公園、天覧山、飯能河原などの豊かな自然 飯能銀座通りや、そこの外灯 西川材が用いられた図書館や学校などの公共施設
18～29 歳	女性	・ムーミンパークがあること ・病院の待ち時間が少ない ・産後の保健師さんの対応がとても良い
18～29 歳	女性	自然が豊かであること
18～29 歳	女性	飯能市には駿河台大学に通っていた頃から知っていた西川材と豊かな自然のイメージです。また都心に出るのに電車 1 本と利便性もあると思います。また箱根駅伝に大学が出場した時も周りに自慢しました。ホッケーも有名だと思います。
18～29 歳	女性	自然に触れることができるのに都心へは電車一本で行けて都心へのアクセスも悪くないところ。
30～39 歳	男性	川、人、山、空気

30～39 歳	男性	残念ながらありません。自慢・誇れるものとは他のライバルを圧倒できるものでないといけないと考えています。飯能市には「良いもの」はあっても「NO1」がありません。
30～39 歳	男性	西川材
30～39 歳	男性	スポーツ
30～39 歳	男性	豊かな自然
30～39 歳	女性	自然環境が良い所
30～39 歳	女性	交通の便（本格的な山にも、都心にも一時間とせず行ける）
30～39 歳	女性	ムーミンバレーパークやノーラ名栗など自然豊かさを残しながら池袋までは1本1時間くらいで行けるというとてもいい環境。
30～39 歳	女性	豊かな自然環境
30～39 歳	女性	ほどよい人口の少なさと緑が豊かなところ 仕事で疲れていても気分が落ちつくところがいいところかなと思います
30～39 歳	女性	自然環境、都内への交通利便性
40～49 歳	男性	・自然豊かな環境 ・交通アクセスの良さ
40～49 歳	男性	豊かな自然、交通の便は悪くない
40～49 歳	男性	・川、山などの自然・電車始発・自然があふれるが、都心にも行けなくはない
40～49 歳	男性	自然
40～49 歳	男性	自然が豊富
40～49 歳	男性	木材
40～49 歳	男性	自然環境
40～49 歳	女性	自然が豊かなところや、都内へのアクセスのよさ。
40～49 歳	女性	自然を楽しむことができるテーマパークが増えたこと。
40～49 歳	女性	・豊かな自然 ・少しレトロな雰囲気のある市街地 ・運動施設（野球、ホッケー、サッカー場等、体育館） ・西川材 ・ツーデーマーチ
40～49 歳	女性	◎自然が豊か。（ややブームのトレランももう少しハードルを下げてくださいれば（10kmや20km）参加者も増えると思います。） ◎治安の良さ。（落とした物がそのまま落ちていて感動しました。）
40～49 歳	女性	数年前の話ですが、都会に滞在して、戻ってきた時、電車で飯能駅のホームにおりた時、土のにおいを感じました。自然豊かな空気のおいでした。この自然はこのまま、あり続けてもらいたいと願います
40～49 歳	女性	周りに飯能生まれ、飯能育ち、そして子育て中の方々がとても多くてびっくりしましたがそれは住み心地が良いということなので素晴らしいと思います。
40～49 歳	女性	自然に近い所で、不自由なく生活できる。都市部から一番近い豊かな自然。
40～49 歳	女性	緑と川、散歩に良い
40～49 歳	女性	西武線始発
40～49 歳	女性	トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園
40～49 歳	女性	豊かな自然環境。
40～49 歳	女性	里山
40～49 歳	その他	安心して歩ける道、小鳥のさえずり、整ったゴミ置場。
40～49 歳	-	山岳地域、名栗地域の風土、自然と都市のバランス、林業、景観、静かさ、川の水の純度、空気の鮮度、人の優しさ、寛容さ、個性的な市民、美杉台の美しさ、自由の森学園、昔ながらの商店街、河原、ウォーキングコース、駿河大学、古民家、農地、個人店
50～59 歳	男性	自然環境
50～59 歳	男性	・自然（材木）
50～59 歳	男性	原市場のホテル
50～59 歳	男性	山林の割合が非常に高い飯能はやはり西川材、気軽に接する事が出来る山、川、緑などの自然

50～59 歳	男性	自然豊かな環境
50～59 歳	男性	環境
50～59 歳	男性	環境豊かだが都心へのアクセスが良い
50～59 歳	男性	無し。逆に何かありますか？最近になって西川材とかいいだしたが、市民がそれを自慢できるはどう活用できる方法など知られてると思いますか？
50～59 歳	男性	晴れの日が多い
50～59 歳	女性	交通の便が良い立地にも関わらず、自然豊かで住みやすい所
50～59 歳	女性	飯能河原、天覧山
50～59 歳	女性	山、緑、川、水、虫がいる（害虫ではない）、静か、花火、あけぼの子ども森公園
50～59 歳	女性	自然の豊かさ 寺、歴史
50～59 歳	女性	自然が豊か
50～59 歳	女性	とにかく自然がいっぱい。家にいて野鳥のさえずりが聞こえたり、便利な住宅地なのに、自然にたくさんふれることができる。
50～59 歳	女性	・自然の豊かさ（新緑、紅葉、清流）・ムーミン施設・ツデーマーチ・奥むさし駅伝
50～59 歳	女性	地盤の強固さ、災害に強い街
50～59 歳	女性	別にないです
50～59 歳	女性	環境
50～59 歳	女性	自然
50～59 歳	女性	豊かな自然 防災、防犯
60～69 歳	男性	自然災害が少ない 電車の便が良い
60～69 歳	男性	わからない
60～69 歳	男性	西川材 天覧山、名栗川、阿須グランド、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森、飯能まつり
60～69 歳	男性	・豊富な森林資源や観光基盤の充実→特にムーミンバレーパークは日本にいながら北欧のライフスタイルが十分に味わうことができる
60～69 歳	男性	登山、ハイキングなどが身近に簡単に快適にできる環境が大好きです
60～69 歳	男性	山、川の自然環境
60～69 歳	男性	自然豊か
60～69 歳	男性	西川材による、他市外の人による、体験学習を、多く開催する。
60～69 歳	男性	あけぼの子ども森公園
60～69 歳	男性	自然環境
60～69 歳	男性	自然環境
60～69 歳	女性	自然災害に強い地域である
60～69 歳	女性	豊かな自然環境だと思います
60～69 歳	女性	都心までの交通の便が良いこと 自然が多いこと
60～69 歳	女性	西川材 飯能河原 ツデーマーチ ムーミン ホッケー
60～69 歳	女性	障害者デイサービスの施設で過ごした事は、思い出の1ページになりました。
60～69 歳	女性	天覧山 飯能河原
60～69 歳	女性	・都心にも遠くなく自然環境が豊かである所 ・自然災害が少なく居住するのに安心な所
60～69 歳	女性	「ムーミン」といいたいが、駐車場は高いし、はじめの方だけ飯能市民外の人たちは別に来なくてもいいかんじがあるのでもう少しムーミンに力をいれた方がいいと思う
60～69 歳	女性	自然の豊かさ
70 歳以上	男性	自然が豊かで、都市にも近い。
70 歳以上	男性	ゴルフ場が多い ボウリング場がある

70 歳以上	男性	①自然を活した川、山等をもっと広く伝えて自然環境をアピール ②歴史的 文化財のアピールして、市民にも広く知らしめる ◎例 高山不動尊 子の 権現 竹寺等の寺院 もっと市として宣伝、又道路の整備、拡張
70 歳以上	男性	環境－水、緑、住人の“やさしさ”をさらに高める
70 歳以上	男性	地盤の特性か、大災害のない市の環境であると思う。地震害、水害がなく、 恵まれた地域。
70 歳以上	男性	自然環境
70 歳以上	男性	・自然環境だと思います。
70 歳以上	男性	自然が豊かなところ
70 歳以上	男性	環境は、災害が少ないところが良いと思います。
70 歳以上	男性	飯能まつり・・・まつり会館の設置 特産品 スィーとんだけでなく、うどん の販売 ぶた肉（味噌漬）、とんかつ等、漬け物、天覧山地酒（試飲コーナ ー）、ワイン、地ビール等
70 歳以上	男性	地盤が硬く地震に強い
70 歳以上	男性	都内からの交通の利便性も良く、山と川などの自然が豊かで「住んで生活す る場所」としては最適
70 歳以上	男性	豊かな自然が身近に感じられる。
70 歳以上	女性	歴史ある所だと聞いていますが、具体的にもっと知りたいと思います。自然 環境は素晴らしいと思います。今後も美しい街であり続けよう願いま す。
70 歳以上	女性	ゴミ置き場はいつもきれいです
70 歳以上	女性	ムーミン
70 歳以上	女性	自然環境
70 歳以上	女性	自然あふれる環境 歴史的に古く（石器時代の跡がある）
70 歳以上	女性	自然が豊かで、生活環境が良い。
70 歳以上	女性	自然環境
70 歳以上	女性	いろいろあると思いますが特に浮かびません
70 歳以上	女性	5月に行われるツデーマーチ。
70 歳以上	その他	自然！！
70 歳以上	-	地震、洪水等による災害が比較的になく自然が豊かで交通の便も良い事。
70 歳以上	-	時に飯能は古い歴史があるのもっとよりよい広報の仕方を皆で意識改革 する場を作った方がよいのでは・・・。一部の人々だけの様な気がする。も ちろん一部の人々だけの満足で終わっている様な気がします。
70 歳以上	-	飯能市は歴史から考えても林業で発展した町で西川材は市として誇れると 思います。環境面では天覧山や名栗川は自慢できる自然豊かな環境です。

4. 南高麗地区

18～29 歳	男性	なし
30～39 歳	男性	自然環境
30～39 歳	女性	青梅と近い。メッツァ。立川に行きやすい。特急ラビューの始発駅。図書館 がめっちゃ綺麗。土地が広くて安い。戸田競艇場ツアーがある。JR と私鉄が ある。
40～49 歳	男性	生物多様性と水質、自然環境を生かしたキャンプ場や B B Q 施設
40～49 歳	男性	地域コミュニティがきちんと維持されていること、自然が豊かであること
40～49 歳	女性	・通勤や買い物で電車に乗る際、飯能駅から池袋まで座わっていける。・緑豊 かな所。・ムーミンバレーパークができた事。
40～49 歳	女性	緑豊かで水がおいしい。北欧を感じられるスポットがある。
50～59 歳	男性	ムーミンバレーパーク
50～59 歳	男性	メッツァ、西武線始発

50～59 歳	男性	自然
50～59 歳	女性	自然
50～59 歳	女性	西川材 河原 ハイキング 林道 地場産品
60～69 歳	男性	上流域としての自覚
60～69 歳	男性	自然
60～69 歳	女性	お散歩マーケットに毎回参加しています。地域の人との触れあいや自然を感じることでできるエコツアーでとても気に入っています。
60～69 歳	女性	自然環境がとても良いです。朝、早く鳥のなき声がたくさんします。6月20日ごろは、川ぞいに夜、ホタルが見られ、近くには、きれいな花がいろいろ咲きます。自然がいっぱいです。
60～69 歳	女性	今のままの自然豊かな飯能市を残せれば、とても誇らしく思います。
60～69 歳	女性	豊かな自然
60～69 歳	-	座って通勤飯能駅 人がやさしい
70 歳以上	男性	・現在思うのは先ずは歴史においても昔の生活などの展示してある3ヶ所。飯能の文化歴史が解りやすい。・例えば先の戦争の●●●●とでも云うのかそんなことがまだまだありますが誇れる一場面でもある。
70 歳以上	男性	自然が豊富だが、それが災害、動物被害につながることもある
70 歳以上	女性	自然豊かな所 低山ハイキング 子供から年配者まで手軽に行ける場所がある。きれいな名栗川や成木川もある。ただ成木川にはトイレが無い。(東京都側なので・・・)
70 歳以上	女性	自然環境が良い所
70 歳以上	女性	飯能市にはりっぱな神社、お寺が多くある

5. 吾野地区

18～29 歳	男性	ないです
18～29 歳	男性	祭りなどの伝統行事
40～49 歳	女性	自然環境が素晴らしい
40～49 歳	その他	自然が多い、人がほど良い距離感、都心に近い
50～59 歳	男性	ヤマノススメの聖地に続き、終末トレインどこへいく?や、量産型リコももっとアピールしてみても?
50～59 歳	男性	西川材木のアピール
50～59 歳	女性	森林。自然。テレビ、ラジオなどでの飯能の宣伝。
50～59 歳	女性	自然の豊かさ
50～59 歳	女性	山
60～69 歳	男性	子の権現や高山不動等の山岳寺院の魅力、伊豆ヶ岳・正丸峠等の山の魅力、または三島由紀夫の小説にも出てくる天覧山や登場する街並。
60～69 歳	男性	とくになにも有りません。現在の人間どうしでは?
60～69 歳	男性	身近に自然があり癒される。
60～69 歳	男性	自然環境がよい。西川材。
60～69 歳	男性	地盤が強く、耐震性に優れている。山・川などの自然が豊富である。西武線とJR線の公共機関がある。
60～69 歳	女性	自然環境(清流、緑、鳥の声)アニメ、ドラマなどへの有地参加
60～69 歳	女性	・自然環境(河原、山、ハイキングコース)・古い寺、神社等
60～69 歳	女性	資料館
60～69 歳	女性	地域の祭など歴史的にも自慢できるものを、なんとか残そうと地域の方々が努力されていること
60～69 歳	女性	飯能市で生まれ育ち、緑に囲まれた環境の中で、不便さを感じながらも、都会では、経験できない、沢山の思い出があります。自然が失われつつ中で、これからの子供達に、自然と触れる事の大切さを、今の飯能市には、与える

		事ができるのではないのでしょうか
60～69 歳	女性	特になし
70 歳以上	男性	・緑と自然。
70 歳以上	男性	緑と清流 都心に働く人々のゆっくり休めるベッタウン
70 歳以上	男性	残念ながらありません。
70 歳以上	男性	昨年以上に今年はホタルが飛んでいました。この環境を維持できたら良いと思います。
70 歳以上	男性	文化
70 歳以上	男性	飯能市は平地から山林地域までつらなり、ある面で良い環境に恵まれている。住民も比較穏やかな人々が暮らしている感じがする。
70 歳以上	男性	自然
70 歳以上	男性	特に自慢できる物や誇れるものもないです
70 歳以上	女性	7月にホタルが見られる(6月20日～7月10日) カジカガエルがいる、自宅の庭にて
70 歳以上	女性	・図書施設の充実(市立図書館・こども図書館・各地区行政センター内の図書室・移動図書館) ・高校生までのこどもの医療費無償化を最初に取り組んだこと ・市職員など公共施設で働く人の親切で、ていねいな対応 ・市内各地の獅子舞 ・「みどり」と「清流」
70 歳以上	女性	もうすっかりなくなりました。街には緑が少なくなり、桜の木は無雑作に伐られバイパスや駅前の樹々の美しさはうばわれて回り道して楽しんできた季節の移り替りが感じられない。街の中の景色は何ひとつ残されることなく、悲しい思いがしています。飯能の飯能らしさを守って頂ければうれしいのですがなくなりましたね。都心の緑の美しさには負けるなんてくやしいですね
70 歳以上	女性	山や川・自然に恵まれている。
70 歳以上	-	自然環境

6. 東吾野地区

18～29 歳	男性	わかりません
18～29 歳	男性	自然
18～29 歳	男性	特になし
30～39 歳	男性	西川材
30～39 歳	女性	奥武蔵小学校に長男を通わせているが、小規模ゆえに、「みんながみんなの名前と顔を知っている」「先生や地域の人、子供のつながりがある」ことが大変良い。市街から「障害を抱えた子」「心に傷を負っている子」など、さまざまな子供が転入してくるが、それを「お友達が増えたよ」と明るく話せる子供達が育っているこのような温かい校風の小学校は、他にないのでは。とても素敵な雰囲気のある学校です。
40～49 歳	女性	自然の豊かさ。初めて野生のホタルにシカ、たぬき、キジを見て、綺麗な川で魚が泳いで、燕が巣を作るところを観察でき。小さい子供に体験させてあげたい。40年間都会に住んでいたのにこんなに身近に豊かな自然を感じられるのは物凄い貴重な事なので自慢しております。
40～49 歳	女性	避暑地
50～59 歳	男性	自然
50～59 歳	女性	西川材、天覧山
50～59 歳	女性	森林が多い。
50～59 歳	女性	西川材 福德寺(阿弥陀堂・阿弥陀三尊立像) ムーミンバレーパーク・メッツアビレッジ
50～59 歳	女性	西川材

60～69 歳	男性	飯能市は、商業・農業地域の平野部から秩父山系等 1000m級の山までがある。恵まれた所で、しかも東京都の中心部から、鉄道でも車でも2時間くらいで来ることができる全国でも本当にめずらしい街です。山間地にも数百年以上の歴史がある集落や神社仏閣が点在していて、そのほぼ全域に散策コースやハイキングコースがあるので、気軽に行くことができます。
60～69 歳	男性	飯能市は災害に強い地域であることが一番の自慢。地震の揺れもまわりの市町村と比べ小さく、台風が来ても大きな被害はほとんどなかったと記憶している。`飯能市の大きな強み、
60～69 歳	男性	西川材
60～69 歳	女性	都心へのアクセスのしやすさで市にマンションが増えているのだからそこは良いのでは。自然への接点も近い。
60～69 歳	女性	・豊かな自然環境 ・西川材 ・エコツアー
60～69 歳	女性	昔よりずいぶん減りはしたものの、現在でも蛍がみれる川であることは、素晴らしいと思います。美しい川、環境を次世代、将来へとつないで行けたら・・と願います。(その美しい光をみってくれる子供がいないことには始まりません。子どもたち、産んでくれる若者たちが誇りです。)
60～69 歳	女性	自然(山、川、森林) 西武鉄道が通っている事
60～69 歳	女性	あけぼの子ども森公園
60～69 歳	-	都内からアクセスが良く、天覧山多峰主山など低山ハイキングが出来る 自然の観光スポットが多くある事(親子で遊べる) 飯能祭、奥むさし駅伝
70 歳以上	男性	自然環境は良いと思います。また、歴史も知れば、いろいろ興味が生まれてくるものもあります。ただ、観光等、全体的には中途半端なものばかりという感があります。
70 歳以上	男性	関東三大不動の一つ高山不動尊、江戸時代からの足の神子の権現、国の重文 福德寺、竹寺、正丸峠、景観の良い顔振峠、義経伝説と滝のある道(関東ふれあいの道)、関八州見晴台、吾野宿、日本初の帝王切開の地(南川) その他
70 歳以上	男性	自然の良さ、山あり、川あり、日替りお出かけが可能。
70 歳以上	男性	自然が豊かな所
70 歳以上	男性	自然環境
70 歳以上	男性	都心から比較的近く自然が豊かである。
70 歳以上	男性	特に自慢できるものはないです
70 歳以上	女性	穏やかな環境で緑豊かな自然の中に生活できる事
70 歳以上	女性	自然が豊かで身近にあって楽しめる メッツァが素晴らしい
70 歳以上	女性	山と川のある自然環境に恵まれた飯能、災害の少ない地域なので生活しやすいところ
70 歳以上	女性	・自然豊かなところ
70 歳以上	女性	・自然環境に恵まれている・・・空いている畑もたくさん有る(何かできると。 ・村・町の歴史は古き良き有り、その良いものを若い人達にひろい選別して活かせたらと、そして産業に結びつけられたら!!若い人達が住み良い街になったらと。

7. 原市場地区

18～29 歳	女性	西川材
30～39 歳	男性	カモシカ
30～39 歳	女性	・森林、川、水など自然の資源 ・おいしい飲食店やカフェ(以前より増えてきた印象、テレビの露出もグルメが多いのでは)
30～39 歳	女性	西川材 天覧山
30～39 歳	女性	自然が身近に感じられるところ(自然を五感で楽しめる)
30～39 歳	その他	・自然が豊かな土地であること

30～39 歳	-	自然が豊かである。
40～49 歳	男性	自然が豊か
40～49 歳	女性	ムーミンバレーパーク
40～49 歳	女性	自然にふれている
40～49 歳	女性	自然環境
40～49 歳	女性	野菜が安くて美味しい、草花が豊富
50～59 歳	男性	森林と都市の調和が取れている
50～59 歳	男性	都市部からも容易に往来できる距離にある大自然。
50～59 歳	女性	自然環境、西川材
50～59 歳	女性	清流、西川材
50～59 歳	女性	・獅子舞・飯能まつり・清流・ジャガイモ・盆踊り
50～59 歳	女性	住んでいる地区は自然が豊かなところですよ 自然をこわさず緑がたくさん の飯能市
50～59 歳	女性	自然が豊か
50～59 歳	女性	豊かな自然
50～59 歳	女性	山と川
60～69 歳	男性	産業は、西川材を中心として少しずつ進んでいるが、山間部は、木々の間伐 が遅れ災害も心配である。歴史・文化・環境は遅れている。飯能は、これだ というものを発掘していく人材の発掘が、いっぱいいると思うが、なかなか 繋げていない。
60～69 歳	男性	水がおいしい（売っている水よりも飯能市の水の方がおいしい）飯能市に住 んでよかったと思う事はただ一つ。水がおいしい事です。
60～69 歳	男性	豊かな自然環境
60～69 歳	男性	なぐりがわ
60～69 歳	女性	自然環境、人情、能仁寺、西川材
60～69 歳	女性	緑、清流、西川材
60～69 歳	女性	・自然はとても良い。山、川、道ぞいの民家の樹、花 e t c。 ・外出して、 トイレにこまることがない。駅、デパート、散歩、どこでもトイレがある。 ・ 思っているより飲食店が多く、友人が来た時に遊ぶのが楽しみ！！
70 歳以上	男性	緑と清流
70 歳以上	男性	転居 30 年を越え、自然環境には満足しております。他地域の方から“ムーミ ン村”ができてうらやましいといわれますが・・・まだ行ってません。そばを 通っても淋しいたたずまい。大いなる TV 等でのアピールは結構ですが、自 慢したいよ！なんとかならないか・・・頑張れ！
70 歳以上	男性	自然
70 歳以上	男性	自然がよいと思います
70 歳以上	男性	自然が豊かな事。
70 歳以上	男性	森林西川材
70 歳以上	女性	観光産業の充実→都心から近い便利性をいかす
70 歳以上	女性	自然環境はどこにも負けないと思います。
70 歳以上	女性	安心して生活出来る環境
70 歳以上	女性	豊かな自然
70 歳以上	女性	自慢できるものは考えられない
70 歳以上	女性	山、清流のある自然環境 東京に 1 時間で出られる利便性
70 歳以上	女性	・あけぼの子ども森公園が無料で遊ぶことが出来るのがおどろきです。これ からも維持出来たらいいと思う。 ・ツーデーマーチ、これからも続けて 下さい。 ・お散歩マーケットも多くの人々が来てくれて楽しめる行事です ね ・図書館も時々利用しますが遠いのが難点です
70 歳以上	女性	災害もなくおだやかな市。何より自然が最高！

8. 名栗地区

30～39 歳	男性	自然
40～49 歳	女性	・自然 ・川、登山、自転車等のアクティビティ ・特産品（西川材）、山林資源
40～49 歳	女性	松木観音
50～59 歳	男性	・下名栗 ・自然 ・地域性
50～59 歳	男性	川遊びができる
50～59 歳	男性	山林、自然
50～59 歳	男性	都心から近く、山や川の自然を身近に感じられる。
50～59 歳	女性	自然豊かで静かなのでリラックスできる環境である。
50～59 歳	女性	昔からの、地域における、例大祭、祈願祭などが、続けていけている事に、大変ありがたく思います。
50～59 歳	女性	住んでいるだけで幸福度が高い。水がおいしくてきれい。人が皆、優しい。町にゴミがおちていない。木の工房が沢山ある。都心から近いのに美しい大自然を味わえる。
50～59 歳	女性	豊かな自然
50～59 歳	女性	・地域の郷土芸能 担い手不足でやむを得ず休止している獅子舞は残念である。・低山登山。（飯能市の手軽な山歩き）四季折々の自然を愛でながら歩く登山は心身の健康に最適である。
50～59 歳	女性	自然が豊かな地域
60～69 歳	男性	自然環境
60～69 歳	男性	・文化遺産 ・自然
60～69 歳	男性	入間川流域を中心とした山・川 その自然環境の素晴らしさ。
60～69 歳	男性	街中だけでなく、山奥へ続く街道沿いに増え続ける個性的なお店が面白い。市外から来て店を開く人も多い
60～69 歳	女性	自然はすばらしいと感じているが人口減少（相続出来ないなど）により自然の手入れ（山々）が全くされず荒れ放題。もったいないと思うけれど皆自分の生活で精一杯なのだと思う。これから将来きつと、この自然が活かされていたら、人は守られるのではないかと思う。昔々のように自然と共存出来る知恵を多くの方が学べたらいいと思う。私は自分の家がを守ることが今の課題だし夢、幸せを感じる大変な事ですが・・・
60～69 歳	女性	山歩きやバーベキューなどシーズンにはたくさんの人々がおとずれる 地域の方々の道路清掃などへの協力
60～69 歳	女性	自然環境と山
60～69 歳	女性	名栗川(入間川)、登山道
60～69 歳	女性	自然とか、人間関係 コミュニティ
70 歳以上	男性	歴史、飯能まつり
70 歳以上	男性	水、自然（空気）
70 歳以上	男性	河川、環境
70 歳以上	男性	西川材。緑と清流恵まれた自然 思いやりの心を持っている人が多く住みやすいと思います。
70 歳以上	男性	水質が良い。森林が多く土砂災害の防止と二酸化炭素の排出を防いでいる。空気も美味しく、静かな環境で住むには良い。
70 歳以上	男性	水・空気がおいしい
70 歳以上	男性	・氏子・役員減少により神社の受け継がれてきた伝統文化の継承が厳しさを増していく中で例大祭（しし舞の奉納）を年々立派に挙行し多くの地域外のお客さんが来場している星宮神社と下名栗諏訪神社の氏子総代会、獅子舞保存会の前向きな努力は自慢出来る。・丸太雛展。5年程前に開始した丸太雛展は年々スケールが大きくなり名栗地区全域に展示するまでに成長。星宮神

		社の階段に展示する丸太雛は壮観で多くの見物客が訪れ名栗一大イベントに成長した。
70歳以上	女性	自然豊かな所 大きな災害もない暮らしやすい所です。
70歳以上	女性	文化について 市内の獅子舞が毎年行なわれていることです。
70歳以上	女性	有間ダム さわらびの湯 大松閣 太行路 駐在所 鳥居観音 消防署 郵便局 名栗庁舎 各神社、仏閣
70歳以上	女性	山や川が有り自然で環境がいい所です
70歳以上	女性	自然環境の良さとダム湖や山川、ホテル。天覧山、能仁寺。鳥居観音、大松閣。楞嚴寺、龍泉寺、諏訪神社、仏閣等。正覚寺も。自然との共存を活かしたレストランやカフェ。
70歳以上	女性	山、川、ダム湖、神社、寺、水、空気、畑
70歳以上	女性	自然、水、協調性
70歳以上	女性	自然が豊か

9. 地区名不記載

18～29歳	女性	西川材、ムーミン、博物館、図書館、ドラマロケ地
40～49歳	女性	ひとり親でもこうして子育て出来ているのも飯能市のおかげです。ありがとうございます。
60～69歳	男性	静寂な住環境。
60～69歳	男性	自然環境が良いと思います。
60～69歳	女性	下名栗諏訪神社獅子舞
70歳以上	男性	広い空。
-	-	西川材 この森林を大事にすること大切だと思う。

【問 19】 その他、飯能市のまちづくりについてご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 飯能地区

18～29 歳	男性	良いサービスをたくさん増やし、税金を下げれば人はどんどん増えていきます。又、保育園や幼稚園を増やし、利用料金を安くする（出来ればただにする）。子持ちのシングルマザーやシングルファザー、又は収入がとてもし少ない子持ちの両親がいる家庭は幼稚園や保育園の利用料を無料にして、お金に余裕のある家庭からお金をもらえば良い。
18～29 歳	男性	大型の商業施設や大きなスーパー・飲食店などが少なく、市外に出ることが多いので、市内でおさまるような環境を作っていただきたいです。また、今後さらに少子化が進んでいくと思うので、より子育て世代や子連れの世帯に優しい街になっていただきたいです。
18～29 歳	男性	新たな観光名所の創出
18～29 歳	女性	都心から約 1 時間で訪れやすい自然豊かな場所である事が飯能市の強みであり、誇れるものだと考えているので、これ以上自然を削ってソーラーパネルを設置すべきでは無いと考えています。
18～29 歳	女性	適切な場所に商業施設を作って欲しい メツアに寝泊まり出来るグランピング等で市外からの集客率を高める メツアの駐車場無料
30～39 歳	男性	飯能駅前の利便性
30～39 歳	男性	子供達の遊ぶ環境のさらなる向上や通学路等の安全・整備の見直しを行っていただきたいです。交通量が増えたことによる事故のリスクが上がり心配しています。安心、安全のまちづくりや子育て環境の整った街となることでさらなる人口増加や観光客が訪れ、魅力ある街になっていくと思います。飯能市のさらなる発展を応援しています。
30～39 歳	女性	子育てのしやすい市になることをねがっています。小・中学校の給食費を無償にしてほしい。0円おむつクーポンはたいへんありがたかったです。
30～39 歳	女性	私が市長だったら、子供がたくさんいる町づくりに全力を尽くします。まずは公園。芝の管理遊具は、使えなく故障などしたらすぐに新調します。飯能に北欧文化（ムーミン）が入ってきたので町全体も融合させて、美杉台の住宅地や公園のようなおしゃれなデザインを取り入れていきます。 （見た目）外観が整ってきたら住民の住みよさをこのように定期的にアンケートを取り、極力若い世代の方々と交流できるよう自らも若者に習い学びます。心が若いと目が澄んでいます。そんなご高齢の方にも話を聞いて、自分のやりたい事と市民の声を 2：8 位の割合で実現させます。色々な意見があり、町をつくっていく方々は多大な苦勞があると思いますが頑張ってください。
30～39 歳	女性	小さい子がおります。育てやすい環境、子供がいながら働ける環境がもう少し整えばと思っております。今は育休中ですが、年子なので、世話にたくさん時間がかかります。上の子の保育園をお迎えに行き、下の子ども一緒に連れて行きますが、ほぼワンオペです。実際に経験されていて、今を過ぎやすくともでは考えておりません。少しでも自分の時間がつくれるようにと思って頂ける方がいましたら子育て環境について考えて頂ければうれしく思います。
30～39 歳	女性	出産時に頂けるオムツクーポンをオムツ以外の子育て用品も買えるようにして欲しいです！
30～39 歳	女性	素晴らしい自然があるので、もっと観光客を呼び込み、経済を回していけると感じております。秩父より都心に近いですし、負けないポテンシャルがある思っているので、頑張ってください。
30～39 歳	女性	・飯能市に小児科・産科婦人科を誘致あるいは強化して欲しい。小児科はあれど専門は別科である医師も多く、専門医は埼玉医大などからの派遣であるためかかりつけとなりにくいように思う。また、産科については出産

		<p>は近隣の市になることが多いと聞く。現在移住にて若い層の確保がなされているが、今後さらに人口を増やすためには小児科・産科婦人科が充実していることは大切だと思う。・治安の維持をして欲しい。外国人が多くみられるようになった。また今後も労働の担い手として外国人が増えるのだと思う。外国人のみが治安を乱す訳ではもちろんないが、例えば外国人の多く住むアパートからの騒音やゴミ捨て場が汚いなど、文化や環境、意識の差から起こる問題がある。また、辛い労働環境も治安の悪化を加速させると思う。お互い気持ちよく過ごすために必要なルールを守るための仕組みがあるといいと思う。・ファミリーサポート制度を、子育て支援センターなど施設で利用できるようになると嬉しいです。これは極個人的な、もはや我儘に近いものですが、以前住んでいた場所では支援センターにて一時預かり可となっていました。入間市でも同様の場所があります。職員が資格を取り開所中に預かるのは、負担も人件費もかかることですので、難しいこととは重々承知の上で、たとえばセンターと契約するのファミリーサポートメンバーがあってもいいのかなと思います。(ただ私自身は子が大きくなり保育施設にも通っているため利用は今後なかなかない、飯能に移住してきた当初に何度か思った本当に本当に個人的な意見です。) 私は2年ほど前に飯能市に越してきました。とても住み良いまちで飯能が好きです。市民行政双方の協力あってこそその住みやすさなのだと思います。私も一市民として参加できることがあり嬉しいです。より良いまちになりますように。</p>
40～49 歳	男性	お祭りがしょぼくなってきている。
40～49 歳	男性	自然をもっと身近にした暮らしをすすめてほしい。駅に西川材を使用した案はすごく良いと思いました。「神社」を気軽にみんなが立ち寄れるような工夫してほしい。新しい物を作るのもいいけれど、歴史のあるものに目を向けてほしい。素敵なのが沢山ある。そこを残してほしい。
40～49 歳	男性	・自然をいかした大きな公園の整備 ・川遊びやバーベキューなどできるグランピング施設の整備、誘致
40～49 歳	男性	飯能駅北口に市営駐輪場が1つもないため、電車の利用・ペペの買い物で不便を感じる。駐車場は沢山あるのに不公平だと思う。
40～49 歳	男性	・大変な事業だと思います。協力しますので頑張ってください。・飯能駅、東飯能駅周辺の活気がありません。・高齢者を活用すべき。
40～49 歳	男性	空き家の活用。農業人口の拡大。森林資源の活用。
40～49 歳	男性	市内で救急対応できる施設が少ないのでもう少し体制を整えて欲しい
40～49 歳	女性	東京都や所沢に比べて道路がガタガタでベビーカーや自転車、高齢者が歩くのに危ないので引越す人が減ってしまうのではないですか。
40～49 歳	女性	・飯能河原の整備が不十分。自慢できるものでなくなった。・信号の時間配分が悪く渋滞する。・道幅が狭い。
40～49 歳	女性	町内会(自治会)を脱退する世帯が多くなってきた。作業の負担や会議の負担が若い人は懸念しているようです。簡素化できるようなまちづくり目指せないのかと思っています。
40～49 歳	女性	・祭りを秋だけにへらしてほしい(負担が重い) ・病院を増やした方がいい。特に小児科がなさすぎる 婦人科もない。子持ちの人やこれから子供を持ちたい人が住んでみてがっかりすると思う ・子供会、PTA、自治会など古い考えで昔ながらのやり方で活動も負担も重く、活動している人からも不満が多い。美杉台はそういった活動がないらしいからうらやましいという声が多い。・せっかく徒歩でバーベキューをできる川だったのに、有料エリア以外は草がボーボーで生き物もいて危険で、子供をつれて気軽に行ける川ではなくなって残念です。もう少し整備してほしい。・図書館の蔵書が少なすぎる。建物だけ立派で中身がスカスカ。家庭にねむる不用本など引き取って本を増やしてはどうか？
40～49 歳	女性	・飯能に観光であちこちから人がいらっしやるのは良いことと思いますが、お祭りの後など行事の後にゴミが散乱していて、地元の私たちが片付けられないといけなのが嫌です。・河原で夜間立ち入る人がまだいるので、取り締まって頂きたい。

40～49 歳	女性	登山者や川遊び者のゴミ問題。→安価な有料ゴミ回収ができる等の場所があれば良いと思う。イベントの開催→祭りだけでなく水天宮様の花火の復活等での活気作り、又商店街の活性化 (パンフェスタ等のイベントも周知されていない、範囲が狭く市外の人知らない人が多い)。駅前の道路整備→信号が無く、横断歩行者のダラダラ歩き等で混雑する事が多い。特に通勤・通学時間帯。
40～49 歳	女性	一人暮らしの老人が増えているように感じます。男性は行政のイベントに参加する意欲や行動力が弱いので、暮らしの中に、皆が気楽に集まれる場所があったらいいと思います。
40～49 歳	女性	これだけ土地があるのにパチンコ屋や倉庫などスポーツ、文化、産業が活性化しないものが多い 市民プール、小・中学校のプールもなくなり大型のフィットネスクラブなど駅近にあると活用する人が多くなると思う。病院も都内と比べて、建物も医師も設備も悪い。医師の技術力もよくない 都内は競争する環境にあるためよりよいものがふえるが田舎でプライドだけ高いような実力がない金がない街にはなあってほしくないです
40～49 歳	女性	銀座通り商店街が全く機能していない為、商店街の活性化にもっと力を入れていった方がいいと思います。また、ゴミ置き場の不法投棄が多く困っている。お金の問題で難しいとは思いますが、防犯カメラの設置を検討してほしい。お店が少なすぎて、若者の買い物する所が無く、人口がもっと減っていくと思う。ショッピングモールのようなお店があると雇用でも助かると思います。飯能は好きな町なので、昔のような活気のある町に戻ってほしいと思います。
40～49 歳	女性	一流のデザイナーや、企業による、自然を生かした街づくり
50～59 歳	男性	飯能は低山で良い登山コースがあるので低山ハイクを観光の目玉にするのが良いと思います。最近は登山ブームです
50～59 歳	男性	・近隣の市町村ではコンビニにAEDが設置されているところが沢山あります。市とコンビニが連携してです。飯能は沢山の人が自然とふれあいにくるなか、小学校中学校などだけではなく、誰もがすぐにわかるコンビニへの設置を検討してほしい。・銀座通りにシャッターが多すぎる。もっと、銀座通りの活性化を。決まった店にしか人が集まらないのではなく、例えばシャッターのところを人々のつどいの場に市が提供するなどできないでしょうか。立地がよいのに閉じているシャッターは、かなしくなります。・区画整理事業20年30年たってもなかなかすすまないのは何とかならないのでしょうか。・地域でがんばって創生している人たちを応援、支援することをもっと積極的にやってほしい。
50～59 歳	男性	道の駅を作してほしい (あしがくぼ以外であと1つ位)
50～59 歳	男性	①自然を活かせてない。飯能河原など都内から、近くてたくさんの人を呼べるのに、周りに駐車場が少なく、大人数を呼びこめない。もっと人が来れるように整備してほしい。②飯能銀座通りを再開発してほしい。お店が閉まっているところが多くさみしい。空いている店舗があれば、若い人に安く貸すなどして、もっともっと活性化してほしい。③飯能まつりが、うまくまわってない。人がたくさん来るわりに出店が少なく、歩くのも大変。地元のお店や、市役所などからももっとお店を出して、人の流れをスムーズにしてほしい。人が多すぎて山車なども、ゆっくり見れないので交通整理する人も、もっと出してほしい。④区画整理がおそい。阿須からのびるバイパスを、もっと早く完成させてほしい。あの道ができれば、もっと青梅方面から車が来るので、飯能が活性化すると思います。
50～59 歳	男性	飯能市のホームページに古い情報がある時があるので、マメな更新をして欲しい。 ホームページに市役所庁舎のフロアガイドを載せて欲しい。
50～59 歳	女性	・発達にケアが必要な子供たちへの意識はまだ高めなければならないと思います。・多様性ということでは保守的な考えが多いと思います。→例: 小学校で療育のプログラムをすすめられて見学をして決めたいと希望を伝えたところ断われた。自分の子供が療育に通っていることを知られたくないと保護者の声があるからとのこと。わからなくはないですが、自分の子供がどんな療育を受けるか確認も難しいとは・・・。この話はど

		<p>こでもおどろかれます。自分の子供に対して最適なケアをしたいのに、近所の目がさせないということがあるようです。あと、教育センターがもう少したよれる存在であってほしいです。</p>
50～59 歳	女性	<p>・ムーミンバレーパーク内、宿泊施設を作って、環境整備現状、駅からバスか車で日帰り→宿泊すれば寄り道する ・土地はあるので企業誘致をさらに、進める。通勤及び居住者の拡大を目指す ・飯能日高テレビ出演だけでなく、若者受けするデジタルで発信するとか ・元気な高齢者が飯能を案内する、1時間コース、2時間コースとか（ボランティアで市に登録制にする） ・市のサービスも受付ロボット→分からないとか混み入った案件は、人で対応するとか</p>
50～59 歳	女性	<p>駅周辺にもっとステキな店があればいいと思う</p>
50～59 歳	女性	<p>人口が少ないので商店街も閑散としているのでまずは、都内までの交通の便の良さをアピールし、移住者を増やす。空き家も多くありそうなので、補助、リノベーションし、おためしで住んでもらう。</p>
50～59 歳	女性	<p>高齢者の遊び場を作ってほしい。</p>
50～59 歳	女性	<p>駅の近くにスーパーを作って欲しい。19:00、20:00閉店のお店が多いので仕事の帰りに寄りたい。仕事帰りに行くフィットネスジム（スタジオヨガやボクササイズなど）映画館もあるといいなと思う。</p>
50～59 歳	女性	<p>広報だけでは伝わらない情報を入手する方法。生活していて市内で起きていることを知らないことも多く、知っていたら嬉しかったと思うことがあります。商店街がもっと元気になると良いなあと思います。個人的には、専門店で買物をしたり、その良さをもっと多くの人知って利用していたら活性化できるなあ。一人では出来ないことを協力して作り上げていくコミュニティーに関わっていきたくないと願っています。飯能市に感謝しています。これから何か役に立てる自分になりたいです。</p>
50～59 歳	女性	<p>中山辺りに大型駐車場を作り、飯能駅まで向かう東町通り、中央通り、銀座通りの空き店舗に商業施設を。（若い人達が好みそうな店）今の飯能市内は赤ちゃんが生まれても新生児の洋服を買う店もない。必要としている品物が近くで手に入らないので他市、都内、ネットで買うしかない。飯能市に店舗が増えれば、他市町村、他県からも人が訪れるのではないかと思います。（飲食店も含む）また、鉄道、バス、タクシー会社も潤うのではないのでしょうか？・・・理想と現実のギャップ・・・の問題解決は難しいと思います。</p>
50～59 歳	女性	<p>西日本の何処かの自治体で実際に行われている、夜間のごみ回収。カラス等の活動時間帯前に回収してしまい、不潔散乱の防止。回収車が夜間、めぐることで防犯にもなるそうです。せめて可燃ごみの日だけでも。</p>
50～59 歳	女性	<p>健康寿命と言うものをもっと考えるべきだと思います 飯能市は高齢者への支援が過剰に感じます ある程度の事が自身で出来なくなったら、それは寿命だと思います 私が高齢者になった時、そんなにも支援を受けてまで長生きしたくないと思いました 日々デイサービスや病院の車が行き交い、そのような街に若者が住みたいとは思わないと思います もう少し子育ての環境を充実させるなど、そちらに重点を置かれた方がいいと思います</p>
50～59 歳	-	<p>人ばかり増えても、受け皿としての飯能市の環境、設備、商業施設などが整っていないと、持続可能とはいえない。住みよい街になるために活気ある商店街や施設、バス等の整備が重要だと思う。先日の夏祭りで感じたが、底抜け屋台を見に、市外から来た観光客が屋台の少なさに驚いていた。テキヤが少ないのであれば、もう少し地域の店が集まれるよう、工夫した方がより一層活気あるものになるのではないかな。</p>
60～69 歳	男性	<p>飯能駅を降りて、町中がさびれているを感じさせないような商店街の活性化を促進させる。商店街の中に高齢者施設を集中させるなどして、人の交流を多くするようにする。</p>
60～69 歳	男性	<p>他県他の地域では行政とともに林業に取り組んでいる所があるが飯能は謳っている割に何も感じない。森林文化都市ならば林業も考えなくてはならないのでは？森林は自然との共生（協生）文化とは？</p>

60～69 歳	男性	特にありません。
60～69 歳	男性	山林の有効活用
60～69 歳	女性	空き家等、調査し、改善していった方がよい。商店街、シャッター通り、寂しく感じる。
60～69 歳	女性	・行政、住民をひっぱっていく若い人がほしい ・良い所は沢山あるのだけれど、いかされていないのでは ・今以上の税金は払いきれません ・商店街の事は考える必要多い。
60～69 歳	女性	東飯能駅のムクドリをなんとかして欲しい。観光やレジャー、美しい街の筈が、鳥のフンや声がひどい。市でクジョしないと、ますます増えて大変なことになる。「住みたい」と思って、みに来た人も、あの鳥の姿をみたら、逃げ出すと思います。
60～69 歳	女性	日高市のように開発許可を少しゆるくしても良いのではと思います。これまでと違う文化、産業が入り、若い方が住んでくれればと思います。キッズニアが人気です、飯能にも木や農業を含め（花畑作りなど）職業体験が出来る施設があったら親子で楽しめると思います。
60～69 歳	女性	10年程前母親がバイクの事故に合い道路が暗かったため、灯をつけていただきました。私の住んでいる所は、カーブになっていて、飯能方面から来るととても見づらい所です。以前議員に陳情したのですがあれから進展もしていない様子です。出来れば横断歩道を設置していただくと、ありがたいです。これからますます年寄が増えると思いますので、・飯能河原の有料化はとても良いと思います。仕事をリタイアした人に1時間でもすきま時間を使って、やっていただくことが出来たらいいと思います。
60～69 歳	女性	若い夫婦が住み良い暮らしや営農、などの協力、新しい時代の新しい考え方を飯能に住んでいるからこそそのオリジナルな考えや企画をと望みます近隣市町村、都内への派遣など少しずつ無理のない良いあこがれる政策を真似していく。健康維持増進の為、保健センターの新しい形を探求 どの世代の人にも手の届く近い存在でと願います
60～69 歳	-	市職員の若い方の意見がつぶされない様に部長・課長、又、市長・副市長の柔軟な頭・考え方に期待します。
70 歳以上	男性	駅から歩いて天覧山、飯能河原へ行く通り商店街の空き店舗活用方法、若い人に市の補助、おしゃれな店舗、賃貸方法 飯能河原を自然を残しつつ魅力的にする。
70 歳以上	男性	名栗川の四季の色・音・香を活用し、そこに住む生きたちを紹介して欲しい。それには名栗川の水質の改善が重要
70 歳以上	男性	人口減少の中でも、市町村で若い世代が移住に人口も増加している町もあります※参考に 魅力ある町とは？公共、医療、金融、ショッピング他、生活に必要なサービス・機関が集まり利便性が高い町だと思います。飯能は自然環境を活かした、駅周辺の再開発は欠かせません。早期に、専門機関のプロと市行政と民間企業連合でまちづくりを、計画、立上げてください！！財源がすべてですが、企業誘致創業支援、重要と思います。思い切った財政支援が必要。
70 歳以上	男性	地域の人口減少に対応した調整地区の見直し
70 歳以上	男性	カプト虫公園等の整備 ムーミンテーマパークまで遊歩道を整備、途中に茶屋などおく ※赤い橋の下流の遊歩道をつなげて欲しい。障害者は通れないが、工夫できると思う。
70 歳以上	男性	今回のアンケート表を考えるには年齢が年齢なので大変でした これからは若い人達の意見が大事かと思いました。
70 歳以上	男性	問18同様飯能市全体の豊かさを全面的にアピール→歴史、文化、産業。行政がもっとアクティブに！
70 歳以上	男性	街に出て一日あそべる所が絶対に必要です。今は、スーパーがあちこちに、ちょっと中途はんばな立地で建っていて、買い物がかたくなる。(川場)道の駅のような、多くの人を受け入れられるような施設、山と川を生かした商業施設、絶対必要です。楽しい街になればここに住みたいな、住んでみたいなという気持ちになります。道路整備、是非して頂きたいと思います。名栗県道とてもせまく、飯能に居住して50年になりますが、久須美の狭

		ス夜バイク音？車？すごうるさい ・0才児の受入れの枠が少ないように感じる 途中入所出来ない
40～49 歳	女性	・バスの増便など公共交通機関の充実をお願いします。免許を返納しても不便にならないようにしてほしい。・子育て世代への支援の充実。・幼稚園・保育所から小学校への連携（発達についてなど情報の共有）。・発達支援施設の充実（療育・医療施設の増設）。・ショッピングモールの設置。・空き家の有効活用。・介護施設の充実・費用面でのサポート。・医療施設の充実。
40～49 歳	女性	都内にあるような商業施設があるといい。プライベートの買い物はわざわざ都内まで行っているのだから公園が普通すぎてつまらない。
40～49 歳	女性	市内の市の土地の草刈りの頻度を増やして欲しいです。家の隣が市の土地ですが、いつも草が生い茂り、枯れた頃に草刈りが来て、枯れた草のカスが飛び散ります。それと夏場は害虫発生に悩んでいます。 よろしくお願い致します。
40～49 歳	女性	10年～20年程度の長期の目線で建てた目標に沿って、わき目を振らず毎年のやることを進めてもらいたいです。
40～49 歳	女性	災害も少なく静かで安全な街だと思う。
50～59 歳	男性	駅、商店街から観光地までの人の流れをうまく作れていないように感じる。住民としては、買い物に不便な点があるのは否めないが、こちらはある程度諦めている。衣料品などの買い物は市外の職場近くですか、通販を利用することになる。
50～59 歳	女性	コロナ化があったことで、人とのかわりかたが180度変わってしまいました。デジタル化がすすむことも大事ですが、人の心はすぐには変わることはできません。心の伝わる街づくり・・・子どもから大人・・・健康な人、体が不自由な人、心が淋しい人飯能に住むすべての人が「住んでよかった」「飯能市最高」と思えるような市を作っていきたいです。そのためには地域づくり、人と人とを繋ぐ地域づくりをもう少し力を入れたらどうでしょうか？隣人のことを知らない、どんな人なのか分からない・・・希薄になっているな・・・と思う今日この頃です。
50～59 歳	女性	市内放送ですが最初のチャイムの音だけで何を話しているのか窓を開けて耳を澄ませても聞こえません。
50～59 歳	女性	・緑豊かな自然を生かしたまちづくりにしてほしい。・免許証を返納した後も高齢者が外出できるような環境のとりくみ(いつまでも元気でいられるよう)・(若い世代の方小さいお子さん)の住みやすい環境作り。
50～59 歳	女性	浅間バス通り等の道路の舗装。浅間、空き地等の雑草の管理。土地の持ち主に安全等管理を促す。雑草等放置している事でハチの巣や、ヘビが出る。市民からの苦情を常に把握し、動いてほしい。早朝からの犬の鳴き声等。浅間周辺は環境が良いとは言えない。市民からの苦情にきちんと対応して頂きたい。
50～59 歳	女性	パレーパークを生かした産業(お菓子、グッズなど) 自然を生かしたイベント ・野鳥の観察会 ・水生動物の観察会 ・農業体験 ・ダム周辺観光 空家を生かした移動と仕事の斡旋 等？ 双柳の区画整理を早く終わらせて下さい
50～59 歳	女性	(1)西武線のダイヤ改正 池袋－飯能間の乗車時間を短縮するようなダイヤ改正を西武鉄道にお願いしてもらいたい。地下鉄人の乗り入れが出来る前は、飯能からは10分おきくらいに急行が出ていたと思う。現在は各駅や準急もあり、以前より時間がかかっており、若い世代にとっては飯能に住む為には都心までの通勤時間が大きな要因の1つになると思う。(2)丸広デパートの活用 丸広の8Fを借りて読書机のある図書館分室を作る。学生を始め、利用者が増え、丸広、東飯能の活性化につながると思う。(3)地域グルメおこし 新たな飯能の名物となる料理の開発。地域の数店舗が参加するような料理の開発。例えば東松山市の“やきとん”など、参考になるかと思う。
50～59 歳	女性	地域により生活環境に差があると感じます。
50～59 歳	女性	精明地区の調整区域はこれからも続くのでしょうか。今、この現代の世の

		中でまだ続く理由が知りたいです。新しい家も建てられず子供達は他の市に行ってしまう。
50～59 歳	女性	高齢者が増えていくので、道路の整備（自転車などがあぶない）や、バスの利便性向上などは必須だと思う。市民向けの健康を維持するためのサービスもあると、住民や移住を検討している方にも魅力の1つとなるのでは。
50～59 歳	女性	名栗の方は道路整備出来てるが、道路が穴やデコボコで自転車や車で走行するのにひどすぎる。圏央道からムーミンに行く道路は綺麗に舗装して欲しいです。
50～59 歳	女性	飯能市は広いので、街中に図書館が集中しており子供だけでは通えない位置にある。町ごとには言わないが、子供達でも通える様なところに図書館等作って欲しい。体育館の改修(夏の利用は暑すぎる、冬は寒すぎる)、エアコンなど取り入れて欲しい。プールなども古すぎる。もう少し子供の施設を増やして欲しい。観光ではなく、飯能市の子供のために。
50～59 歳	女性	高齢者時間の活用（定年後、65 歳以上）、ボランティアの提案機会を増やし、知識経験をまちづくりに直接活用してほしい。町中整備、子育て相談、住宅建物問題、お金の話など
60～69 歳	男性	狭山市とか入間市の住人の方々から、「ハンノウは税金が高くないか？」と言われたことが有。これは、市の財源の問題か。人口の差なのか・・・。
60～69 歳	男性	企業など誘致し雇用を生み税収増えなければ何も進められないのではないか。
60～69 歳	男性	駅前の活性化、公園の充実
60～69 歳	女性	東飯能駅と飯能駅周辺は踏切が多く不便です。西武池袋線は夜小手指止まりが多くもっと飯能行きを増やしてほしいです。元加治駅に駐車場が少ないです。もっと便利になればずっと永く住みたいと思います。
60～69 歳	女性	楽しいイベントやコンサートなどを増やす
60～69 歳	女性	・公園の遊具を増やす。安全に遊ぶことができる物。交流の場乳幼児から年配者まで利用できる雰囲気。きれいなベンチ、きれいなトイレ・市民会館のホール利用、コンサート以外にも他ジャンルを見たい・医療（大学病院等）がないのが不安・中、高Z世代の子が楽しい場所がある？やや高齢者のまちのイメージがある
60～69 歳	女性	飯能に遊びに来て頂くには、自然環境の良さをアピールしたい。(季節ごとに春には桜や菜の花、夏にはヒマワリやマリーゴールド、秋にはコスモスやもみじ、冬にはパンジーやビオラなどを) 例えば阿須のムーミン谷からメッツァまでの道のりを花々で彩り、気軽に楽しめるお散歩コースを作れば自然の中で癒しの空間を提供できるのではと考える。また年に一度、そのコースで仮装パレードを開催し出場者やキッチンカーなど募集したら楽しいと思う。また、住み続けて頂くには、子育てと仕事が両立しやすい環境を整えていくことが大事だと思う。保育園、幼稚園には、子供達の緊急対応が難しい父母の為、看護師や医師に待機して頂くなど必要になってくるのではないかと考える。最後に、連日の暑さから市民の健康を守る為、大人も子供も楽しめる室内プールの設立を強く希望します。
70 歳以上	男性	特に精明地区は高速道の入口を近くあり、倉庫などを管理する企業誘致が必要と思う。隣市の日高市と比べると少ない。
70 歳以上	男性	自然環境のPRをどんどん発進して観光客を呼入れて下さい。自然の良さが解れば人口も増えて来るでは？
70 歳以上	男性	行政のリーダーシップにより住みよい飯能市まちづくり
70 歳以上	男性	医療不安一地域としての大きな病院が無く、埼玉医大、防衛医大に頼っているのが現状。身近に頼れる医療施設が無く、何か有ったらどの病院に入院したら良いか多くの市民が不安感を持っている。
70 歳以上	男性	こんなに広い地域を区画整理に指定して半世紀経っても出来るわけありません。主要道路が都市計画道路にしたりして消防車も走れない道が解消されない道これが区画整理といえますか。
70 歳以上	女性	双柳に住んでますが、ムーマスの本数が少ないので利用できない。1日に、2本では、とても乗る事ができません

70 歳以上	女性	市営住宅など増やし、道路、下水道の改善など実行して欲しいと思います。子供達が安全で遊びやすい場所もあると良いと思います。緑と清流の町飯能です。それを発進して欲しいです。
70 歳以上	女性	高齢化が進む飯能市ですが、何が不便かと言いますと交通手段です。私は浅間地区に住んでいますが以前は1時間に2本から3本あったバスが、今では1時間に1本となっております。病院、銀行、買い物、その他出かけるのに大変不便になったと多数の声が聞かれています。長年社会に貢献されて来た皆様の努力を無にする事は出来ないと思います。どうぞ少しでも生活しやすい飯能市を考えて頂ければと節に願っています。どうぞ宜しくお願い致します。
70 歳以上	女性	農業振興区域における住宅建築が出来ない事は人口の減少にもつながると思います。畑から宅地への変更が出来ると良いと思います。
70 歳以上	女性	(1)今年度は保険証がきましたが来年は保険証のかわりの保険証がくるみたいですがいままでもうにしたい方がいます、年をとると市役所に行くのも大変です。(2) 私は今のところ入間市に家があるため一週間は鍵山にいます。日曜日だけ帰りますが80才になったら帰れるかがわかりません。交通がバスも通っていないので年よりは大変だと思います。入間市はトロッポバスがはしっていますが飯能市もバスをまわしてみたいと思います。
70 歳以上	女性	問16の中で(9)の元気な高齢者の活躍を後押しできる機会を創出するとありますが、私は公民館でサークルの下、活動しています。会員減少の中、会員募集を市報に掲載していただき広く募りたいと願っています。市報にページをさいて下さるよう、お願いいたします。市報への掲載が難しい場合は、代替案として行政地区センターが発行している各地区への発行物に随時会員募集の希望があった場合は掲載し、地区の囲みを取り払い、依頼があったときは、他地区の記事も掲載しあうようにしていただくと、飯能市全体に行き渡るかと思えます。市報または行政地区センターだよりを活用させていただきますように善処をお願いいたします。※狭山市では市報への掲載をしているとのこと。

3. 加治地区

18~29 歳	男性	市長がもっとリーダーシップ発揮してほしい。まちづくりのビジョンや考えをもっと発言するべき。
18~29 歳	男性	子どもや子どもが欲しいと思っている夫婦の事を考えた政策や、補助金を増やして子育てしやすく、子どもや親にも優しく生活しやすい、移住のしやすい街にして行く。
18~29 歳	男性	熊の出没が多く飯能に行くのが怖いという話を耳にするので猟友会等の方に依頼をお願いしたいです。 ですが、もし依頼するのであれば数万円等の依頼ではなく、先方が納得する金額で依頼をしていただきたいです
18~29 歳	女性	・産婦人科が少ない ・道の幅が狭く、ベビーカーが通れない。危険を感じる部分が多々ある。
18~29 歳	女性	飯能市は自然豊かでもっと好きです。ただ大学時代から数年経過して、戻ってきて現在に至るまで、変化したところもあるように感じます。道に落ちていた犬のうんち・外国人の河原などでのマナーなどです。せっかく飯能市の豊かな自然が台無しのように感じます…。あと出来たらなのですが、私の住んでいる征矢町のゴミ回収が15:00とかな日もあり、夏場の可燃ごみの臭いなども気になりそうです。こちらに記入する事ではなかったら申し訳ありません。また商店街が栄え、道路が広くなれば良いと思います。(飯能市は車社会だとおもっています) また子育てでいうと、街灯が少ないところや、車が多いことから子供が安心して登下校できるような仕組みがもっとあれば嬉しいと思います。 私にとって飯能市は学生から出産にいたるまでお世話になっているゆかりの地で、とても良い場所だと思っています。それを支えてくれる行政の方々・暮らしを守ることを考

		えてくれる方々に感謝でいっぱいです。
30～39 歳	男性	市役所の人々が皆優しく、いつもありがとうございます。丁寧すぎてカスハラが心配なので、そこの整備が重要だと思います。
30～39 歳	男性	今後もフィンランドや北欧をPRするのであれば、飯能駅～東飯能駅までのエリアを再開発していくことが望ましいと思われます。以前、飯能駅のプラットフォームにて、観光目的と思われる婦人たちが「どこがフィンランドなの？これでフィンランドじゃ詐欺じゃん」と言っていたのが印象に残っています。しかしその通りだと思います・・・理想としては、小江戸川越を超える観光商業街がイメージです。
30～39 歳	男性	飯能駅北口の商店街にもっと活気があれば良いなと思います。閉まっているシャッターが多いのを見ると残念に感じます。
30～39 歳	女性	交通の便を押し出し、若者に住んでもらえる町にする。若ものの車の購入に支援金を払う（移住してきた若者）などし、支援を具体的に。よい産婦人科を作る。
30～39 歳	女性	西武グループ（鉄道、バス、タクシー）とコラボなどして都内から観光客を呼びよせる。もっと子供が思いきり遊べる公園を増やしてほしい。私のまわりは就職などで飯能をはなれても結婚・出産を機に飯能へ戻ってくる人が多いです。しかし、保育所や学童保育の受入人数が少なく、働きたくても働けない。短時間でも働こうとしても探す手段がわからずにいる友人もいます。人口が増えている市町村は子育て世代の待遇を色々と手厚くしているように感じます。
30～39 歳	女性	自然環境が良い点を押していくのはいいと思うが、最近、世界的な環境、気候変動で災害が増えているので防災強化、対応策をきちんと考え、整備を進めてほしい。飯能市は森林が多いので土砂災害に見舞われる確率が高いと思う。
30～39 歳	女性	子育て、医療に重点をおいてほしい。特に医療機関は限られており、コロナ以降受診も制限されていて子育て世帯には不安がある。
40～49 歳	男性	・公園の遊具が少なすぎる所が気になります。広場は多いが、遊具がなく、子供を遊ばせられず、可哀想です。・幼稚園、保育園に入りにくい所が問題です。近所の幼稚園2つには断られ、遠くの幼稚園までバスで通わせています。送りの時間、迎えの時間も朝早くて、大変です。・ガードレールのない道が多く、歩いていたり、子供が歩いている時に不安を覚える。車もスピードを出していることが多い。・飯能駅南口にスーパーがなく不便。誘致してもらいたい。
40～49 歳	男性	飯能市をより多くの人に知って興味をもってもらうことがまず、第一なのではないでしょうか
40～49 歳	男性	山林のメガソーラー化は反対。
40～49 歳	男性	飯能市をどのようにしたいのか不明。キャッチコピーをしっかりと持つ。リーダーシップのある市長。若手の市長や議員を増やす。子供を大切にする町づくり。
40～49 歳	男性	県か国からの補助金を使う様にして、西川材・林業・道の駅をセットに考えて、活性化する様にする。山の地主や境界線を、明確にしないとだめだと思います。
40～49 歳	男性	特になし
40～49 歳	女性	自然環境がよいので、山登りやキャンプなど、市外や県外からも来てもらい、地元経済にお金をおとしてもらいたいし、市民としてもお金を使っていきたいと思う。ただ、何か新しく始める時に、キレイでおしゃれな施設を作るのは反対です。今のままの自然が特別良いので、おしゃれな箱物は都内や他の観光地にあふれていて、どこも同じに見える。西川材を使っても同じこと。今あるものをキレイにしてほしいとおもう。古民家利用など
40～49 歳	女性	買い物の場、種類が限られていると思う。スーパー、ドラッグストアが多いのは良いが、その他の生活用品を買う場が欲しい。衣類、DIY用品、等は市の中心部に少ないため、車や自動車を使うことが主となっているため、市外へ行くことにもなる。飲食店も増えて良いと思う。
40～49 歳	女性	子どもが遊べる広場が充実していれば、道路で率先して遊ばせる親は減る

		のだろうか？ 田舎暮らしをするつもりで引越して来たであろう住民は、住宅地であるにもかかわらずキャンプ場でするレベルのBBQで大はしゃぎ、隣家にも相応レベルで聞こえるほどに走り回り大騒ぎ・・・夜中まで。飯能には、田舎の良い所と、住みやすい住宅地ができるよう整えていって欲しい。田舎の印象ばかり強いと、勘違いして移住してきかねない。
40～49歳	女性	今回アンケートのように市民の意見を聞いて下さること大変嬉しく思っています。ありがとうございます。どうしても心に思っている市に手紙を出すのも恐縮しますので・・・①飯能～美杉台の歩道のボコボコが酷すぎる。自転車も歩行時も危険です。自身も転びました。②歩道の街灯が暗くてまた車道から見えない様になっていることも少々こわいです。木が生い茂っており自然は良いのですが・・・③駅の周辺にもう少しお店が出来るとよいなあと思います。特に南口は・・・北口はムーミンで人が少しあるのでなおのこと。いつもありがとうございます。宜しくお願い致します。
40～49歳	女性	2年ほど前から市街地での住宅購入を検討していますが価格高騰でとても手が届きません。市街地外では医療体制、仕事等あらゆる面で子連れでの住宅購入はデメリットが多く厳しい。移住者には住宅購入の支援がありますが、市内在住者にももっと手を差し伸べてもらいたいです。飯能に住み10年弱がたちこのまま住み続けたいと感じていますが残念ながら今後、住宅購入は市外、県外を視野に入れておこなわざるを得ないと感じています。同じようなご家庭が周りにもいます。何か対策や支援を検討していただけないでしょうか？
40～49歳	女性	ジャンル分けされた人材リストに住民が登録し、市民の力を活用する。
40～49歳	女性	7月の飯能まつりに行きました。何を買うにも行列で、並んでる時間が多くて、楽しめませんでした。出店を増やしてほしいです。
40～49歳	女性	これからの飯能を支えていく子育て世帯全員にアンケートを取るべき。魅力ある県立の中高一貫校の誘致をすべき。伊奈学園総合のような。飯能近辺に行きたいと思える魅力のある高校がない。偏差値だけが魅力となるわけではないが、長い通学時間をかけて遠くの学校に通わなければいけない飯能の子は大変。飯能の将来を見据えて、飯能に住み続けたい理由を作らなければいけないと思う。そのために駅前の整備、教育環境の充実、子育て世代の支援は不可欠。環境が良ければ人は集まる。市役所の人はいつも暗い顔をして、笑顔のない人が多い。そんな人たちが、より良いまちづくりを積極的に進めていくとは思えない。
40～49歳	女性	大人ではなく、これからを担う子供達にアンケートを取ったり、市役所や市内の職場体験を増やすし、育った街をより好きになってもらう！
40～49歳	女性	深谷市を視察に行ってみてください。特に協働推進課。深谷市は住んで楽しくなるまちづくりを実現されていると思います。
40～49歳	女性	学童が定員オーバーになり自宅待機を余儀なくされる子供たちへの長期休暇時の受け入れ対応を考えてほしい
40～49歳	その他	ボカ(サッカーチーム)のために作ったグラウンドの活用をきちんとしてほしい。市民には何も利用価値ないのですか？大学生の学費の援助があったら他にはない都市と人口が増えると思う。警察官がかくれた所で違反するのをまかまかしているが堂々と見える所に立っているなどしてくれる方が防犯になると思う。←あたたかい町だと思う。小さな子の医療費の回数を制限して、20才くらい(大学生)まで支援してほしい。
40～49歳	-	飯能市は自然豊かな今のバランスがとても貴重な市であり、今以上の観光地化は必要ないと感じています。人も多ければ良いというわけではありません。ベットタウンになるのも違います。飯能市は飯能市にしか出来ない自然の中の都市という自然を大事にする都市であってほしいと願っています。
50～59歳	男性	企業誘致と道路交通の整備
50～59歳	男性	・少子高齢→日常生活の足がほしい(買い物) →病院(医療)の充実 →相談先の明確化(おしえてほしい) 困った場合 → 市広報の内容→他県市町村の市広報も勉強すべき

50～59 歳	男性	長期的視点に欠けている。100年200年その先を見据えたまちづくりをしなければならない。ただ目の前に起こった問題をただ順番にやっているだけに見える。ただ形を作って「やっていますよ」的に感じる。中途半端なものが多いと感じる。例えば、高齢化率がこの先進行していくのが明確になっているにもかかわらず、ちゃんとしたバリアフリー化が出来ていない。公共設備の使いづらさ、弱者に対する思いやりが感じられない。道路や公園、その他のトイレや水道、自分が車イスだったらどうかなと思ったりもする。「その段差や状況1人じゃ無理だよな」とか、もう少しだけ愛がほしいかな。市は面積が大きい割に税収が少ないその上、この先人口減により更なる税収の減少が見込まれる。それを見越して企業誘致や人口増にがんばってもらいたい。山間部やへき地に皆がバラバラに居住していると税を効果的に使用できないので、「人口集約を図り、市をもっとコンパクトに運営したらどうだろう」的なものもある。この先市に暮らしていく若者達の意見をすいあげて思考の大改革をしていかないと未来が見えて来ないのではないのでしょうか。
50～59 歳	男性	アピールできるもの、市民の過半数が飯能って言ったらって言うものを確立させ、それを全面的にアピールしてもっと飯能を知ってもらおう。メッツアは民間企業でありそれを飯能と結びつけてアピールする必要はなく、独自に何かをやらなければ。飯能って何があるの？って聞かれたら、正直何もない。青年会議所ではなく市が主体となり、地元企業の寄付を頼り、大きく知られる様な花火大会をやるとか、市が先頭に立って市民が賛同して飯能をアピールできる事はないでしょうか？飯能って言えばが欲しい。
50～59 歳	女性	・最近、原市場や名栗方面に古民家カフェが増えているようで、たまたま美容院に置いてあった雑誌で知った。すごくおしゃれで行ってみたいと思った。ドラマやテレビのロケ、などでPRした方が良いと思う。・ペンションなどがあれば、川遊びやバーベキュー、メッツア、市民会館でのコンサートなどもっと利用しやすいのではないかな。・底抜け屋台行事が指定無形文化財に指定されたとのこと。貴重であり、飯能市の誇れるもの。飯能祭りや花火大会をPRし、続いてほしい行事の1つです。
50～59 歳	女性	飯能市をムーミン一色にしてほしい。ムーミン村に泊まれるスーパー銭湯。ムーミン村にカジノを作してほしい。生活保護の見直しをしてほしい。年金生活が心配。家賃の値下げ。
50～59 歳	女性	質問の内容が身近ではないところはほとんど答えられませんでした。質問が内容が言葉使いが難しい。人口が減少して収入を得るためには企業誘致など新しい事も必要なのかもしれませんがまったく望んでいません。静かで自然豊かな環境をそのまま残してほしいからです。高齢のかたが増えていくのならその方々がひとりでも生活できるような環境を整えてほしいです。病院やスーパーや銀行などを回るコミュニティバスやタクシーチケット。市内で使えるお買物券など。です。
50～59 歳	女性	心(精神)と向き合う お寺の活用 お寺が多いのももっとも活用すると良い お寺の敷居をもっと低く 法話 ヨガ などなど
50～59 歳	女性	近年地域の高齢化も進み自治会長などのなり手もいなくて、大変です。地域の活動するにも役員になると体育祭やイベントの参加もむずかしくなっています。色々トラブルも多く自治会の存在は必要なのでしょうか
50～59 歳	女性	飯能銀座あたりの商店街を、もっと活性化できたら、電車で飯能に来てくれる人達も増え、魅力的なまちになるのでは・・・と思う。余談ですが、他の県の人のお話ですが、車いすの家族を病院に連れていくのに、車いすタクシーが台数が少なくて全くつかまらず、とても困ると聞き、飯能市は高齢者が多いので、そういうことがないように対策をとっていただけると、助かる方がたくさんいるのかな？と思いました。
50～59 歳	女性	都心で仕事している人々でペットを飼っている方、子供がいる方が災害発生時に安心していただける住処として充実させるだけで、かなりのアピールになる。過去に例が無い新しい防災のアイデアを広く募集し実践していくなど、フットワークの軽さを感じさせて欲しい。
50～59 歳	女性	住んでからの税金などの負担を減らす

60～69 歳	男性	イオンの様な大型施設の誘致、道の駅等飯能の魅力を発信できる場所があると良い。
60～69 歳	男性	特になし
60～69 歳	男性	飯能の地ビールを造り、どこのお店でも手軽に飲めて観光客が求めて止まないビールを作って欲しい。これにより市の財政状況が潤い市外から多くの方が来られて楽しく観光されたら最高だと思っています。
60～69 歳	男性	・現在行政として、取組んでいる内容を市民ひとりひとりに情報の発信を今迄以上にして欲しいと思います。
60～69 歳	男性	七国山に至る自然環境を破壊しない様願います。
60～69 歳	男性	大手企業の誘致！
60～69 歳	男性	企業誘致により他市外からの移住を図る
60～69 歳	男性	飯能駅北口からバイパスまでの道路高規格化と沿線開発に加え、西武の高架化
60～69 歳	男性	飯能駅、東飯能駅周辺の道路網整備（特に踏切待ち時間の改善）
60～69 歳	女性	歩道を整備して頂きたい。
60～69 歳	女性	豊かな自然環境を守り、再生エネルギーを創出し市と市民が、その恩恵を受けながら幸せな生活が送れたらよいと思っています
60～69 歳	女性	商店街の活性化を中心に施設を充実して頂きたい。（子供の頃のように）キャンプ場、川の整備など自然を生かした観光面の充実
60～69 歳	女性	・自然環境を生かし遊歩道、公園等の増設 ・デパート、商店街等をもっと魅力的に。買い物をする場所が無い為、市外へ流出している。大型商業施設誘致等の検討も。・すべてにおいて保守的すぎる。市民もまきこんで革新的な政策を。・子育てにも適した自然環境を生かして、子育て政策の充実を実現させ、宣伝に力を入れて若い住人を呼び込む。・空家をもっと活用する為の整備が必要
60～69 歳	女性	行政がしっかりして仕事をした方がよい。人まかせという感じがする。市長ももっと動いた方がよい。税金と給料高いと思う。
70 歳以上	男性	市が助成してシニアの為ボウリング場にダムウェータを作らせよう
70 歳以上	男性	◎街の活性化・・・銀座商店街の店舗の復活、病院の大型化の導入（中心的大型病院の） ◎山間地域の活用・・・西川材の宣伝と山の材木の有意義の活用と木材の生きた活用と利用 ◎山の手入れと山の持主とのコミュニケーションを図り飯能市の材木、林業の再発に力を入れてほしい。
70 歳以上	男性	地域のボランティア活動を 30 年程継続しているが、飯能市の職員（特に中間層）から時々聞く話として「自治会への依頼やお願いは、市からは出さない様にしている。」と平然と話される。市から出ている自治会への不信感がそのまま地域・市民への不信感として伝わり、市民から市に対する不信感が生れている。市民、市職員の意識改革が最大の問題と思われる。
70 歳以上	男性	空家が増加している割に、新築建物が次々と建っている。河川沿いの急斜面を整地し、どう見ても危険な立地に戸建住宅が建つ。森林都市とは云え、市街地には緑がほとんど無い。東京都でも話題となっている公園内に大規模なコンクリートの箱物は反感を産む。飯能市には高層マンションは似合わない。来飯者にも（特に観光者）、何の街に対する感動も生まない。3方を山で、2つを清流で囲まれた飯能市の街の在り方を良く研究し、創造して頂きたい。
70 歳以上	男性	・最近少し市政の変革が遅滞しているように感じます。もう少し新しい事に取り組んで欲しい。
70 歳以上	男性	生活道路の整備 踏切の減少
70 歳以上	男性	まちづくりを継続するには各世代の人たちが協力していく事が大切だと思います。私の体験談を話させていただきます。地域のコミュニティー行事として私がかかわっているのは、盆踊り大会と河川敷の草刈りの会です。草刈の会は彼岸花をきれいに見られるように、5月と8月の2回行なっていますが、ほとんどが後期高齢者でいつまでできるかわかりません。盆踊り大会は昭和53年から始まりましたが、発足当時からメンバーが残ってる状態でなかなか若い人が役員に入っていない。私が若い人に声をかけた時に言われたのが「今のメンバーの中に新たに入るんだったら、イ

		ヤです、上の方が抜けて新しい人が入る形でないと役員はできない」との事で、こういう会はところ天方式で役員を入れ替えなければ若い世代は入りにくいとの事でした。(前ヶ貫の盆踊り大会は自治体ではなく盆踊り委員会という組織が行っています。補助金はなく、大会ごとの心付けで運営しています。役員は常任です。)各世代の人たちの様々な考え方を全て取り込む事は難しい事ですが参考になったり、勉強になったりすると思います。※前ヶ貫盆踊りは今存続の危機になっています。私が頑張ってます(自画自賛です)
70歳以上	男性	1.市の職員に行政改革案、1人1案提出させる。2.市議会議員にも何をしたいのか(マニフェスト)提出する。
70歳以上	男性	飯能市にある大学、誇れる大学教育機関として駿河台大学が今以上に市民と密接になればよいと思う。
70歳以上	女性	飯能の地に来させて頂いてから、28年以上になりました。子どもたちが成長し、孫も学校等でお世話になっています。有り難うございます。夫は既に他界致しました。私も古稀に。この街が最後を迎える地となると思います。何も貢献せぬままで申し訳ないですが、その日まで御世話にならせて下さいます。益々良き街になることを祈らせて頂きます。
70歳以上	女性	市役所にメールしても返事がなし 行政サービスが良くない お願いしてもやってくれない(公園課)
70歳以上	女性	元加治駅南口が早く出来ると嬉しいです。大変たすかります。
70歳以上	女性	いろいろ企画しても実現する事があまり出来ていないので積極的に行政が動いて協力してほしい。
70歳以上	女性	米軍の飛行機騒音に悩んでいます。離発着の真下に居住している為、騒音を耳にするたび墜落事故が起きないか心配しています。防音工事の効果が少ない様に感じてもあります。飯能市のまちづくり、益々の発展を祈っております。
70歳以上	女性	大型商業施設等を作ってもらいたい。それにより市民も便利になり、市外からも多くの人が集まり、飯能市も活性化するのではないかと?
70歳以上	女性	(そういう傾向があると思いますが)どこも人間関係が希薄になっているようでさびしい感じがします
70歳以上	女性	飯能駅北口の交差点。歩行者や自転車のななめ横断、飛び出しが多くいつも危険。信号機の設置は無理なのか? 美杉台通り(西武バスの停留所毘沙門天からひかり橋)の歩道。街灯があっても街路樹がおおってしまっているため暗い。街路樹を照らしているだけで意味がない。防犯対策としても意味がない。街灯の前後にある街路樹だけでもきちんと手入れしてほしい。歩道が木の根でデコボコしているので街灯のあかりがないと歩くのに危ないです。美杉台の住宅街。路上駐車が多い。美杉台2丁目では、毎日のように路駐。もみじ公園のあたりも多い。
70歳以上	その他	都市計画が一番大事、どこを中心に発展させたいのか!が。とにかく、リアルタイムに必要な道路(何年も前に計画されていても、人口も人通りも変わっていくもの)今の時代に合った計画を、税金のムダ使いにならないように再考してほしい
70歳以上	-	総花的な施策ではなく重点的な施策を立て実施していただきたいと思います。
70歳以上	-	西川材の工芸品をもっともっとPR活動を行い飯能市を他県の人に知ってもらい多くの人を誘致して住みやすい町飯能をアピールして人口増加を考えてほしい飯能市の医療機関の整備が急務と考える。大型の救急病院が無い。入院施設は他の市まで時間がかかる安心できる大病院の建設を誘致して下さい。
70歳以上	-	町内の美化。若人の集客が出来るまちづくり。
-	-	〔問17〕ですが飯能市がどのような行政サービスをしているのか分らず回答については②の維持とさせていただきます。私は普段自転車で行動することが多いのですが、本来自転車は車道を走るので車道を走っていると、車の運転手の方達にいい顔をされない方が多いように思われます。車道がせまく歩道に入って自転車をこいでも、前から歩行者の方が来てせま

		いので歩行者の方に迷惑をかけながら通ることもよくあります。行政の方達も一度自転車で走っていただいて今の飯能の道路がまだまだ自転車を運転する人達にとって不便であることを知っていただきたいと思っています。飯能はここ最近かなりのスピードで変わってきているように思われます。かなりの木を伐採したり家もあちこちに建ちはじめています。自然がなくなりコンクリートの照り返しで子供達の登下校も大変そうです。いい町づくりや住みやすさを進めるには自転車、歩行者の方達もかいてきに、細かい場所に整備をすすめることがよいのではないかと思います。デジタル化をすすめるのはよいことだと思いますがまだまだアナログがいいという方達もいます。両方の選択を残しておくことは大事ではないかと思ひます。お年寄りにも優しい飯能であってほしいです。
--	--	--

4. 南高麗地区

18～29 歳	男性	もっとバスの本数を増やして欲しい。特に南高麗方面。
30～39 歳	男性	飯能住まいのエリアを拡充して、移住者を増やして欲しい
30～39 歳	女性	阿須はどんどん開発してほしい。駿台らへんに駅あると便利。保育園が入れないので青梅市並に入りやすくレベルの高い保育をしてほしい。飯南ととと取り壊して川が近いからキャンプ場とか今流行りの元学校ホテルとかにしちゃえば良い、道 1 本しかないのがネックだが。JR と私鉄が乗り入れてるから青梅みたいな鉄道公園あると良い。青梅の公園充実度を見習ってほしい。開発で文句言ってるのは暇なジジババで働く世代的にはどんどん開発してほしい。公聴会とか行く暇はない、暇な未来も無いジジババの意見ばかり見られる。ネットで意見できるようになったら働く世代、子育て世代のリアルな意見が聞けると思う。人口を増やすなら若い人の意見を聞かないとジジババの意見ばかり聞いてたらそりゃ高齢者地域になるわ。駅前に所沢みたいな直結マンションあったら良い。
40～49 歳	男性	南高麗岩淵在住ですが子供達が遊べる公園が少な過ぎて困っています。現状岩淵には 2ヶ所公園、運動場がありますが公園（市営団地裏）は狭くすぐに雑草に覆われほとんど利用者が居ません。また川添いの運動広場は人目に付かない場所のため危険であり保護者なしでは遊ばせられません。農ある暮らしの政策で南高麗地区の人口、子供の数はある程度回復したかと思ひますが、移住後のフォローが全くないのが非常に残念です。今後移住者の子供たちが南高麗で育っていき、良い環境が整っていなければ県外に出て行ってしまいまた過疎地域へと戻ってしまうと思ひます。（彼ら彼女らが大人になった時も良い環境を）そうならないためにも公園の増設やガードレールの設置など子供の安全面にも気を遣って頂けましたら幸いです。公園の増設に関しては現在住民同士で話し合いを始めています。
40～49 歳	女性	・図書館の勉強スペースが狭い。終了時間が短い。・公園などの遊具が少ない。・ホッケーの町飯能と言っているが、ホッケーが浸透していない。・銀座通りをもう少し活用してもらいたい。
40～49 歳	女性	・様々な祭りが催されていますが、内輪だけで盛り上がっている印象です。観光客も共に楽しめるような工夫が必要だと思ひました。・北政を感じられるスポットを増やすことで、移住する人や観光客が増えるのではないのでしょうか。駅前ロータリー付近を北欧風にするだけで、雰囲気が変わるかと思ひます。
50～59 歳	男性	・小・中学校の給食室に、エアコンを入れる。（至急必要） ・小・中学校の体育館にエアコンを入れる。・原市場中学校校舎内カベのカビ除去、湿気対策。
50～59 歳	女性	山間部の高齢化と過疎化は深刻です。バスの運行もそのうちなくなるでしょう。これから老年を迎える身としては、買い物難民になるのではないかと不安を抱えつつ今はクルマ運転しているから良いですが、将来に不安です。そして、若者がいない事。集落で一番若い私達ですべてに対して不安しかありません。

60～69 歳	男性	多くのことを目標とするのではなく問5の今住んでいる人が1の今後も住み続けたいと答えるような街にしてほしい。
60～69 歳	女性	山間地域に住んでいますが、運転(車)免許返納後の生活への支障に不安を感じています。ムーム号が運行されている(利用したことはない)が、便数も少ないため、不便さを憂っています。
60～69 歳	女性	飯能のブランド、又は飯能にこないとかえない物が有ると良いです。大きな道の駅が有ると良いです。飯能には良い所もたくさん有ります。飯能がもっと楽しくらせるようになってくれたら良いです。
60～69 歳	女性	・若い人達が暮らしやすい町にする(働き盛りの人・学生など)・保健センターや、福祉センターをもっと使いやすくしてほしい。(トイレ・食事が出来るスペース・子供が遊べるスペース・駐車場などすべて、使いにくい。エレベーターをつけるとか(保健センター)もう少し考えてもらえば、若いお母さん達は集まれる場になると思う。)
60～69 歳	-	A級 B級 C級とあったらB級を旨ざしましょう 高すぎる目標は無いのと同じ
70 歳以上	男性	市の情報発信が下手。
70 歳以上	男性	全住民が明るく、元気で生きるのは、やはり先ずは健康が第一です。各場所にての運動など出来る、例えば河津公園 e t c 散歩兼ねてなんでも出来る場所。その他何でも話しをしたり年より場所などのある場です。外国などは町の一場面であるが夕方になれば、外に出て、皆さんが自然と集まり会話などしたり楽しんでるがこれも文化の違いかも?
70 歳以上	男性	南高麗地区で農のある暮らし飯能住まいが始まり、地域が活性化されて来たと感じています。小学校では移住者の子供が、以前から住んでいた人の子供より多くなりました。この取り組みをさらに進めていく為、現在の条件を緩和させて対象の土地を増やして欲しいと思います。又、精明地区(農振農用地地区)にも拡大し、飯能市の人口減少に歯止めをかけて行く必要があると思っています。是非ご検討をお願い致します。
70 歳以上	女性	`農ある暮らし、`で大勢の若い人達が来てにぎやかになりましたが子供達も多いのに遊ぶ所がありません。`草だらけの畑、を借りてのびのびあそべるように力を貸して下さい。よろしく申し上げます。

5. 吾野地区

30～39 歳	女性	吾野地区は、学校も1つになり、子どもたちの外であそべる場がない。吾野駅近くに公園が出来るととてもありがたい。小さい子から小学生があそべる遊具がほしい。又は学校内に遊具も増やしてほしい。外で元気にあそべる場所を作ってほしい。
40～49 歳	女性	特になし
40～49 歳	その他	杉を利用して下さい。地元の木を使うと、環境に合ってるので、家が長もちする。旧吾野小学校に企業を誘致して下さい。とても良い建物なのに無駄使いです。旧吾野小学校の事、まったく広報されていないように感じます。
50～59 歳	男性	町づくりとは、無いのですが、子育てにて、給食費の無償化、制服等も含めた支援をお願いしたいです。とにかく子供に対する支援が人口減少の歯止めになると思うので、検討をお願いします。以上
50～59 歳	女性	デジタル化は必要ですが、高齢者が多い飯能なので、対面での対応や説明の場を増やして欲しいと思います。
50～59 歳	女性	考えていませんでした
60～69 歳	男性	吾野地区の上水道の設置
60～69 歳	男性	早期に（旧）吾野小学校、名栗中学校等の活用を行う事。10年後には使えない建造物となる前に（10年後の飯能！！）
60～69 歳	男性	心の広い大らかな大人の方がいなくなりさみしいかぎりです。他人へのおもいやりが無い方がふえすぎて生活に基本の動きが0（ゼロ）になりました。自分の生活にせいっぱいで自由が方が多くなりました。先の見えない世の中になりそうで！！
60～69 歳	男性	原市場→吾野→越生へ、山越えではないトンネル等で行ける道路が出来たら生活が便利になる。
60～69 歳	男性	市議会議員の削減。市職員の削減。
60～69 歳	男性	このようなアンケートを実施することは重要です。結果に対して全体的なレビューも大切ですが、重点施策にメリハリをつけて欲しいです。例えば、住民減少に関する取組みは先手必勝を期待したい。
60～69 歳	女性	材木の伐採が行われるのはよいが、その後放置されている所が見受けられる。土砂災害も懸念されるため、伐採後の森林整備はきちんとしてもらいたい。
60～69 歳	女性	・飯能には、どんな歴史がありどんな文化で発展し、何を継続することで未来的に魅力があるか？を若者に判りやすく発信することが（SNS等で）今後必要と思う。・飯能市と秩父市が混合されないような努力が必要と思う。
60～69 歳	女性	人の集まるイベント よさこい大会など町がかわる。
60～69 歳	女性	ありのままの飯能市、今までの飯能市を誇りに思います。
60～69 歳	女性	山間部では、上水道の設備が整っていないため、不便を感じている方が多くみられます。生活には絶対必要な“水”を安全、安心に届けて欲しいです。
60～69 歳	女性	車社会の中で、高齢者が安心して散歩できる場所がなかなかありません。特に市街地からはずれた地域は、遊歩道のような安全な道がありません。散歩したくても、一歩外に出たら車道に面して歩道程度で、決して安心とはいえません。自然の中で、高齢者が安心して歩ける場所があると良いと思います。
70 歳以上	男性	・まちづくり、ボランティア等の担い手不足の解消はどうしたら良いでしょうか・・・・・・・・。
70 歳以上	男性	市長の地域視察
70 歳以上	男性	自然災害が多くなったので飯能市内の安全な場所に地域ごとに住める大規模なマンションを造り住ませる、現在の畑等にはそこから出かけて作業する。山間地に安心して住める場所が無くなって来た為。
70 歳以上	男性	平地から山林地域まで（うなぎの寝床とまでは言わないが）あり、市内中

		心部と細長い地域での住民（地域）がおなじ『まちづくり』とは行かないと思われる。地域特性を加味した支援が必要と思われる。
70 歳以上	女性	・一見、周りを山に囲まれていて、緑が多いと思うけれど、杉山が多く、手入れが行き届いていない山が多い。手入れと同時に、野生動物の食料となり得る実をつける広葉樹を植えるのは、どうか。誇れる「みどり」にすることと、人間も野生動物も安心して食料を手に入れられることができるように。・川の水はきれいにみえるが、川岸、川の中に植物がはびこっているのが気になる。誰かが、魚が減ってきている、と言っている。魚を食用にしている鳥は増えてきているようだ。などなど、課題はたくさんあるけれど、そのすべてに、サービスを要求するのは無理だと思う。市役所の方のがんばりも限界があるので、心身共に疲れ果ててしまうと思う。どの問題も、・大きなビジョンをもって ・市民の理解を得て ・専門家の知恵を借り、長い年月と莫大なお金をかけて、取り組んでいくしかないのかな、と思います。でも、今はここまでできた、というお知らせも誠実に。
70 歳以上	女性	せっかくたくさんの山々、樹々がそなわっているのですからせめてそれらを守り、あるがままの自然を都会の人々や仕事につかれた身心をいやしてもらえるようなものとして楽しんでいければよいなあと思います。余所のまねばかり、二番手、三番手のことばかりを目にしているとおかしいですよ。独自性のある飯能市になってほしいと願いますよ。各自、覚悟をもって仕事をしてほしいと思います。公僕は公僕らしく以下でもなく以上でもなく誇りをもって仕事をしていただければうれしく思います。他力本願はやめましょう（笑）やさしい街になってほしいですね。「子育て・教育」の回答は若い友人の意見をとりあげました。
70 歳以上	女性	今すぐ決めて行動しないと1年1年過ぎていってしまいます。飯能に来て、34年位になりますが、変ってない感じがします。そして高齢者が近所みても多くなり1人所帯がふえています。あとまちづくりではないですがマイナンバーカードは同性同名がいたりしてまちがう事があり心配です。
70 歳以上	女性	高齢者が多く山間部の足の確保が思う様でないと思います。今のところ自分で車移動ができていますが数年後のことを思うと不安です。災害に関しても避難所は決まっていますが、そこに行く迄に障害の起きる場所が多く、数年前の台風の時も国道が通行止めになったり、翌日の国道の通行止めの状態を知りたくて、市役所、土木事務所に電話してもどちらともきちんとした答えが得られませんでした。情報は正確に伝えてほしいと思いました。あと防災のスピーカーは山間部はこだましたりきこえなかったりで内容の把握ができません。冬期は窓しめたり、雨戸しめたりしているので全くわかりません、どうにかならないのでしょうか???

6. 東吾野地区

18～29 歳	男性	商業施設の拡充、ソーラーパネル廃止、明石市のような画期的な子育て政策、杉の伐採と花粉症対策
30～39 歳	男性	子育て世代への支援金 介護職への給与の見直し 商店街の活性化
30～39 歳	女性	夫が地元の消防団に10年以上入っている。1年を通して、「仕事の後、夕飯も食べずに消防の活動へ行く」「夜勤の明けでクタクタなのに、年末警戒に行く」「家族と過ごしたいけど、消防行事がある」など、本人も・家族も負担に感じています。当地域は過疎化が進む地域のため、他に団員に新たに加わるといったような若手がおらず、抜けることもできないこの状況をなんとかしてほしい。「忙しいから、消防団には入りたくない」という意向を抱えながら活動をしている消防団員へ、現状よりも何か「団員として加入していることで得られる特典」を付与するべきではないか。年数万円の手当よりも、「毎月または隔月で飯能の特産品がとどく」「税金軽減」「消防団員限定のカタログギフトを発行し、団員それぞれが好きなものを受け取れるサービス」などの方が、やる気が出ます。子供達含め、家族との時

		間を奪われ、仕事の後の疲弊も抱えながら活動をしている団員には、モチベーションが必要です。どうか、お願いします。
40～49 歳	男性	駅周辺の活性化、魅力のある文化（若い方の目線）を取り入れつつ、そこから延びる自然豊かなこの土地へ、誘えるアクティビティの充実が実現できれば離れる人は少なくなるかも？
40～49 歳	女性	高齢化が進む上で、重要になってくるには交通の便利さだと思います。高齢者が車を運転して病院や買い物に行くのは大変ですので、公共交通の充実、送迎サービスの充実。ネットでの買い物ができるなど、高齢者世帯でも不自由なく生活ができるような暮らしを実現して欲しいです。また、自然豊かな事を発信して観光誘致などで税収アップして欲しいです。
50～59 歳	女性	自宅周辺は車が無いとどこへも行けない地域であり、将来に不安があります 高齢者の足の問題は切実かと思えます
50～59 歳	女性	木々が伸びすぎ、日光当たりにくくなってる（山間部） 医療、福祉、職員への教育。医療、福祉 利用者へのマナー教育 いつもお疲れさまです。
50～59 歳	女性	子育て支援 子育て支援住宅の建設→子育て世代の移住促進
60～69 歳	男性	・屋根なし2階建てバスの運行。・飯能河原をギリシャ島のようにする。・野外コンサート場の建設。・「道の駅飯能」を建設。・飯能祭り会館を建設。・飯能グルメ横丁をつくる。・川のテーマ館もつくりたい。（飯能河原）
60～69 歳	女性	農林業では生活は成り立ちません、売れない木の手入れをしていたのでは生きてはいけません。山間地域では、ライフラインの根本ともいえる水の供給も受けておらず、飲料水は買い、お風呂や洗濯に通い、まともな生活もできません。行政は私たちに普通の生活も与えてくれないのになぜ、私たちは納税の義務を負わされるのでしょうか？今はまだ動けるからいいけれど、もっと年をとったら、生きていけるとは思えず、長生きなんて絶対したくないです。私は自分たちを行政から見捨てられた存在だと思っています。
60～69 歳	女性	阿須山中のメガソーラー事業を見ても一部の利権で動いているのかみっともない経営破綻をさせておいて、市はしらんぷりをしている。無駄な事業への支出の責は、認可を出した（ハンコを押した）すべての人が自腹を切るくらいの覚悟を見せるべきだった。この資金をまちづくりに出した方がよほどマシだったのでは？どうか活性化させたいと動いている人に支援を願っている。まちづくりの一つに、都心ではエアコンぬきでは生活出来ない方々へ、自然の良さをもっとアピールできたら良いのと思う。夏の納涼が川あそびだけとはもったいないし、冬の暖をとるのにマキストーブのある施設がもっとあっても良いのでは？
60～69 歳	女性	・西川材を活用した産業の振興（企業ベースだけでなくさまざまな西川材の活用をしている個人のすい上げ） ・阿須のソーラパネル問題について、きちんと市民に説明して欲しい。責任も明らかに。・県水だけでなく自然豊かなおいしい飯能産の水を全戸に配水して欲しい。・（どんどん高齢化が進むことが予想される中で）東吾野、吾野以西の山間地域も含め、バス路線もないためオンデマンドバスなど地域の足を確保するよう検討して欲しい。車の免許返納したら買い物や通院が不安です。・住み慣れた地域で一人暮らしや2人暮らしの高齢者が安心して生活できるような食堂付高齢者集合住宅のようなものがあるといい（市在住期間がそれなりにある方対象）
60～69 歳	女性	・（市が介入できることなのか、全くわかりませんが・・・）、丸広デパートの場所が、もっと魅力ある商業施設であれば、若者も年配者ももっと飯能で買い物をします。最高の場所にありながら、本当に残念です。ずっと。 ・クリーンセンターの熱を利用した、温水プールができないでしょうか・・・。健康維持や憩いの場として、1年中利用可能。入場料は徴収する。 ◎行政センターが、利用料金をとらずに利用できる事、とてもありがたいです。山間部では、人々が集える本場に数少ない場所です。ここでの活動が負担になれば、家にこもってしまう方も少なくないと思います。活気ある市内中心部とは状況も異なります。どうぞ今後とも継続をよろしくお願い致します。

60～69 歳	女性	飯能市東吾野医療介護センターについて・東吾野地域にとっては地元であり信頼出来る医療センターであってほしい。だが今のセンターの地元での信頼度がない。・安心していける医療センターであってほしい！・市として一考してほしい。
60～69 歳	女性	住んでいる地域は30年後にならなくてもかなりの高齢化がすすんでいるので協働は住人がなによりのたよりですが、あれもこれもで限度がないとかなりの負担になると思います。将来はどうになるか地域にどれくらい人が残っているかとても不安です。やる事が多すぎて、住みにくくならない様をお願いします。協力できる事は協力しますが自分でできる程度です。
60～69 歳	女性	私は、NPOの障がい者の支援員を10年近くやっております。昔に比べ、一般の方々の障がい者に対する理解は進んできたと思います。障がい者の通える施設は、土日が休みの施設がほとんどで、孤独感をかかえる利用者の方は、多いと思われます。駅前の空き家を市で買い取り、土日も集える場所があればいいのにと長く思っています。宜しくをお願いします。
60～69 歳	女性	交通の便の悪い所に住んでいます。いずれ車の運転をあきらめた時、買い物などの外出の時の乗り物のことが心配です。バスやその他の足となる物ができることを願っています。
70 歳以上	男性	飯能市の規模等、前問にも記しましたが中途半端であり、原市場、名栗、両吾野、南高麗の山間地域をかかえていて、まちづくりは難しい課題と思います。当地域でも、何年か先には自治会が成り立たなくなるのではという状況であり、このままでよいのかとの思いはあるものの、元気が出る施策は始まっていません。
70 歳以上	男性	「飯能市は7割が森林を誇ることなく、針葉樹を昔のように広葉樹に変え、都会の人々が健康づくりの散策ができるように整備したい。隣接の越生町は観光で生きる、という舵を切って久しい。飯能市も習ったらどうかと考えるものです。杉や桧は全国にあり、飯能産のものが良く売れる訳ではなく、山林所有者は固定資産税を払うだけの現状があります。また、飯能市の「木」である杉と「鳥」のウグイスは絵にならないと思っているものです。改めて市民の意見を求めて変更したらどうか。飯能市はますますジャングル化していく現状がある。
70 歳以上	男性	山間部と市内の格差をなくする。例えば交通機関。循環バス（市内）一人で山方面に行ける。一人で市内に出かけられる。バスは無理なら、乗り合いタクシー利用。飯能市民が山間部の良さをしらないで外部は出向いてはこない。
70 歳以上	男性	水がおいしい、市にすれば良い。
70 歳以上	男性	山間部と市街地との交通支援マイクロバス等の運行、河川等水害対策の整備強化
70 歳以上	男性	農業が衰退する中、自給率向上が求められている。そこで2拠点生活(空き家等を利用)等を推し進める。売りは家庭菜園と山林利用、そして池袋まで一時間以内である。飯能市の財産である山が荒れ果て、有効利用が出来ていないばかりか、獣害被害が深刻化している。市で餌と鞭を使っても本格的な対策をする必要がある。
70 歳以上	男性	西部地域の過疎化が今後急激に進みます。関係人口の増加を願います。現在も森林ボランティア、トレイルラン参加者、エコツーリピーターなどその動きはあります。また奥武蔵小学校への他地域からの新入生も明るいニュースです。
70 歳以上	女性	地方に行く程、新しい人との交友が難かしいところがある。古い交友に頼るだけでなく、新しい移住者にも広く受け入れる気持ちを広げることができれば・・・と思います。が気持ちの問題が一番難かしいと思う。市の体制も新しいことに対するとり組み方が少ないと思う。若い人の意見をとり入れて、柔軟に変化にとり組む体質ができれば良いと思います。変化を楽しむ精神が大切かな？と・・・
70 歳以上	女性	交通機関（電車、バス等）の充実。駅無人化、減便。不便なことだらけです。特に山間部。商業施設の不足。東吾野には、コンビニ軒、ドラッグ

		ストアー軒しかない不便です。
70歳以上	女性	文化芸術、音楽、各種団体のパワーアップが必要である。※飯能焼のPR等力を入れる。※絵画書道団体への補助。※音楽協会への補助。
70歳以上	女性	この問題は長期化してはいけないと思っています。子育てをしている人、又、交通の便が少しでも良い方へと、住み良い土地へと移住して流れて行ってしまうのがとても心配しています。小さな事から一步步、なるべく早く進めた方が良いと思います。それには、市民行政の対話の場を多く確保した方が良いのではと考えますが

7. 原市場地区

30～39歳	女性	・先日久しぶりに土曜にメッツァに行きましたが、昼時にもかかわらず客がおらずガラガラでした。(オープン当時はもったにぎわっていた印象)。最近では平日の駐車料金も有料となり、訪れる市民が減っているのではないのでしょうか。大きな予算をかけて宮沢湖の開発を行ったと思うので、このまま廃れてしまうのはもったいないですし、残念です。北欧でのまちづくりは飯能の豊かな資源を活かしていいと思いますし、市民の憩いの場、交流できる場としてもっとメッツァを活用してもいいのではないのでしょうか。・メッツァ以外にも市民特典や割引がある場が増えると市民の方がまちに関わるきっかけも増えると思います。・キューピーなどの工場以外にも若者が興味をもつ(ITなど)企業の誘致や雇用の創出が、できれば移住者も増えるのではないのでしょうか(私はリモートワークで東京の企業に勤めながら自然に触れられる場所に住めて生活の満足度や幸福度は上がりました。QOLと自然を絡めた施策も効果的かもしれません。・移住だけではなく、都心との二拠点生活の候補としても飯能はちょうどいいと思います。二拠点生活を希望する方向けのシェアハウスや土日など週末滞在者向けの賃貸アパートなど空き家も活用して提供できるのではないのでしょうか。・車がないと生活ができないのは少し不便ですが(最近ではバスも少ないので)、都心に出やすく、自然のある飯能は住みやすいまちだと思います。
30～39歳	女性	交通の便をよくした方がいい
30～39歳	女性	登山や観光でバスを利用する人が増えて、混んでいる。もう少しバスの便を増やせたらいいのにと感じてしまう。駅前や駅ナカにファミレスのような食事が出来る所があるといいのと思う。観光で来てた人達が「食べる所がない」「ゆっくり出来ない」と話をしていたのを何度か聞いた事がある。
30～39歳	その他	・空き家の管理をどうにかして欲しい。庭の木が大きくなり倒れそう。また老朽化した家の戸や一部が台風などの強風でとばされて来てしまう心配などがあげられている。そが住まいとして空いているの知っているのなら定期的に様子を見に来ることをして欲しい。そして、それらの対応について。・人口が減りつつあることが分かっているならば、他市よりも教育にもっと力を入れて欲しい。お金のことも、人件費なども、豊かな人作りは、魅力的に感じられて、これからの人たちを集めることにもつながる。そのためには、現場の意見をもっと生かしてこそではないか。行政だけが一人歩きして、教育現場の今を、机上の空論だけで語り、本当に一生懸命取り組んでいる人たちが苦しい思いをしているならば、人は育たないと思う。
30～39歳	-	原市場に公園を作ってほしい。子供の遊び場がありません！！
40～49歳	女性	バスの本数を増やして欲しい
40～49歳	女性	屋内の市営プールが欲しい
50～59歳	男性	『子供が居るなら飯能へ』くらい大胆に方向を決めるような政策があれば、職種が豊富でなくても、職場が多少遠くても、人が住む町になると思います。「安い家」があるだけで、人は多少遠方に住めるものです。⇒人が増え、商業施設が充実し、区画が整備され、仕事が増え、税収が増え、年

		配の人材を、保育からの教育の現場に活用し、イベントのような、構えた姿勢で臨む場ではなく、日常にあれば良い。ただ遊ぶだけでもよし、学芸会のような発表会を頻繁に開催するもよし。教育は、未来の姿を決めます。
50～59 歳	女性	西川材を生かした産業の活性化→森林の杉を広葉樹に植え替えていく→紅葉などの観光資源に、杉ひのき等の花粉は減少へ という流れができると思います。熊がこわくて移住をやめる人は少なくないと思います。
50～59 歳	女性	・今を生きる飯能に昔から住まわれている方々への愛を尊敬の気持ちを忘れていませんか。・水道料金の引き下げを。・市役所にお勤めの皆様は飯能市を誇りに思っていますか。
50～59 歳	女性	☆都内の有名商店街のように、買い物しやすい毎日行かれる商店街にして欲しいです。おそうざいから洋服、外食全て商店街にあると若い人から年寄りまで利用できる街にして欲しい ☆病院が少なく大学病院や総合病院の様な大規模なところが欲しいです。(飯能中央病院しかないのが困りものです) ☆原市場地区において路線バスをなくさない様必ず、継続して欲しいです ☆原市場地区において土砂災害を防ぐ対策、河川対策等、災害対策に力を入れて欲しいです ☆地元の道路(路線バス通り)に街灯をもっと付けて見通しのいい明るい道路にして頂きたい(真っ暗で歩行者や、自転車が见えない事が多い)
50～59 歳	女性	以前、前市長と飯能を活性化させるには?といった内容の会談をする機会がありました その時に、名栗のさわらびの湯の土地に キャンプ場を備えた道の駅を建設するのはどうか?と参加した方達と提案しました。その時はそのまま終わったのですが、その後飯能とは関係のない一般企業に売却されたと知り、とても残念でした。事情はあるかもですが… その後もジビエに力をいれては?など 話しをしてみました。捕殺した鹿からセシウムが検出されたとかで無理そうでした。今もまだ無理なのでしょうか? 増えすぎて獣害もひどいので(特に名栗は夜間危険です) ジビエ料理で飯能を盛り上げられたいいな、とは思っています。
50～59 歳	女性	自然豊かな町なので、散策しやすい歩道や自転車専用道路などできたらいいなと思います。
60～69 歳	男性	・いろいろな補助金が出ているが、本当にまちづくりに繋がっているのか、「まんねり」になっていないか、ブラッシュアップによりよい物が出来てくる。・まちづくりも色々な委員会が分散し活動している。分散したものが、ひとつになる方向付けが必要。・まちづくり地域ホームページなど更新必要 ・まちづくりプレゼンによる紹介
60～69 歳	男性	休日に郊外でサイクリングをする人が増えているが道路が整備されていないために非常に危険。サイクリング道路等を整備して安全にサイクリングできるようにし、サイクリングする人が増えればそれにとまって観光資源や産業も活性化すると思います。
60～69 歳	男性	県道の整備
60～69 歳	女性	ここ何年かで、外国人の観光客や鉄道オタクの方々が、飯能駅周辺に多く来ているのが多く見られます。飯能にはメッツァもあり、アニメ関係や、鉄道関係で来ている人が多い中、駅周辺は、閑散としていて、見ていてがっかりします。特に、ぎんざ通りは、もったいないです。あまりにも閑散としています。もっと活気が欲しいものです。それこそ、アニメ関連とか、西武線関係とか、アンテナショップとか、何組か泊まれる宿とか、にぎやかになる通りになれば、活気もでてくるのではないかと思います。普段思っていることを、そのまま書いてしまい、すみません。
60～69 歳	女性	住民が減ってコミュニティは保てない状態に近いです。数年経つと自治会も成り立たない状態です。老後住み続ける自信がもてないと思うこともあります。ただ、自然があり、広い敷地で自由に生活できているので今は不満なく幸せに生活できています。この土地で永く生活していくためには夫婦2人で健康を維持していくことにつきます。仕事が出来るとは続け社会とのつながりをもちたいです。また、車の運転が出来なくなった時に公

		公共交通機関を利用していきたいと考えます。
60～69 歳	女性	自治会まかせになっている気がします。もうすこし管理して、市でできることは市でやってほしい。
60～69 歳	女性	山間地域の交通手段を考えてほしい。バスの本数等。車の運転が出来なくなった時が不安である→転出するしかない？
60～69 歳	女性	自然環境が気に入り今の所に引越しましたが今はゴミの山に家の周りを囲まれ出来ることなら一日も早く引越したいと思っています。こういう事はどこにも相談出来ませんよね。ダムの上からはいつから始まってどんな工事ですか通行止めは？何の話も市からありませんが、どうなってますか
60～69 歳	-	清流のまちをスローガンにしているが、市民の高齢化もあり、山林などの整備が進んでいないように感じる。観光や市民の住みやすさの為に、環境整備を行なってほしい。
60～69 歳	-	基本、車が無いと生活できない。飯能に引っ越したいが話を聞かせてという機会も他々あるが、車が無いと買物に行けないので断念する。バスも、料金も高いし、本数も少ない。まちづくりの前に、生活しやすい、利便性の高いまちづくりを前提に事を進めるのが本筋ではないのか。
70 歳以上	男性	森林環境税の更なる財源確保に努力して頂き、弱体かつ無気力の広域森林組合の組織の見直し及び指導強化を図ってほしい。森林の多面的機能を本気で考えるのであれば、大間伐して、広葉樹を増していく（民有林との協定の上）のが、上流都市「飯能市」の責任と考えます。総振をまとめるのは、大変と思いますが頑張ってください。
70 歳以上	男性	飯能市まちづくりに関するアンケート調査について投函日がおそいと思います。1ヶ月位前までに相手方へ送って頂きたいです。今回届いた日は7月22日で期日は8月2日と成っていますので11日しかありません。今後依頼される場合、先程も申し上げましたが1ヶ月間の余裕をもって送っていただきたく記入しましたので参考まで
70 歳以上	男性	女性・子供が安心して町中を歩ける町づくりをすること
70 歳以上	男性	後期高齢夫婦二人暮らしのものです。自動車免許の返納をすすめられてもバス路線本数の減数で、必要不可欠なものとなっております。他市にある、バス回数券等の配布を希望します。高齢者を家に閉じこめなくなり、自由に行動できるチャンスをいただきたい。まだまだ高齢者の能力は活用できますよ。
70 歳以上	男性	救急車が来た後、すぐに出て行かない。理由は「引き受ける病院が見つからない為に待機している。」と言った事例が多く見受けられる。そう言った話を聞くと、いつまでも飯能に住み続けたいと思わなくなるし、他の町にも情報は漏れて行く。医療体制に不安があると転入者は敬遠するのは。ただでさえ交通の便が悪くなる一方なのだから。
70 歳以上	男性	・女子サッカーチームを応援しよう
70 歳以上	女性	私達夫婦は今さら地元でなんとかか生活するしかないのでできる事はまちづくりに協力するだけです。
70 歳以上	女性	・河川にごみを捨てないで、大水が出たときの事を考えて ・阿須運動公園駐車場有料にして草刈、整備等に使っては
70 歳以上	女性	何も思いつかずごめんなさい

8. 名栗地区

30～39 歳	男性	市外にもっとアピールできるものがあると嬉しいです。
40～49 歳	女性	①銀座通り商店街の空き店舗の有効活用。②空き家を活用した、移住体験施設の整備。③旧名栗中学校の活用。・母子家庭や生活保護受給者等のシェアハウス活用による、移住促進。・Web関連企業のサテライトオフィスでの利用での雇用促進、賃料収入確保。・移住体験、合宿所等の利用による、利用料・宿泊料徴収による収益改善など
40～49 歳	女性	・公衆トイレを冬も使えるもので増やしてほしい。ハイカーや自転車の方が使ってくれるならアピールになる。公衆トイレも水洗ではなく土で肥料

		にできるタイプにしたらエコだとかSDGs的なアピールになる。・私にできる貢献として献血はしたいと思っているので、市で献血デーとかやってくれたら参加しやすい(土日)。お祭りや行事の時に献血カーとか出してくれたら行きやすいし、年齢層関係なく献血に興味を持てると思う。・行事はデジタルだけでなく紙で大きめに周知してほしい。・杉ではなくもっと秋に紅葉する木を植えてほしい。・自然を楽しめるようなフォトスポットや花のある(花と写真が撮れる)場所がほしい。市内のおすすめフォトスポットやあまり知られていない景色を教えてほしい。・月に一回子供食堂へ食べ物を持っていけるのは知っているが、それをもっと回数を増やしてほしい。・自宅で消費しきれない家庭菜園の野菜とかけっこうあつたりするのでそれを市や子供食堂に使ってほしい。老人ホームでも良いし、祭りなどで無料で食べられる(or安く出せる)料理とかに使ってほしい。・市内に長くすんでいればそれが長いほど安くなる税金とかってできないものですか?無理か……。長く市内に住んでいる人の方が市内の老人ホームに入りやすいとかがあれば本人も家族も安心できると思う。
40~49歳	女性	登山道整備と古くなった看板の交換をして欲しいです。迷ってる登山客が結構います。山間地域の側溝の清掃をお願いしたいです。名栗村の頃はしていただいていたそうですが、もはや何度要請しても来てもらえないとか。市民も高齢化しており、自分達だけでやるのは限界がありますので。曲がりくねった道路で、自転車を避けようとして対向にはみ出して衝突しそうになる車が多いです。そういうのは他地域からの人たちなので、今のまま外部の人を観光に呼び込むだけのことをしていると、事故が絶えなくなるんじゃないかと。
50~59歳	男性	・飯能市独自の特例措置的な構想をもって市内は元より山間地域に思いきった考えを打ち出してほしい。(少子化・福祉)のほかにも魅力的な飯能市へ・山間地域にも住みたい方は少なからずも居ます。住むには色々な課題をクリアしないと住めない(崩落の危険や農地だからetc)ので市としてもっと協力して住める場所の提供や、造成費用の補助等を進めてもらいたい。・市内活性は大切だが緑と清流のまちとして山間地域の整備(観光としても・山登やサイクリング他)商店の増えるような基盤作りを!
50~59歳	男性	ない
50~59歳	男性	旧名栗中学校や旧吾野小学校をもっと利用して地域の安全安心を作っていく。高齢者の居場所や食事の提供などを、障害の持った方々の働く場所として提供して、有事の際は近隣住民の避難場所として活用していったら良いのではないか。
50~59歳	男性	移住を迷っているご家庭に、一時的に幼稚園や保育園に通い移住体験をしてもらおう、などテレビで見ました。また、移住コーディネーターのような方がいて、相談にのってくれたら嬉しいと思いました。
50~59歳	女性	古い建物などを生かした街づくり。例えば古民家などのリノベーションなどをして他県から引越してきたくなるような街づくりを目指す。
50~59歳	女性	いつもありがとうございます。市民会館で、沢山のゲストを呼んでコンサートをやっているようですが、これからは、観る事だけでなく、体験型、参加型のエンターテイメントが多くの方に楽しんでもらえるのではと思っています。昭和に流行った歌声喫茶的な内容を、令和バージョンにして、ダンスなどいれたら更に楽しいなと思います。町中の人、明るくて、楽しくて、盛り上がっていたら、移住者さんが増えていくのでは?と思います。飯能音頭のような飯能のテーマソングをつくって町中の人、唄っていたり町中で流れていたり、踊っていたりしたら素敵。飯能のテーマソングを飯能中の人で大合唱したいです。唄が苦手な方はダンスや、演奏に入ってもらって、心ひとつにして1つのものをつくりあげたら楽しそうです。せっかくなら、この美しい大自然と一体化した感じで実現出来たらものすごく盛り上がりそうです。飯能には、魅力的な方が沢山いらっしゃるの、皆で1つのステージをつくりあげたらきっと日本中に自慢できる町になります。テーマソング、せっかくなら星野原に依頼してみたら素敵。

		飯能が大好きで、盛り上げたいので力になりたいです！長くすみませんでした。ありがとうございました。
50～59 歳	女性	渋谷のように複合施設など建設したり、駅周辺に活気が戻るような開発をすれば人が訪れると思う。住みたい町にするのであれば、福祉を充実させ、若い人が住みやすい補助、住みたいと思えるようなメリットがないと人は離れていくと思います。現に私の20代の子どもたちは飯能には住んでいません。理由を聞くと「何もないから」と言います。若い人をひきつける何かを希望します。他の市町村で人口が増えているところは保育の充実とか買い物に困らないとか・・・いろいろあると思いますが飯能だって立地的には池袋線で東京までアクセスしやすい所なので、やり方で人口アップできるのではないかと期待しています。
50～59 歳	女性	・山間部の一人暮らし世帯の増加。交通の利便が悪いので医療機関への受診や買物が本当に大変である。サポートできるシステムがあればよい。・山間地域の学校や保育施設は地域の宝なので、子どもの減少も気になるところだが存続できるように行政でも慎重に検討を重ねてほしい。
50～59 歳	女性	あたりまえの自然をもっと大事にしたい。
60～69 歳	男性	・害獣駆除等に力を入れ、山間部での家庭での農業を守るべき。(山間地の農地指定見直しなど)・地域に合った条例等の見直し、国や県の法律を持ってきただけでは地域に合わない
60～69 歳	男性	・夜中のバイクとてもうるさい ・エンジンをわざとふかす ・警察力の強化 ・安眠確保 (名栗線8割の方)
60～69 歳	男性	杉檜の植林をする山の管理ではなく、広葉樹林を増やして豊かな生態系をはぐくむ山間地域に変えて行って欲しい。今後、担い手不足が避けられないため杉檜では荒れた山が増えてしまう。今から植生を変える政策をすれば、保水力が増して、豊かな水源を持てるようになり、防災にもつながる。季節の移ろいが美しい景色は人を呼ぶ。また熊などが山に十分に食べ物があれば、距離をとった野生動物と人との共存もしやすいだろう。是非一度本気で考えて欲しい。
60～69 歳	女性	最近消防イベントに孫と参加した。消防隊員の一生懸命を感じた。何かを守ることは、本当に大変ですが、ほこれるものがあります。市長、色々な面々でトップに立つ方は選ばれた人です。苦労もあるでしょう多くの人口をまとめるのは大変ですが、将来に向けて本当に守らねばならない事、裕福とを感じる生活とはなにか？人の温かさが一番だと思う行動で示されていれば、他県からもそれが見えていくと思う、飯能で子育てしたいと思う若者も増えていくのではないかなと思う。人は手をつないでこそ、続くのだと信じているトップは何を見据えるのか・・・私の知る名栗出身の行政の方の行動力、地域の草取りなどにもよく参加してくれていて、仕事上も優しい言葉、笑顔で接してくれた。自然と信頼が湧く。そんな行政とのつながりが持ていければ、まちづくりもスムーズにいくと思う。民生委員の動力が市民から相談出来る(心良く)場所を設けられ、柔らぐといい。区長の仕事が大変そう(市町村のイベントに参加導入させられること)など・・・
60～69 歳	女性	ムーミンでのイメージ作りはうまく行っていると思います。ノーラも評判良いようで 虫を見に来る人も増えていますね。草刈りしてゴミを拾って不法投棄を通報したり回収したりと たかが市民ですが地味ーに協力しています。住んでいる者としてはいつまで自力で運転できるか。猿や鹿の方が村民より増えてしまうのはいつか。名栗小は維持できるのか 宅配などのインフラは維持できるのか。温暖化の豪雨で深層崩壊は起きないかなどが心配事項です。
70 歳以上	男性	地域の道路整備。観光も大事ですが、観光に来た車の給油所等身近な施設の推進も住良い市につながるのではないかな。
70 歳以上	男性	1. 道の駅等増やす 2. 道路拡張、茶内～赤沢間 3. 大型バス廃止し中型バスか市営のコミュニティバスに変更すべき。
70 歳以上	男性	いろいろな事にご苦勞されている行政さんですがどのようなことを、どのように行動しているかなどわからないことが多い。参加したいが時間、場所がよくわからない。こちらも勉強不足ではあるが??これから子どもも

		人口もへり、こまることが多くなると思う。交通キカンとしよりはつらい。その事も不安である。
70 歳以上	男性	設問と解答が漠として答えにくい個所が多いので工夫が必要ではないでしょうか。
70 歳以上	男性	・山間地域の防災体制の強化。谷津の多い山間地域は土砂くずれ等で孤立集落となる可能性がある。その時の住民との連携方法・被害状況の確認をどう対応するのか・・・？能登半島地震の教訓を活かし再構築を。・山間地域の防犯体制の強化。せめて幹線道路には防犯カメラの設置を。住民とのコンセンサスが必要だがトライしてほしい。私の家は過去 2 回空巣被害にあっていて。この 1 年間に近所で 2 軒の空巣被害あり。・ノーラ名栗の再生。あれだけの経費をかけた施設が活性化されていない。地元との融合も少ない。ここで指定業者のコンペがあると聞いた。地域活性化の為に心を持った、そして利益の出せる飯能市の業者の選定を望む。・まちづくり委員会の再生。コロナまでは積極的にタイムリーな活動（道路沿いの桜の木の剪定、幹線道路沿いの交通を阻害する樹木の剪定・河川の芦の伐採・竹の伐採 e t c）を行っていたが今は全活動していない。市の担当課と行政センターとの連携で委員会の再生を望む。（ひどい状況になっており一度現場 CHECK を）※考える時間が余り無く乱文乱筆で失礼しました。
70 歳以上	女性	若い人達の集まりの場所などをして若者の意見などを取り入れてほしいです
70 歳以上	女性	足腰が弱くなり、買物が出来ない。家まで迎えに来てもらい、車に乗せて店迄連れて行ってほしい。でも車のステップにのぼれないので乗り降りに手をかしてもらえたらありがたい。車の運転だけでなく手をかしてもらいたい。お金はそんなに払えないので 1 0 0 円～ 5 0 0 円くらいでやってもらえたらうれしい。家の中にばかり居るとよけい体の自由がきかなくなる。車によってドライブとか買い物等に連れて行ってもらえるとも助かる。寿命が少し延びるかも知れない。こんなことまちづくりの提案になるかわかりませんが書かせてもらいました。宜しく願い致します。
70 歳以上	女性	難しいことですが、ゴミゼロの清掃など、地域によっては、更に草刈や清掃が高齢者の増加によって、今後はどのように継続、展開されていくものなのでしょうか？各々に、本人の健康のみならず、配偶者の病弱などで、地域活動参加に負担を感じる状況になった時には、何か良い方法が他地域等では工夫されていることがあるのでしょうか？年代の違いがあるのかも知れませんが、年長者は無理にでも参加が自分にも周囲にも厳しく、若い層や移住者は比較的安易？簡単に欠席しやすい様に感じることもあります。大変な状況の中で参加して、地域交流の中で多少の情報交換や触れ合いを経験すると「やっぱり無理にでも出てよかった！」と思うもののいつまでも続くことではなく、参加者が少なくなっていく中で少しずつ負担を大きく感じるようになってきております。一人一人の考え方や感じ方により、優先順位がちがうのは仕方ないのと思いますが、高齢者にとっては自分の家を管理（家の中庭）することも間に合わなくなっており、より一層の「助け合いの充実、仕組み作り」の為に市政に期待する者です。どうぞ、宜しくおねがい申し上げます。
70 歳以上	女性	発案してもシリつぼみとなり継続性にとほしい 加治地区の道路整備が何年たってもないがしろになって行政のやる気のなさが前面に出てしまっている 無駄な事業や行事に一時の高揚感から継続性が認められず宣伝の努力も目に付かない、若者を遊ばせて中身の伴なわない仕事に市民の貴重な税金を費やさないでほしい。仕事し、見合った収入を見込んだ上に、公共事業に着手してもらい。始めたらそれなりに収入を得る努力をしてほしい。名栗に観光目的に来る方達がいらっしやるが良い事です生活道路を爆走して行くバイクや自転車をもう少し規制し生活道路を認識してほしい。
70 歳以上	女性	特になし

9. 地区名不記載

60～69 歳	男性	岩沢149周辺の道路状況（穴、ヒビ割れ他）が劣悪で有る。水たまり等出来足を負傷する住民多数。区画整理等で新道が作られる一方、既存道路の整備が行なわれていない。重病患者を受け入れる病院が無い。近隣の住人も全て埼玉医大で受診しているのが現状。市内には無い。
60～69 歳	男性	吾野地区にもバス路線などが出れば便利だと思います。
60～69 歳	女性	マイノリティだとか、LGBTだとか、多様性だとかいう言葉に振り回される事のない政治を行ってほしいと思います。それらの事に税金を使ってほしくないと思います。森林資源を生かせる（活用できる）企業を誘致して、廃校になった名栗中学校等を利用してほしいと思います。空き地（空き家）の草を市で管理してくれるとありがたいです。
70 歳以上	男性	ダイアブランの5市で政令市を目指すべきだと思います。そのために地域づくり交流を継続しているのだと思いますが。消防も広域化されましたし、行政も議員さんもがんばってほしいものです。
70 歳以上	男性	自治会は色々問題あるね 小さなストレス大問題に移行するね 小さなしあわせ日々幸福感につつまれる。
70 歳以上	男性	現在居住している地区の下水道整備がおどろくほど遅く、また周辺の道路整備（拡張など）他市、他地域に比べ全く進んでいない。このままでは他市などに移転したいと思う市民が出てくるのではないかと思う。
70 歳以上	-	持続可能な町づくりは、他の地域では少ない取組み施策を思い切って導入することは誰でも分かっていることだと思う。飯能市内に住んでみたいと思う子育て世代を呼び込むためには医療や教育の充実が考えられる。特に教育の充実が発進できれば人口の増加につながると思う。小学・中学から国際感覚の豊かな人材を育てる方針を取り入れる。中学校を卒業する頃には外国語でコミュニケーションができる授業を取り入れる。科目も外国語で授業することはできないだろうか。
-	女性	飯能市の住みやすさは、自然環境の豊かさだと思います。山林、平野部など太陽ソーラーなどの設置が大変ふえていると思います。自然、生態系が壊される事、非常に気になる所です。難しい事はよくわかりませんがよろしくお願いします。
-	-	山間地のまちづくりの問題について考えて下さい